

シルバーホン・ふれあいSⅡ

取扱説明書



技術基準適合認証品

このたびは、シルバーホン・ふれあいSⅡをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

1
前に
お使いになる

2
電話を使う

3
使う
留守番電話を

4
使う
ふれあい機能を

5
使う
あんしん通報を

6
使いた
便利な

7
困ったときは

8
付録

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

■本書中のマーク説明

 危険 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。	 お願い この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 お知らせ この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	 ワンポイント この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

■ご使用にあたってのお願い

本商品のご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連絡いただければ、「機器使用料」は不要となります。

本商品は、クラスB情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

- 本商品は、外国為替および外国貿易法が定める規制対象貨物に該当いたします。本商品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品と電話網の間にアダプタなどが接続された場合、アダプタなどが電話網の仕様と完全には一致しないため、本商品が正常に動作しないことがあります。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法(●P6)にしたがって消去願います。
- 本商品は、通報先への通報が確実に完了することを約束するものではありません。回線の不通や機器の故障等の可能性も想定し、本商品を用いた通報伝達経路以外の方法を別途ご用意いただくことをお勧めします。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 使用済みの電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示にしたがってください。リサイクルの推進にご協力を願います。
- 操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。

⚠ 危険

電池パックのお取り扱いについて

- 電池パック内部の液が入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池パックの充電は、本商品に装着して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス(赤)・マイナス(黒)の向きが決められています。本商品に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。間違った接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・ 火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・ 直接はんだ付けしない。
 - ・ プラス(赤)・マイナス(黒)を針金などの金属類で接触しない。
 - ・ 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
 - ・ 外装チューブ(被覆)をはがしたり、傷つけない。
 - ・ 水や海水につけたり、ぬらさない。

⚠ 警告

本商品の設置について

- 本商品や電源アダプタ、電話機コード、電話用コンセントのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタ、電話機コードのモジュラプラグ、電話用コンセントに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品や電源アダプタ、電話機コードを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・ 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所。
 - ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
 - ・ 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所。
 - ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
 - ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
- 次のような場所で設置・使用しないでください。
 - ・ 医療電気機器に近い場所。
 - ・ 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器に近い場所。
 - ・ 心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以内の位置。
- あんしん通報は、本商品を当社の提供する一般電話回線に接続した場合にご利用になれます。以下の場合は、あんしん通報が正常に行われず場合がありますので、あんしん通報が正常に行われることをあらかじめ確認してください。
 - ・ ISDN回線、IP網やCATV網に接続した場合。
 - ・ ひかり電話対応機器等のアナログポートや他の通信機器(ファクスなど)を経由して接続した場合。

本商品のお取り扱いについて

- 電源は、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。
また、半年から1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜き、電池パックを取り出して点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

●万一、煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタ、電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜き、電池パックを取り出して煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

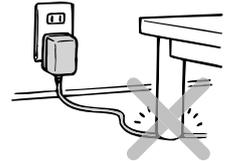
●万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や電源アダプタ、電話機コードのモジュラプラグ、電話用コンセントに異物や水などが入った場合は、電源アダプタ、電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜き、電池パックを取り出して当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
また、電話機コードのモジュラプラグがぬれた場合は、乾いても、その電話機コードを使わないでください。

●本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本体と充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜き、本体と子機の電池パックを取り出して、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

●本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご相談ください(分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります)。



●電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



●電源アダプタコードおよび電話機コードが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ、電話機コードのモジュラプラグを抜き、電池パックを取り出して当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●本商品や電源アダプタ、電話機コード、電話用コンセントに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源アダプタ、および電話機コードの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●本商品をお手入れするときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源アダプタを電源コンセントから抜き、電池パックを取り出して当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 子機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。



- 子機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切る(電池パックを外す)が持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

- 本商品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療機器の近くや病院内など使用を制限された場所では使用をしないでください。

- 本商品を移動するときは、電源アダプタ、電話機コードを抜いたことを確認してから行ってください。電源アダプタ、電話機コードが電源コンセント、電話用コンセントに差し込まれたまま移動すると、電源コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタ本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



- 本商品や電源アダプタコード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタ、電話機コードを電源コンセント、電話用コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品で指定されていない電池パックは使用しないでください。指定以外の電池パックを使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

電池パックのお取り扱いについて

- 電池パックは2年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。
- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- めれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。



注意

本商品の設置について

- 本商品を壁に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようしっかりと取り付け設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



本商品のお取り扱いについて

- 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。また、電池パックを使用しているときは、電池パックを取り出してください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

電池パックのお取り扱いについて

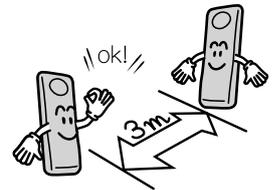
- 電池パックは、直射日光の強いところや高温多湿の場所での使用、保管は避けてください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックの充電温度範囲は0℃～40℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池パックの液がもれたり、発熱・破裂させる原因となることがあります。



本商品の設置について

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください(電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎる場合は、子機が使用できないことがあります。
- 本商品は平らな面に置いてお使いください。落下や故障の原因となることがあります。
- 硫化水素が発生する場所(温泉地)や、塩分の多いところ(海岸)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。
- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。本体(親機ユニット)と子機間の電波が飛びにくくなります。
- 周囲の環境(壁、家具など)によっては使用範囲が狭くなります。
 - ・ 本体(親機ユニット)と子機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

- 本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。
 - ・ 本体(親機ユニット)と子機間、子機と別の子機間は約3m以上離してご使用ください。
 - ・ 同じ電話回線に他のコードレスホン、またはコードレスファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
 - ・ 隣接する電話回線2本以上に、それぞれコードレスホン、またはコードレスファクスなどを1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分にとって使用できる位置を確認してからお使いください。



- 本体(親機ユニット)のアンテナは床面に対して垂直に立ててください。
 - ・ 本体(親機ユニット)と子機間で内線通話をして、雑音の入らない場所かどうかを確かめてから本体(親機ユニット)を設置してください。
- 同じ回線に他の電話機を接続(ランチ接続)しないでください。本商品の機能が使えなくなったり、正常に動作しなくなることがあります。
- 本商品のすきまから虫(ゴキブリなど)が入ると、故障の原因となることがあります。

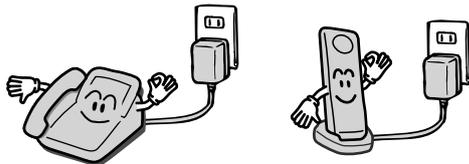
本商品のお取り扱いについて

- 電源を再度入れる場合は、電源を切った状態から5秒以上たったあとに行ってください。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、電話機コードのモジュラプラグ部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤を付けた布では絶対にふかないでください。



●ナンバー・ディスプレイや発信者番号通知のご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

●本体および充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。本商品が使えません。



●停電時は、本体を使用してください。子機は使用できません。

●アンテナは無理に回さないでください。アンテナの可動範囲は、垂直に立てた状態から前方約90°、後方約80°です。

●本商品は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使つての通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話の際には、本体のご利用をお勧めします。

●ハンズフリー通話のときは、以下の点に注意してください。

- ・マイクの前には、物などを置かないでください。
- ・マイクとの距離は50 cm以内を目安としてお話しください。
- ・マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
- ・以下のような場合、スピーカからの音が途切れることがあります。
 - ・相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - ・相手の方と同時に話し始めたとき
 - ・周囲の騒音が大きい場所に置いたとき

●ナンバー・ディスプレイや発信者番号通知を利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の用件でも拒否した電話からの着信は着信音が鳴りませんのでご注意ください。

●キャッチホンサービスをご契約になる場合には、次の点にご注意ください。

- ・キャッチホン・ディスプレイとキャッチホンⅡサービスをご利用になり、割り込み回数を「0」に設定すると通話中にキャッチホンが入らなくなりますので、番号表示されません。
- ・通話中にキャッチホン信号が入ってきたときは、必ずキャッチボタンを押して切り替えてください。他の方法ではうまく切り替わらないことがあります。

廃棄(または譲渡、返却)される場合のご注意

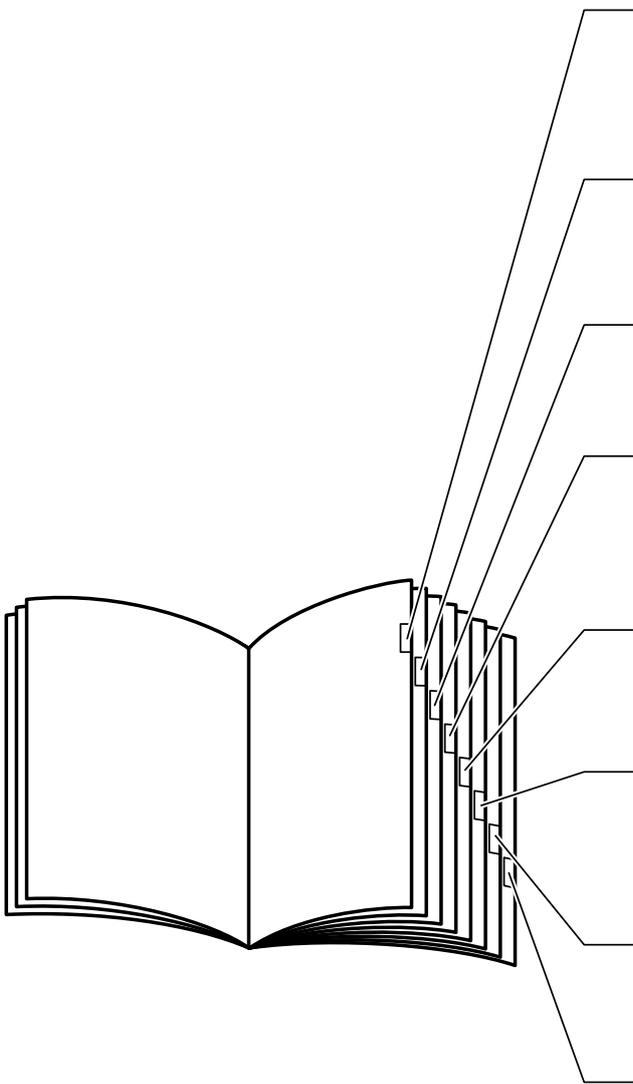
本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を下表にしたがって消去してください。

記録内容	処置(取扱説明書参照ページ)
発信履歴	●P2-31を参照し、発信履歴を全件削除してください。
着信履歴	●P2-32を参照し、着信履歴を全件削除してください。
電話帳	●P2-52を参照し、電話帳を全件削除してください。
用件録音 通話録音 お断り録音	●P3-11を参照し、録音内容を削除してください。
上記以外の情報	●P7-9を参照し、お買い求め時の状態に戻してください。

この取扱説明書の見かた

本書は下記のように構成されています。

この取扱説明書の構成

- 
- The diagram shows a stack of books with a callout line from the right side of the stack pointing to a list of eight numbered items. The items are: 1. お使いになる前に (Before using), 2. 電話を使う (Using the phone), 3. 留守番電話を使う (Using the answering machine), 4. ふれあい機能を使う (Using the touch function), 5. あんしん通報を使う (Using the safety alert), 6. 便利な使いかた (Convenient ways to use), 7. 困ったときは (When you are stuck), and 8. 付録 (Appendix).
- 1 お使いになる前に**
本商品の特長や本商品の接続方法、お使いになる前に知っておいていただきたいことについて説明しています。
 - 2 電話を使う**
着信音や受話音などの設定方法、本商品のご使用方法について説明しています。
 - 3 留守番電話を使う**
留守番電話機能を使うための手順を説明しています。
 - 4 ふれあい機能を使う**
呼気スイッチや制御スイッチなどの外部スイッチを利用した本商品のご使用方法について説明しています。
 - 5 あんしん通報を使う**
あんしん通報の通報先の登録や設定方法、あんしん通報のご使用方法について説明しています。
 - 6 便利な使いかた**
振り込め詐欺対策やいろいろな読み上げ設定、おやすみモードなどのご使用方法について説明しています。
 - 7 困ったときは**
本商品がうまく動かないなど、お困りのときにお読みください。
 - 8 付録**
文字の入力方法や本商品の仕様、保守サービスの案内などについて記載しています。

操作説明のページの構成

章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明

順番に操作を説明しています。

<サンプル>

1 前にお使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 留守通話を

6 便利な

7 困ったときは

8 付録

2 電話を使う

電話を受けるには (着信)

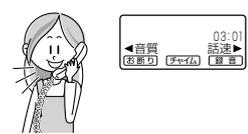
電話がかかってくると、着信音が鳴り、バックライトが点灯してハンドフリーランプが橙色に点滅します。
 ナンバー・ディスプレイ(☞P2-53)をご利用の場合は、電話をかけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示されます。ワンタッチダイヤルや電話帳に登録されている方から電話がかかってきたときは、登録している名称が表示されます。

1 着信音が鳴ったら、ハンドセットを取りあげる。

ディスプレイには「外線着信中」と表示され、ハンドフリーランプが橙色に点滅します。



2 相手の方とお話しをする。



3 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- ハンドフリーで電話を受けるには(☞P2-11)
- 相手の声が聞き取りにくいときは
本体の受話音量、受話音質、受話速度を調節してください。(☞P2-12、2-15、2-17)
- 着信音の音量を調節するには(☞P2-4)
電話がかかってきているときに音量大/音量小を押すと着信音の大きさを調節できます。
- 着信音の種類(着信パターン)を選ぶには(☞P2-5)
着信音の種類を「高音」、「標準」、「低音」、3種類のメロディ、着信読み上げから選択できます。
- 「着信あり」の表示を消すには
かかってきた電話に応答しなかったときには、ディスプレイに「着信あり」が表示されます。この表示は以下の操作で消すことができます。
① 左ボタンを押して着信履歴一覧画面を表示させる。
② 戻るボタンを押す。

お知らせ

- 暗証番号を登録していないと、外出先から用件メッセージを聞くことはできません。

お願い

- 音声がかえっている間に#を押す場合は、音声がかえり止まるように、少し長めに(目安として約2～3秒間)押してください。(電話機によってはできない場合があります。)

Q&A

- あんしん通報のときは?(☞P7-12)
- ナンバー・ディスプレイや発信履歴、着信履歴、キャッチホン・ディスプレイ、用件メッセージ再生時に表示される名称は?(☞P7-13)

ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

お知らせ

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

お願い

この表示を無視して、誤った取り扱いをする、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

「7 困ったときは」にQ&A形式で詳しく説明している事項を示しています。

本書中の記載について

本書では、電話機の名称を次のように表記しています。

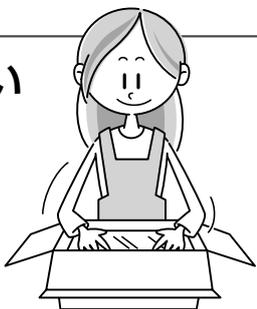
- 「シルバーホン・ふれあいS II」……………▶「本体」
- 「増設コードレス受信機」……………▶「親機ユニット」
- 「増設コードレス電話機」……………▶「子機」

8

用途別さくいん

このページは、お客様がよくご利用される使いかたやお困りになったときの参照ページをまとめています。

まず、設置したい



お使いになる前に → P1-13~1-38

電話を使いたい



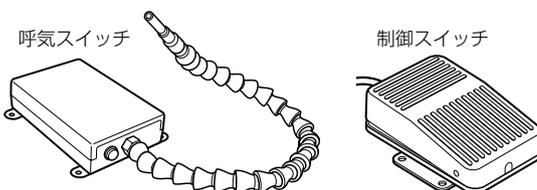
電話を使う → P2-1~2-55

留守番電話を使いたい



留守番電話を使う → P3-1~3-26

ふれあい機能を使いたい



ふれあい機能を使う → P4-1~4-40

あんしん通報を使いたい



あんしん通報を使う → P5-1~5-14

オプションを使いたい

- 呼気スイッチ(別売品)を使うには
→ ●P8-14
- 制御スイッチ(別売品)を使うには
→ ●P8-15
- ワイヤレス送信機(別売品)を使うには
→ ●P8-16
- 骨伝導ハンドセットS(別売品)を使うには
→ ●P8-17

音声操作案内を使いたい

- ダイヤル読み上げ設定
→ ●P6-16
- 名称読み上げ設定
→ ●P6-17
- メニュー読み上げ設定
→ ●P6-18



困ったときには



困ったときは → P7-1~7-14

- 全体の目次については「目次」(●P10~12)をご覧ください。
- ボタン名称については「各部の名前とはたらき」(●P1-9)をご覧ください。
- 機能名については「さくいん」(●P8-26)をご覧ください。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	1
この取扱説明書の見かた	7
この取扱説明書の構成	7
操作説明のページの構成	8
用途別さくいん	9

1 お使いになる前に

特長	1-1
ふれあい機能	1-1
あんしん通報	1-2
操作の音声案内	1-3
話しながら調節できる聞きやすい受話音	1-4
骨伝導ハンドセットS	1-4
振り込め詐欺対策	1-5
おやすみモード	1-6
セットを確認してください	1-7
別売品について	1-8
各部の名前とはたらき	1-9
接続する	1-13
電池パックを取り付ける	1-13
接続方法	1-15
携帯通話おとく設定をする	1-16
回線スイッチを変更する	1-18
横置きで使うには	1-19
横置きで使う	1-19
壁掛けアダプタをスタンドとして使う	1-19
壁掛けアダプタ(スタンド)を取り外す	1-20
壁に掛けて使うには	1-21
ディスプレイの表示について	1-23
ディスプレイ表示の操作メニューを選択するには	1-24
電話回線の種類を合わせる	1-25
日付と時刻を合わせる	1-27
携帯通話おとく設定を利用するには	1-29
携帯通話おとく設定とは	1-29
携帯通話おとく設定を設定すると	1-30
IP電話サービスと携帯通話おとく設定	1-31
携帯通話おとく設定のご注意	1-32
携帯通話おとく設定を設定する	1-33
050IP電話から携帯電話への通話設定	1-35
ボタンを押したときの音を設定する(ボタン確認音)	1-37

2 電話を使う

電話をかけるには	2-1
電話を受けるには(着信)	2-3
着信音の大きさを調節するには	2-4
着信音の種類を選ぶには	2-5
着信音を選ぶ(着信パターン)	2-5
着信の相手によって着信音を変えるには	2-7
非通知着信の着信音を変える	2-7
ハンズフリーで電話をかける、受ける	2-9
ハンズフリーで電話をかけるには	2-9
ハンズフリーで電話を受けるには	2-11
声の大きさを調節するには	2-12
受話音量を調節するには	2-12
スピーカ音量を調節するには	2-13
送話音量を調節するには	2-14
相手の声の音質を調節するには(受話音質)	2-15
相手の声の速さを調節するには(受話速度)	2-17
ワンタッチボタンで電話をかけるには	2-19
電話帳で電話をかけるには	2-20
「フリガナ検索」で相手の方を探して電話をかける	2-20
「メモリ番号検索」で相手の方を探して電話をかける	2-22
電話をかけ直すには	
(発信履歴を使って電話をかけるには)	2-25
着信履歴を使って電話をかけるには	2-28
発信履歴、着信履歴を削除するには	2-31
発信履歴を削除する	2-31
着信履歴を削除する	2-32
相手の方に待っていただくには(保留)	2-33
本体から子機へ取りつぐには(外線保留転送)	2-35
本体と子機で話すには(内線通話)	2-37
お話し中にかかってきた電話を受けるには	
(キャッチホン)	2-39
キャッチホン・ディスプレイを利用する	2-42
ワンタッチダイヤルに登録するには	2-43
ワンタッチダイヤルの発信方法を設定する	2-45
ワンタッチダイヤルを削除する	2-46
あんしんボタンの利用を設定する	2-47
電話帳に登録するには	2-48
電話帳を削除する	2-52

目次

ナンバー・ディスプレイについて.....	2-53
ナンバー・ディスプレイを利用する.....	2-54
ネーム・ディスプレイについて.....	2-55

3 留守番電話を使う

留守番電話として使うには.....	3-1
留守番電話の応答メッセージを選ぶには.....	3-3
留守をセット／解除するには.....	3-5
留守をセットする.....	3-5
留守を解除する.....	3-6
留守をセットしたまま用件を再生するには.....	3-8
用件を削除する.....	3-10
留守をセットしたときに用件を削除する.....	3-10
すべての用件録音と通話録音を削除する.....	3-11
用件を1件ずつ削除する.....	3-12
自分の声で応答メッセージを録音するには.....	3-13
リモコン操作について.....	3-15
リモコン操作の暗証番号を登録する.....	3-16
留守番のときの呼出音の回数を変える.....	3-17
外出先から用件を聞く(リモコン操作).....	3-18
外出先から留守をセットする(リモコン操作).....	3-20
外出先から留守をセットできるようにするには (遠隔留守モードセット).....	3-21
用件を転送する.....	3-22
外出先で、転送されてきた用件メッセージを聞く	3-22
転送先の電話番号を登録する.....	3-24
用件転送を設定する.....	3-26

4 ふれあい機能を使う

ふれあい機能について.....	4-1
ダイヤルスキャン.....	4-1
ハンドフリー通話時スキャン(通話時スキャン).....	4-3
高速スキャン.....	4-4
電話をかける.....	4-5
ふれあい機能のプリセットダイヤルの使いかた.....	4-5
ワンタッチダイヤルの使いかた.....	4-8
電話帳で電話をかける.....	4-10
電話をかけ直すには(リダイヤル).....	4-12

発信履歴を使って電話をかけるには.....	4-14
着信履歴を使って電話をかけるには.....	4-16
着信履歴から、ワンタッチダイヤルに登録するには	4-18
着信履歴から、電話帳に登録するには.....	4-19
声の大きさを調節するには.....	4-20
スピーカの音量を調節するには.....	4-20
送話音量を調節するには.....	4-22
電話を受ける.....	4-23
相手に待っていただく(保留).....	4-25
本体から子機へ取りつぐには(外線保留転送).....	4-26
本体と子機で話すには(内線通話).....	4-29
お話し中にかかってきた電話を受けるには (キャッチホン).....	4-31
プッシュホンサービスを利用するには (DP→PB切替).....	4-33
通話を録音する(通話録音).....	4-34
留守をセット／解除するには.....	4-35
留守をセットする.....	4-35
留守を解除する.....	4-37
スキャン速度を調節するには.....	4-38
ハンドフリー通話を延長する.....	4-39
ハンドセットを使わないときは.....	4-40

5 あんしん通報を使う

あんしん通報について.....	5-1
あんしんボタンを押すと.....	5-1
あんしん通報するには.....	5-2
自分の電話番号を登録するには.....	5-5
通報先の電話番号を登録するには.....	5-7
あんしん通報時の通話時間を設定するには.....	5-9
あんしんメッセージを録音するには.....	5-10
あんしんメッセージを選択するには.....	5-12
あんしんボタンを設定するには.....	5-14

6 便利な使いかた

振り込み詐欺対策.....	6-1
お断りする(お断りメッセージ).....	6-2
お名前を尋ねる.....	6-3
チャイムを鳴らす.....	6-3

お話しを録音する(お断り録音).....	6-4
迷惑電話を拒否するには(着信拒否).....	6-6
着信拒否番号の登録.....	6-6
非通知着信の拒否.....	6-8
電話をかけられない番号を設定するには(接続禁止)	
.....	6-10
暗証番号を入力して電話をかける.....	6-10
接続禁止の暗証番号を登録する.....	6-12
接続禁止番号の登録.....	6-13
接続禁止設定.....	6-15
ダイヤルを読み上げるには.....	6-16
名称を読み上げるには.....	6-17
メニューを読み上げるには.....	6-18
かかってきた電話に自動応答するには.....	6-19
自動応答にセットする.....	6-19
電話がかかってくると.....	6-20
自動応答の相手を設定する.....	6-21
自動応答までの呼び出し回数を設定する.....	6-23
自動応答からのハンドフリー通話時間を設定する	
.....	6-24
暗証番号を入力するまでの待ち時間を設定する	
.....	6-25
おやすみ中などの着信音を消すには(おやすみモード)	
.....	6-26
電話がかかってくると.....	6-26
おやすみモードに設定する.....	6-27
おやすみタイマを設定する.....	6-28
おやすみタイマの時間帯を設定する.....	6-29
おやすみ番号の登録.....	6-31
携帯通話おとく設定の携帯局番を設定するには...	6-33
プッシュホンサービスを利用するには(DP→PB切替)	
.....	6-35

7 困ったときは

故障かな?と思ったら.....	7-1
携帯通話おとく設定について.....	7-6
こんな音がしたときは.....	7-7
こんな表示がでたときは.....	7-8
お買い求め時の状態に戻す(初期化).....	7-9
初期化される内容.....	7-10
Q&A.....	7-12
停電のときは.....	7-14

8 付録

設定メニューについて.....	8-1
メニュー構成.....	8-3
設定項目一覧.....	8-5
文字入力について.....	8-9
電池パックを交換するには.....	8-12
呼気スイッチ(別売品)を使うには.....	8-14
接続するには.....	8-14
使いかた.....	8-14
制御スイッチ(別売品)を使うには.....	8-15
接続するには.....	8-15
使いかた.....	8-15
ワイヤレス送信機(別売品)を使うには.....	8-16
接続するには.....	8-16
使いかた.....	8-16
骨伝導ハンドセットS(別売品)を使うには.....	8-17
接続するには.....	8-17
使いかた.....	8-18
その他の別売品を使うには.....	8-20
ドアホンに应答する.....	8-20
ドアホンに呼びかける.....	8-21
外線通話中にドアホンからの呼び出しに应答する	
.....	8-22
ヘッドホンやイヤホンを使う.....	8-23
お手入れのしかた.....	8-24
用語の説明.....	8-25
さくいん.....	8-26
リモコン操作カード.....	8-30
操作早見表.....	8-32
ふれあい機能の早見表.....	8-34
主な仕様.....	8-36
保守サービスのご案内.....	8-37
保守サービスのご案内.....	8-37
故障に関するお問い合わせ.....	8-37
その他.....	8-38
補修用部品の保有期間について.....	8-38

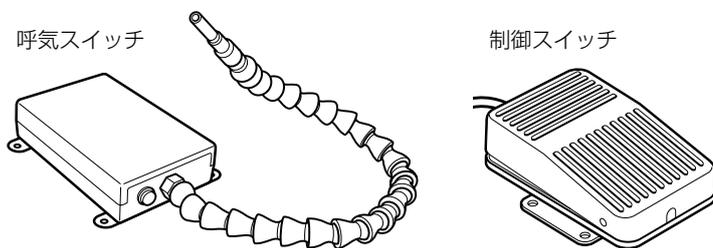
特長

●ふれあい機能 → P4-1 ~ 4-40

呼気スイッチや制御スイッチなどの外部スイッチを接続できますので、ご家族やお友達とのコミュニケーションに利用できます。

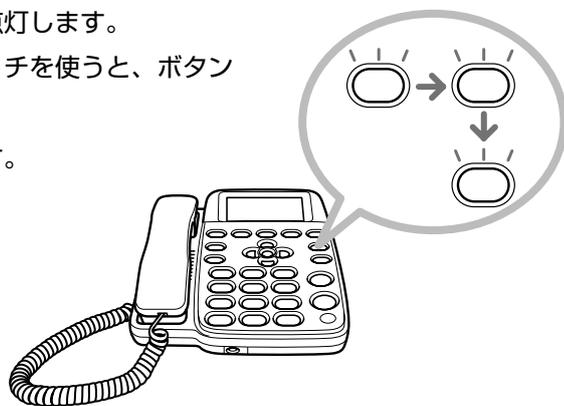
外部スイッチによる操作

外部スイッチを使って操作ができます。



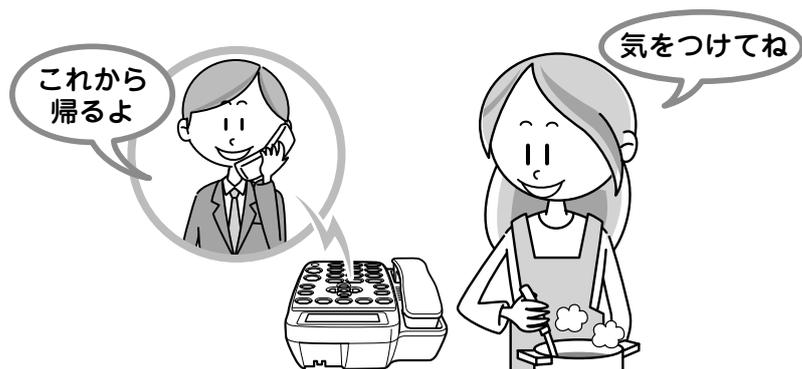
ダイヤルスキャン

本商品のダイヤルボタンなどが順番に点灯します。ボタンが点灯しているときに外部スイッチを使うと、ボタンを押したことと同じ操作ができます。ダイヤルスキャンの速さは調節できます。



ハンズフリー通話

通話先と電話がつながると、本商品のマイクとスピーカでお話しができます。また、ヘッドホンやイヤホンをお使いになることもできます。



1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 使いかた

7 困ったときは

8 付録

●あんしん通報 → P5-1 ~ 5-14

あんしん 通報

あんしん通報は、あんしんボタンを押すだけで、ご家族やお友達など、あらかじめ登録しておいた通報先に、電話をかけます。
通報先は3件まで登録できます。

あんしん メッセージ

あんしんボタンが押されたときには、警報音とともに、通報先に音声メッセージとこちらの電話番号を通知します。
メッセージを録音して使用することもできます。



ハンドフリー 通話

通報先と電話がつながると、本商品のマイクとスピーカを使って、お話しができます。

こんな方に便利です。

- ひとり暮らしのお年寄りに
- 妊娠中の方がいらっしゃるご家庭に
- お子さんが留守番をすることが多いご家庭に

特長

● 操作の音声案内



1 電話をかけるとき



2 電話帳で名前を入力するとき



3 電話番号を登録するとき



4 電話がかかってきたとき



音声案内機能では、以下の内容を音声で案内します。*1

- 機能を設定するとき
- ハンドセットを置いたままダイヤルボタンを押したとき
- 発信履歴、着信履歴*2などを読み上げます。
- ワンタッチダイヤルボタンの登録名
- 電話帳の検索結果
- 電話をかけてきた相手*2

*1 本体のみの機能です。

*2 ナンバー・ディスプレイ(●P2-53)のご契約が必要です。



- ダイヤル読み上げ設定 → ●P6-16
- メニュー読み上げ設定 → ●P6-18
- 名称読み上げ設定 → ●P6-17
- 着信読み上げ → ●P2-5

● 話しながら調節できる聞きやすい受話音

お話し中に、相手の声の大きさ、音質、速さを、お好みにより調節できます。

- 声の大きさを調節するには → ●P2-12
- 相手の声の音質を調節するには → ●P2-15
- 相手の声の速さを調節するには → ●P2-17
- 着信読み上げ → ●P2-5

① 声の大きさ



② 声の音質



③ 声の速さ

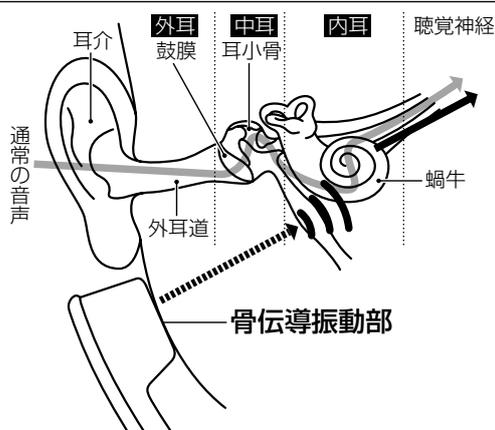


● 骨伝導ハンドセットS → ●P8-17

別売の骨伝導ハンドセットSは、騒音の大きい場所での通話や、高齢者の方や難聴の方の利用など、普通の電話機では聞こえにくい場所や状況での使用に適しています。

骨伝導のしくみ

通常、音声は鼓膜を通して受け取ります。骨伝導は音声を振動に変えて直接頭蓋骨に伝えます。これが内耳に達し、聴覚神経を通して脳に届き、音として感じます。



骨伝導ハンドセットSの使用方法

骨伝導振動部を耳または耳のまわりや頭部にあてて聞きます。聞き取りやすい位置でお使いください。



特長

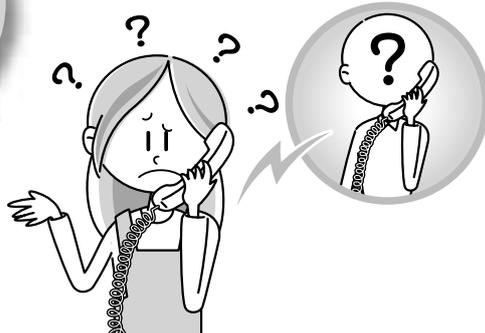
● 振り込め詐欺対策 → P6-1 ~ 6-5

モニタ機能

電話に出なくても、簡単な操作で相手の名前を尋ねます。



チャイム



通話中、電話を切りたいときにチャイムを鳴らすことで、電話を切るきっかけをつくれます。

お断りメッセージ

電話がかかってきたときや通話中に、お断りメッセージを流して電話を切ります。



お断り録音

電話がかかってきたときや通話中に、通話を録音できます。

1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利なた

7 困ったときは

8 付録

●おやすみモード → P6-26 ~ 6-32

あらかじめ設定しておけば、おやすみになりたいときや、静かに過ごしたいときに、着信音を鳴らさずに、かかってきた電話を留守番電話で受けることができます。



1 お使いになる前に

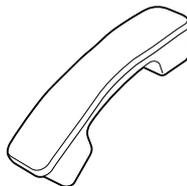
セットを確認してください

接続を始める前に、セット内容を確認してください。

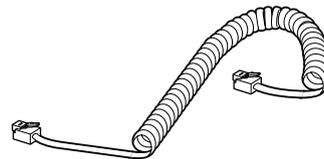
● 本体
..... 1台



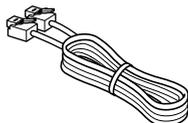
● ハンドセット
..... 1個



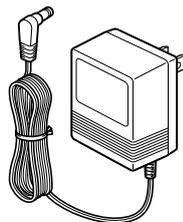
● ハンドセットコード
..... 1本



● 電話機コード
(約3 m)..... 1本



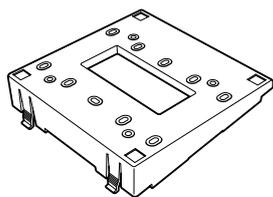
● 電源アダプタ
(本体専用)..... 1個



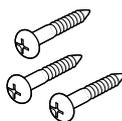
● 電池パック
(デンチパック-106) .. 1個



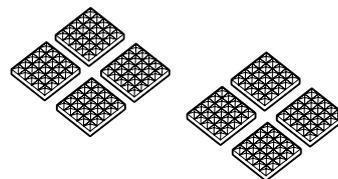
● 壁掛けアダプタ
..... 1個



● 壁掛け用木ネジ
..... 3本



● ゴム足 (4個セット)
..... 2セット



- メートルネジ(JIS ボックス用) 2本
- 取扱説明書(本書)..... 1部
- 保証書..... 1枚
- 「NTT 通信機器お取扱相談センタ」シール..... 1枚

セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合は、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

本書中の記載について

本書では、電話機の名称を次のように表記しています。

- 「シルバーホン・ふれあいS II」.....▶ 「本体」
- 「増設コードレス受信機」.....▶ 「親機ユニット」
- 「増設コードレス電話機」.....▶ 「子機」

別売品について

別売品については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

- 骨伝導ハンドセットS
- 増設コードレスセット(子機、親機ユニット)
- ふれあい・呼気スイッチS2
- ふれあい・制御スイッチS2
- 小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5受信機
- 小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機
- 電池パック-106
- 電源アダプタ(K)-105
- ドアホン
- ドアホンボックス

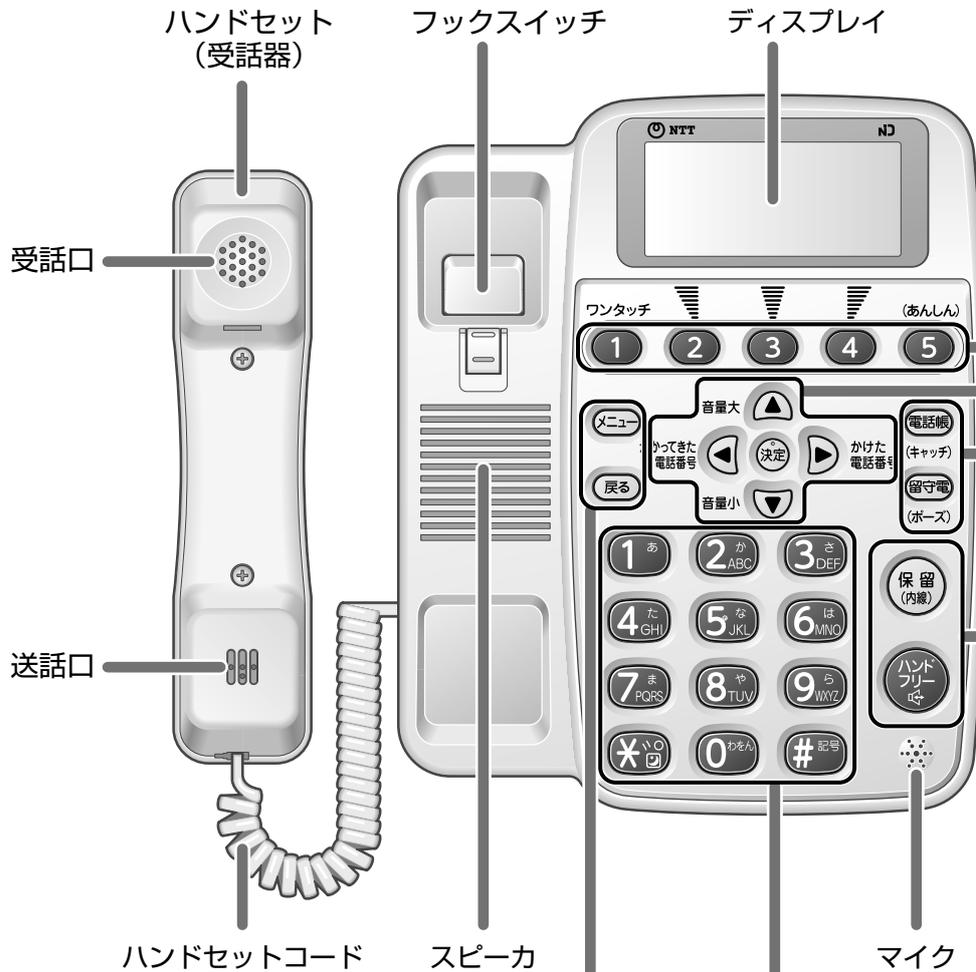


お知らせ

- 子機は、3台まで増設できます。

各部の名前とはたらき

前面

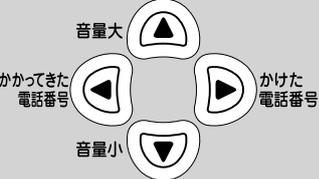


メニューボタン 	メニュー設定を行うときや、操作メニューを表示するときに使います。 (●P8-1)
戻るボタン 	文字を削除するときや、1つ前の画面に戻るとき、メニュー設定を中止するときに使います。

ダイヤルボタン 	電話をかけたり、文字を入力するときなどに使います。 ＊ボタンは、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュホンサービスを利用するときに使います。(●P6-35) ＃ボタンは、通常のダイヤル発信以外のサービスを利用するときなどに使います。
--------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※ 決定ボタン、ダイヤルボタン5に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

ワンタッチボタン (1 / 2 / 3 / 4 / 5) 	ワンタッチダイヤルで電話をかけるときに使います。(●P2-19) また、あんしん通報を使用するときには、ワンタッチボタン5をあんしんボタンとして使います。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

決定ボタン 	いろいろな機能を登録するときや、選択した項目や入力内容などを確定するときに使います。
上下左右ボタン 	カーソルの移動、画面のスクロールやかなを漢字に変換するときなどに使います。 ●上ボタン、音量大ボタン カーソルを上に移動するときや、画面のスクロールなどに使います。 また、スピーカ音量や受話音量を大きくするときなどに使います。 ●下ボタン、音量小ボタン カーソルを下に移動するときや、画面のスクロールなどに使います。 また、スピーカ音量や受話音量を小さくするときなどに使います。 ●左ボタン、かかってきた電話番号(着信履歴)ボタン カーソルを左に移動するときや、着信履歴を表示させるときなどに使います。 ●右ボタン、かけた電話番号(発信履歴)ボタン カーソルを右に移動するときや、発信履歴を表示させるときなどに使います。

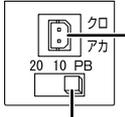
電話帳ボタン 	電話帳への登録や、電話帳を検索して、電話をかけるときに使います。(●P2-20、2-48)
キャッチボタン (キャッチ)	キャッチホンサービスを利用するときに使います。(●P2-39)
留守電ボタン 	留守をセットするとき、解除するときに使います。(●P3-5)
ポーズボタン (ポーズ)	ポーズ(約3秒のダイヤル送待時間)を入れるときに使います。(●P2-43、2-48)

保留ボタン 	相手の方とのお話を保留するときに使います。(●P2-33)
内線ボタン (内線)	内線でお話するときに使います。(●P2-37)
ハンズフリーボタン 	ハンズセットを置いたまま、電話を受けたり、かけたりするときに使います。(●P2-9)

各部の名前とはたらき

底面

電池カバー内部



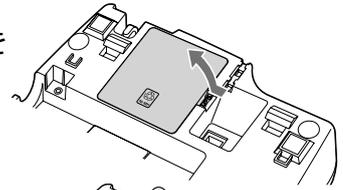
電池コネクタ

電池パックのコネクタを差し込みます。

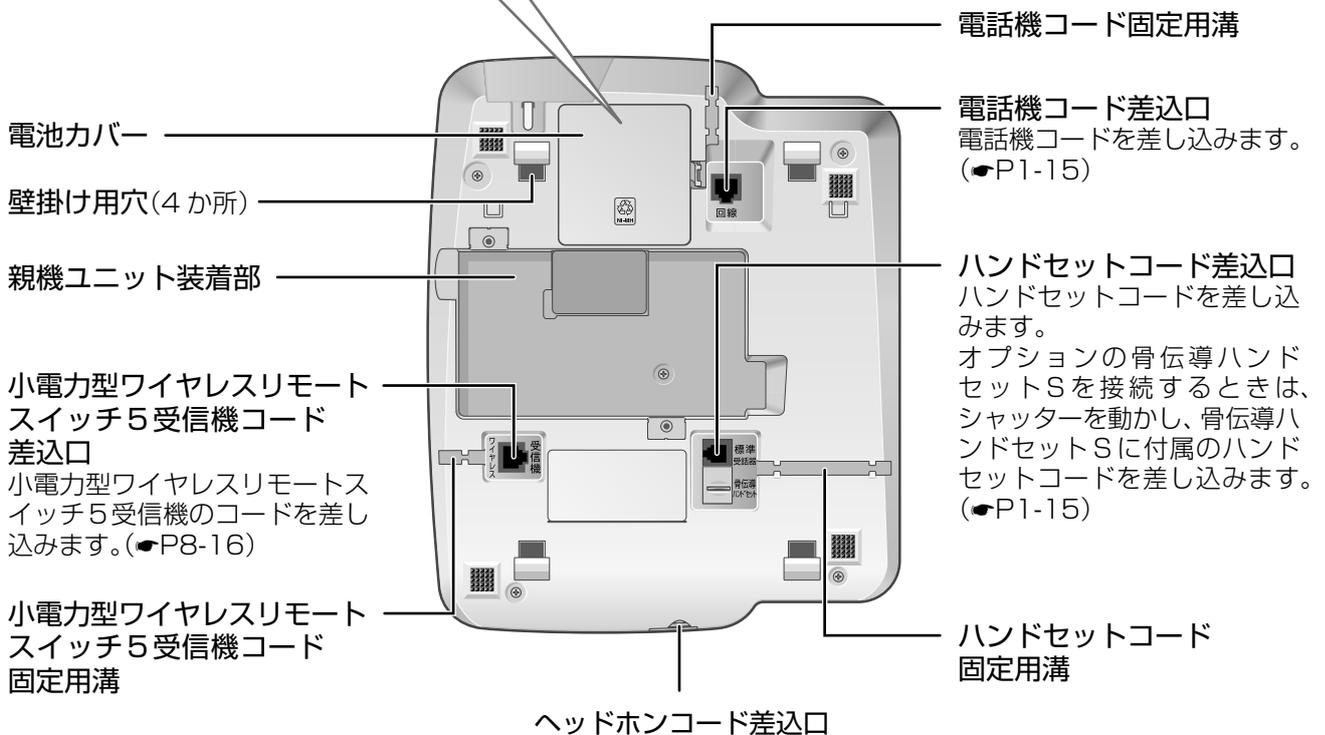
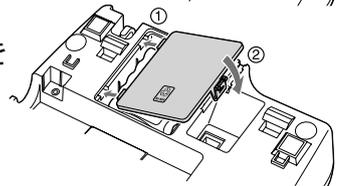
回線スイッチ

停電時のダイヤル種別を切り替えます。
20(ダイヤル回線)、10(ダイヤル回線)
または PB(プッシュ回線)に設定します。

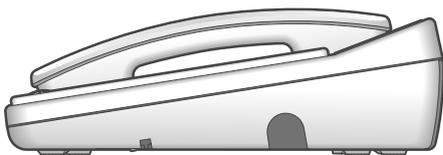
●電池カバーを開けるとき



●電池カバーを閉めるとき



右側面



背面



外部スイッチコード差入口

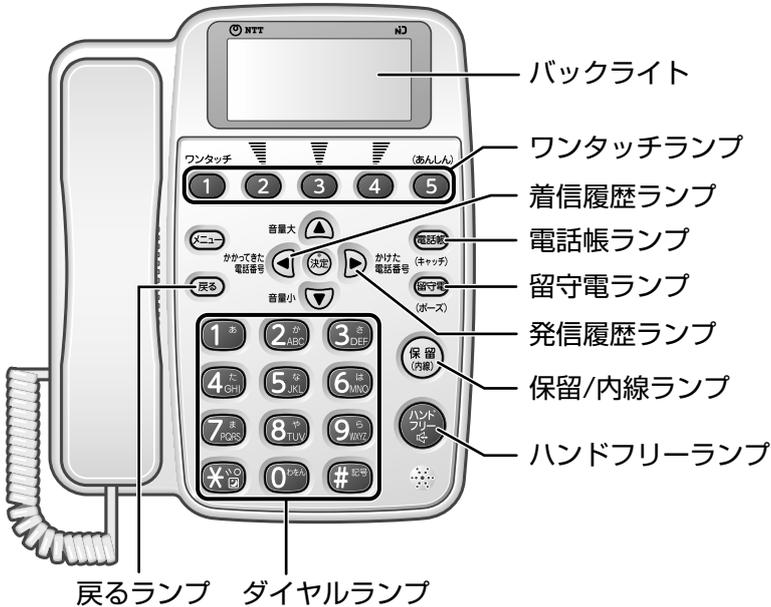
外部スイッチのコードを差し込みます。
(●P8-14、8-15)

電源アダプタ用コード固定用溝

電源アダプタコード差入口

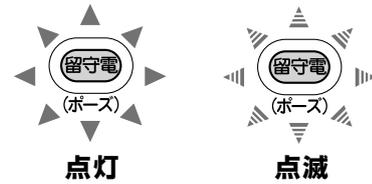
電源アダプタのプラグを差し込みます。
(●P1-15)

ランプ



ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



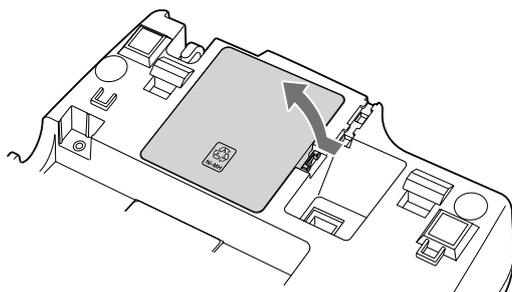
ランプの種類	ランプのつきかた	電話機の状態
バックライト	点灯	電話がかかってきたとき
		電話でお話しをしているとき(約30秒間)
		本体の操作をしているとき
		操作後、待機状態に戻ってから約6秒間
電源を入れたあとの起動中		
ダイヤルランプ	点灯	電話をかけるときに、ダイヤルボタンを押したとき
ハンドフリーランプ(橙)	点灯	ハンドフリーで通話しているとき ふれあい機能のダイヤルスキャンや通話時スキャンのとき
	点滅	電話がかかってきたとき 内線やドアホンから呼び出されたとき
ワンタッチランプ(橙)	点灯	ワンタッチボタンを押したとき ふれあい機能のダイヤルスキャンで、ワンタッチダイヤルが登録してあるとき
電話帳ランプ	点灯	ふれあい機能のダイヤルスキャンのとき
発信履歴ランプ(橙)	点灯	ふれあい機能のダイヤルスキャンのとき
着信履歴ランプ(橙)	点灯	ふれあい機能のダイヤルスキャンのとき
戻るランプ(橙)	点灯	ふれあい機能のダイヤルスキャンや通話時スキャンのとき
保留/内線ランプ	点灯	相手の方とのお話しを保留中のとき ふれあい機能のダイヤルスキャンのとき
	点滅	外線保留転送で呼び出されたとき
留守電ランプ	点灯	留守がセットされているとき
	点滅	留守セット中に新しい用件が録音されているとき

接続する

電池パックを取り付ける

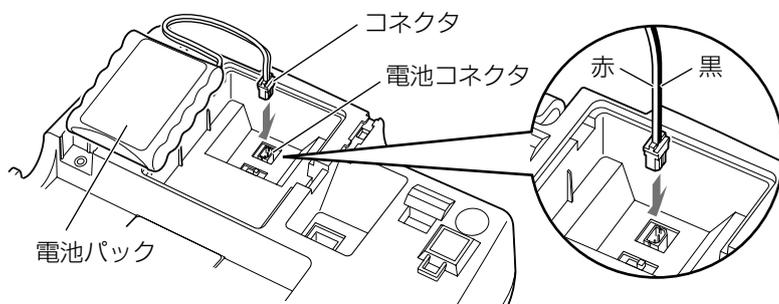
停電になったときでも本商品を利用できるようにするために、付属品の電池パックをセットします。

1 本体底面の電池カバーを開ける。



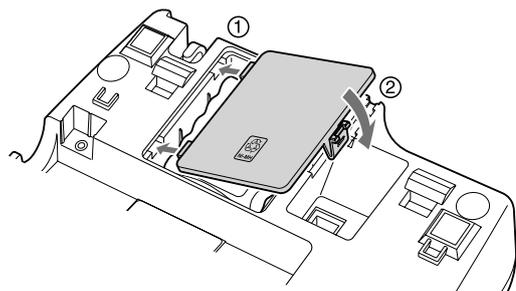
2 電池パックのコネクタを差込口に差し込み、電池パックを入れる。

コネクタは奥まで確実に差し込んでください。



3 電池カバーを閉める。

電池パックのコードを、電池カバーとケースの間に挟み込まないようにしてください。





ワンポイント

● 停電時の使用時間の目安は

電池パックが満充電の状態

- ・連続通話：約10分間
- ・待ち受けのみ：約2時間

● 充電時間の目安は

約12時間

● 電池パックの交換時期は

連続約12時間以上充電していても停電になるとすぐに動作ができなくなる時は、新しい電池パックと交換してください。



お知らせ

- 「接続方法」手順④(●P1-15)で電源アダプタを電源コンセントに差し込むと、電池パックの充電が始まります。
- 電池パックの電池残量があるときは、手順2で電池パックのコネクタを差込口に差し込むと電話回線の自動設定を開始し、音声ガイドが「電話回線を接続してください。」とお知らせすることがあります。
「接続方法」手順②(●P1-15)で電話機コードを、本体の電話機コード差込口と電話用コンセントに差し込むと、電話回線の自動設定を始めます。



お願い

- 電池カバーを取り付けるときに、電池パックのコードを電池カバーとケースの間に挟み込まないようにしてください。
- 電池パックのコードを無理に引っ張ったり、コネクタを無理に差し込んだりしないでください。
- 初めてお使いになるときや電池パックを交換したときは、必ず12時間以上充電してください。
12時間以上充電する前に停電になった場合は、電池パックで動作しないことがあります。
- 電池パックの取り付けは、あらかじめ静電気を除去してから行ってください。

接続する

接続方法

この電話機は、利用している電話回線の種類を自動的に設定します。

※ 子機を使用する場合は、接続をする前に、本体底面に親機ユニットをセットしてください。詳しくは、増設コードレスセットの取扱説明書をご覧ください。

① ハンドセットコードを本体のハンドセットコード差込口とハンドセットに差し込む。コードはハンドセットコード固定用溝に引っかけて固定する。

② 電話機コードを、本体の電話機コード差込口と電話用コンセントに差し込む。コードは電話機コード固定用溝に引っかけて固定する。
※電話機コードの接続は、④の電源アダプタを電源コンセント(AC100V)に差し込む前に行ってください。

③ 電源アダプタのプラグを電源アダプタコード差込口(DC12V)に差し込む。コードは電源アダプタコード固定用溝に引っかけて固定する。

④ 電源アダプタを電源コンセント(AC100V)に差し込む。自動的に電話回線の種類を判別して設定します。

電話回線の種類を判別しています

⑤ 電話回線の自動設定が終わると、携帯通話おとく設定の画面が表示されますので、「設定方法」(P1-16)へ進みます。

● ハンドセットコードや電話機コードを差し込むとき

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

● ハンドセットコードや電話機コードを引き抜くとき

レバーを押さえながら引き抜いてください。

📎 お知らせ

- 音声ガイドが「電話回線を接続してください。」とお知らせしたときは、電話機コードを接続してください。もう一度、電話回線の自動設定を始めます。
- 電話回線の種類を自動で設定中に電話がかかってきたときは、着信音は鳴らず、電話は受けられません。

携帯通話おとく設定をする

電話回線の自動設定が終わると、携帯通話おとく設定の画面が表示されます。

「携帯通話おとく設定」をすると、本商品から携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者識別番号を付けてダイヤルすることができます。(●P1-29)

設定方法

電話回線の種類の設定が終わると、携帯通話おとく設定の画面が表示されます。

携帯電話への発信が便利になる設定をします



携帯通話を利用しますか？
1: 利用する
2: 利用しない

- 1 上下ボタンで「1：利用する」または「2：利用しない」を選択して、**決定**を押す。

- 「1：利用する」：携帯通話おとく設定をするとき

手順2へ進みます。

1: NTT東日本
2: NTT西日本
3: その他の事業者
▲▼で選択[決定]押す

- 「2：利用しない」：携帯通話おとく設定をしないとき

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示され、カレンダー・時計表示(待機画面)が表示されます。

「2：利用しない」を選択しても、あとで設定できます。(●P1-33)

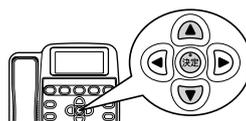
設定しました



1月1日(土)
午前0時00分

- 2 上下ボタンで事業者を選択して、**決定**を押す。

「1：NTT東日本」
「2：NTT西日本」
「3：その他の事業者」



現在IP電話サービスを契約中ですか？
1: 契約中
2: 未契約

- 3 上下ボタンで「1：契約中」または「2：未契約」を選択して、**決定**を押す。

- 「1：契約中」：IP電話サービスを契約中のとき

手順4へ進みます。

解除番号をどうぞ
0000
入力後、[決定]押す

- 「2：未契約」：IP電話サービスを未契約のとき

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示され、カレンダー・時計表示(待機画面)が表示されます。

「2：未契約」を選択しても、あとで設定できます。(●P1-35)

設定しました



1月1日(土)
午前0時00分

接続する

- 4 戻るボタンを4回押し、登録されている解除番号を消去する。



解除番号をどうぞ

入力後、[決定]押す

- 5 ダイヤルボタンで解除番号(4桁の数字)を入力し、**決定**を押す。

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示され、カレンダー・時計表示(待機画面)が表示されます。



設定しました



1月1日(土)
午前0時00分

- ディスプレイに次の画面が表示されたときは

電池のふたを開けて
回線スイッチを [PB]
に変更してください

電池のふたを開けて
回線スイッチを [20PP]
に変更してください

電池のふたを開けて
回線スイッチを [10PP]
に変更してください



「回線スイッチを変更する」(P1-18)
へ進みます。



ワンポイント

- IP電話サービスをご利用のときは

IP電話サービスとは、インターネットを利用した電話のことです。最近、IP電話が利用している通信プロトコルからVoIPともいわれます。IP電話サービスを契約している電話機からも、携帯通話おとく設定を利用できます。携帯通話おとく設定を利用する場合は、IP電話サービスを一時解除する必要がありますので、手順3で解除番号を登録してください。

解除番号は、IP電話サービスをご契約時に、IP電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。

携帯通話おとく設定に解除番号を設定しておけば、携帯電話へ電話をかけるときに、常に解除番号もダイヤルの最初に自動付与することができ、IP電話サービスをご利用の方も、簡単に携帯通話おとく設定を利用できます。



お知らせ

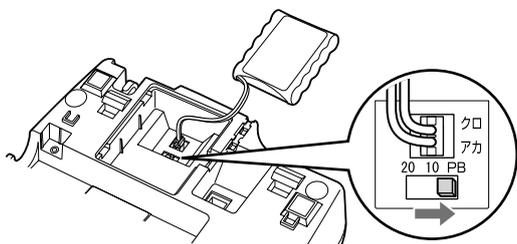
- 携帯通話おとく設定は、お買い求め時は「1：利用する」に設定されています。
- 手順2で「3：その他の事業者」を選択して、**決定**を押すと事業者識別番号入力画面が表示されますので、事業者識別番号(●P1-29)を入力し、**決定**を押します。
- IP電話サービスの設定は、お買い求め時は「未契約」に設定されています。
- 解除番号は、お買い求め時は「0000」が設定されています。
- 解除番号を入力しないで**決定**を押すと、「0000」が解除番号となります。
- 設定中に電話をかけることはできません。
- 設定中に電話がかかってきたときは、着信音は鳴らず、電話は受けられません。
- 携帯通話おとく設定は、お買い求め後、初めて電源を入れたときに行います。

回線スイッチを変更する

● ディスプレイに次の画面が表示されたとき

電池のふたを開けて
回線スイッチを [PB]
に変更してください

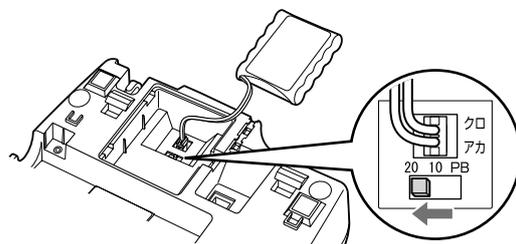
回線スイッチを PB (プッシュ回線) に
設定します。



● ディスプレイに次の画面が表示されたとき

電池のふたを開けて
回線スイッチを [20PP]
に変更してください

回線スイッチを 20 (ダイヤル回線) に
設定します。



ワンポイント

- ディスプレイに「電池のふたを開けて回線スイッチを [10PP] に変更してください」と表示されたときは回線スイッチを 10 (ダイヤル回線) に設定します。
- ディスプレイの表示に合わせて回線スイッチを切り替えないと
停電時に電池パックの電池残量がなくなった場合に、電話をかけることができません。



お知らせ

- 本商品には電源を入/切するスイッチがありません。電源アダプタを接続すると、電源が入ります。
- 電話回線のコンセントがモジュラジャック式でない場合は、工事が必要です。局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。



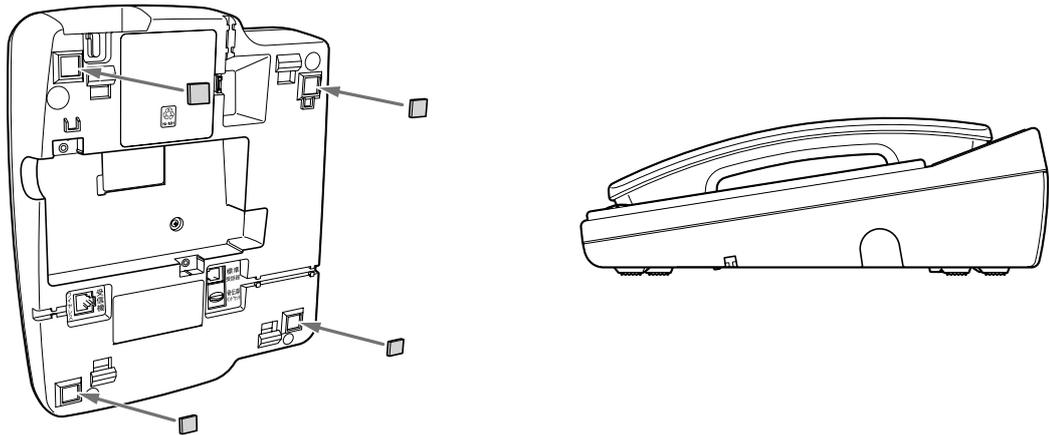
お願い

- 本商品を接続する回線には本商品のみを接続し、他の電話機などをブランチ接続しないでください。
- ひかり電話やISDN回線をご使用になっているときは、接続したひかり電話対応機器やターミナルアダプタ(TA)に合わせて電話回線の種類を合わせてください。(☛P1-25)
接続するひかり電話対応機器やターミナルアダプタ(TA)の種類によっては、回線の自動設定が正しく動作しないことがあります。

横置きで使うには

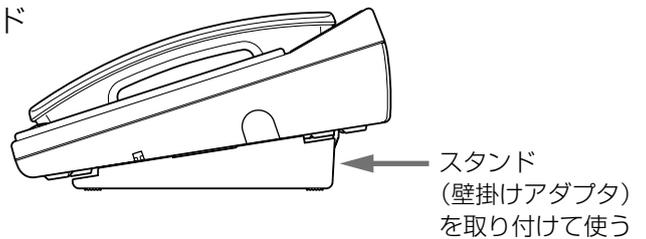
横置きで使う

本商品を横置きで使用するときは、付属品のゴム足(4個)を本体底板に貼り付けてください。

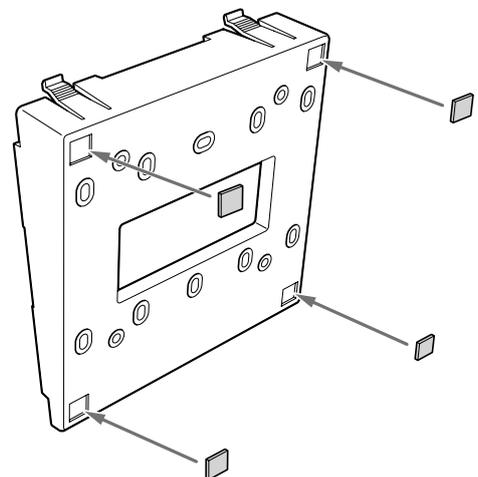


壁掛けアダプタをスタンドとして使う

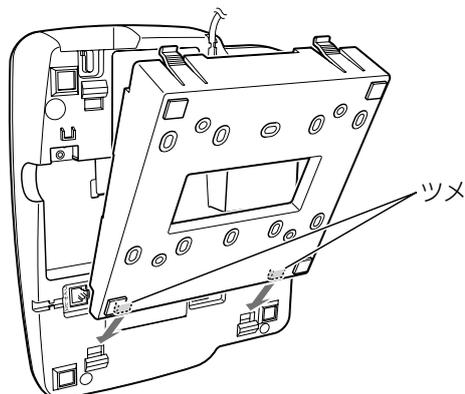
本商品の壁掛けアダプタは、横置き時にはスタンドとして取り付けることができます。



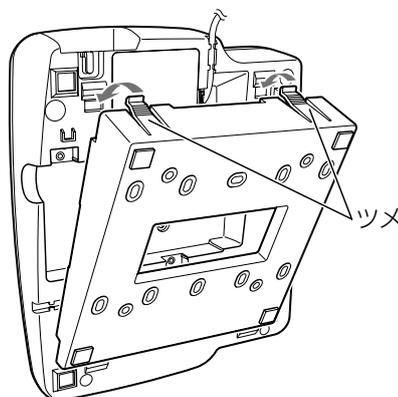
1 付属品のゴム足(4個)を、壁掛けアダプタ(スタンド)に貼り付ける。



- 2 スタンドの短い方のツメ(2か所)を本体底板の手前側の穴(壁掛け用穴2か所)に差し込む。

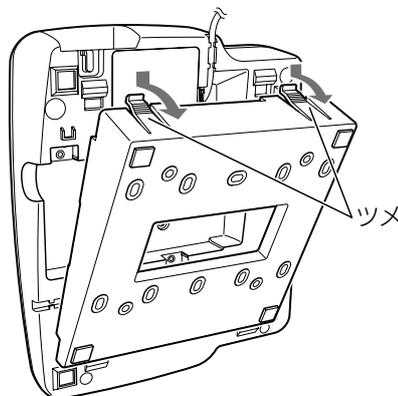


- 3 スタンドの長いツメ(2か所)を軽く押しながら本体底板の電池カバー側の穴(壁掛け用穴2か所)に差し込む。



壁掛けアダプタ(スタンド)を取り外す

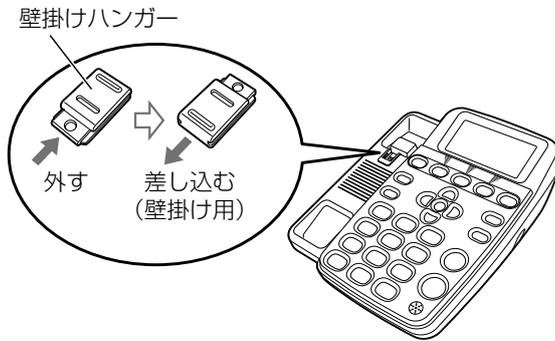
- 1 スタンド取り外すときは、スタンドの長いツメ(2か所)を軽く押しながらスタンドを取り外す。



壁に掛けて使うには

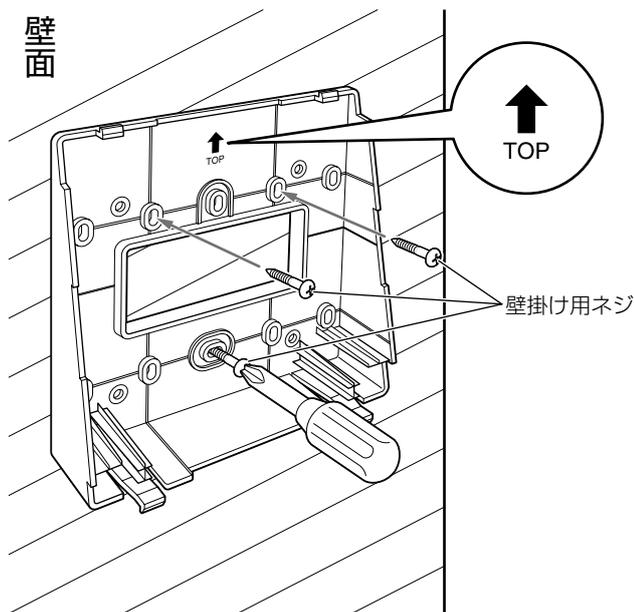
本商品は、壁に掛けて使うことができます。

1 壁掛けハンガーを外し、逆向きに差し込む。



2 本体を掛ける壁に、付属品の壁掛け用木ネジ3本で、壁掛けアダプタを取り付ける。

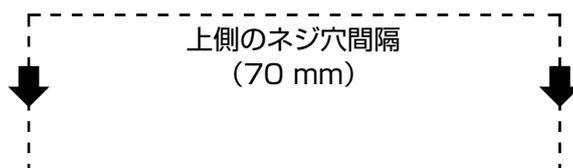
壁掛けアダプタの↑TOPの表示を上にして、取り付けます。(上側のネジ穴間隔70 mm)



お知らせ

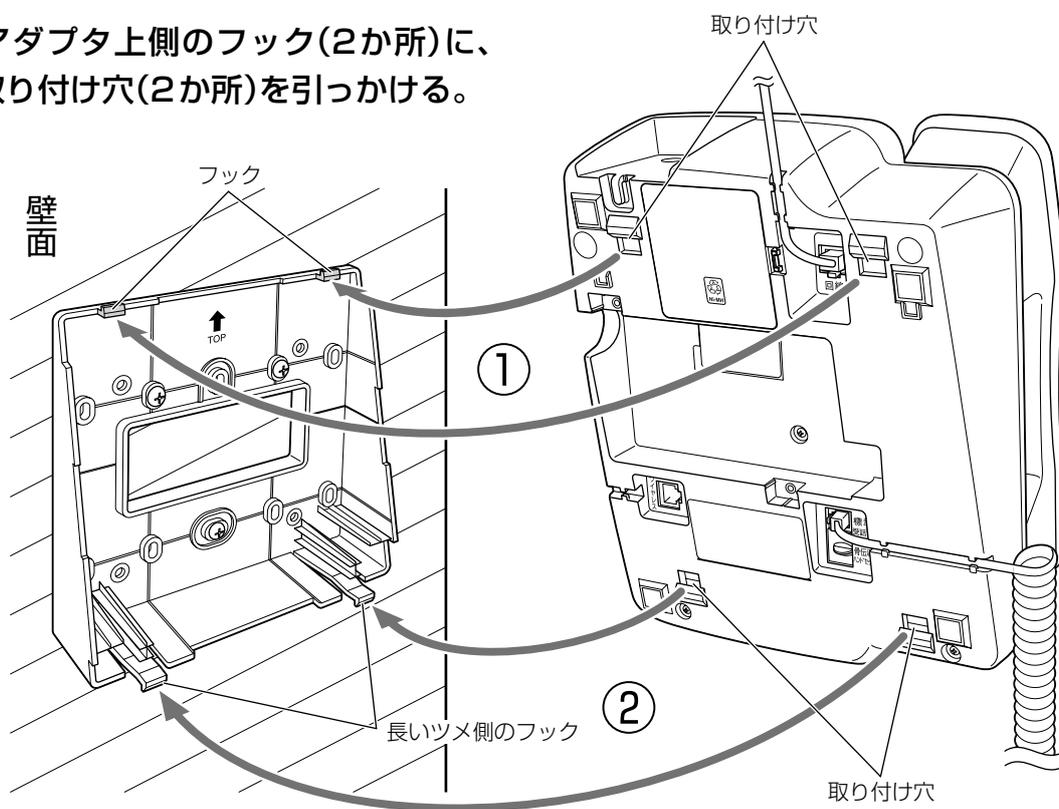
- 直接壁や柱に取り付ける場合は、壁掛け用木ネジをご使用ください。
- JISボックス(JIS C8340:1999年)に取り付ける際は、メートルネジをご使用ください。
- JISボックスの大きさに合わせてネジ取り付け位置を調整してください。

壁に取り付ける際、上側の木ネジ2本はこの矢印の間隔に取り付けてください。



3 壁に掛ける。

- ① 壁掛けアダプタ上側のフック(2か所)に、
本体の取り付け穴(2か所)を引っかける。

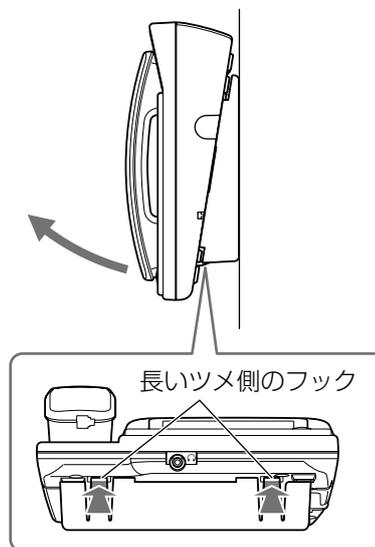


- ② 本体底面を軽くアダプタに押しつけて固定する。



ワンポイント

- 壁から取り外すときは
壁掛けアダプタの長いツメ側のフック(2か所)を上押ししながら、
本体下側を手前に引いて、壁掛けアダプタから外します。
- アームやマウントに取り付けるには
壁掛けアダプタのネジ穴間隔はVESA規格に準拠していますので、
VESA規格(取り付け穴間隔 100 mm)に対応したアームやマウン
トに取り付けることができます。

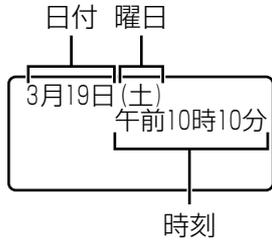


注意

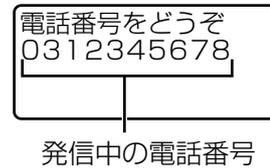
- ドアの近くやベニヤ板などの薄い板壁、ボード板(石膏板)などの壁に本商品を取り付けしないでください。振動や自らの重みで落下して、けが、破損の原因となることがあります。

ディスプレイの表示について

●カレンダー・時計表示(待機画面)例



●ダイヤル発信中表示例



●ディスプレイ表示例

<p>通話中のとき</p>	<p>電話帳検索中のとき</p> <p>カーソル</p>	<p>機能選択中のとき</p> <p>カーソル</p>
<p>新着の表示</p>	<p>留守をセットしたとき</p>	<p>おやすみモード中のとき</p>
<p>ナンバー・ディスプレイを設定しているとき</p>	<p>外線着信音を鳴らさないとき</p>	<p>あんしん通報中のとき</p> <p>通報先</p>

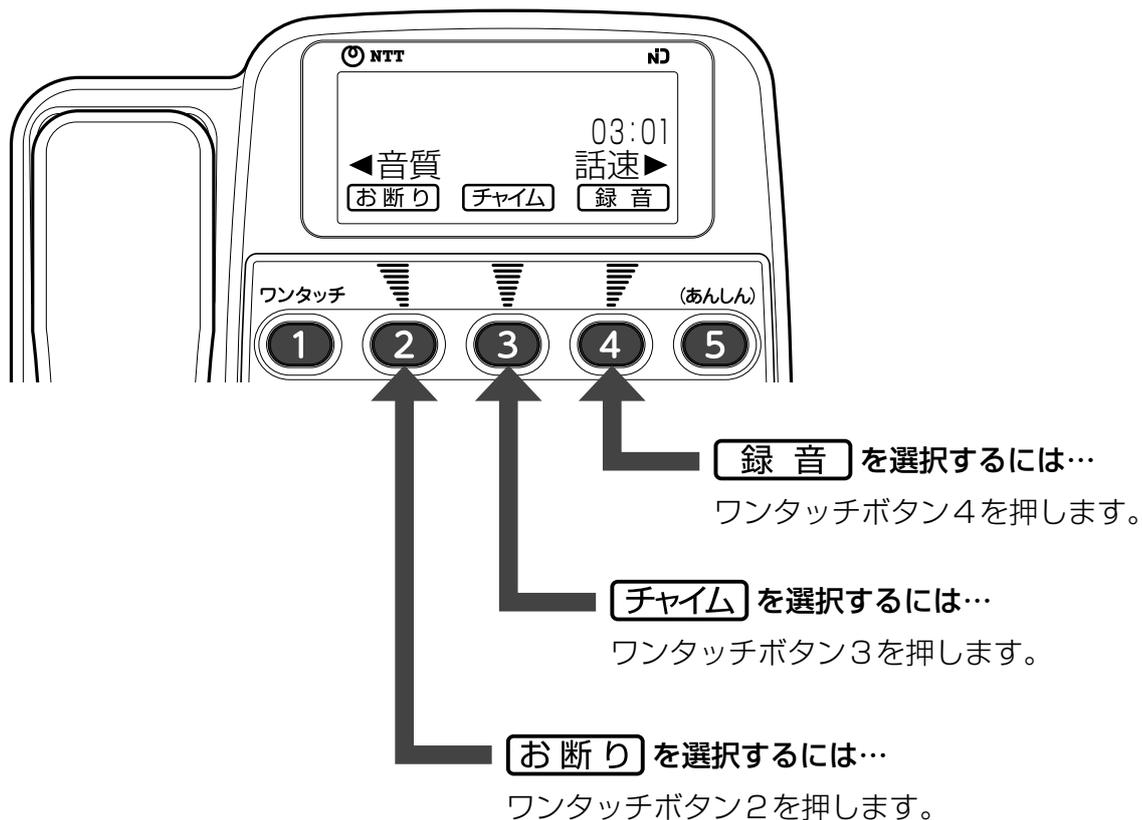
・新着表示の「着信あり」は、電話を受けなかった着信があることをお知らせします。
留守番電話が応答したときは表示しません。

●ふれあい機能を利用しているときの表示例

<p>電話番号を入力したとき</p>	<p>かかってきた電話番号ランプが点灯しているとき</p>	<p>お話し中にスピーカ音量を変更しているとき</p> <p>送話音量: 標準 小さく 大きく 送話</p>
--------------------	-------------------------------	------------------------------------------------------------

ディスプレイ表示の操作メニューを選択するには

ディスプレイの下段に表示される操作メニューから、設定などができます。
メニューを選択するには、ワンタッチボタンを押します。



電話回線の種類を合わせる

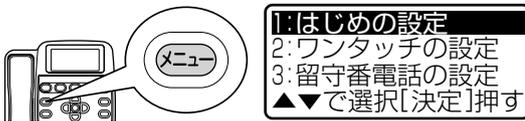
本商品は、自動的に電話回線の種類を判別して設定しますが(●P1-15)、以下のようなときには、電話がかけられなくなることがあります。

- 回線の自動設定ができなかったとき
- 電話回線の種類を変更されたとき
- ひかり電話対応機器やISDN回線のターミナルアダプタ(TA)に接続したとき

このようなときには、下記の手順にしたがって電話回線の種類を合わせてください。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



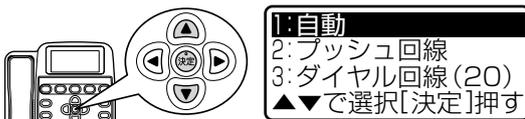
2 上下ボタンで「1：はじめの設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「2：回線種別設定」を選択して、決定ボタンを押す。

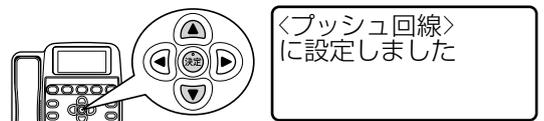
回線種別設定画面が表示されます。



4 上下ボタンで電話回線の種類を選択して、決定ボタンを押す。

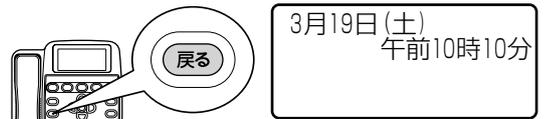
- 「1：自動」
- 「2：プッシュ回線」
- 「3：ダイヤル回線(20)」
- 「4：ダイヤル回線(10)」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。
「1：自動」を選択した場合は、自動的に回線を識別して、回線種別に設定します。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。





ワンポイント

● 回線が接続されていないときは

手順4で「1：自動」を選択して、**決定**を押すと電話回線の自動識別を開始します。このとき回線が接続されていないと、「電話回線を接続してください。」とお知らせします。

- ディスプレイに「電池のふたを開けて回線スイッチを[PB]に変更してください」と表示されたときは(●P1-18)
- ディスプレイに「電池のふたを開けて回線スイッチを[20PP]に変更してください」と表示されたときは(●P1-18)
- ディスプレイに「電池のふたを開けて回線スイッチを[10PP]に変更してください」と表示されたときは(●P1-18)



お知らせ

- お買い求め時は、「1：自動」に設定されています。
- 転居などにより、電話回線の種類がわからないときは手順4で「1：自動」を選択するか、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 手順4で「1：自動」を選択して、**決定**を押したときは、電話回線の種類が自動的に設定されるまで使用できません。電話がかかってきたり、ドアホンから呼び出されても、着信音が鳴らないことがあります。
- ひかり電話やISDN回線をご使用になっているときは、接続したひかり電話対応機器やターミナルアダプタ(TA)に合わせて電話回線の種類を合わせてください。(●P1-25)



- 登録・設定中に電話がかかってきたときは？(●P7-13)
- 一つ前の画面に戻るには？(●P7-13)
- 設定項目の選択は？(●P7-13)
- 操作をしないと？(●P7-12)
- 登録・設定を中止するには？(●P7-12)
- あんしん通報のときは？(●P7-12)

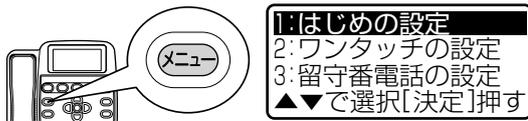
日付と時刻を合わせる

ご使用になる前に、日付と時刻を合わせてください。

お買い求め時は、「2011年01月01日00時00分」に設定されています。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「1: はじめの設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「1: 日付と時刻の登録」を選択して、決定を押す。

日付と時刻の登録画面が表示されます。



4 日付と時刻をダイヤルボタンで入力する。

西暦は2099年まで入力できます。間違えたときは、左右ボタンでカーソルを移動して、ダイヤルボタンで入力します。



5 決定を押す。

日付表示設定画面が表示されます。



● 設定できない数字を入力したときは、「ピピピピ」とエラー音が鳴ります。

6 上下ボタンで日付の表示を選択して、決定を押す。

「1: 表示する」
「2: 表示しない」

「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



携帯通話おとく設定を利用するには

携帯通話おとく設定とは

固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、「携帯電話番号」の前に「事業者識別番号」を付加してダイヤルする携帯通話おとく設定を利用すると、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスです。

ひかり電話サービスをご利用の場合、携帯通話おとく設定はご利用いただけません。

●設定できる事業者は以下の通りです。

- NTT東日本(0036)
- NTT西日本(0039)
- その他

お申し込み手続きは不要です。

例) NTT東日本のサービスを利用するには



0036 + 090-XXXX-XXXX
 (事業者識別番号) (携帯電話番号)

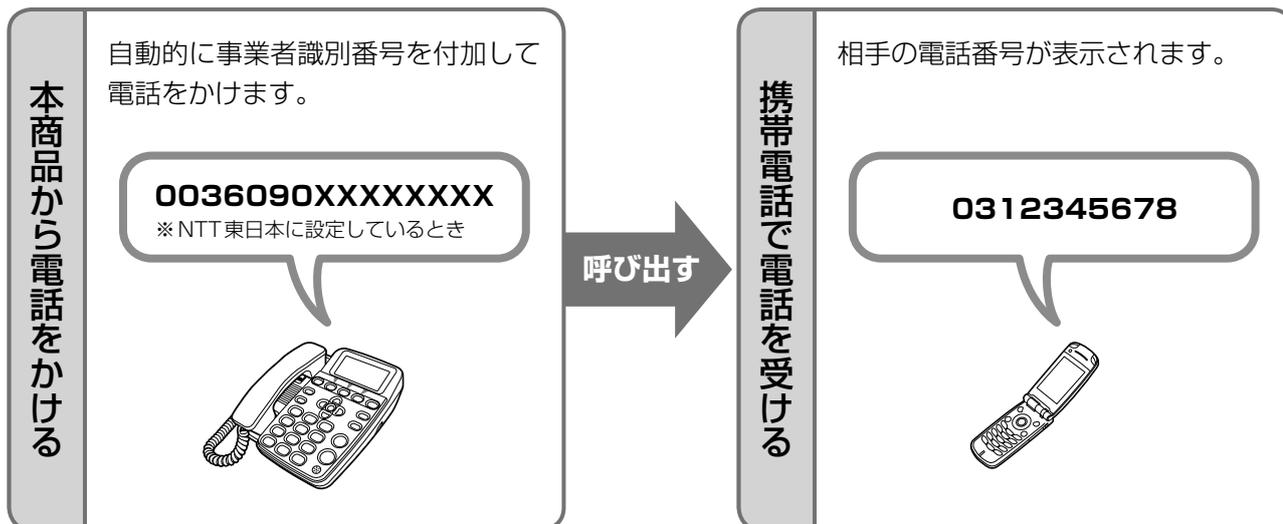


お知らせ

- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プランなどによっては、料金が異なります。各固定電話事業者へお問い合わせください。
- PHSへの通話はご利用いただけません。携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用いただけないことがあります。

携帯通話おとく設定を設定すると

携帯通話おとく設定を設定すると、本商品から携帯電話に電話をかけるときには、自動的に事業者識別番号が付加されます。



お知らせ

- 次のときに携帯電話番号にかける場合もご利用になれます。
 - ・ 相手の電話番号をダイヤルしてかけるとき
 - ・ 「184」「186」などを付加しているとき（「184」などの非通知設定で電話をかけたときは、携帯電話に電話番号は表示されません）
 - ・ 発信履歴からかけ直すとき
 - ・ 電話帳、ワンタッチダイヤルからかけるとき
 - ・ 用件転送先を呼び出すとき（用件転送ご利用時）
 - ・ あんしん通報のとき
 - ・ 着信履歴からかけ直すとき（ナンバー・ディスプレイ契約時）
- IP電話サービスをご利用の方も、この機能を利用できます。

携帯通話おとく設定を利用するには

IP電話サービスと携帯通話おとく設定

固定電話から携帯電話へ電話をかけるとき、IP電話利用の設定によりダイヤルの方法が違います。

● IP電話サービスをご利用でないお客様

(「050IP電話への通話設定」(P1-35)で「利用しない」を選んだとき)

用途	利用方法
携帯通話おとく設定を利用して発信するとき	090-XXXX-XXXX または 080-XXXX-XXXX 携帯電話番号をダイヤルする。
一時的に携帯通話おとく設定を解除して発信するとき	1111-090-XXXX-XXXX または 1111-080-XXXX-XXXX <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 携帯通話おとく設定 解除番号 携帯通話おとく設定 解除番号 </div> 携帯電話番号の前に、携帯通話おとく設定解除番号「1111」を付けてダイヤルする。

● IP電話サービスをご利用になられているお客様

(「050IP電話への通話設定」(P1-35)で「利用する」を選んだとき)

用途	利用方法
携帯通話おとく設定を利用して発信するとき	090-XXXX-XXXX または 080-XXXX-XXXX 携帯電話番号をダイヤルする。
一時的に携帯通話おとく設定を解除してIP電話網経由で発信するとき	1111-090-XXXX-XXXX または 1111-080-XXXX-XXXX <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 携帯通話おとく設定 解除番号 携帯通話おとく設定 解除番号 </div> 携帯電話番号の前に、携帯通話おとく設定解除番号「1111」を付けてダイヤルする。 (*2)
一時的に携帯通話おとく設定を解除して加入電話網経由で発信するとき	1111-0000-090-XXXX-XXXX または 1111-0000-080-XXXX-XXXX <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 加入電話選択番号*1 携帯通話おとく設定解除番号 加入電話選択番号*1 携帯通話おとく設定解除番号 </div> 携帯電話番号の前に、携帯通話おとく設定解除番号「1111」と加入電話選択番号*1を付けてダイヤルする。

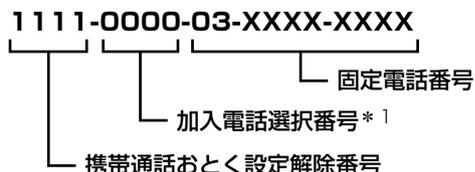
*1 加入電話選択番号は、IP電話サービスご契約時に、IP電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号で、「0000」は例です。ご利用のIP電話サービスに合わせてダイヤルしてください。

*2 携帯通話おとく設定解除番号「1111」と加入電話選択番号が同一のときは、携帯通話おとく設定解除番号を優先します。



お知らせ

- 加入電話網経由で固定電話に発信するとき (IP 電話サービスをご利用になられているお客様)



固定電話番号の前に、携帯通話おとく設定解除番号「1111」と加入電話選択番号*1を付けてダイヤルする。

*1 加入電話選択番号は、IP 電話サービスご契約時に、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号で、「0000」は例です。

携帯通話おとく設定のご注意

- 携帯通話おとく設定は、携帯電話への発信のみに動作します。
- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プラン等によっては、一部お安くならないことがあります。
- 停電時に電池パックの電池残量がなくなると、携帯通話おとく設定は利用できません。
- 携帯通話おとく設定を設定したときでも、「1111」(携帯通話おとく設定解除番号)を付けてダイヤルすると、その通話に限り、携帯通話おとく設定を解除して電話をかけることができます。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など、一部ご利用いただけない番号があります。このときは、「1111」(携帯通話おとく設定解除番号)を付けてダイヤルしてください。
- 携帯通話おとく設定をご利用時は「184」や「186」のあとにポーズを入力しないでください。ポーズを入力すると携帯通話おとく設定が正しく動作しないことがあります。
- IP 電話サービスをご利用時、接続するひかり電話対応機器やターミナルアダプタ(TA)などの状態によっては、携帯通話おとく設定が正しく動作しないことがあります。
- 携帯通話おとく設定がはたらくときは、ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえないことがあります。これは本商品が事業者識別番号の付与判定を行っているためであり、故障ではありません。
- 携帯通話おとく設定は、電話をかけるときに有効な機能ですが、お話し中にキャッチホンを利用してお話しする相手を代えるとき(三者通話ご利用など)には、携帯通話おとく設定は動作しません。
- PHS への通話はご利用いただけません。



お知らせ

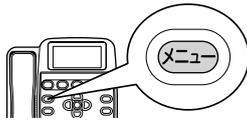
- プリセットダイヤルで入力できる電話番号は最大32桁ですが、携帯通話おとく設定の事業者識別番号はそれに含まれません。
- 事業者識別番号や加入電話選択番号は、ディスプレイには表示されません。また発信履歴にも記録されません。

携帯通話おとく設定を利用するには

携帯通話おとく設定を設定する

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択[決定]押す

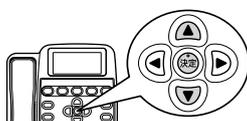
2 上下ボタンで「1: はじめの設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



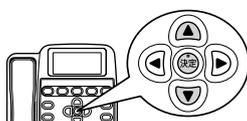
1: 日付と時刻の登録
2: 回線種別設定
3: 携帯通話おとく設定
▲▼で選択[決定]押す

3 上下ボタンで「3: 携帯通話おとく設定」を選択して、決定を押す。



1: 携帯への通話設定
2: 050IP電話設定
3: 携帯識別番号登録
▲▼で選択[決定]押す

4 上下ボタンで「1: 携帯への通話設定」を選択して、決定を押す。

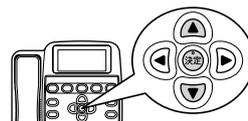


1: 利用する
2: 利用しない
▲▼で選択[決定]押す

5 上下ボタンで設定を選択して、決定を押す。

●「1: 利用する」: 携帯通話おとく設定をするとき
手順6へ進みます。

●「2: 利用しない」: 携帯通話おとく設定をしないとき
「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。
手順7へ進みます。

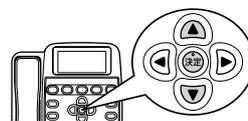


1: NTT東日本(0036)
2: NTT西日本(0039)
3: その他の事業者
▲▼で選択[決定]押す

6 上下ボタンで事業者を選択して、決定を押す。

「1: NTT東日本(0036)」
「2: NTT西日本(0039)」
「3: その他の事業者」

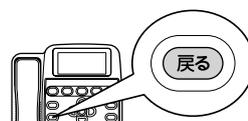
「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<NTT東日本(0036)>
に設定しました

7 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分



ワンポイント

● IP電話サービスをご利用のときは

IP電話サービスとは、インターネットを利用した電話のことです。最近、IP電話が利用している通信プロトコルからVoIPともいわれます。

IP電話サービスを契約している電話機からも、携帯通話おとく設定を利用できます。携帯通話おとく設定を利用する場合は、IP電話サービスを一時解除する必要がありますので、「050IP電話から携帯電話への通話設定」(☛P1-35)で解除番号を登録してください。

解除番号は、IP電話サービスをご契約時に、IP電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。携帯通話おとく設定に解除番号を設定しておけば、携帯電話へ電話をかけるときに、常に解除番号もダイヤルの最初に自動付与することができ、IP電話サービスをご利用の方も、簡単に携帯通話おとく設定を利用できます。



お知らせ

- お買い求め時は、「1：利用する」に設定されています。
- 手順6で「3：その他の事業者」を選択して、を押すと事業者識別番号入力画面が表示されますので、事業者識別番号(☛P1-29)を入力し、を押します。



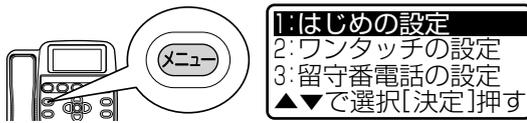
- 設定項目の選択は？(☛P7-13)
- 登録・設定中に電話がかかってきたときは？(☛P7-13)
- 一つ前の画面に戻るには？(☛P7-13)
- 操作をしないと？(☛P7-12)
- 登録・設定を中止するには？(☛P7-12)
- あんしん通報のときは？(☛P7-12)

050IP 電話から携帯電話への通話設定

IP電話をご利用の場合、携帯通話おとく設定を利用するには、IP電話サービスを一時解除する番号の登録が必要です。下記の手順にしたがって解除番号を設定してください。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「1：はじめの設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「3：携帯通話おとく設定」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンで「2：050IP電話設定」を選択して、決定を押す。

IP電話利用設定画面が表示されます。



5 上下ボタンで設定を選択して、決定を押す。

- 「1：利用する」：携帯への通話を利用するとき
解除番号入力画面が表示されます。



- 「2：利用しない」：携帯への通話を利用しないとき
「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。
手順8へ進みます。

6 戻るボタンを4回押し、登録されている解除番号を消去する。



7 ダイヤルボタンで解除番号(4桁の数字)を入力し、決定を押す。

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。

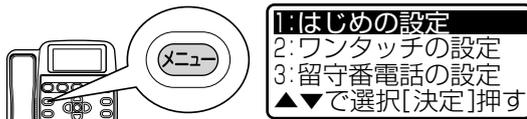


ボタンを押したときの音を設定する (ボタン確認音)

ダイヤルボタンなどを押したときのボタン確認音を設定できます。

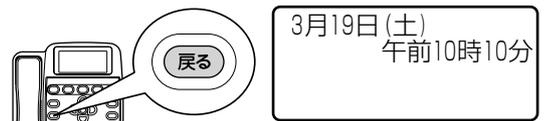
1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



2 上下ボタンで「1：はじめの設定」を選択して、「決定」を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「6：ボタン確認音」を選択して、「決定」を押す。



4 上下ボタンでボタン確認音を選択して、「決定」を押す。

- 「1：確認音あり」
- 「2：確認音なし」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。





お知らせ

- お買い求め時は、「1：確認音あり」に設定されています。
- ボタンの確認音を「2：確認音なし」に設定しても、登録・設定時の確認音「ピー」とエラー音「ピピピピピ」は鳴ります。



- 登録・設定中に電話がかかってきたときは？(☞P7-13)
- 一つ前の画面に戻るには？(☞P7-13)
- 設定項目の選択は？(☞P7-13)
- 操作をしないと？(☞P7-12)
- 登録・設定を中止するには？(☞P7-12)
- あんしん通報のときは？(☞P7-12)

電話をかけるには

ハンドセットを取りあげて、ダイヤルする操作について説明しています。

1 ハンドセットを取りあげる。

ハンドセットを耳にあてると、「ツー」という発信音が聞こえます。



電話番号をどうぞ

4 お話が終わったら、ハンドセットを置く。



2 電話番号をダイヤルボタンで押す。

押したダイヤルボタンが点灯します。ディスプレイには電話番号が表示されます。



電話番号をどうぞ
0312345678
読上

3 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



03:01
音質 話速
お断り チャイム 録音

電話を受けるには（着信）

電話がかかってくると、着信音が鳴り、バックライトが点灯してハンドフリーランプが橙色に点滅します。

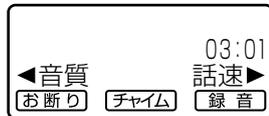
ナンバー・ディスプレイ(●P2-53)をご利用の場合は、電話をかけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示されます。ワンタッチダイヤルや電話帳に登録されている方から電話がかかってきたときは、登録している名称が表示されます。

1 着信音が鳴ったら、ハンドセットを取りあげる。

ディスプレイには「外線着信中」と表示され、ハンドフリーランプが橙色に点滅します。



2 相手の方とお話しをする。



3 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- ハンドフリーで電話を受けるには(●P2-11)
- 相手の声が聞き取りにくいときは
本体の受話音量、受話音質、受話速度を調節してください。(●P2-12、2-15、2-17)
- 着信音の音量を調節するには(●P2-4)
電話がかかってきているときに音量大／音量小を押すと着信音の大きさを調節できます。
- 着信音の種類(着信パターン)を選ぶには(●P2-5)
着信音の種類を「高音」、「標準」、「低音」、3種類のメロディ、着信読み上げから選択できます。
- 「着信あり」の表示を消すには
かかってきた電話に回答しなかったときには、ディスプレイに「着信あり」が表示されます。この表示は以下の操作で消すことができます。
 - ① 左ボタンを押して着信履歴一覧画面を表示させる。
 - ② 戻るボタンを押す。



- あんしん通報のときは?(●P7-12)
- ナンバー・ディスプレイや発信履歴、着信履歴、キャッチホン・ディスプレイ、用件メッセージ再生時に表示される名称は?(●P7-13)

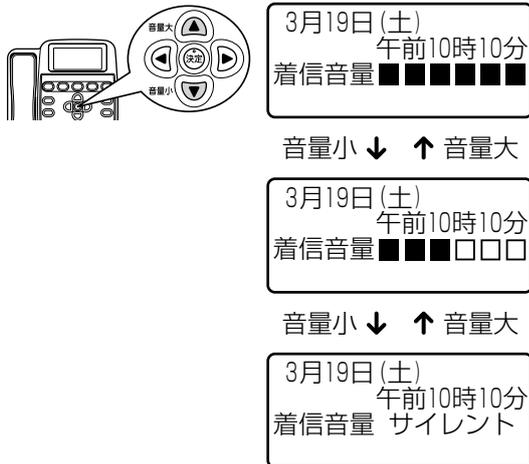
着信音の大きさを調節するには

着信音の音量を、「音量1(小)～6(大)」とS「サイレント(消音)」の7段階に調節できます。

1 待機画面の状態、または着信中に、音量を大きくするときは音量大ボタン、小さくするときは音量小ボタンを押す。

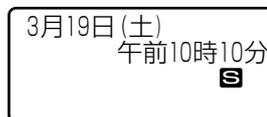
音量大ボタンを押すごとに、音量表示が1段階ずつ大きくなります。

音量小ボタンを押すごとに、音量表示が1段階ずつ小さくなります。



ワンポイント

- 着信音量が「サイレント(消音)」のときは待機画面に「S」が表示されます。



- 電話がかかってきたときにも表示されています。



お知らせ

- お買い求め時は、音量3(■■■□□□)に設定されています。
- 待機画面の状態ですら音量を調節したときは、着信音が調節後の音量で短く鳴ります。「サイレント(消音)」に調節したときは鳴りません。
- 着信音量が音量6(大)のときに音量大ボタンを、サイレント(消音)のときに音量小ボタンを押しても音量は変わりません。
- 「サイレント(消音)」に調節すると外線着信音が鳴りませんので、ご注意ください。
内線着信音とドアホン着信音は音量1(小)(■□□□□)で鳴ります。

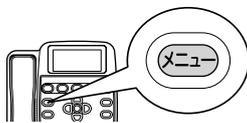
着信音の種類を選ぶには

着音音を選ぶ(着信パターン)

着音音の種類を「高音」、「標準」、「低音」、3種類のメロディ、着信読み上げから選択できます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

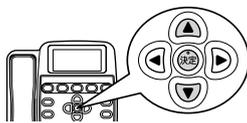
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

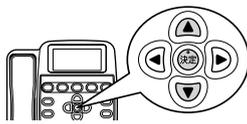
2 上下ボタンで「4: 着音音の設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 着信パターン
2: 非通知着信鳴り分け
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「1: 着信パターン」を選択して、決定ボタンを押す。

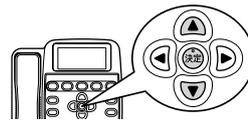


1: 着音音 (高音)
2: 着音音 (標準)
3: 着音音 (低音)
▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンで着音音を選択して、決定ボタンを押す。

「1: 着音音(高音)」 「5: メロディ 2」
「2: 着音音(標準)」 「6: メロディ 3」
「3: 着音音(低音)」 「7: 着信読み上げ」
「4: メロディ 1」

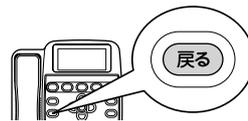
「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<メロディ1>
に設定しました

5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分

2 電話を使う

着信の相手によって着信音を変えるには

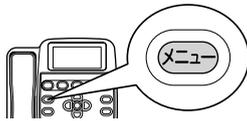
ナンバー・ディスプレイ(☛P2-53)をご利用の場合には、電話帳に登録している電話番号から電話がかかってきたときや、非通知、公衆電話、表示圏外から電話がかかってきたときに、着信音を変えられます。

「高音」、「標準」、「低音」、3種類のメロディ、着信読み上げから、鳴り分ける着信音を選択できます。

非通知着信の着信音を変える

- 1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

- 2 上下ボタンで「4: 着信音の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 着信パターン
2: 非通知着信鳴り分け
▲▼で選択 [決定] 押す

- 3 上下ボタンで「2: 非通知着信鳴り分け」を選択して、決定を押す。

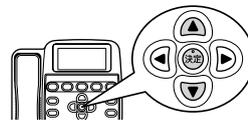


1: 指定なし
2: 着信音 (高音)
3: 着信音 (標準)
▲▼で選択 [決定] 押す

- 4 上下ボタンで非通知の場合の着信音を選択して、決定を押す。

「1: 指定なし」 「5: メロディ 1」
「2: 着信音 (高音)」 「6: メロディ 2」
「3: 着信音 (標準)」 「7: メロディ 3」
「4: 着信音 (低音)」 「8: 着信読み上げ」

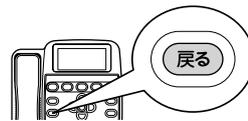
「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<メロディ1>
に設定しました

- 5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分



ワンポイント

- **着信メロディの曲名は**
5：メロディ 1(カノン)
6：メロディ 2(主よ、人の望みの喜びよ)
7：メロディ 3(かもめの水兵さん)
- **電話帳に登録している電話番号から電話がかかってきたときの着信音を変えるには**
「電話帳に登録するには」(●P2-48)をご覧ください。
- **「1：指定なし」を選択した場合や、電話帳に登録していない電話番号からの着信は**
着信音を選ぶ(着信パターン)(●P2-5)で設定した着信音が鳴ります。
- **着信音を選択すると**
選択した着信音が鳴ります。着信音量がS「サイレント(消音)」のときは、音量1(小)(■□□□□□)で鳴ります。
- **「8：着信読み上げ」を選択すると**
非通知や公衆電話、表示圏外からの着信には「お電話です。」とお知らせします。



お知らせ

- お買い求め時は、「1：指定なし」に設定されています。
- 内線やドアホンの着信音(着信パターン)は変えられません。

2 電話を使う

ハンズフリーで電話をかける、受ける

ハンズセットを置いたまま、お話しをすることができます。

マイクからの距離は約50 cmが目安です。周囲が騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

ハンズフリーで電話をかけるには

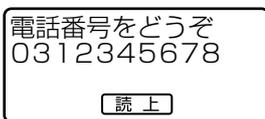
- 1 ハンズフリーボタンを押す。
- 4 お話しが終わったら、ハンズフリーボタンを押す。

ハンズフリーランプが橙色に点灯し、スピーカから「ツー」という発信音が聞こえます。



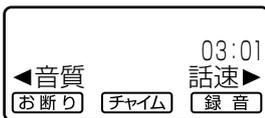
- 2 電話番号をダイヤルボタンで押す。

押したダイヤルボタンが点灯します。ディスプレイには電話番号が表示されます。



- 3 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。





ワンポイント

- **子機が使用中のときは**
本体は使えません。ディスプレイに「子機使用中」と表示されます。
- **相手の声が聞き取りにくいときは**
本体のスピーカ音量、受話音質、受話速度を調節してください。(●P2-13、2-15、2-17)
- **電話番号入力中に操作を中止するには**
ハンドフリーボタンを押します。ディスプレイは待機画面に戻ります。
- **電話番号を確かめてから発信するには(プリセットダイヤル)**
 - ① 待機画面の状態、電話番号をダイヤルボタンで押す。
 - ② ディスプレイの電話番号表示を確かめて、ハンドフリーボタンを押す。
 - ③ 相手の方が出たら、マイクに向かってお話しする。
 - ④ お話しが終わったら、ハンドフリーボタンを押す。
- **名称や電話番号を読み上げるには**
ディスプレイに「読上」が表示されているときは、ワンタッチボタン3(読上)を押して、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している名称や電話番号を読み上げることができます。
 - ・ワンタッチダイヤルや電話帳に電話番号を登録していないときは、「登録されていません。」とお知らせします。
- **ハンドフリー通話中に、ハンドセットでのお話しに変えるには**
ハンドセットを取りあげてください。ハンドセットでお話しできます。
- **ハンドセットでのお話し中に、ハンドフリー通話にするには**
ハンドフリーボタンを押してから、ハンドセットを置いてください。



お知らせ

- プリセットダイヤルの電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。
- 電話番号を入力しているときは、12桁まではディスプレイの2段目に表示され、13桁以上入力されると、電話番号の先頭が1段目に表示されます。
- 「ダイヤル読み上げ」(●P6-16)を「1：読み上げる」に設定しているときは、プリセットダイヤルでダイヤルボタンを押すと、押されたダイヤルボタンを音声でお知らせします。連続してダイヤルボタンを押すと、最後に押されたダイヤルボタンを音声でお知らせすることがあります。
- ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している電話番号をダイヤルしたときは、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している名称などを表示します。
- 「名称読み上げ」(●P6-17)を「1：読み上げる」に設定している場合は、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している電話番号をダイヤルしたときに、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している名称などを読み上げます。
- 下5桁が同じ電話番号をワンタッチダイヤルや電話帳に登録している場合は、市内局番からダイヤルしたときに、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している名称などを正しく表示しなかったり、正しく読み上げないことがあります。

ハンズフリーで電話をかける、受ける

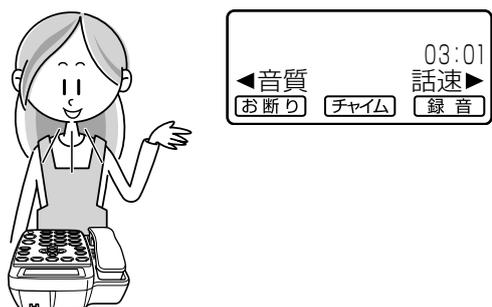
ハンズフリーで電話を受けるには

- 1 着信音が鳴ったら、ハンズフリーボタンを押す。



- 2 マイクに向かって相手の方とお話します。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



- 3 お話しが終わったら、ハンズフリーボタンを押す。

ワンポイント

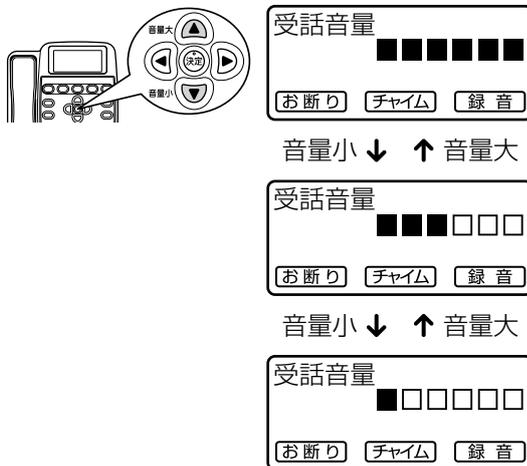
- 相手の声が聞き取りにくいときは
本体のスピーカ音量、受話音質、受話速度を調節してください。(●P2-13、2-15、2-17)
- ハンズフリー通話中に、ハンドセットでのお話しに変えるには
ハンドセットを取りあげてください。ハンドセットでお話しできます。
- ハンドセットでのお話し中に、ハンズフリー通話にするには
ハンズフリーボタンを押してから、ハンドセットを置いてください。

声の大きさを調節するには

受話音量を調節するには

ハンドセットでお話し中に、相手の声の音量を、6段階に調節できます。

- 1 お話し中に、音量を大きくするときには音量大ボタン、小さくするときには音量小ボタンを押す。



ワンポイント

- 調節できるときは
発信中や留守番電話の用件再生中などにも、音量大ボタン／音量小ボタンで音量を調節できます。
- 操作をしないと
約6秒後に、通話中画面に戻ります。

お知らせ

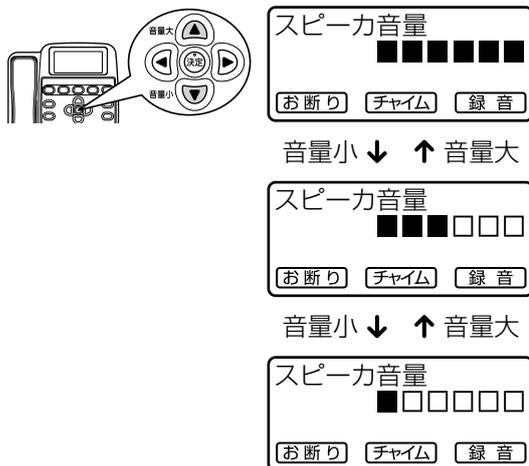
- お買い求め時は、音量2(■●□□□□)に設定されています。

声の大きさを調節するには

スピーカ音量を調節するには

スピーカ音量を6段階に調節できます。

- 1 ハンドフリー通話中などに、音量を大きくするときは音量大ボタン、小さくするときは音量小ボタンを押す。



ワンポイント

- スピーカ音量の調節ができるときは
ハンドフリーの発信中や留守番電話の用件再生中など、スピーカから音が出ているときに調節できます。
- 操作をしないと
約6秒後に、通話中画面に戻ります。

お知らせ

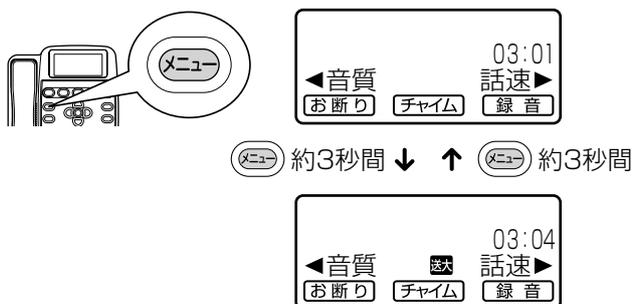
- お買い求め時は、音量2(■●□□□□)に設定されています。
- スピーカ音量を調節すると、ふれあい機能のスピーカ音量も同時に変わります。

送話音量を調節するには

お話し中にマイクに近づけないときや、声が出にくいときのために、マイクやハンドセットの送話の感度を変えることができます。送話音量を、「標準」と「大」に調節できます。

1 お話し中に、メニューボタンを約3秒間押す。

通常音量のときは送話音量「大」となり、ディスプレイに**送大**が表示されます。音量大のときは送話音量「標準」となりません。



ワンポイント

- 調節できるときは
ハンドセットでのお話し中、ハンドフリー通話中ともに送話音量を調節できます。

お知らせ

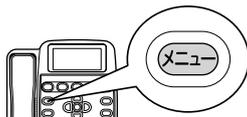
- お買い求め時は、「標準」に設定されています。
- 送話音量を調節すると、マイクとハンドセットの感度が同時に変わります。
- 送話音量を調節すると、ふれあい機能の送話音量も同時に変わります。

相手の声の音質を調節するには (受話音質)

お話し中の音質を、聞きやすく変更することができます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

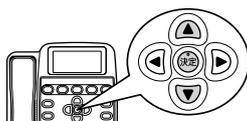
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

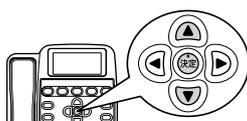
2 上下ボタンで「5：受話の音質・速度」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 受話の音質
2: 受話の速度
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「1：受話の音質」を選択して、決定を押す。

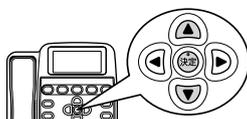


1: 高音の強調
2: 標準
3: 低音の強調
▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンでお話し中の音質を選択して、決定を押す。

「1：高音の強調」 「3：低音の強調」
「2：標準」 「4：クリア」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<高音の強調>
に設定しました

5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。

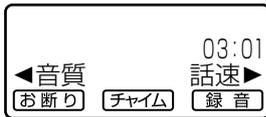


3月19日(土)
午前10時10分

ワンポイント

● お話し中に変更するには

① ディスプレイに「◀音質」が表示されているときに、左ボタンを押す。

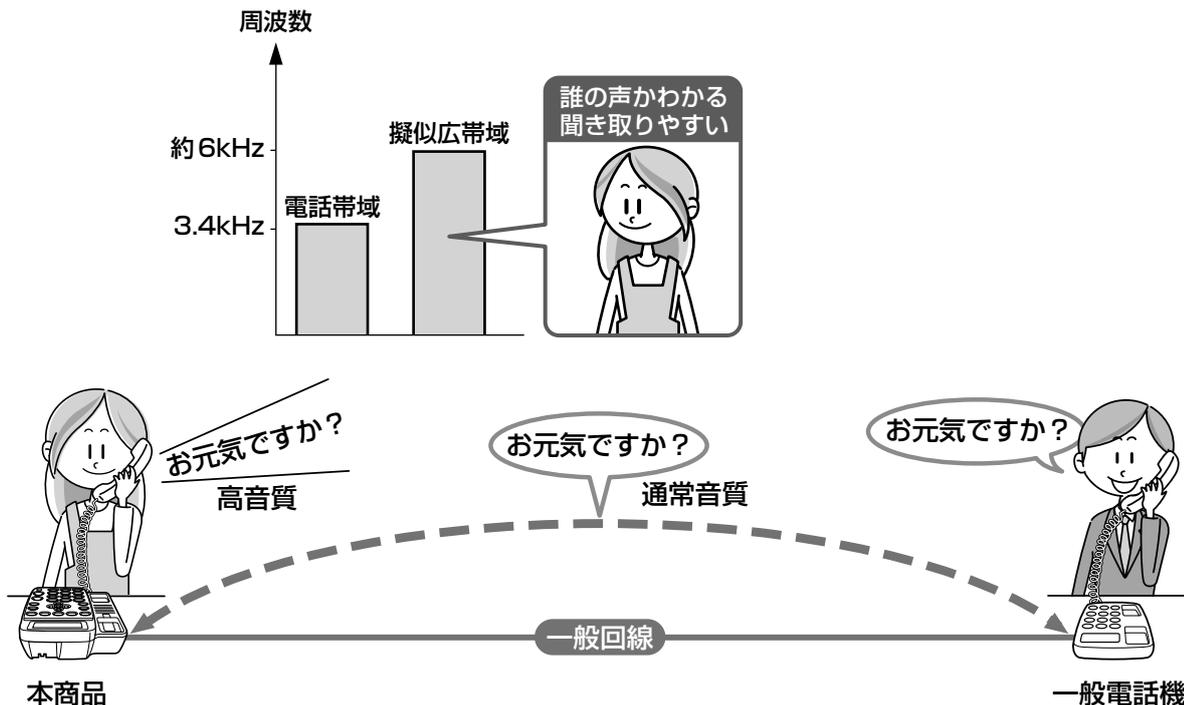


② 上下ボタンでお話し中の音質を「1：高音の強調」、「2：標準」、「3：低音の強調」、「4：クリア」から選択し、**決定**を押す。

戻るボタンを押しても変更できます。**決定**や戻るボタンを押さないときは、手順①で左ボタンを押してから約6秒後に、受話の音質が変わります。

● 受話の音質で「クリア」を選択すると

擬似広帯域の高音質通話(約6 kHz音声帯域)ができます。
相手側の一般電話機は、従来どおりの受話音質(通常音質)です。



お知らせ

- ハンドセットでのお話し中、ハンドフリー通話中ともに受話の音質を変更できます。ハンドセットでのお話し中やハンドフリー通話中に受話の音質を変更したときは、通話を終了すると元の音質に戻ります。
- お買い求め時は、「2：標準」に設定されています。
- 内線通話、ドアホン通話の受話の音質は変えられません。
- 用件録音や通話録音、お断り録音は、通常音質で録音されます。
- 用件録音中や通話録音中、お断り録音中は、受話の音質は標準になり、変えられません。
- 骨伝導ハンドセットS(別売品)をお使いのときは、受話の音質で「クリア」を選択しても音質は変わりません。

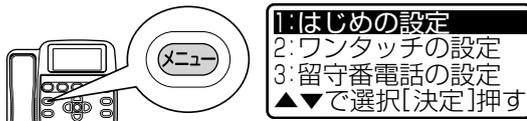
2 電話を使う

相手の声の速さを調節するには (受話速度)

お話し中の相手の声を、ゆっくりとした速さで聞くことができます。
標準の速さから、6段階に調節できます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。

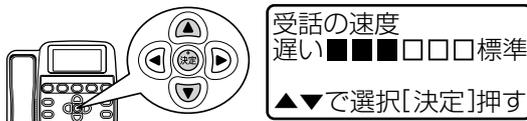


2 上下ボタンで「5：受話の音質・速度」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。

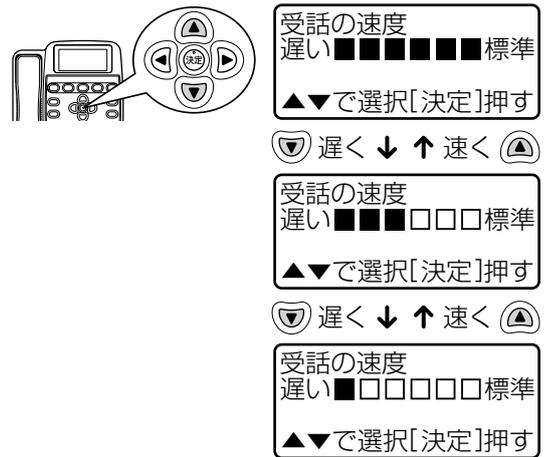


3 上下ボタンで「2：受話の速度」を選択して、決定ボタンを押す。



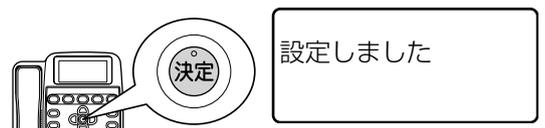
4 上下ボタンで受話の速度を調節する。

左右ボタンでも受話の速度を調節できます。



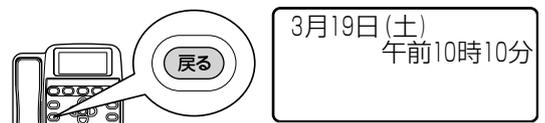
5 決定ボタンを押す。

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



6 戻るボタンを3回押す。

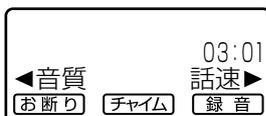
待機画面に戻ります。



ワンポイント

● お話し中に変更するには

① ディスプレイに「話速▶」が表示されているときに、右ボタンを押す。



② 上下ボタンで受話の速度を選択して、を押す。

戻るボタンを押しても変更できます。や戻るボタンを押さないときは、手順①で右ボタンを押してから約6秒後に、受話の速度が変わります。

お知らせ

- ハンドセットでのお話し中、ハンズフリー通話中ともに受話の速度を変更できます。ハンドセットでのお話し中やハンズフリー通話中に受話の速度を変更したときは、通話を終了すると元の速度に戻ります。
- お買い求め時は、「遅い■■■■■■■■標準」(標準)に設定されています。
- 内線通話、ドアホン通話の受話の速度は変えられません。
- 用件録音や通話録音、お断り録音は、通常音質で録音されます。
- 用件録音中や通話録音中、お断り録音中は、受話の速度は標準になり、変えられません。
- 受話速度を遅くしているときは、自分の声が反復して聞き取りにくいことがあります。

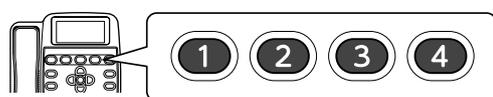
ワンタッチボタンで電話をかけるには

よく電話をかける相手の方の電話番号をワンタッチダイヤルに登録しておく、ワンタッチボタンを押すだけで電話をかけられます。ワンタッチダイヤルへの登録方法については、「ワンタッチダイヤルに登録するには」(●P2-43)をご覧ください。

※ワンタッチ5ボタンは、お買い求め時には「あんしんボタン」に設定されています。

1 待機画面の状態、ワンタッチボタン1～4を押す。

ディスプレイに登録されている名称と電話番号が表示されます。



ワンタッチ1
鈴木一郎
0312341111

2 名称や電話番号を確認して、ハンドセットを取りあげる。

ハンドセットを置いたままハンドフリーボタンを押すと、ハンドフリーで電話がかかります。



鈴木一郎
0312341111

3 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



鈴木一郎 03:01
◀音質▶ 話速▶
お断り チャイム 録音

4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

ハンドフリー通話のときは、ハンドフリーボタンを押してください。



ワンポイント

- 登録されていないワンタッチボタンを押したときには
ディスプレイに「登録無し」と表示され、「ピピピピピピ 登録されていません。ワンタッチダイヤルはメニューで設定してご利用ください。」とお知らせします。
- 電話番号を確かめずに発信するには
ワンタッチボタンを押すだけで発信させることもできます。詳しくは、「ワンタッチダイヤルの発信方法を設定する」(●P2-45)をご覧ください。
- ワンタッチボタン5をワンタッチダイヤルで利用するには
「あんしんボタンの利用を設定する」(●P2-47)をご覧ください。



- 名称や電話番号を読み上げるには？
(●P7-12)

電話帳で電話をかけるには

よく電話をかける相手の方の電話番号を電話帳に登録しておく、簡単な操作で相手先を表示させ、電話をかけられます。電話帳に登録してある相手先を探すには、登録した「フリガナ」から探す方法と、「メモリ番号」から探す方法があります。

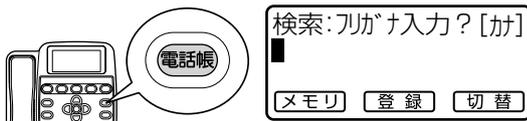
電話帳への登録方法については、「電話帳に登録するには」(P2-48)をご覧ください。

「フリガナ検索」で相手の方を探して電話をかける

1 待機画面の状態、電話帳ボタンを押す。

電話帳検索のフリガナ入力画面が表示されます。

メモリ番号検索画面が表示されたときは、ワンタッチボタン2(カナ)を押してフリガナ入力画面を表示します。



2 電話帳を検索して、目的の電話帳を選択する。

① 電話帳に登録したフリガナを、ダイヤルボタンで入力する。

例えば鈴木さんを検索するとき、ダイヤルボタン3を3回押して、始めの「ス」を入力します。



② **決定** を押す。

電話帳の検索結果一覧画面が表示されます。

上下ボタンを押しても、検索結果が表示されます。



③ 上下ボタンで相手先を探す。

左右ボタンを押すと、前後の3件が表示されます。



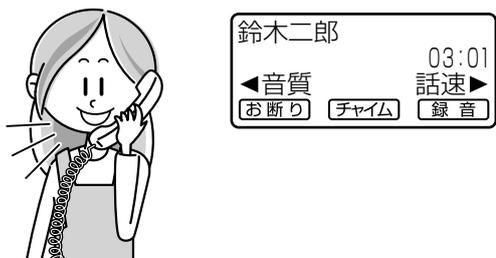
3 ハンドセットを取りあげる。

ハンドセットを置いたままハンドフリーボタンを押すと、ハンドフリーで電話をかけます。



4 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



電話帳で電話をかけるには

5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

ハンドフリー通話のときは、ハンドフリーボタンを押してください。



ワンポイント

● 電話帳の詳細を表示するには

- ① 待機画面の状態、電話帳ボタンを押す。
- ② 電話帳を検索し、目的の電話帳を選択する。
- ③ **決定** を押す。

選択した電話帳の詳細画面が表示されます。

● フリガナ入力画面で検索できる文字の種類は「カタカナ」、「英字」、「数字」を入力して検索できます。ワンタッチボタン4(切替)を押すことにより、入力文字を切り替えることができます。

● 電話帳に複数の電話番号が登録されているときは

手順2の検索結果一覧画面でハンドセットを取りあげるかハンドフリーボタンを押すと、電話番号1で登録した電話番号(☎P2-48)にかかります。電話帳に2つの電話番号が登録されているときは、目的の電話帳を選択してから**決定**を押し、電話帳詳細画面で電話番号を選択してからハンドセットを取りあげるか、ハンドフリーボタンを押します。

お知らせ

- フリガナ検索画面で戻るボタンを押すと、待機画面に戻ります。



- 名称や電話番号を読み上げるには？
(☎P7-12)

「メモリ番号検索」で相手の方を探して電話をかける

1 待機画面の状態、電話帳ボタンを押す。

電話帳検索のメモリ番号入力画面が表示されます。

フリガナ検索画面が表示されたときは、ワンタッチボタン2(メモリ)を押してメモリ番号入力画面を表示します。



2 電話帳を検索して、目的の電話帳を選択する。

電話帳に登録したメモリ番号(2桁)を、ダイヤルボタン1~9、0で入力する。



電話帳の検索結果画面が表示されます。



3 ハンドセットを取りあげる。

ハンドセットを置いたままハンドフリーボタンを押すと、ハンドフリーで電話をかけます。



4 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

ハンドフリー通話のときは、ハンドフリーボタンを押してください。



電話帳で電話をかけるには



ワンポイント

● 電話帳に複数の電話番号が登録されているときは

手順2の検索結果画面でハンドセットを取りあげるかハンドフリーボタンを押すと、電話番号1で登録した電話番号(●P2-48)にかかります。電話帳に2つの電話番号が登録されているときは、目的の電話番号を選択してハンドセットを取りあげるか、ハンドフリーボタンを押します。

● 電話帳検索から、発信者番号の通知を選択して電話をかけるには

- ① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
電話帳検索のサブメニュー画面が表示されます。
- ② 上下ボタンで「1：発信者番号通知」を選択して、を押す。
- ③ 発信者番号を「1：通知する」／「2：通知しない」から選択して、を押す。
- ④ ハンドセットを取りあげるか、ハンドフリーボタンを押す。

● 電話帳検索から電話番号をワンタッチダイヤルに登録するには

- ① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
電話帳検索のサブメニュー画面が表示されます。
- ② 上下ボタンで「3：ワンタッチの登録」を選択して、を押す。
未登録のワンタッチボタンをカーソルで示します。
- ③ 「ワンタッチダイヤルに登録するには」(●P2-43)の手順4以降を参照して、名称などを登録する。

● 電話帳を1件削除するには

- ① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
電話帳検索のサブメニュー画面が表示されます。
- ② 上下ボタンで「8：電話帳1件削除」を選択して、を押す。
- ③ 電話帳1件削除の確認を、「はい」／「いいえ」から選択して、を押す。

● すべての電話帳を削除するには

- ① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
電話帳検索のサブメニュー画面が表示されます。
- ② 上下ボタンで「9：電話帳全件削除」を選択して、を押す。
- ③ 電話帳全件削除の確認を、「はい」／「いいえ」から選択して、を押す。



お知らせ

- メモリ番号検索画面で戻るボタンを押すと、待機画面に戻ります。



- 名称や電話番号を読み上げるには？(➡P7-12)

2 電話を使う

電話をかけ直すには (発信履歴を使って電話をかけるには)

かけた電話番号は、発信履歴として20件が保存されています。これらの発信履歴を利用すると、簡単に電話をかけ直すことができます。

- 1 待機画面の状態、右ボタン(かけた電話番号)を押す。

発信履歴一覧画面が表示されます。



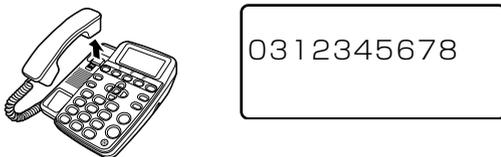
- 2 上下左右ボタンで履歴を選択する。

左右ボタンを押すと、前後の3件が表示されます。



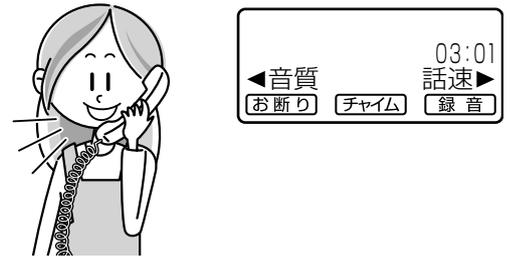
- 3 ハンドセットを取りあげる。

ハンドセットを置いたままハンドフリーボタンを押すと、ハンドフリーで電話をかけます。



- 4 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



- 5 お話が終わったら、ハンドセットを置く。

ハンドフリー通話のときは、ハンドフリーボタンを押してください。



●名称や電話番号を読み上げるには？ (P7-12)

電話をかけ直すには（発信履歴を使って電話をかけるには）

1
前に
お使いになる2
電話を使う3
留守
番電話を
使う4
ふれあい
機能を
使う5
あんしん
通報を
使う6
便利な
かた7
困った
ときは8
付録

ワンポイント

● すべての発信履歴を削除するには

- ① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
発信履歴のサブメニュー画面が表示されます。
- ② 上下ボタンで「9：発信履歴全件削除」を選択して、を押す。
- ③ 発信履歴全件削除の確認を、「はい」／「いいえ」から選択して、を押す。

● 保存されている発信履歴がないときは

「発信履歴はありません」と表示されます。



お知らせ

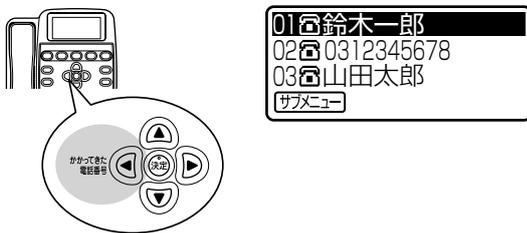
- すでに発信履歴が20件保存されているときに、新たに電話をかけると、最も古い発信履歴から自動的に削除されます。
- 発信履歴には、内線発信やドアホンとの通話記録は保存されません。
- 発信履歴には、用件転送やあんしん通報の発信は保存されません。

着信履歴を使って電話をかけるには

ナンバー・ディスプレイ(●P2-53)をご利用のときは、電話がかかってきた電話番号は、着信履歴として30件が保存されています。これらの着信履歴を利用すると、簡単に電話をかけ直すことができます。

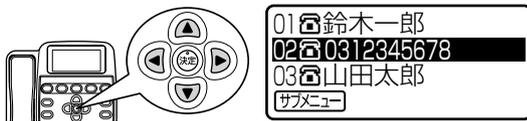
1 待機画面の状態、左ボタン(かかってきた電話番号)を押す。

着信履歴一覧画面が表示されます。



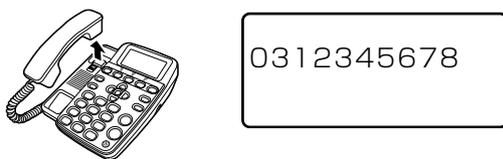
2 上下左右ボタンで履歴を選択する。

左右ボタンを押すと、前後の3件が表示されます。



3 ハンドセットを取りあげる。

ハンドセットを置いたままハンドフリーボタンを押すと、ハンドフリーで電話をかけます。



4 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

ハンドフリー通話のときは、ハンドフリーボタンを押してください。



つづく →



●名称や電話番号を読み上げるには? (●P7-12)

着信履歴を使って電話をかけるには



ワンポイント

● ナンバー・ディスプレイを利用していない場合は

着信履歴には、かかってきた日付と時刻のみが表示され、かけてきた方の電話番号や登録名は表示されませんので、着信履歴を利用して電話をかけることはできません。

● かけてきた相手が電話番号を通知してこなかったときは

ナンバー・ディスプレイをご利用の場合でも、相手が電話番号を通知してこなかったときは、かかってきた日付と時刻、非通知の理由(「非通知着信」、「公衆電話」、「表示圏外」など)は表示されますが、かけてきた方の電話番号や登録名は表示されませんので、着信履歴を利用して電話をかけることはできません。

● 着信履歴画面について

着信履歴番号：最新の履歴から順に「01」～「30」

着信状況：☑ 応答した場合、留守番電話が応答した場合

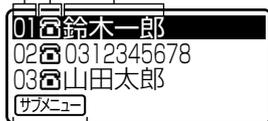
☒ 応答しなかった場合

☒ 以下の場合に表示します。

- ・着信拒否番号に登録した電話番号からの着信
- ・着信時の振り込め詐欺対策のモニタで、お名前を尋ねた相手が電話を切ったときやモニタ中に電話を切った場合
- ・着信時にお断りメッセージを送り、電話を切った場合

☑ キャッチホン・ディスプレイの場合

着信者の情報：電話番号
電話帳に登録されている名称など



着信先の情報を電話帳やワンタッチダイヤル、おやすみ特定着信などに登録できます。また、着信履歴の削除ができます。

● 着信履歴の詳細画面を確認するには

着信履歴の一覧画面で着信履歴を選択して、**決定**を押します。

電話がかかってきた日付と時刻や32桁までの電話番号などを確認できます。

名称を表示しているときは20桁までの電話番号などを確認できます。

電話番号がもっと長いときには、ワンタッチボタン4(番号表示)を押すと、32桁までの電話番号を表示します。

● 電話帳やワンタッチダイヤルに登録されているときは

着信履歴に名称が表示されます。

● 着信履歴から、発信者番号通知を選択して電話をかけるには

① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。

着信履歴のサブメニュー画面が表示されます。

② 上下ボタンで「1：発信者番号通知」を選択して、**決定**を押す。

③ 発信者番号を「1：通知する」／「2：通知しない」から選択して、**決定**を押す。

④ ハンドセットを取りあげるか、ハンドフリーボタンを押す。



ワンポイント

● 着信履歴の電話番号を電話帳に登録するには

- ① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
着信履歴のサブメニュー画面が表示されます。
- ② 上下ボタンで「2：電話帳の登録」を選択して、**決定**を押す。
- ③ 「電話帳に登録するには」(●P2-48)の手順3以降を参照して、名称などを登録する。

● 着信履歴の電話番号をワンタッチダイヤルに登録するには

- ① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
着信履歴のサブメニュー画面が表示されます。
- ② 上下ボタンで「3：ワンタッチの登録」を選択して、**決定**を押す。
未登録のワンタッチボタンをカーソルで示します。
- ③ 「ワンタッチダイヤルに登録するには」(●P2-43)の手順4以降を参照して、名称などを登録する。

● 着信履歴を1件削除するには

- ① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
着信履歴のサブメニュー画面が表示されます。
- ② 上下ボタンで「8：着信履歴1件削除」を選択して、**決定**を押す。
- ③ 着信履歴1件削除の確認を、「はい」／「いいえ」から選択して、**決定**を押す。

● すべての着信履歴を削除するには

- ① 手順2のあと、ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
着信履歴のサブメニュー画面が表示されます。
- ② 上下ボタンで「9：着信履歴全件削除」を選択して、**決定**を押す。
- ③ 着信履歴全件削除の確認を、「はい」／「いいえ」から選択して、**決定**を押す。

● 保存されている着信履歴がないときは

「着信履歴はありません」と表示されます。



お知らせ

- すでに着信履歴が30件保存されているときに、新たに電話がかかってくると、最も古い着信履歴から自動的に削除されます。
- 着信履歴には、内線着信やドアホンとの通話記録は保存されません。
- 非通知、公衆電話、表示圏外の着信履歴は、ワンタッチダイヤルや電話帳、接続禁止番号、着信拒否番号などに登録できません。

発信履歴、着信履歴を削除するには

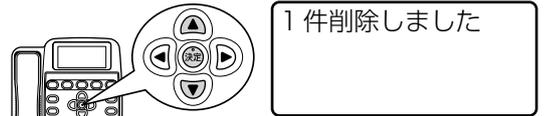
発信履歴を削除する

- 1 待機画面の状態、右ボタン(かけた電話番号)を押す。

発信履歴一覧画面が表示されます。



- 5 上下ボタンで「はい」を選択して、決定を押す。



- 6 戻るボタンを押す。

発信履歴一覧画面に戻ります。
発信履歴がないときは待機画面に戻ります。

- 2 上下左右ボタンで履歴を選択する。

左右ボタンを押すと、前後の3件が表示されます。



- 3 メニューボタンを押す。



- 4 上下ボタンで「8：発信履歴1件削除」を選択して、決定を押す。



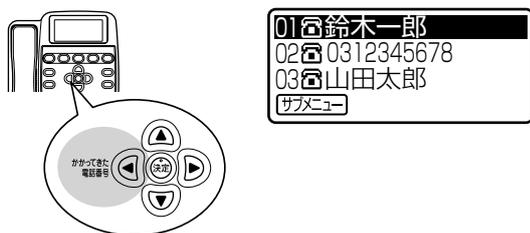
ワンポイント

- 発信履歴を全件削除するには
 - ① 手順1のあと、メニューボタンを押す。
 - ② 上下ボタンで「9：発信履歴全件削除」を選択して、決定を押す。
 - ③ 上下ボタンで「はい」を選択して、決定を押す。
 - ④ 戻るボタンを押す。
待機画面に戻ります。

着信履歴を削除する

- 1 待機画面の状態、左ボタン(かかってきた電話番号)を押す。

着信履歴一覧画面が表示されます。



- 2 上下左右ボタンで履歴を選択する。

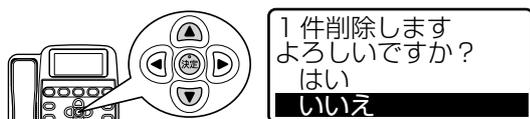
左右ボタンを押すと、前後の3件が表示されます。



- 3 メニューボタンを押す。



- 4 上下ボタンで「8：着信履歴1件削除」を選択して、**決定**を押す。



- 5 上下ボタンで「はい」を選択して、**決定**を押す。



- 6 戻るボタンを押す。

着信履歴一覧画面に戻ります。
着信履歴がないときは待機画面に戻ります。

ワンポイント

● 着信履歴を全件削除するには

- ① 手順1のあと、メニューボタンを押す。
- ② 上下ボタンで「9：着信履歴全件削除」を選択して、**決定**を押す。
- ③ 上下ボタンで「はい」を選択して、**決定**を押す。
- ④ 戻るボタンを押す。
待機画面に戻ります。

2 電話を使う

相手の方に待っていただくには (保留)

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。保留中、相手の方には保留メロディ(花のワルツ)が流れます。

1 お話し中、相手の方に待っていただくように伝えて、保留ボタンを押す。

保留ランプが点灯し、受話口から保留メロディが聞こえます。

ハンズフリー通話中も、保留ボタンを押して保留にします。ハンズフリー通話中にはスピーカから保留メロディが聞こえます。

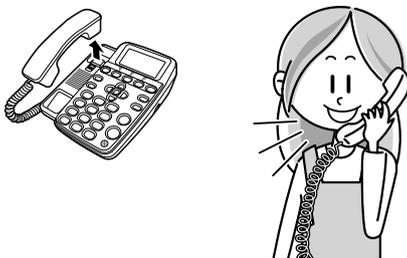


2 ハンドセットを置く。

スピーカから、保留メロディが流れます。



3 もう一度お話しするときは、ハンドセットを取りあげる。



ハンドセットを置いたままハンズフリーボタンを押すと、ハンズフリー通話になります。



ワンポイント

- **手順2でハンドセットを置かないときは**
もう一度お話しするときは、保留ボタンを押します。
- **保留ボタンを押してから約5分後には**
保留状態を長時間続けていると、保留警報音「ピー、ピー、ピー…」が鳴り、その約1分後に「長時間保留のため、いったん電話を切ります。」とお知らせして、電話を切ります。



お知らせ

- 保留中は、こちらの声は相手に聞こえません。
- 内線通話、ドアホンからの通話は、保留できません。
- 保留中には、キャッチホンの通話中着信音は鳴りません。
- 保留中にネーム・ディスプレイやキャッチホンのナンバー・ディスプレイを受信しても、ディスプレイには何も表示されません。
- 保留警報音は着信音の音量で鳴ります。着信音量が「サイレント(消音)」のときは、音量1(小)(■□□□□□)で鳴ります。保留警報音が鳴っているときは、音量調節はできません。
- 保留中に次の操作をすると、操作をしてから約5分後に保留警報音が鳴ります。
 - ・手順1のあとにハンドフリーボタンを押したとき
 - ・手順2でハンドセットを置いたとき
 - ・子機の呼び出しを中止したとき

2 電話を使う

本体から子機へ取りつぐには (外線保留転送)

外の相手とのお話しを本体で受け、子機(別売品)に取りつぎます。

呼び出す方(本体の操作)

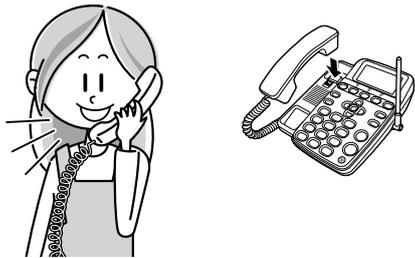
- 1 お話し中、相手の方に待っていただくように伝えて、保留ボタンを押す。
保留ランプが点灯し、受話口から保留メロディが聞こえます。



- 2 上下ボタンで取りつぐ子機を選択して、決定を押す。

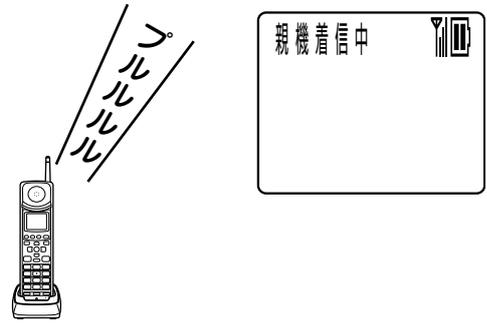


- 3 子機が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、ハンドセットを置く。



呼び出される方(子機の操作)

- 1 子機の着信音が鳴ります。



- 2 充電器から子機を取りあげて、通話ボタンを押し、お話しする。



充電器から外しているときは、そのまま通話ボタンを押します。

呼び出される方(子機の操作)



3

本体でハンドセットを置くと、外からの電話が子機につながるの、相手の方とお話する。



4

お話しが終わったら、子機を充電器に置く。



充電器に置かないときは、切ボタンを押します。



ワンポイント

● 呼び出した子機が出ないときは

ハンドセットを置き、もう一度ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方とお話ができます。



お知らせ

- 本商品には、最大3台の子機を接続することができます。子機を接続していなくても、本体側の手順1の画面には、「子機1」、「子機2」、「子機3」が表示されます。
- 子機呼び出し中に本体でハンドセットを置くと、保留となります。
- 内線通話中には、本体から子機を呼び出すことはできません。
- 子機が電池切れや圏外の場合は、呼び出すことができず、約20秒後に保留中画面に戻ります。
- 「ボタン確認音」(P1-37)を「1：確認音あり」に設定していても、外線保留中の子機通話のときは、ボタン確認音は鳴りません。

2 電話を使う

本体と子機で話すには (内線通話)

本体から子機(別売品)を呼び出し、お話しができます。

呼び出す方(本体の操作)

- 1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。

保留ランプが点灯します。



- 2 上下ボタンで呼び出す子機を選択して、ハンドセットを取りあげる。

ハンズフリーでお話するときには、上下ボタンで呼び出す子機を選択して、決定を押します。



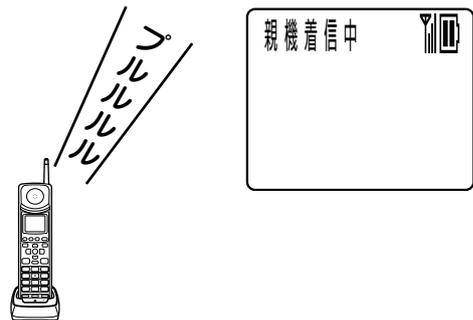
- 3 子機が応答したら、お話しする。



- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

呼び出される方(子機の操作)

- 1 子機の着信音が鳴ります。



- 2 充電器から子機を取りあげて、通話ボタンを押し、お話しする。



充電器から外しているときは、そのまま通話ボタンを押します。

- 3 お話しが終わったら、子機を充電器に置く。

充電器に置かないときは、切ボタンを押します。



ワンポイント

● 内線通話中に外線着信があったときは

- ハンドセット通話中は受話口から着信音(標準)が聞こえます。ハンドセットを置き、内線通話を終了してからハンドセットを取りあげ、外線着信に応答します。
- ハンドフリー通話中はスピーカから着信音(標準)が聞こえます。ハンドフリーボタンを押して内線通話を終了してからハンドフリーボタンを押し、外線着信に応答します。
- おやすみモードに設定している場合(●P6-27)も、着信音(標準)が聞こえます。



お知らせ

- 本商品には、最大3台の子機を接続することができます。子機を接続していなくても、本体側の手順1の画面には、「子機1」、「子機2」、「子機3」が表示されます。
- ドアホンを接続していなくても、本体側の手順1の画面には、「ドアホン」が表示されます。
- 内線通話中には、本体から子機を呼び出すことはできません。
- 子機が電池切れや圏外の場合は、呼び出すことができず、約20秒後に待機画面に戻ります。

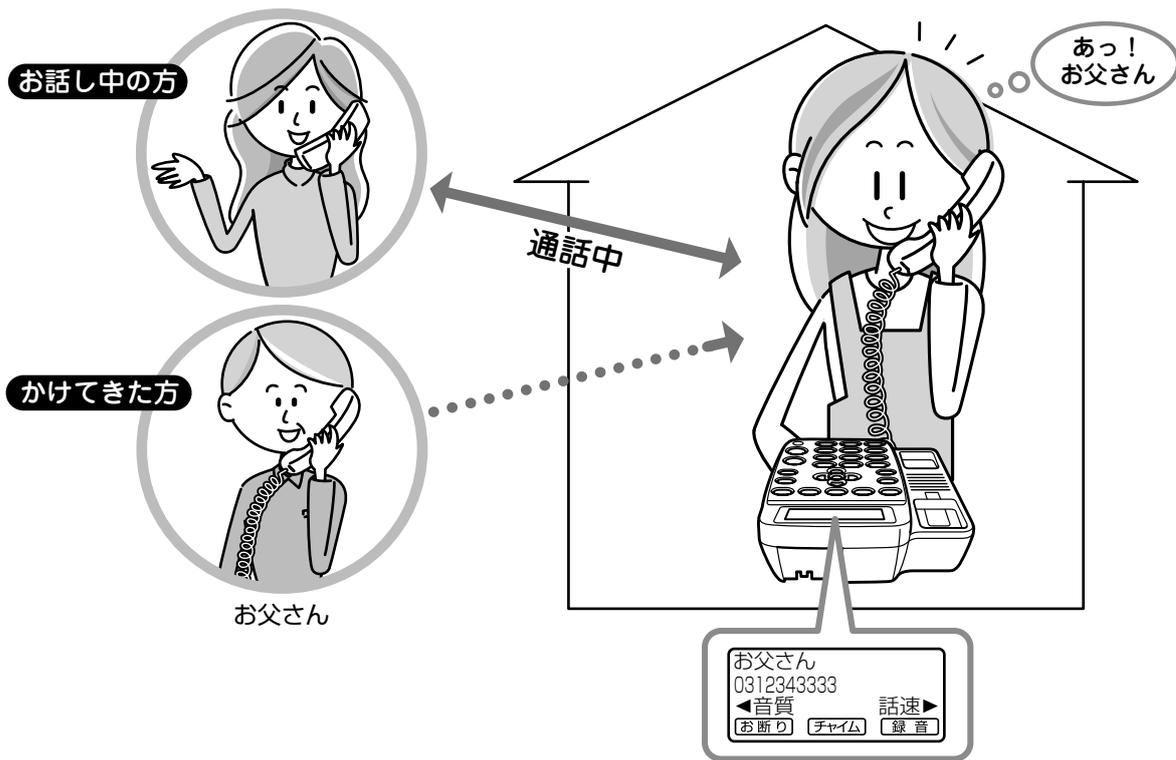
2 電話を使う

お話し中にかかってきた電話を受けるには (キャッチホン)

外の相手とお話し中に電話がかかってきたとき、お話し中の方を保留にして、あとからかかってきた電話に出ることができます。

キャッチホン・ディスプレイ(●P2-42)をご利用の場合、あとから電話をかけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示されます。

ワンタッチダイヤルや電話帳に登録されている方から電話がかかってきたときは、登録している名称が表示されます。



1 お話し中、ハンドセットから「プップッ……」という着信音が聞こえる。

ハンドフリー通話中には、スピーカから着信音が聞こえます。



2 お話し中の相手の方に待っていただくように伝えて、キャッチボタンを押す。

最初にお話ししていた方には、保留メモリが流れます。
ディスプレイの表示は、約20秒後に通話中画面に戻ります。

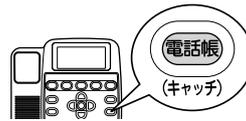


3 かけてきた相手の方とお話する。



4 最初に話していた方とお話するには、キャッチボタンを押す。

キャッチボタンを押すごとに、相手の方を切り替えることができます。



5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



ハンドフリーでお話ししていたときは、ハンドフリーボタンを押します。

お話しをしている相手とキャッチホンで保留している相手の電話が切れます。



お話し中にかかってきた電話を受けるには (キャッチホン)



お知らせ

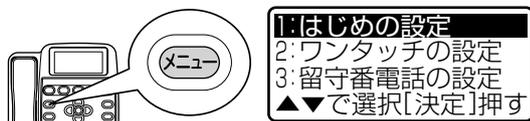
- 「非通知着信の拒否」(☛P6-8)を「1：拒否する」に設定していても、非通知着信のキャッチホンは着信拒否しません。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用の場合
 - ・大きな声で通話しているときや、当社の交換機と本商品との設置場所が遠いときは、電話番号が表示されない場合がありますので、キャッチホンの信号音が聞こえたら、大きな声や音をたてないようにすることをお勧めします。
 - ・通話中にかかってきた相手に切り替えるときは、必ず電話番号が表示されてからキャッチボタンを押してください。表示される前に押すと電話番号が表示されません。
 - ・保留中や留守番電話の動作中、通話録音中などは、電話番号が表示されません。
 - ・通話録音中にキャッチホンの信号音が入ったときは、キャッチホンの信号音と「ピポッ」という音が録音されます。
 - ・通話中の声により通話が途切れることがあります。
 - ・キャッチホン着信時には、1秒間程度通話が途切れます。また、キャッチホンの信号音に加えて「ピポッ」という割り込み音が入ります。この割り込み音と通話中の声が重なると、電話番号などが表示されないことがあります。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用でない場合で、お話し中に通話が途切れるときは、キャッチホン・ディスプレイの設定を「利用しない」に設定してください。
- あんしん通報のときは
 - ＜キャッチホンで電話がかかってきているとき＞
通話をしている相手に「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して電話を切ります。次に、キャッチホンに应答して「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して電話を切り、あんしん通報します。
 - ＜キャッチホンで相手を切り替えてお話しをしているとき＞
通話をしている相手に「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して通話をしている相手とキャッチホンで保留している相手の電話を切り、あんしん通報します。
- キャッチホンをご利用いただくには、キャッチホンのご契約(有料)が必要です。

キャッチホン・ディスプレイを利用する

キャッチホン・ディスプレイは、キャッチホン(かかってきた相手)の電話番号がディスプレイに表示されるサービスです。お話し中のときも、相手の電話番号を確認してから電話を切り替えることができます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「1：はじめの設定」を選択して、「決定」を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「8：キャッチホン・ディスプレイ」を選択して、「決定」を押す。



4 上下ボタンでキャッチホン・ディスプレイの設定を選択して、「決定」を押す。

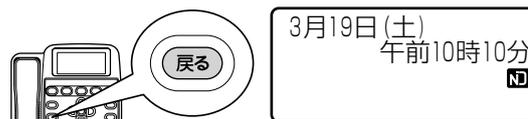
「1：利用する」
「2：利用しない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイをご利用いただくには、キャッチホンサービス、ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの契約(有料)が必要です。
- お買い求め時は、「2：利用しない」に設定されています。

2 電話を使う

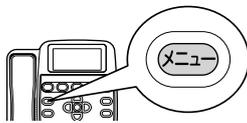
ワンタッチダイヤルに登録するには

よくかける相手の方の電話番号をワンタッチダイヤルに登録しておく、ワンタッチボタンを押して簡単に電話をかけられます。

ワンタッチダイヤルでの電話のかけかたについては、「ワンタッチボタンで電話をかけるには」(P2-19)をご覧ください。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

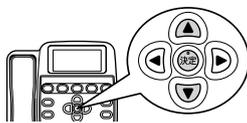
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

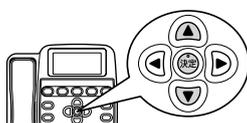
2 上下ボタンで「2: ワンタッチの設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



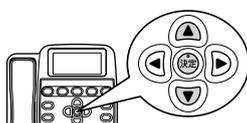
1: 番号と名前の登録
2: 番号と名前の削除
3: 発信方法の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「1: 番号と名前の登録」を選択して、決定ボタンを押す。



1: ワンタッチ1
2: ワンタッチ2
3: ワンタッチ3
▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンで登録したいワンタッチボタン1~4を選択して、決定ボタンを押す。



電話番号を入力
入力後、[決定] 押す

5 ダイヤルボタンで電話番号を入力し、決定ボタンを押す。

電話番号は、必ず全桁(市外局番を含み、-(ハイフン)なし)を登録してください。

- 登録できる電話番号は32桁までです。
- 半角数字(0~9)、#、*、P(ポーズボタン)を登録できます。
- (ハイフン)は入力できません。



名称を入力 [漢]
[切替]

6 ダイヤルボタンで登録名称を入力し、決定ボタンを押す。

名称には全角10文字、半角20文字までの漢字、ひらがな、半角カナ、半角英数字を登録できます。

「文字入力について」(P8-9)をご覧ください。



フリガナを入力 [か]
ス*キ和 [切替]

7 ダイヤルボタンで登録名称の読みを入力する。

手順6で入力した登録名称の読みが入力されていますので、そのまま良いときは手順8へ進みます。

読みには半角20文字までの半角かか、半角英数字を登録できます。

「文字入力について」(●P8-9)をご覧ください。



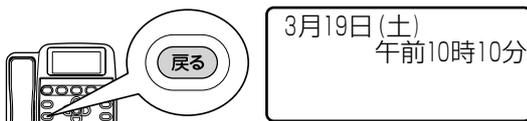
8 決定を押す。

「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



9 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



ワンポイント

● ワンタッチダイヤルの登録を修正するには

- ① 手順4のあとで、電話番号を修正して、決定を押す。
戻るボタンで1桁削除できます。
- ② 登録名称を修正して、決定を押す。
- ③ 登録名称の読みを修正して、決定を押す。

お知らせ

- 手順5で、すでに電話帳に登録されている電話番号と重複しているときは、登録済みの名称が表示されます。戻るボタンや左右ボタンを押して、入力し直してください。
- ワンタッチ5のボタンは、お買い求め時は「あんしんボタン」に設定されています。ワンタッチ5にもワンタッチダイヤルを登録して利用するときは、「あんしんボタンの利用を設定する」(●P2-47)で、設定を変更してください。
- 電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。
- 手順5でディスプレイに1行で表示される電話番号は20桁までです。21桁目以降は2行で表示されます。

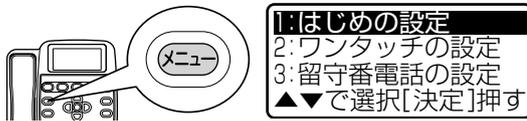
ワンタッチダイヤルに登録するには

ワンタッチダイヤルの発信方法を設定する

ワンタッチダイヤルを押したときに、登録されている内容を確認してから電話をかけるか、すぐに電話をかけるかを設定できます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「2: ワンタッチの設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「3: 発信方法の設定」を選択して、決定ボタンを押す。



4 上下ボタンで発信方法を選択して、決定ボタンを押す。

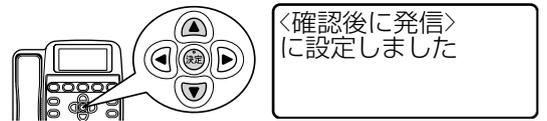
「1: 確認後に発信」

… 待機画面の状態でワンタッチボタンを押し、名称や電話番号を確認してからハンドセットを取りあげて電話をかけます。(P2-19)

「2: 押下後に即発信」

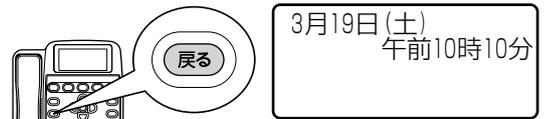
… 待機画面の状態でワンタッチボタンを押すと電話をかけます。

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

● お買い求め時は、「1: 確認後に発信」に設定されています。

ワンタッチダイヤルを削除する

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されま
す。



2 上下ボタンで「2: ワンタッチの設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「2: 番号と名前の削除」を選択して、決定ボタンを押す。



4 上下ボタンで削除するワンタッチダイヤルを選択して、決定ボタンを押す。



5 上下ボタンで「はい」を選択して、決定ボタンを押す。

「ピー、削除しました。」とお知らせして、
削除完了画面が表示されます。



6 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



2 電話を使う

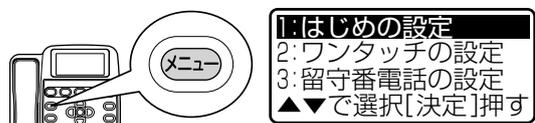
ワンタッチダイヤルに登録するには

あんしんボタンの利用を設定する

ワンタッチ5のボタンは、お買い求め時には「あんしんボタン」に設定されています。ワンタッチ5をワンタッチダイヤルとして利用するときは、以下の操作で設定を変更してください。

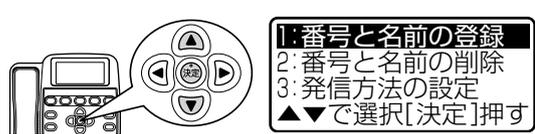
1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されず。



2 上下ボタンで「2: ワンタッチの設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



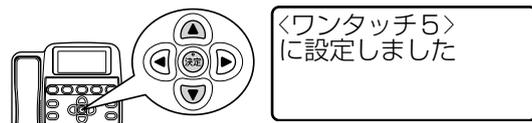
3 上下ボタンで「4: あんしんボタン利用」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンで設定を選択して、決定を押す。

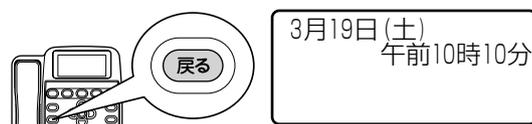
「1: あんしんボタン」
「2: ワンタッチ5」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



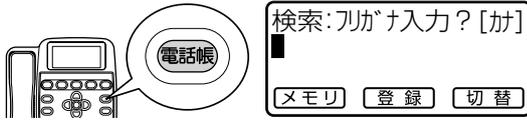
●お買い求め時には、「1: あんしんボタン」に設定されています。

電話帳に登録するには

よくかける相手の方の電話番号を電話帳に登録しておく、電話帳ボタンを押して簡単に電話をかけられます。電話帳には100件(メモリ番号00～99)の電話帳に登録できます。電話帳での電話のかけかたについては、「電話帳で電話をかけるには」(●P2-20)をご覧ください。

1 待機画面の状態、電話帳ボタンを押す

電話帳検索の検索画面が表示されます。



2 ワンタッチボタン3(登録)を押す。

電話番号1の入力画面が表示されます。



3 ダイヤルボタンで電話番号1を入力し、決定を押す。

電話番号は、必ず全桁(市外局番を含む)に登録してください。

- 登録できる電話番号は32桁までです。
- 半角数字(0～9)、#、*、P(ポーズボタン)を登録できます。
- (ハイフン)は入力できません。



4 ダイヤルボタンで電話番号2を入力し、決定を押す。

電話番号2の入力条件は、電話番号1と同じです。



5 ダイヤルボタンで登録名称を入力し、決定を押す。

名称には全角10文字、半角20文字までの漢字、ひらがな、半角がが、半角英数字を登録できます。

「文字入力について」(●P8-9)をご覧ください。



電話帳に登録するには

1 前に
お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な
た

7 困ったときは

8 付録

6 ダイヤルボタンで登録名称の読みを入力し、**決定**を押す。

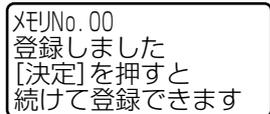
手順5で入力した登録名称の読みが入力されていますので、そのまま良いときは**決定**を押します。

読みには半角20文字までの半角がが、半角英数字を登録できます。
「文字入力について」(P8-9)をご覧ください。



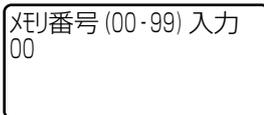
8 必要に応じて、電話帳メモリ番号(00~99)をダイヤルボタンで入力し、**決定**を押す。

「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



7 上下ボタンで着信音を選択して、**決定**を押す。

- 「1：指定なし」 「5：メロディ 1」
- 「2：着信音(高音)」 「6：メロディ 2」
- 「3：着信音(標準)」 「7：メロディ 3」
- 「4：着信音(低音)」 「8：読み上げ」





ワンポイント

- 「1：指定なし」を選択した場合や、電話帳に登録していない電話番号からの着信は着信音を選ぶ(着信パターン)(●P2-5)で設定した着信音が鳴ります。
- 着信音を選択すると
選択した着信音が鳴ります。着信音量がS「サイレント(消音)」のときは、音量1(小)(■□□□□□)で鳴ります。
- 「8：読み上げ」を選択すると
以下のようにお知らせします。
 - ・電話帳にお名前(フリガナ)に登録してある方からの着信は、「○○○さんからお電話です。」
 - ・電話帳に登録していない方からの着信は、「(電話番号)からお電話です。」
- 着信メロディの曲名は
5：メロディ 1(カノン)
6：メロディ 2(主よ、人の望みの喜びよ)
7：メロディ 3(かもめの水兵さん)
- メモリ番号を入力しないときは
手順8でメモリ番号を入力しないときは、空いているメモリ番号の最若番が自動で入力されます。
- 登録しようとした電話帳メモリ番号が、すでに登録されている場合は
手順8で(決定)を押すと、「このメモリ番号は登録されています」という確認画面が表示されます。上下ボタンで「上書きする」を選択し、(決定)を押すと、登録済みの電話帳を削除して、新しい電話帳を上書きできます。
- 電話番号から電話帳に登録するには
 - ① 待機画面の状態、ダイヤルボタンで電話番号を入力する。
 - ② ワンタッチボタン3(登録)を押す。
電話番号1入力画面に、電話番号が入力された画面が表示されます。
 - ③ (決定)を押す。
 - ④ 「電話帳に登録するには」(●P2-48)の手順4以降を参照して、名称などを登録する。
- 発信履歴から電話帳に登録するには
 - ① 待機画面の状態、右ボタン(かけた電話番号)を押す。
 - ② 上下左右ボタンで履歴を選択する。
 - ③ ワンタッチボタン2で「サブメニュー」を押す。
発信履歴のサブメニュー画面が表示されます。
 - ④ 上下ボタンで「2：電話帳の登録」を選択して、(決定)を押す。
 - ⑤ 「電話帳に登録するには」(●P2-48)の手順3以降を参照して、電話番号や名称などを登録する。
発信履歴の電話番号に市外局番がないときは、市外局番を付けて登録してください。
- 着信履歴から電話帳に登録するには
 - ① 待機画面の状態、左ボタン(かかってきた電話番号)を押す。
 - ② 上下左右ボタンで履歴を選択する。
 - ③ ワンタッチボタン2で「サブメニュー」を押す。
着信履歴のサブメニュー画面が表示されます。
 - ④ 上下ボタンで「2：電話帳の登録」を選択して、(決定)を押す。
 - ⑤ 「電話帳に登録するには」(●P2-48)の手順3以降を参照して、名称などを登録する。

電話帳に登録するには

1
前にお使いになる2
電話を使う3
留守番電話を使う4
ふれあい機能を5
あんしん通報を使う6
便利な7
困ったときは8
付録

ワンポイント

● 登録した電話番号を修正するには

- ① 待機画面の状態、電話帳ボタンを押す。
- ② 電話帳を検索し、目的の電話帳を選択する。
- ③ ワンタッチボタン2で「サブメニュー」を押す。
電話帳検索のサブメニュー画面が表示されます。
- ④ 上下ボタンで「2：電話帳の修正」を選択して、**決定**を押す。
- ⑤ 「電話帳に登録するには」(P2-48)の手順3以降を参照して、電話番号や名称などを登録する。
メモリ番号を修正した場合は、修正前のメモリ番号の電話帳は残り、新しいメモリ番号で登録されます。



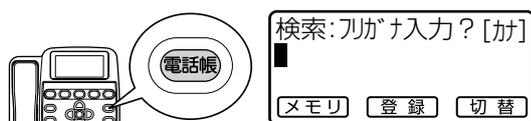
お知らせ

- 電話番号1または電話番号2を入力しないと、登録できません。
手順3で電話番号1を入力しないで**決定**を押し、手順4で電話番号2を入力しないで**決定**を押すと、ディスプレイに「電話番号を入力してください」と表示されます。戻るボタンを押して手順3の画面に戻り、電話番号を入力してください。
- ※ 電話番号1または電話番号2、電話帳名称、フリガナは、入力しなくても電話帳は登録できます。
- 電話帳には100件の登録ができます。お買い求め時には、「117(時報)」、「177(天気予報)」、「115(電報)」、「104(番号案内)」がメモリ番号96～99に登録されています。
- 電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。
- 手順3、4でディスプレイに1行で表示される電話番号は20桁までです。21桁目以降は2行で表示されます。
- 登録名称の読みを登録しないと、電話帳のフリガナ検索はできません。

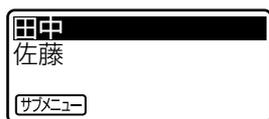
電話帳を削除する

1 待機画面の状態、電話帳ボタンを押す。

電話帳検索の検索画面が表示されます。



2 電話帳を検索して、目的の電話帳を選択する。



3 ワンタッチボタン2(サブメニュー)を選択する。

電話帳のサブメニュー画面が表示されます。



4 上下ボタンで「8：電話帳1件削除」を選択して、決定を押す。



5 上下ボタンで「はい」を選択して、決定を押す。



6 戻るボタンを押す。

電話帳画面に戻ります。

電話帳の登録がないときは待機画面に戻ります。


ワンポイント

● 電話帳を全件削除するには

- ① 手順3のあと、上下ボタンで「9：電話帳全件削除」を選択して、決定を押す。
- ② 上下ボタンで「はい」を選択して、決定を押す。
- ③ 戻るボタンを押す。

ナンバー・ディスプレイについて

ナンバー・ディスプレイは、電話をかけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示されるサービスです。

このサービスを利用するには、あらかじめ当社とご契約(有料)いただく必要があります。

ナンバー・ディスプレイについて詳しくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。ナンバー・ディスプレイをご契約になると、以下の便利な機能がご利用になれます。

電話に出る前に、電話をかけてきた相手の名称を確認できます



● ナンバー・ディスプレイの着信表示は、以下のようになります。

名称の表示	電話番号の表示
<p>ワンタッチダイヤルや電話帳に登録されている電話番号の場合は、登録されている名称が表示されます。</p>	<p>ワンタッチダイヤルや電話帳に登録されていない電話番号の場合は、電話番号が表示されます。</p>

● 電話番号が通知されていないときは

ナンバー・ディスプレイを利用しているときでも、相手から電話番号が通知されてこなかったときは、ディスプレイにその理由が表示されます。子機のディスプレイも同様に表示されます。

- ・「非通知着信」：相手が電話番号を通知しない契約や設定で電話をかけてきたときに表示されます。
- ・「公衆電話」：相手が公衆電話から電話をかけてきたときに表示されます。
- ・「表示圏外」：相手がナンバー・ディスプレイのサービスが利用できない地域からかけてきたときに表示されます。

● かけてきた相手の電話番号を利用するには（着信履歴）

電話をかけてきた相手の電話番号は、最新の30件が保存されます。

- ・着信履歴を使って電話をかけられます。(●P2-28)
- ・電話帳に登録できます。(●P2-48)

ナンバー・ディスプレイを利用する

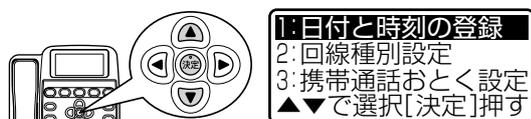
1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「1：はじめの設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「7：ナンバー・ディスプレイ」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンでナンバー・ディスプレイの設定を選択して、決定を押す。

「1：利用する」
「2：利用しない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



- お買い求め時は、「2：利用しない」に設定されています。

2 電話を使う

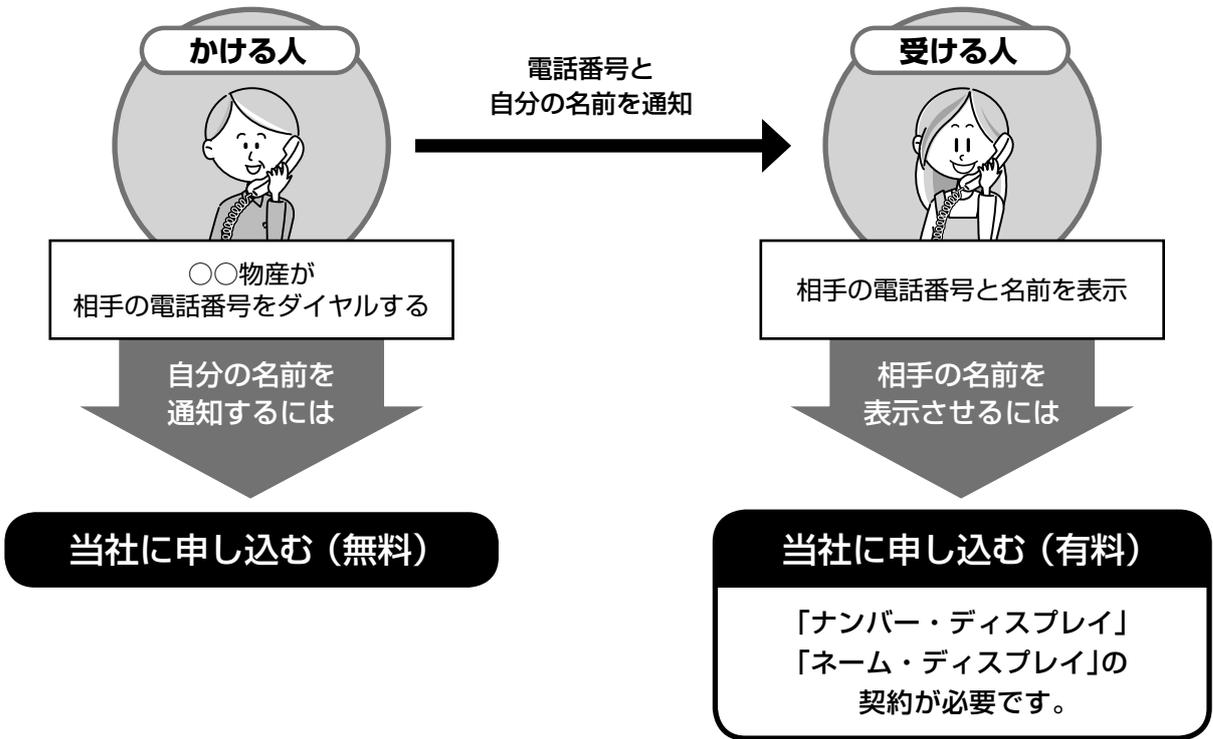
ネーム・ディスプレイについて

ネーム・ディスプレイとは、電話に出る前にかけてきた相手の名前がディスプレイに表示されるサービスです。

ネーム・ディスプレイを利用するには、当社との「ナンバー・ディスプレイ」「ネーム・ディスプレイ」の契約(有料)が必要です。

詳しくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

● 相手の名前を表示する（ネーム・ディスプレイ）



● 電話がかかってくると

ワンタッチダイヤルや電話帳に登録していない相手からの電話でも、名前をディスプレイに表示します。



📎 お知らせ

- ワンタッチダイヤルや電話帳に登録した相手から電話がかかってきたときは、電話帳やワンタッチダイヤルに登録した名前がディスプレイに表示されます。
- 表示できる漢字の種類は、JIS第一水準およびJIS第二水準です。それ以外の漢字コードを受信した場合は、名前を表示できません。
- 電話をかけてきた相手が名前を表示する契約をしていないときは、名前を表示できません。

memo

1
前に
お使いになる

2
電話を使う

3
留守
電話を
使う

4
ふれあい
機能を
使う

5
あんしん
通報を
使う

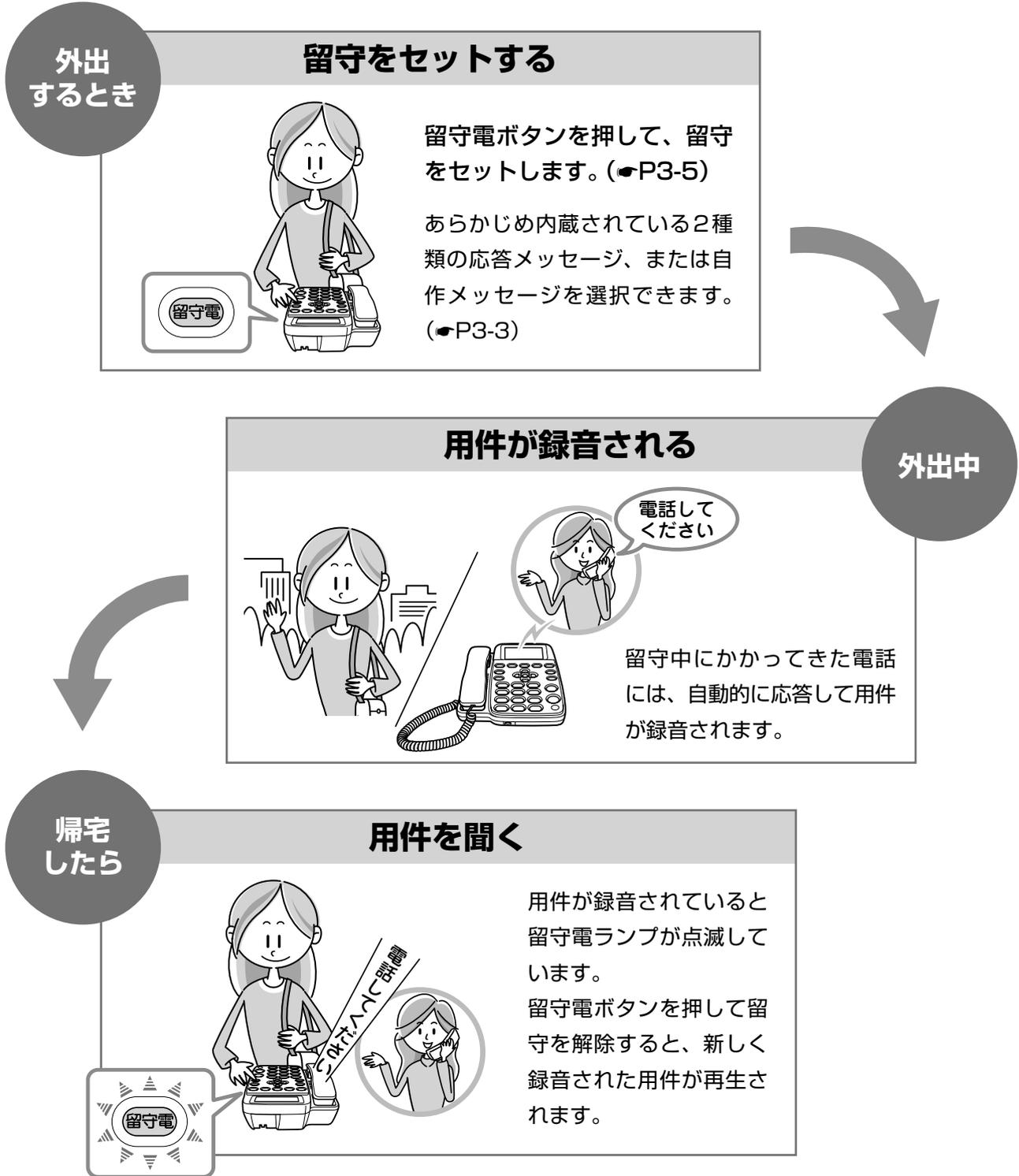
6
便利な
かた
を使う

7
困ったときは

8
付録

留守番電話として使うには

留守番電話にすると、外出中に電話をかけてきた方に対して外出していることを伝え(応答メッセージ)、用件を録音していただくことができます。本商品に内蔵されている応答メッセージ(内蔵メッセージ)を利用すれば、すぐに留守番電話として使えます。さらに、自作の応答メッセージを利用することもできます。



1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を

5 あんしん通報を

6 便利な

7 困ったときは

8 付録



ワンポイント

● 用件メッセージの再生時には

ディスプレイに録音した月日時分が表示されます。またナンバー・ディスプレイをご利用のときには電話をかけてきた相手の電話番号やワンタッチダイヤル、電話帳に登録されている名称が表示されます。また再生されるメッセージの最後に、録音した月日時分をお知らせします。

● 留守をセットしたまま用件を再生するには(●P3-8)

● 再生中にできる操作は(●P3-7)

● 相手の方を確かめてから電話に出るには(居留守応答)

用件録音中にスピーカから聞こえる相手の方の声を確認して、ハンドセットを取りあげます。ハンドフリーで通話するときは、ハンドフリーボタンを押します。

- 電話に出ると、用件の録音は止まります。
- 電話に出るまでに録音された内容は保存されます。
- 居留守応答しても、留守は解除されません。

● 外出先からリモコン操作するには

外出先から用件を聞くことができます。(●P3-18)

● 留守セットしていない場合に電話がかかってきたときは

- 遠隔留守モードセットが「1：応答する」に設定されている場合は、着信音(約20回)のあと電話がつながり、応答専用メッセージが流れます。お買い求め時は、遠隔留守モードセットが「2：応答しない」に設定されています。(●P3-21)
- 遠隔留守モードセットが「2：応答しない」に設定されている場合は、そのまま呼び出し続けます。

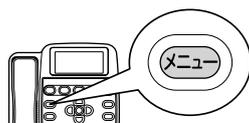
留守番電話の応答メッセージを選ぶには

あらかじめ用意されている応答メッセージと、自分の声で録音したメッセージ(自作の応答メッセージ)の中から、留守番電話の応答メッセージを選択できます。

設定	応答メッセージの内容
応答メッセージ1	「ただいま留守にしております。ピーという音のあとに、お名前とご用件をどうぞ。」
応答メッセージ2	「ただいま留守にしております。のちほど、おかけ直してください。」
自作メッセージ	「(録音した応答メッセージ)」

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

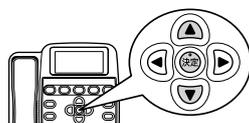
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
 2: ワンタッチの設定
 3: 留守番電話の設定
 ▲▼で選択 [決定] 押す

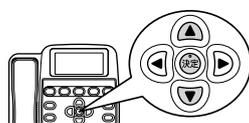
2 上下ボタンで「3: 留守番電話の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 留守応答回数
 2: 留守応答メッセージ録音
 3: 留守応答メッセージ選択
 ▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「3: 留守応答メッセージ選択」を選択して、決定を押す。

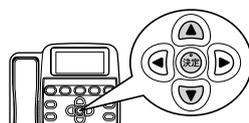


1: 応答メッセージ1
 2: 応答メッセージ2
 3: 自作メッセージ
 ▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンで、応答メッセージを選択して、決定を押す。

「1: 応答メッセージ1」
 「2: 応答メッセージ2」
 「3: 自作メッセージ」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<自作メッセージ>
 に設定しました

5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
 午前10時10分

1 前に
お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を
使う

5 あんしん通報を
使う

6 便利な
使い方

7 困ったときは

8 付録



ワンポイント

● メッセージを選択すると

手順4で応答メッセージを選択すると、選択しているメッセージが再生されます。「3：自作メッセージ」を選択するときは、初めに録音してください。(●P3-13)

● 手順4で「ピピピピピ」というエラー音が鳴る場合

自作メッセージが録音されていない状態で、「3：自作メッセージ」を選択して、を押すとエラー音(「ピピピピピ」)が鳴ります。

● 応答メッセージ2を選択すると

用件は録音しません。応答メッセージを再生してから約30秒後に、自動的に電話が切れます。



お知らせ

- お買い求め時は、「1：応答メッセージ1」に設定されています。
- 応答メッセージ1と2を消すことはできません。

3 留守番電話を使う

留守をセット／解除するには

留守電ボタンを押して留守をセットします。用件が録音されると、留守電ランプが点滅し、ディスプレイに録音された用件の件数が表示されます。留守電ボタンを押して留守を解除すると、録音されている用件が再生されます。

留守をセットする

1 ハンドセットを置いたまま、留守電ボタンを押す。

留守電ランプが点灯して、応答メッセージが流れます。



応答メッセージ再生中に、ディスプレイに録音できる記録容量が表示されます。

応答メッセージが終了すると、ディスプレイに「留守」が表示されます。

外出中に電話がかかってくると

選択した応答メッセージが流れ、用件を録音します。録音中は、相手の方の音がスピーカから聞こえます。(居留守モニタ)



用件が録音されると、留守電ボタンが点滅します。

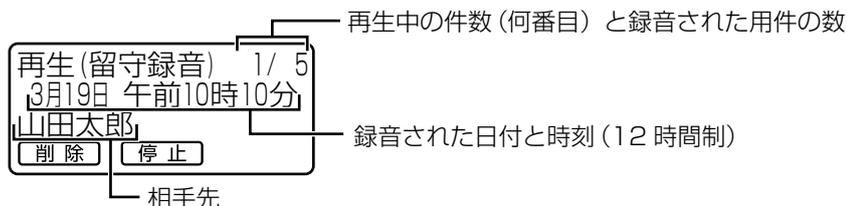
ワンポイント

- 留守セット時に使用される応答メッセージは(●P3-3)
- 録音できる時間と件数は
1件約30秒間までの用件を50件まで録音できます。
※ 最大録音時間は約9分間ですが、ここには留守番電話の用件の他にも、自作の応答メッセージ、あんしん通報の自作メッセージ、振り込め詐欺対策のお断り録音などが含まれていますので、これらの内容により、録音できる時間は異なります。
- 留守セット中に録音時間の残量がなくなったり、録音件数が50件になったときは自動的に応答専用の応答メッセージ2(●P3-3)に変わり、用件は録音されなくなります。
- 留守番電話が応答するまでの時間は
留守応答回数を設定すると、留守番電話が応答するまでの時間(呼出音の回数)で新しい用件録音の有無がわかります。
お買い求め時は、留守応答回数が「用件なし5回、用件あり3回」に設定されています。(●P3-17)
 - 新しい用件が録音されているときは、呼出音が約3回聞こえてから応答します。
 - 新しい用件が録音されていないときは、呼出音が約5回聞こえてから応答します。
- 録音時間の残量がないときや録音件数が50件のときは
手順1で応答メッセージ2(応答専用メッセージ)が流れたあと、留守がセットされます。

留守をセット／解除するには

3 用件を聞く。

録音件数をお知らせする音声が終わると、用件の再生が始まります。
各用件の再生後に、録音された日付と時刻(12時間制)を音声でお知らせします。
留守を解除すると、新たに録音された用件のみ再生されます。



ワンポイント

- 留守をセットしたまま用件を再生するには(●P3-8)
- 再生中にできる操作は

操 作	押すボタン
次の用件を聞く	
聞いている用件を最初から聞き直す	
1つ前の用件を聞く	続けて (3秒以内)
再生中の用件メッセージを削除する	ワンタッチボタン 「削除」
再生を止める	ワンタッチボタン 「停止」

- 用件をすべて削除するには(●P3-11)
- 用件を1件ずつ削除するには(●P3-12)



お知らせ

- ナンバー・ディスプレイで相手の方の電話番号が通知された場合は、用件再生中に相手の方の電話番号が表示されます。ワンタッチダイヤルや電話帳に登録した相手の場合は、電話番号のかわりに名称が表示されます。
- 用件再生中にハンドセットを取りあげたときは、受話口から用件が聞こえます。
- 用件再生中にハンドフリーボタンを押したときは、用件再生が停止し、スピーカから「ツー」という発信音が聞こえます。



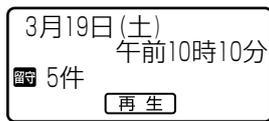
- 用件や応答メッセージの再生中に音量を調節するには?(●P7-13)
- 用件再生中や応答メッセージ再生／録音中に電話がかかってきたときは?(●P7-13)

留守をセットしたまま用件を再生するには

留守をセットしたまま、録音されている用件を再生します。
新しい用件が録音されているときは、留守電ランプが点滅しています。

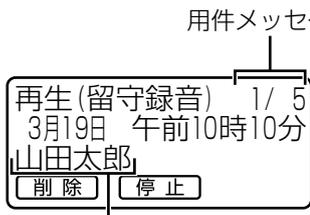
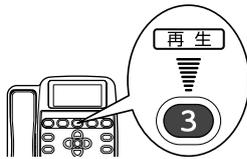


1 待機画面の状態、**決定**を押す。



2 ワンタッチボタン3を押して、「再生」を選択する。

録音件数をお知らせする音声終了すると、録音された順番で用件メッセージと録音された日付と時刻を再生します。



用件メッセージの録音された順番とメッセージの総数

ナンバー・ディスプレイをご利用のときには電話をかけてきた相手の電話番号や電話帳に登録されている名称が表示されます。

ワンポイント

● 再生中にできる操作は

操作	押すボタン
次の用件を聞く	
聞いている用件を最初から聞き直す	
1つ前の用件を聞く	続けて (3秒以内)
再生中の用件メッセージを削除する	ワンタッチボタン 2 「削除」
再生を止める	ワンタッチボタン 3 「停止」

- 用件をすべて削除するには(☛P3-11)
- 用件を1件ずつ削除するには(☛P3-12)

留守をセットしたまま用件を再生するには

1
前にお使いになる

2
電話を使う

3
留守番電話を使う

4
ふれあい機能を

5
あんしん通報を

6
便利な

7
困ったときは

8
付録



お知らせ

- ナンバー・ディスプレイで相手の方の電話番号が通知された場合は、用件再生中に相手の方の電話番号が表示されます。ワンタッチダイヤルや電話帳に登録した相手の場合は、電話番号のかわりに名称が表示されます。
- 再生される用件は、留守番電話の用件メッセージ、通話録音、振り込め詐欺対策のお断り録音です。
- 用件再生中にハンドセットを取りあげたときは、受話口から用件が聞こえます。
- 用件再生中にハンドフリーボタンを押したときは、用件再生が停止し、スピーカから「ツー」という発信音が聞こえます。



- 用件や応答メッセージの再生中に音量を調節するには？ (●P7-13)
- 用件再生中や応答メッセージ再生／録音中に電話がかかってきたときは？ (●P7-13)

用件を削除する

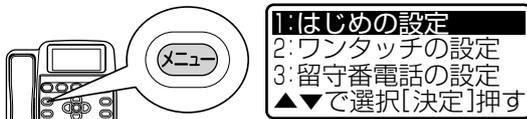
不要な用件を削除できます。

本商品は、留守をセットすることによってすべての用件録音、通話録音、振り込め詐欺対策のお断り録音を削除することもできます。

留守をセットしたときに用件を削除する

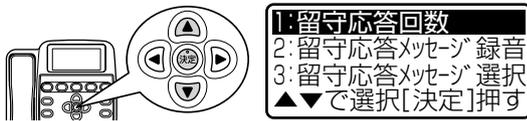
- 1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



- 2 上下ボタンで「3：留守番電話の設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



- 3 上下ボタンで「6：用件削除の設定」を選択して、決定ボタンを押す。



- 4 上下ボタンで「1：留守モード設定時削除」を選択して、決定ボタンを押す。



- 5 上下ボタンで、「1：設定時に削除する」を選択して、決定ボタンを押す。

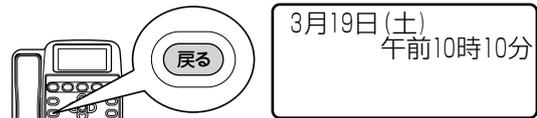
「1：設定時に削除する」
「2：設定時に削除しない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



- 6 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

- お買い求め時は、「2：設定時に削除しない」に設定されています。

用件を削除する

すべての用件録音と通話録音を削除する

用件録音と通話録音、振り込め詐欺対策のお断り録音がすべて削除されます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「3：留守番電話の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「6：用件削除の設定」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンで「2：手動で全削除」を選択して、決定を押す。



5 上下ボタンで全件削除の確認で「はい」を選択して、決定を押す。

「ピー、削除しました。」とお知らせして、削除完了画面が表示されます。



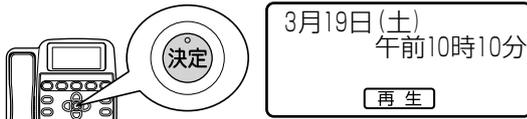
約6秒後に待機画面に戻ります。

お知らせ

- 手順5で「はい」を選択したあと、ディスプレイに「全件削除中…」が表示されている間に操作できるのは、あんしんボタンだけです。「全件削除中…」が表示されない場合もあります。

用件を1件ずつ削除する

- 1 待機画面の状態、**決定**を押す。



- 2 ワンタッチボタン3を押して、「再生」を選択する。

用件の再生が始まります。



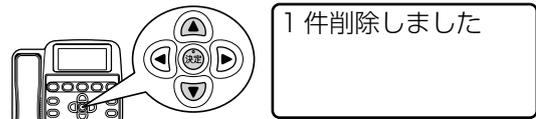
- 3 左右ボタンで、削除する用件メッセージを選択して再生する。



- 4 ワンタッチボタン2を押して、「削除」を選択する。



- 5 上下ボタンで削除確認の「はい」を選択して、**決定**を押す。



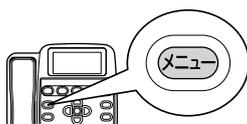
削除が終わると、次の用件メッセージを再生します。

自分の声で応答メッセージを録音するには

自分の声で録音したメッセージ(自作の応答メッセージ)を、留守番セット時の応答メッセージとして利用できます。

- 1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

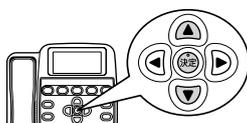
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

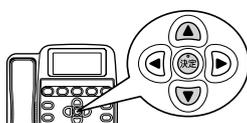
- 2 上下ボタンで「3: 留守番電話の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 留守応答回数
2: 留守応答メッセージ録音
3: 留守応答メッセージ選択
▲▼で選択 [決定] 押す

- 3 上下ボタンで「2: 留守応答メッセージ録音」を選択して、決定を押す。



受話器をとって下さい

- 4 ハンドセットを取りあげる。
スピーカから「開始するには決定ボタンを押してください。」と聞こえてきます。



開始するには [決定] を押して下さい

- 5 決定を押して「ピー」と録音開始音が鳴ったら、送話口に向かって自作メッセージを話す。

メッセージの録音時間は約30秒間です。



自作メッセージ録音中
録音を終了するには受話器を置いて下さい

- 6 録音が終了したら、ハンドセットを置く。



登録しました

「ピー」と鳴り、録音したメッセージが流れます。

登録しました
自作メッセージ再生中



ワンポイント

● 録音時間(約30秒間)を過ぎてしまったら

ディスプレイに「登録しました 受話器を置いて下さい」と表示され、ハンドセットを置くと録音されたメッセージが流れます。ハンドセットを置かないときは、約20秒後に録音されたメッセージが流れます。メッセージが途中で切れてしまったなど不具合のあるときは、録音し直してください。再度録音すると、これまでのメッセージが消えて、新しい自作メッセージだけが残ります。

● 録音がいっぱいになると

「ピピピピピ 録音エリアがいっぱいのため、録音できません。用件を削除してください。」とお知らせします。



お知らせ

- 録音できるメッセージは1件です。
- 手順6で録音したメッセージが流れているときに音量を調節することはできません。
- 録音したメッセージを消去することはできません。新しいメッセージを録音するときは、録音し直してください。
- 録音中に操作できるのは、あんしんボタンだけです。
- 録音中にあんしん通報したときは、録音が中止されます。あんしん通報する前までの録音は残ります。
- 「受話器無効モード」(●P4-40)を「2：受話器無効モード」に設定しているときは、応答メッセージは録音できません。



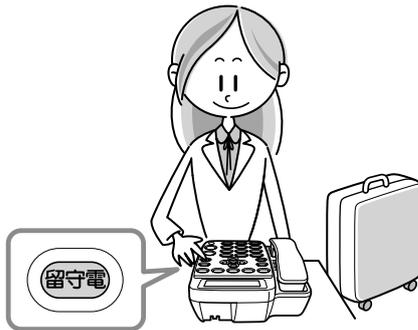
- 用件再生中や応答メッセージ再生／録音中に電話がかかってきたときは？(●P7-13)

リモコン操作について

リモコン操作とは、外から本商品に電話をかけて留守番電話に録音されている用件を聞いたり、録音された用件メッセージを転送させて聞くなどの操作をすることです。リモコン操作をするには、あらかじめ暗証番号などの設定が必要です。

外出
するとき

留守をセットする



外から電話をかけて、本商品を留守にセットすることもできます。
(☛P3-21)

外出先へ 用件を転送する



留守中、本商品にかかってきた電話の用件を、自動的に他の電話に転送させて、聞くことができます。(☛P3-26)

外出先から 用件を聞く



留守中、本商品にかかってきた電話の用件は、外出先からリモコン操作で聞くことができます。(☛P3-18)

お知らせ

- リモコン操作をするときは、プッシュホンまたはプッシュ信号を送ることができる電話機からかけてください。ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があれば、リモコン操作が行えます。リモコン操作をするときは、ダイヤルボタンを長めに押ししてください。

1 前に
お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を
使う

5 あんしん通報を
使う

6 便利な
使い方

7 困ったときは

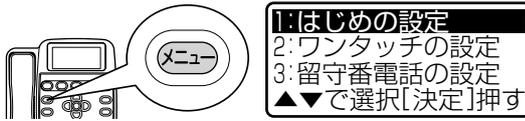
8 付録

リモコン操作の暗証番号を登録する

外出先から本商品に電話をかけて留守中に録音された用件メッセージを聞いたり、留守をセットするなどのリモコン操作をするために、あらかじめ4桁の暗証番号の登録が必要です。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「1：はじめの設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「4：留守の暗証番号」を選択して、決定を押す。



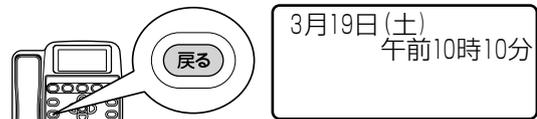
4 ダイヤルボタンの0～9で4桁の暗証番号を入力し、決定を押す。

ダイヤルボタン、#、*は入力できません。「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



ワンポイント

● 暗証番号を変更するには

新たに暗証番号を登録してください。元の番号は削除され、新しく登録した番号が暗証番号になります。

お知らせ

- お買い求め時は、暗証番号は登録されていません。
- 登録した暗証番号を確認することはできません。メモをとるなどして、忘れないようにしてください。

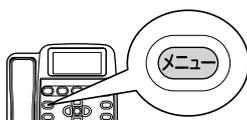
留守番のときの呼出音の回数を変える

外出先から本商品に録音された用件メッセージを聞くときに、留守番電話が応答するまでの時間（呼出音の回数）で新しい用件録音の有無がわかります。

新しい用件がないときと、新しい用件がある（録音されている）ときの呼出音の回数を設定します。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

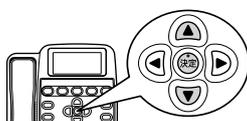
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

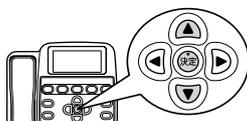
2 上下ボタンで「3：留守番電話の設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 留守応答回数
2: 留守応答メッセージ録音
3: 留守応答メッセージ選択
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「1：留守応答回数」を選択して、決定ボタンを押す。



留守応答回数 (2-9)
用件なし 5回
あり 3回
入力後、[決定] 押す

4 ダイヤルボタンの2～9で「用件なし」の応答回数を入力する。

応答回数は、2回～9回を設定できます。



留守応答回数 (2-9)
用件なし 9回
あり 3回
入力後、[決定] 押す

5 ダイヤルボタンの2～9で「用件あり」の応答回数を入力し、決定ボタンを押す。

「用件あり」の応答回数は、「用件なし」以下の回数を入力してください。

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



設定しました

6 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分



お知らせ

- お買い求め時は、用件なし「5回」、用件あり「3回」に設定されています。

外出先から用件を聞く (リモコン操作)

外出先から、留守中に録音された用件メッセージを聞きます。用件を聞くには、登録した暗証番号(☛P3-16)が必要です。

呼び出す方 (外出先の電話機の操作)

1 外出先から、本商品に電話をかける。

- 留守番電話が応答するまでの時間(呼出音の回数)で、新しい用件メッセージが録音されているかどうかを確認することができます。(☛P3-17)

留守番電話の応答メッセージが流れている間に…

2 ダイヤルボタンの $\#$ を押す。

応答メッセージが止まり、「ピー」という音のあとに「暗証番号とシャープ(#)をどうぞ。」とお知らせします。

3 ダイヤルボタンで暗証番号(4桁の数字)、 $\#$ を押す。

録音件数に続いて用件メッセージの再生が始まります。

暗証番号が間違っていたときは、「もう一度暗証番号とシャープ(#)をどうぞ。」とお知らせします。

もう一度暗証番号、 $\#$ を押すか、手順1からやり直してください。



3 留守番電話を使う

外出先から用件を聞く (リモコン操作)

■リモート操作で、以下の操作ができます。

外出先から行う操作	●押すボタン	
	用件再生中にできる操作	用件停止中にできる操作
再生を途中で止める	① #	
すべての用件を聞き直す	① #	① #
用件を聞き直す	⑦ #	⑦ #
1つ前の用件をもう一度聞く	用件再生が始まってから、 約3秒以内に ⑦ #	
次の用件を再生	⑨ #	⑨ #
用件の削除	⑩ #	⑩ #



ワンポイント

- すべての用件メッセージの再生が終わると
「再生が終わりました。」とお知らせして、約30秒後に電話が切れます。



お知らせ

- 暗証番号を登録していないと、外出先から用件メッセージを聞くことはできません。
- 暗証番号を3回間違えると、自動的に電話が切れます。
- あらかじめ留守をセットしていたときは、留守番セットされてから録音された用件メッセージを再生します。



お願い

- 音声がかかっている間に#を押す場合は、音声が確実に止まるように、少し長めに(目安として約2~3秒間)押ししてください。(電話機によってはできない場合があります。)
- 携帯電話などで音声が聞こえている間にリモコン操作をした場合は正常に動作しないことがありますので、音声を終了してから操作をしてください。
- 雑音の多い場所でリモコン操作をされる場合は、正常に作動しないことがあります。

外出先から留守をセットする (リモコン操作)

留守をセットしていなくても、外出先から留守をセットできます。

外出先からの留守番セットには、「遠隔留守モードセット」(P3-21)の設定が必要です。

呼び出す方 (外出先の電話機の操作)

1 外出先から、本商品に電話をかける。

呼出音が約20回聞こえたあと、応答専用メッセージ(応答メッセージ2)が聞こえます。

留守番電話の応答メッセージが流れている間に…

2 ダイアルボタンの $\#$ を押す。

応答メッセージが止まり、「ピー」という音のあとに「暗証番号とシャープ($\#$)をどうぞ。」とお知らせします。

3 ダイアルボタンで暗証番号(4桁の数字)、 $\#$ を押す。

「ピー」という音のあとに応答メッセージが聞こえ、留守がセットされます。

暗証番号が間違っていたときは、「もう一度暗証番号とシャープ($\#$)をどうぞ。」とお知らせします。

もう一度暗証番号、 $\#$ を押すか、手順1からやり直してください。

4 電話を切る。



ワンポイント

- 続けてリモート操作するには
手順3のあとで、ダイアルボタンで $\#$ 、1、 $\#$ と押すと、用件メッセージの再生が始まります。



お知らせ

- 暗証番号を登録していないと、外出先から用件メッセージを聞くことはできません。
- 暗証番号を3回間違えると、自動的に電話が切れます。



お願い

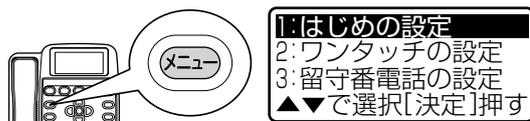
- 音声がかかっている間に $\#$ を押す場合は、音声がかかっている間に $\#$ を押す場合は、音声が確実に止まるように、少し長めに(目安として約2~3秒間)押ししてください。(電話機によってはできない場合があります。)
- 携帯電話などで音声がかかっている間にリモコン操作をした場合は正常に動作しないことがありますので、音声を終了してから操作をしてください。
- 雑音の多い場所でリモコン操作をされる場合は、正常に作動しないことがあります。

外出先から留守をセットする (リモコン操作)

外出先から留守をセットできるようにするには(遠隔留守モードセット)

- 1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。

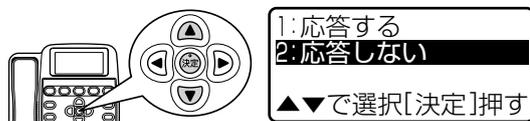


- 2 上下ボタンで「3：留守番電話の設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



- 3 上下ボタンで「5：遠隔留守モードセット」を選択して、決定ボタンを押す。



- 4 上下ボタンで「1：応答する」を選択して、決定ボタンを押す。

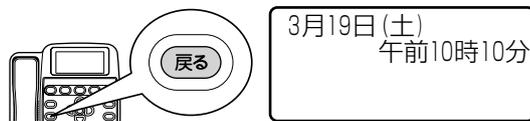
「1：応答する」
「2：応答しない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



- 5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

●お買い求め時は、「2：応答しない」に設定されています。

1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使い方

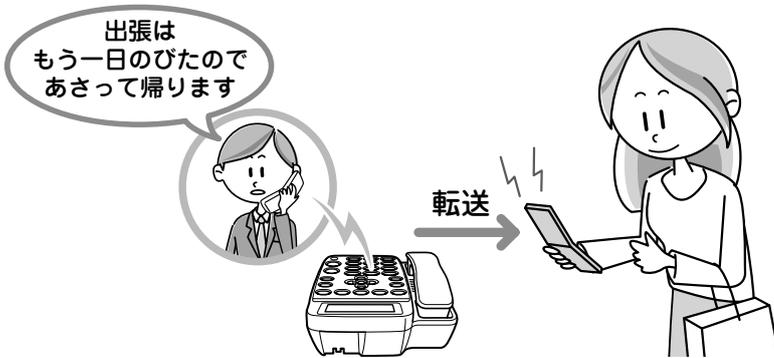
7 困ったときは

8 付録

用件を転送する

留守番電話に用件メッセージが録音されたときに、あらかじめ登録した電話で知ることができます。

本商品からかかってきた電話に暗証番号を入力すると、リモート操作で用件メッセージを聞くことができます。



■用件転送を利用するには、以下の設定が必要です。

- ① 「留守の暗証番号」の登録(●P3-16)
- ② 「転送する番号の登録」(●P3-24)
…3件まで設定できます。
- ③ 「用件転送設定」(●P3-26)
- ④ 留守をセットする(●P3-5)

外出先で、転送されてきた用件メッセージを聞く

留守番電話に用件メッセージが録音されると、約10秒後に登録された転送先へ自動的に電話をかけます。

1 転送先で電話を受ける。



2 「ピピッ 転送中です。」というお知らせが聞こえたら、ダイヤルボタンの $\#$ を押す。

転送メッセージが止まり、「ピー」という音のあとに「暗証番号とシャープ(#)をどうぞ。」とお知らせします。



3 ダイヤルボタンで暗証番号(4桁の数字)、 $\#$ を押す。

録音件数に続いて用件メッセージの再生が始まります。
(他のリモート操作もできます。●P3-23)



- 音声がかかっている間に $\#$ を押す場合は、音声が確実に止まるように、少し長めに(目安として約2~3秒間)押ししてください。(電話機によってはできない場合があります。)
- 携帯電話などで音声がかかっている間にリモコン操作をした場合は正常に動作しないことがありますので、音声終了してから操作をしてください。
- 雑音の多い場所でリモコン操作をされる場合は、正常に作動しないことがあります。



用件を転送する

■リモート操作で、以下の操作ができます。

外出先から行う操作	●押すボタン	
	用件再生中にできる操作	用件停止中にできる操作
再生を途中で止める	#	
すべての用件を聞き直す	# 1 #	1 #
用件を聞き直す	# 7 #	7 #
1つ前の用件をもう一度聞く	用件再生が始まってから、 約3秒以内に # 7 #	
次の用件を再生	# 9 #	9 #
用件の削除	# 0 0	0 0



お知らせ

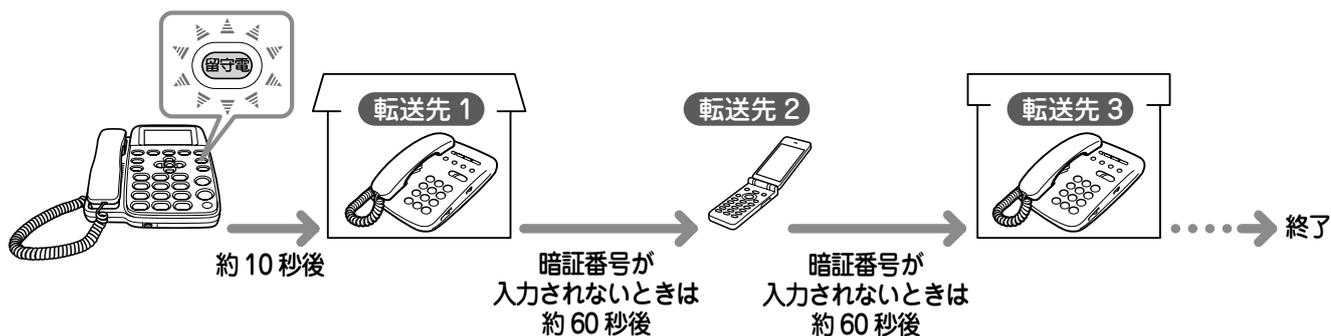
- 「ピピッ」「転送中です。」というメッセージは約1分間聞こえます。約1分以内に暗証番号を押してください。
- 転送先に電話がかかってきてから約1分間以内にリモート操作を行わないと、電話は切れます。
- 相手が留守番メッセージの途中で電話を切ったり、用件を言わずに電話を切っても転送されることがあります。
- 転送先がお話中などで転送できなかったときは、すぐに回線が切れないことがあります。
- 転送先がお話中などで応答しなかったときや、約60秒間呼び出しても転送先が応答しなかった場合は、次の転送先を呼び出します。
- 以下のときは、用件転送は中止されます。
 - ・本体を操作したとき
 - ・子機で電話をかけたとき
 - ・子機で電話を受けたとき
 - ・リモコン操作で留守セットしたとき
- すべての転送先を呼び出してもリモコン操作がないときは、用件転送は終了します。
- 携帯電話機やPHS対応電話機を転送先に登録した場合、携帯電話機やPHS対応電話機が電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないときは、通信事業者の音声案内などが応答します。
- 転送先が応答したあとにあんしん通報したときは、用件転送は中止され、転送先に「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流し、電話が切れ、あんしん通報を行います。
- 以下のときにあんしん通報をすると用件転送は中止されます。
 - ・用件が録音されたあと転送先の電話番号をダイヤルするまで
 - ・転送先の電話番号をダイヤル中
 - ・転送先を呼び出し中
 - ・次の転送先を呼び出すまでの約60秒間
- あんしん通報により用件転送が中止されたときは、あんしん通報が終了したあとも用件転送は行われません。
- 暗証番号を登録していないと、外出先で用件メッセージを聞くことはできません。
- 暗証番号を3回間違えると、自動的に電話が切れます。

転送先の電話番号を登録する

用件転送では、留守番電話に用件メッセージが録音されると、約10秒後に登録された転送先へ自動的に電話をかけます。

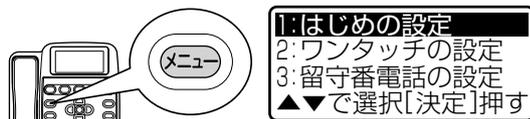
暗証番号が入力されないときは、登録された3か所の転送先へ順に電話をかけます。

すべての転送先を呼び出しても暗証番号が入力されないときは、用件転送は終了します。



1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「3：留守番電話の設定」を選択して、決定を押す。

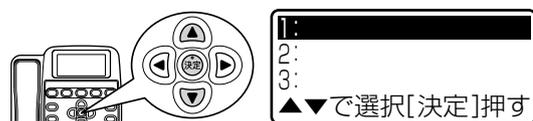
設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「4：用件転送の設定」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンで「1：転送する番号の登録」を選択して、決定を押す。



5 上下ボタンで転送する番号1～3を選択して、決定を押す。



用件を転送する

6 ダイヤルボタンで転送先の電話番号を入力し、**決定**を押す。

電話番号は、必ず全桁(市外局番を含む)を登録してください。

- 登録できる電話番号は32桁までです。
- 半角数字(0~9)、#、*、P(ポーズボタン)を登録できます。
- (ハイフン)は入力できません。

「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



登録しました

7 戻るボタンを5回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分

ワンポイント

● 電話帳、着信履歴、発信履歴から登録するには

- ① 転送先に登録する電話番号をディスプレイに表示させる。
- ② ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
- ③ 上下ボタンでサブメニューの「7: 用件転送先番号登録」を選択して、**決定**を押す。
用件転送先番号一覧画面が表示されます。
未登録欄をカーソルで示します。
- ④ 上下ボタンで転送する番号1~3を選択して、**決定**を押す。
電話番号入力画面に電話番号が表示されるので、電話番号を確認します。
- ⑤ **決定**を押す。

● 転送先電話番号を削除するには

- ① 手順3のあと、「2: 転送する番号の削除」を選択して、**決定**を押す。
- ② 上下ボタンで転送する番号1~3を選択して、**決定**を押す。
- ③ 上下ボタンで削除の確認を「はい」/「いいえ」から選択して、**決定**を押す。

お知らせ

- お買い求め時は、登録されていません。
- 用件転送先の電話番号は32桁まで登録できます。
- 用件転送先の電話番号は必ず市外局番から登録してください。

用件転送を設定する

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「3：留守番電話の設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「4：用件転送の設定」を選択して、決定ボタンを押す。



4 上下ボタンで「3：用件転送設定」を選択して、決定ボタンを押す。



5 上下ボタンで「1：転送する」を選択して、決定ボタンを押す。

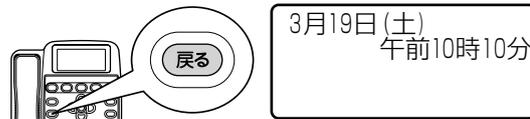
「1：転送する」
「2：転送しない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



6 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

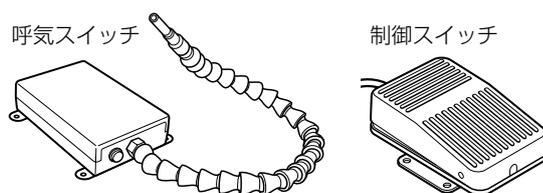
- お買い求め時は、「2：転送しない」に設定されています。

4 ふれあい機能を使う

ふれあい機能について

ふれあい機能は、別売品や市販の外部スイッチを利用して操作できる機能です。ふれあい機能により、どなたでも日常よく利用する電話の機能を使うことができます。外部スイッチには、別売品の呼気スイッチや制御スイッチを接続してご使用いただけます。

接続方法については、「呼気スイッチ(別売品)を使うには」(●P8-14)、「制御スイッチ(別売品)を使うには」(●P8-15)をご覧ください。



ダイヤルスキャン

待機時に外部スイッチから入力をする、ダイヤルボタンなどが順番に点灯(スキャン)します。外部スイッチを使って操作をするときは、ボタンが点灯しているときに入力操作を行います。外部スイッチからの入力があると、本商品はそのボタンが押されたときと同様の動作をします。これをダイヤルスキャンといいます。



ワンポイント

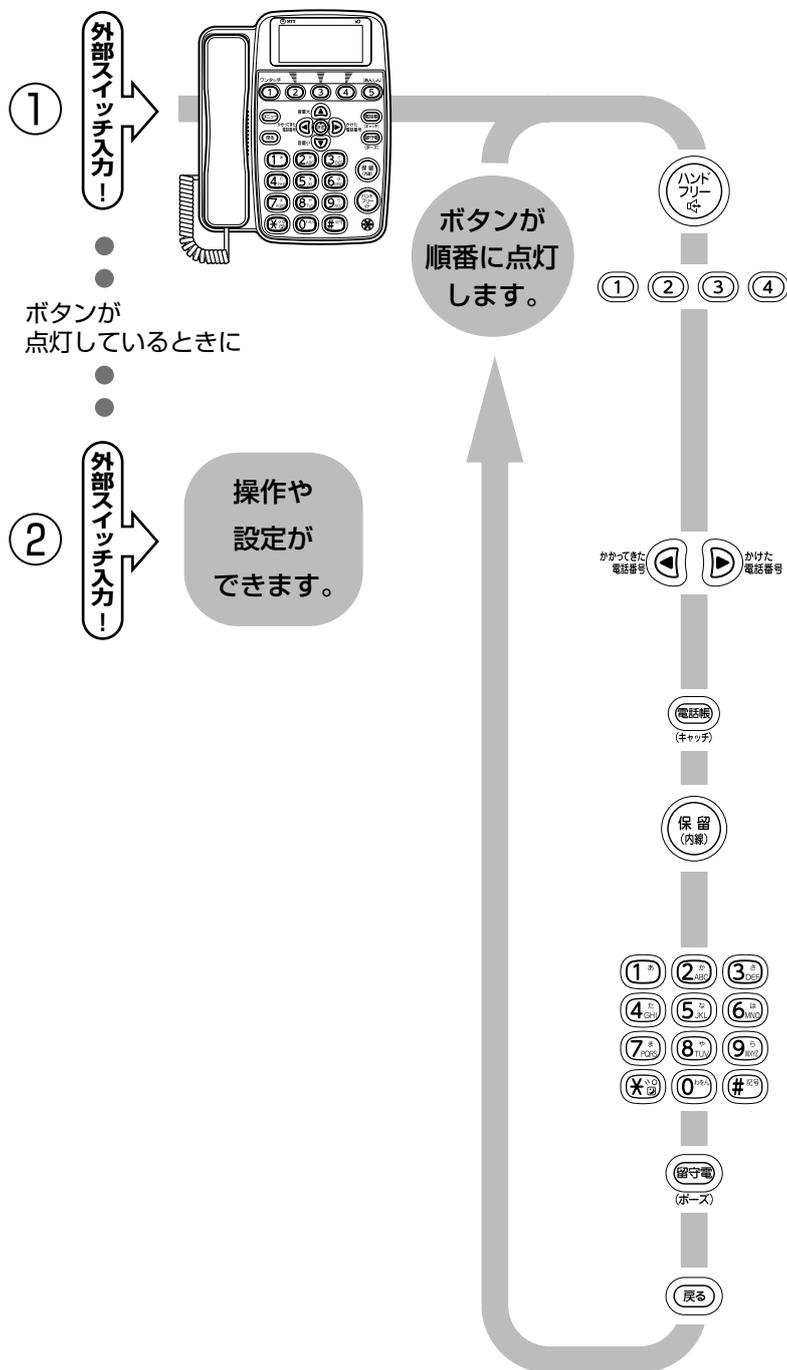
- ボタンが点灯する速さを変えるには
設定により9段階に変更できます。「スキャン速度を調節するには」(●P4-38)
- ダイヤルスキャンを3周行くと
ダイヤルスキャンを3周している間に外部スイッチからの入力がないと、待機状態に戻ります。
- ダイヤルスキャンを中止するには
 - ・ダイヤルスキャン中、戻るボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力します。(プリセットダイヤルのとき、電話帳で電話をかけるとき、内線で電話をかけるときを除く)
 - ・ハンドセットを取り上げます。



お知らせ

- ダイヤルスキャン中に電話がかかってきたときは、ダイヤルスキャンが中止され、着信音が鳴ります。
- ダイヤルスキャン中は、ドアホンからの呼び出しは受け付けません。
- ダイヤルスキャン中は、子機で電話をかけることはできません。
- ダイヤルスキャン中は、子機から本体や他の子機を呼び出すことはできません。

ボタンの点灯は、以下の順番で繰り返し点灯します。



ハンフリーボタン

電話をかけ直します。(リダイヤル)

ワンタッチボタン 1～4

ワンタッチダイヤルから電話をかけます。(●P4-8)

ワンタッチダイヤルが登録されているワンタッチボタンが点灯します。
ワンタッチボタン5は、お買い求め時は「あんしんボタン」に設定されています。

かかってきた電話番号ボタン／ かけた電話番号ボタン

着信履歴、発信履歴から電話をかけます。(●P4-14、4-16)

電話帳ボタン

電話帳から電話をかけます。(●P4-10)

保留ボタン／内線ボタン

保留していた相手の方ともう一度お話しします。(●P4-25)

子機を呼び出します。(●P4-29)

ダイヤルボタン

電話をかけます。(●P4-5)

1～9、＊、0、#の順に点灯します。

留守電ボタン

留守をセット／解除します。

(●P4-35、4-37)

戻るボタン

ダイヤルスキャンを止めます。

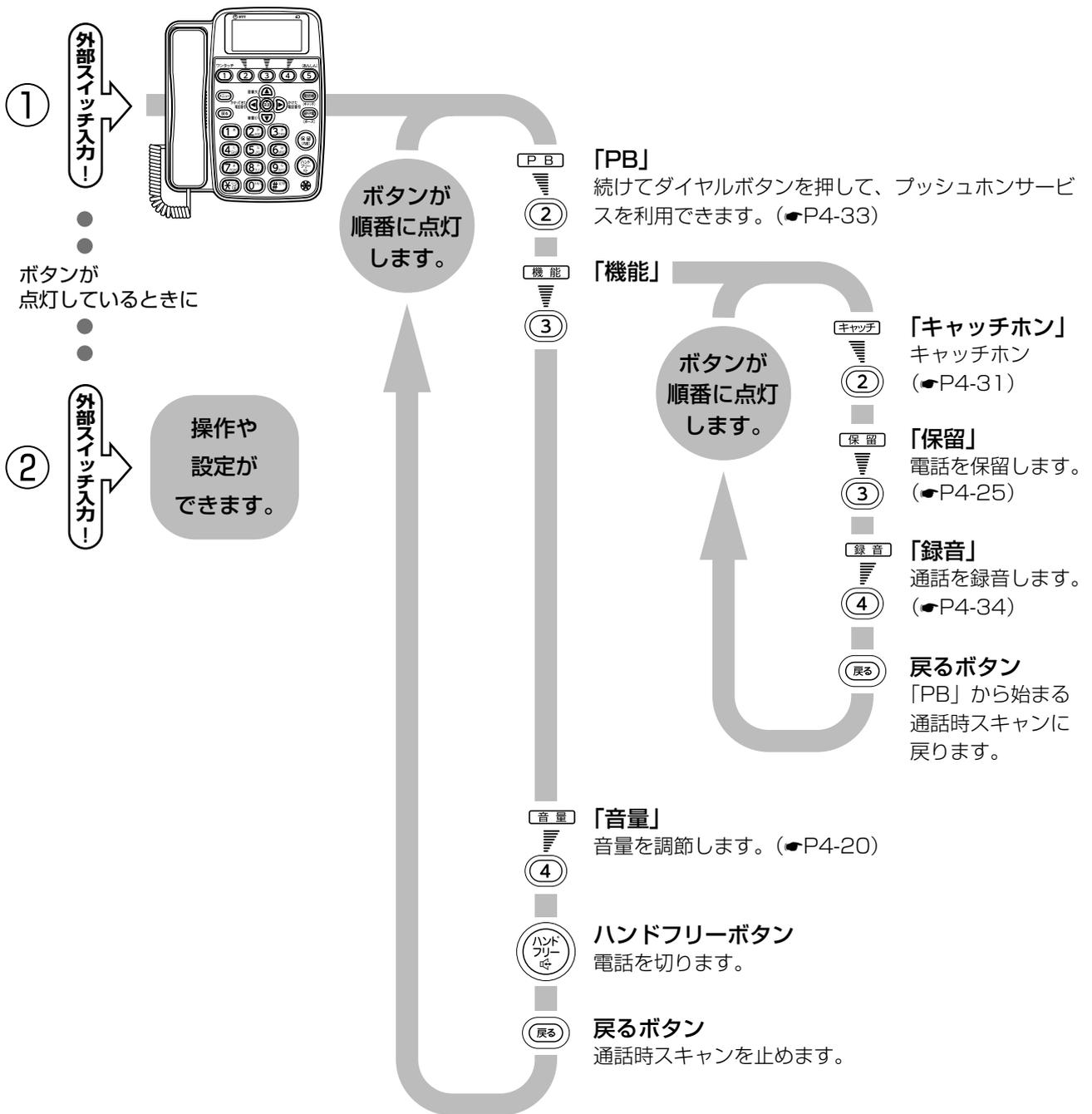
(プリセットダイヤルのとき、電話帳で電話をかけるとき、内線で電話をかけるときを除く)

ふれあい機能について

ハンズフリー通話時スキャン(通話時スキャン)

本商品は、外部スイッチによりワンタッチ発信や電話帳発信などの操作をすると、自動的にハンズフリー通話となります。

ハンズフリーでお話し中にも、ダイヤルスキャンと同様に、ボタンが点灯しているときに入力操作を行うことにより以下の操作ができます。





ワンポイント

- **ボタンが点灯する速さを変えるには**
設定により9段階に変更できます。「スキャン速度を調節するには」(●P4-38)
- **通話時スキャンを3周行くと**
通話時スキャンを3周している間に外部スイッチからの入力がないと、ハンズフリー通話に戻ります。(保留中やプッシュホンサービスを利用している場合を除く)
- **通話時スキャンを中止するには**
 - 通話時スキャン中、戻るボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力します。
 - ハンドセットを取りあげます。

高速スキャン

「ダイヤルスキャン」または「通話時スキャン」をしているとき、外部スイッチで入力している間だけ、入力の間隔を短くすることができます。これを高速スキャンといいます。次に入力するボタンまでの間隔が長いときなどにご利用ください。

4 ふれあい機能を使う

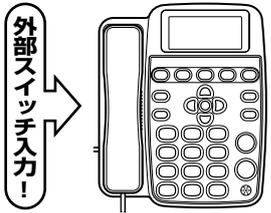
電話をかける

ここでは、ダイヤルスキャンを使った電話のかけかたについて説明します。

ふれあい機能のプリセットダイヤルの使いかた

例 ➡ 天気予報「177」に電話をかけるには

1 外部スイッチで入力する。
ダイヤルスキャンが始まりますので、ダイヤルボタンが点灯するまで待ちます。



●ダイヤルスキャンとは(➡P4-1)

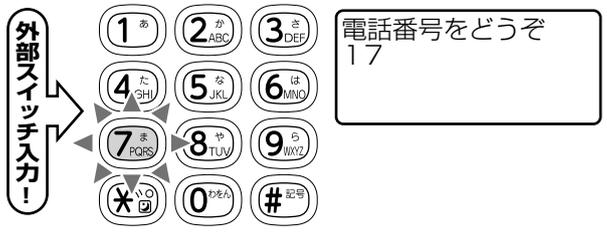
2 ダイヤルボタン1が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

選択したダイヤルボタンが点灯します。ディスプレイに「1」が表示されます。同じダイヤルボタンには続けて入力できません。間違えたときは、戻るボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力します。1つずつ削除できます。



3 ダイヤルボタン7が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

ディスプレイには「17」が表示されます。



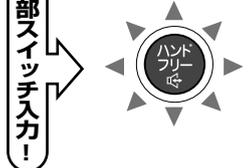
4 ダイヤルボタン7が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

ディスプレイには「177」が表示されます。



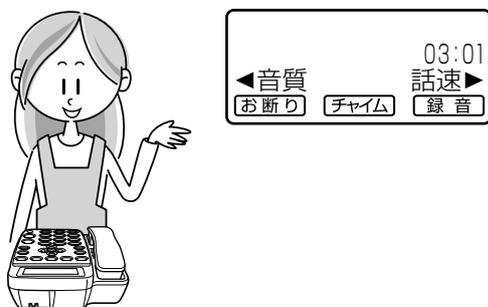
5 ハンドフリーボタンが点灯しているあいだに、外部スイッチで入力する。

自動的にハンドフリー通話となり、スピーカから「ツー」という発信音が聞こえ、「177」に自動的に電話をかけます。



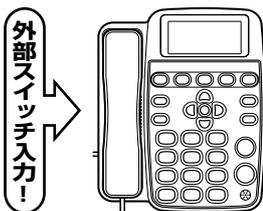
6 つながると、スピーカから天気予報が聞こえてきます。

通話中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



7 お話しが終わったら、外部スイッチで入力する。

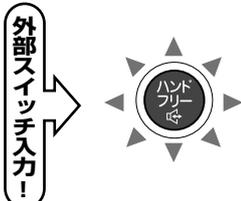
通話時スキャンが始まります。



●通話時スキャンとは(●P4-3)

8 ハンドフリーボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

電話が切れて、待機画面に戻ります。



お知らせ

- 電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。
- 電話番号を入力しているときは、12桁まではディスプレイの2段目に表示され、13桁以上入力されると、電話番号の先頭が1段目に表示されます。
- 接続禁止番号(●P6-13)に登録した電話番号に電話をかけることはできません。
- ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している電話番号をダイヤルしたときは、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している名称などを表示します。
- 「名称読み上げ」(●P6-17)を「1：読み上げる」に設定している場合は、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している電話番号をダイヤルしたときに、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している名称などを読み上げます。
- 下5桁が同じ電話番号をワンタッチダイヤルや電話帳に登録している場合は、市内局番からダイヤルしたときに、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している名称などを正しく表示しなかったり、正しく読み上げないことがあります。

電話をかける



ワンポイント

- **子機が使用中のときは**
本体は使えません。ディスプレイに「子機使用中」と表示されています。
- **外部スイッチからの入力がないと**
ダイヤルスキャンで、点灯が3回繰り返す間に外部スイッチからの入力がないと、ダイヤルスキャンを終了して待機状態に戻ります。
- **ダイヤルスキャンを中止するには**
 - ・ダイヤルスキャン中、戻るボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。
 - ・ハンドセットを取りあげる。
- **発信中に外部スイッチで入力すると**
発信を中止して、待機状態となります。
- **ダイヤルスキャンをしているときに聞こえてくるのは**
ボタン点灯時には「ピッ」と鳴りますが、ワンタッチボタンとハンドフリーボタンのときには、少し高い音が鳴ります。
- **通話時スキャンをしているときに聞こえてくるのは**
ボタン点灯時には「ピッ」と鳴りますが、ハンドフリーボタンと戻るボタンのときには、少し高い音が鳴ります。
- **外部スイッチで入力しているときに聞こえてくるのは**
ボタン確認音(●P1-37)とダイヤル読み上げ(●P6-16)の設定により、以下のように変わります。

設定	ボタン確認音あり	ボタン確認音なし
ダイヤル読み上げする	ボタン確認音とダイヤル読み上げ	ダイヤル読み上げ
ダイヤル読み上げしない	ボタン確認音	無音

- **相手の声が聞き取りにくいときは**
お話し中に、スピーカ音量やマイクの感度(送話音量)を調節することができます。詳しくは、「声の大きさを調節するには」(●P4-20)をご覧ください。
- **ダイヤル回線から、トーン信号を使いたいときは**
「プッシュホンサービスを利用するには」(●P4-33)
- **ハンドフリー通話時間について**
ハンドフリー通話は、通話状態が1時間続くと、警告音が「ピー」と聞こえ、ハンドフリーボタンが点滅を始めて、電話が切れます。
- **ハンドフリー通話時間を延長するには**
 - ・ハンドフリー通話は、お買い求め時の設定が1時間で電話が切れる設定となっています。
通話を延長するときは、ハンドフリーボタンが点滅している間に、外部スイッチで入力してください。さらに1時間、通話を延長できます。また、設定を変更して、この設定を無効にすることもできます。詳しくは、「ハンドフリー通話を延長する」(●P4-39)をご覧ください。
 - ・ハンドフリー通話中に「ハンドフリー通話時スキャン」(●P4-3)を行うとさらに1時間、通話を延長できます。

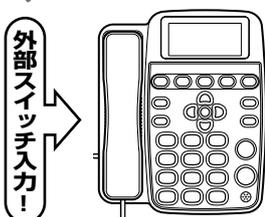
ワンタッチダイヤルの使いかた

よく電話をかける相手の方の電話番号をワンタッチダイヤルに登録しておくと、ワンタッチボタンで電話をかけられます。ワンタッチダイヤルへの登録方法については、「ワンタッチダイヤルに登録するには」(●P2-43)と「着信履歴から、ワンタッチダイヤルに登録するには」(●P4-18)をご覧ください。

※ワンタッチボタン5は、お買い求め時は「あんしんボタン」に設定されています。

1 外部スイッチで入力する。

ダイヤルスキャンが始まります。



●ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

2 ワンタッチボタン1～4が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

ディスプレイに、選択したワンタッチダイヤルが表示されます。



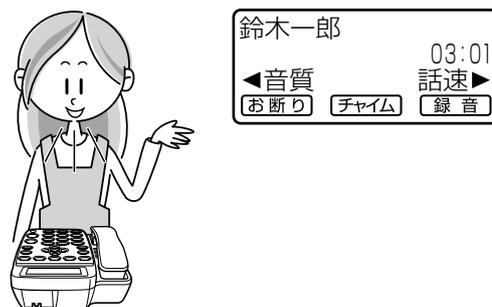
3 ハンドフリーボタンが点滅しているあいだに、外部スイッチで入力する。

自動的にハンドフリー通話となり、スピーカから「ツー」という発信音が聞こえ、選択したワンタッチダイヤルの電話番号に、自動的に電話をかけます。



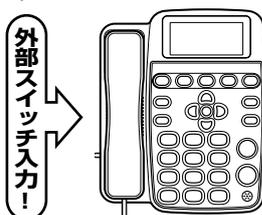
4 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



5 お話しが終わったら、外部スイッチで入力する。

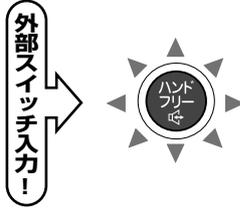
通話時スキャンが始まります。



●通話時スキャンとは(●P4-3)

6 ハンドフリーボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

電話が切れて、待機画面に戻ります。



電話をかける

1
前にお使いになる2
電話を使う3
留守番電話を使う4
ふれあい機能を使う5
あんしん通報を使う6
便利な7
困ったときは8
付録

ワンポイント

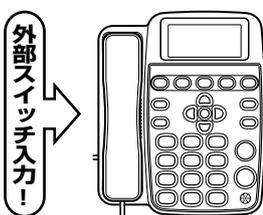
- **ワンタッチダイヤルが登録されていないと**
ワンタッチボタンのランプは点灯しません。
- **ワンタッチ5は**
あんしんボタンに設定されていると、点灯しません。設定によりワンタッチ5としていると、点灯して選択できます。
- **ワンタッチボタンのダイヤルスキャンは**
2回続けてダイヤルスキャンされます。
- **電話番号を確かめなくて発信するには**
手順2のあとで、すぐに発信させることもできます。詳しくは、「ワンタッチダイヤルの発信方法を設定する」(P2-45)をご覧ください。

電話帳で電話をかける

よく電話をかける相手の方の電話番号を電話帳に登録しておく、電話帳から電話をかけられます。電話帳に登録してある相手先を探すには、登録した「メモリ番号」から探します。電話帳への登録方法については、「電話帳に登録するには」(●P2-48)と「着信履歴から、電話帳に登録するには」(●P4-19)をご覧ください。

1 外部スイッチで入力する。

ダイヤルスキャンが始まります。



●ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

2 電話帳ボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

ディスプレイに、メモリ番号入力画面が表示されます。



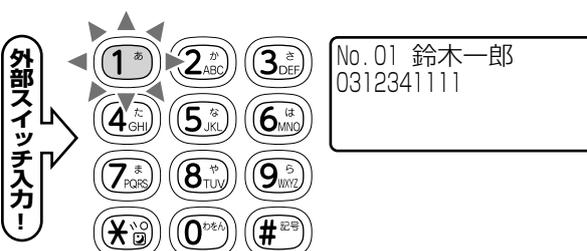
3 電話帳のメモリ番号を入力し、目的の電話帳を選択する。

① メモリ番号の1桁目をダイヤルボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する



② メモリ番号の2桁目をダイヤルボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する

メモリ番号の検索結果画面が表示されます。



つづく →

4 ふれあい機能を使う

電話をかける

4 ハンドフリーボタンが点滅しているあいだに、外部スイッチで入力する。

自動的にハンドフリー通話となり、スピーカから「ツー」という発信音が聞こえ、選択した電話番号に、自動的に電話をかけます。

外部スイッチ入力!



7 ハンドフリーボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

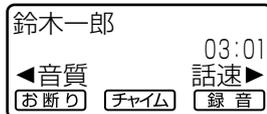
電話が切れて、待機画面に戻ります。

外部スイッチ入力!



5 相手の方が出たら、お話しする。

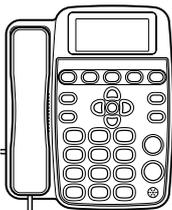
お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



6 お話しが終わったら、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンが始まります。

外部スイッチ入力!



●通話時スキャンとは(➡P4-3)

ワンポイント

- 電話帳から発信できるのは
電話番号1に登録されている電話番号です。
電話番号2のみ登録されている場合は、電話番号2に登録されている電話番号で発信します。

お知らせ

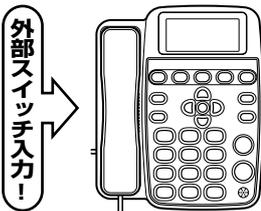
- 手順3のあとで外部スイッチからの入力がないと、約10秒後に待機状態となります。
- 電話帳に該当するメモリ番号が登録されていないと、待機画面に戻ります。

電話をかけ直すには(リダイヤル)

前回、最後にかけた電話番号にもう一度かけるときは、リダイヤル発信できます。

1 外部スイッチで入力する。

ダイヤルスキャンが始まります。



●ダイヤルスキャンとは(➡P4-1)

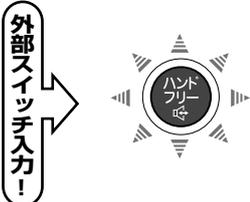
2 ハンドフリーボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

ディスプレイに、前回、最後にかけた電話番号が表示されます。



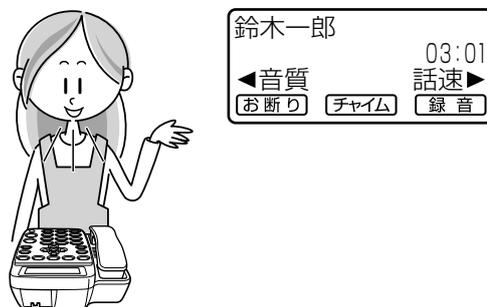
3 ハンドフリーボタンが点滅しているあいだに、外部スイッチで入力する。

自動的にハンドフリー通話となり、スピーカから「ツー」という発信音が聞こえ、表示されている電話番号に、自動的に電話をかけます。



4 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



5 お話しが終わったら、外部スイッチで入力する。

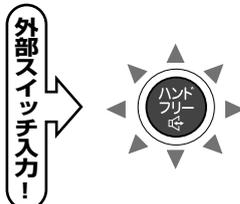
通話時スキャンが始まります。



●通話時スキャンとは(➡P4-3)

6 ハンドフリーボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

電話が切れて、待機画面に戻ります。



電話をかける

1
前にお使いになる

2
電話を使う

3
留守番電話を使う

4
ふれあい機能を使う

5
あんしん通報を使う

6
便利なかた

7
困ったときは

8
付録



お知らせ

- 前回、電話をかけた電話番号がないときは、手順2のあと、待機状態となります。
- 手順2のあとで外部スイッチからの入力がないと、約10秒後に待機状態となります。

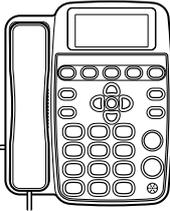
発信履歴を使って電話をかけるには

かけた電話番号は、発信履歴として20件が保存されています。これらの発信履歴から電話をかけ直すことができます。

1 外部スイッチで入力する。

ダイヤルスキャンが始まります。

外部スイッチ入力!



●ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

2 発信履歴ランプが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

発信履歴一覧画面が表示されます。ディスプレイの発信履歴が、上から順に反転表示となり、名称や電話番号を読み上げます。「次のページへ」が反転表示されているときに外部スイッチで入力すると、ページがめくられ、04～06の発信履歴が表示されます。

外部スイッチ入力!



3 電話をかける相手先が反転表示しているときに、外部スイッチで入力する。

外部スイッチ入力!



4 ハンドフリーボタンが点滅しているあいだに、外部スイッチで入力する。

自動的にハンドフリー通話となり、スピーカから「ツー」という発信音が聞こえ、選択した電話番号に、自動的に電話をかけます。

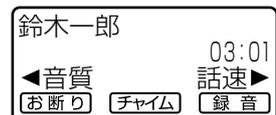
外部スイッチ入力!



5 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。

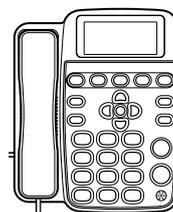
外部スイッチ入力!



6 お話しが終わったら、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンが始まります。

外部スイッチ入力!



●通話時スキャンとは(●P4-3)

発信履歴を使って電話をかけるには

1
前にお使いになる

2
電話を使う

3
留守番電話を使う

4
ふれあい機能を使う

5
あんしん通報を使う

6
便利な

7
困ったときは

8
付録

7 ハンドフリーボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

電話が切れて、待機画面に戻ります。

外部スイッチ入力!



お知らせ

- 発信履歴がないときは、手順2のあと、待機状態となります。
- 手順3のあとで外部スイッチからの入力がないと、約10秒後に待機状態となります。

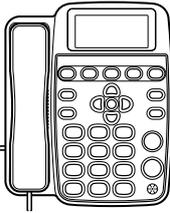
着信履歴を使って電話をかけるには

ナンバー・ディスプレイ(●P2-53)をご利用のときは、かかってきた電話番号は、着信履歴として30件が保存されています。これらの着信履歴から電話をかけ直すことができます。

1 外部スイッチで入力する。

ダイヤルスキャンが始まります。

外部スイッチ入力!



●ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

2 着信履歴ランプが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

着信履歴一覧画面が表示されます。ディスプレイの着信履歴が、上から順に反転表示となり、名称や電話番号を読み上げます。「次のページへ」が反転表示されているときに外部スイッチで入力すると、ページがめくられ、04～06の着信履歴が表示されます。

外部スイッチ入力!



次のページへ	
01	鈴木一郎
02	田中隆
03	山田太郎

3 電話をかける相手先が反転表示しているときに、外部スイッチで入力する。

外部スイッチ入力!

3月19日 10:10 AM	☎
0312341111	
鈴木一郎	
登録	

4 ハンドフリーボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

自動的にハンドフリー通話となり、スピーカから「ツー」という発信音が聞こえ、選択した電話番号に、自動的に電話をかけます。

外部スイッチ入力!



鈴木一郎
0312341111

5 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。

外部スイッチ入力!

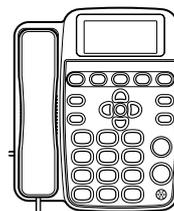


鈴木一郎	03:01
◀音質	話速▶
お断り	チャイム
	録音

6 お話しが終わったら、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンが始まります。

外部スイッチ入力!



●通話時スキャンとは(●P4-3)

着信履歴を使って電話をかけるには

1
前にお使いになる

2
電話を使う

3
留守番電話を使う

4
ふれあい機能を使う

5
あんしん通報を使う

6
便利な

7
困ったときは

8
付録

7 ハンドフリーボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

電話が切れて、待機画面に戻ります。

外部スイッチ入力!



お知らせ

- 着信履歴がないときは、手順2のあと、待機状態となります。
- 手順3のあとで外部スイッチからの入力がないと、ダイヤルスキャンを3周行って待機状態となります。
- 「非通知着信」、「公衆電話」、「表示圏外」は、読み上げないで、次の履歴に移ります。

着信履歴から、ワンタッチダイヤルに登録するには

- 1 登録する着信履歴を表示させる。



- 2 ワンタッチボタン3(登録)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

ワンタッチボタン1～4、電話帳ボタン、戻るボタンの順に点灯します。

外部スイッチ入力!



ワンタッチ又は
電話帳に登録します

- 3 ワンタッチダイヤルに登録するボタン番号1～4が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

選択した着信履歴がワンタッチボタンに登録され、待機画面に戻ります。

外部スイッチ入力!



お知らせ

- 手順2で、すでに登録されているワンタッチボタンは、点灯しません。
- ワンタッチ5のボタンは、お買い求め時には「あんしんボタン」に設定されていますので、点灯しません。ワンタッチ5にもワンタッチダイヤルを登録して利用するときは、「あんしんボタンを設定するには」(●P5-14)で、設定を変更してください。

4 ふれあい機能を使う

着信履歴を使って電話をかけるには

着信履歴から、電話帳に登録するには

1 登録する着信履歴を表示させる。



2 ワンタッチボタン3(登録)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

ワンタッチボタン1～4、電話帳ボタン、戻るボタンの順に点灯します。

外部スイッチ入力!



ワンタッチ又は電話帳に登録します

3 電話帳ボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

選択した着信履歴が電話帳に登録されます。メモリ番号は空いているメモリ番号の最若番が自動で入力されます。

外部スイッチ入力!



電話帳20登録しました



●手順2で、すでに電話帳がいっぱいときは、電話帳ボタンは点灯しません。

声の大きさを調節するには

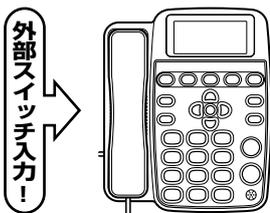
お話し中に、スピーカ音量やマイクの感度(送話音量)を調節することができます。
 ハンドフリー通話中に外部スイッチで入力すると、ハンドフリー通話時スキャンが始まります。
 ハンドフリー通話時スキャンでは、ディスプレイに表示された機能をワンタッチボタン2～4と戻るボタンで操作します。

スピーカの音量を調節するには

ハンドフリー通話中に、相手の声の音量を、「音量1(小)～6(大)」の6段階に調節できます。

1 お話し中に、外部スイッチで入力する。

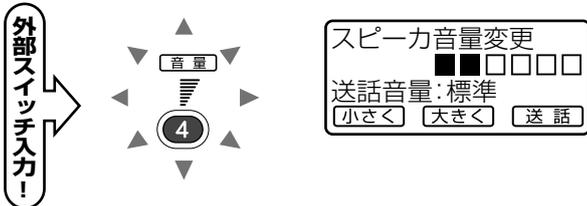
通話時スキャンが始まります。



●通話時スキャンとは(●P4-3)

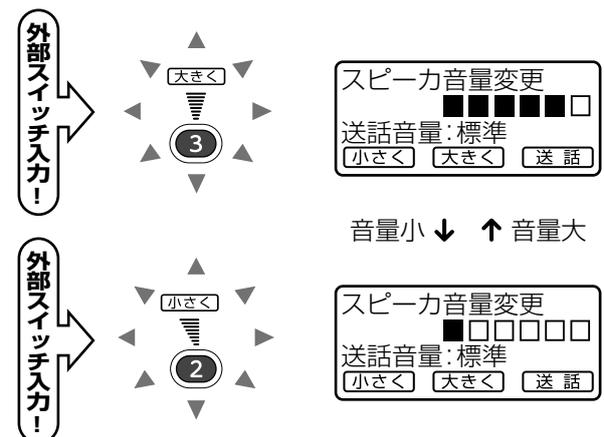
2 ワンタッチボタン4(音量)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

スピーカ音量調節画面になります。



3 音量を大きくするときにはワンタッチボタン3(大きく)、小さくするときにはワンタッチボタン2(小さく)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

同じボタンには続けて入力できます。
 ワンタッチボタン3(大きく)を外部スイッチで入力するごとに、音量表示が1段階ずつ大きくなります。
 ワンタッチボタン2(小さく)を外部スイッチで入力するごとに、音量表示が1段階ずつ小さくなります。



声の大きさを調節するには

4 音量の調節が終わったら、戻るボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンに戻ります。

外部スイッチ入力!



1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使い方

7 困ったときは

8 付録



ワンポイント

- 通話時スキャンを中止するには
 - 通話時スキャン中、戻るボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。
 - ハンドセットを取りあげる。



お知らせ

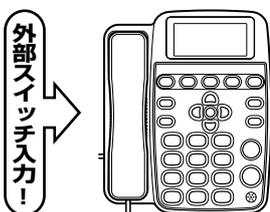
- お買い求め時は、レベル2 (■■□□□□) に設定されています。
- スピーカ音量を調節すると、ふれあい機能以外のスピーカ音量も同時に変わります。

送話音量を調節するには

お話し中にマイクに近づけないときや、声が出にくいときのために、マイクやハンドセットの感度を変えることができます。送話音量を、「標準」と「大」に調節できます。

1 お話し中に、外部スイッチで入力する。

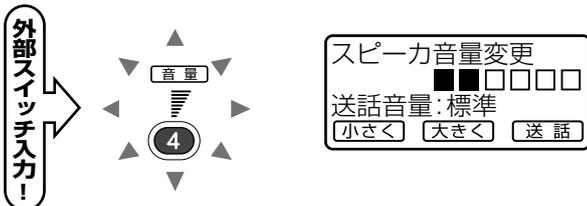
通話時スキャンが始まります。



●通話時スキャンとは(➡P4-3)

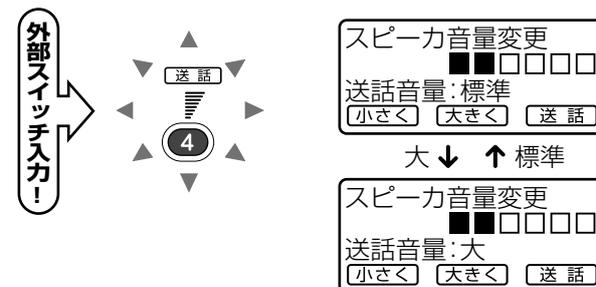
2 ワンタッチボタン4(音量)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

スピーカ音量調節画面になります。



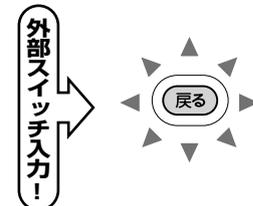
3 ワンタッチボタン4(送話)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

ワンタッチボタン4(送話)点灯時に外部スイッチで入力することにより、送話音量を「大」/「標準」から選択できます。



4 送話音量の調節が終わったら、戻るボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンに戻ります。



📎 お知らせ

- お買い求め時は、「標準」に設定されています。
- 送話音量を調節すると、マイクとハンドセットの感度が同時に変わります。
- 送話音量を調節すると、ふれあい機能以外の送話音量も同時に変わります。

4 ふれあい機能を使う

電話を受ける

電話がかかってくると、着信音が鳴り、ハンドフリーランプが橙色に点滅します。ナンバー・ディスプレイ(●P2-53)をご利用の場合は、電話をかけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示されます。ワンタッチダイヤルや電話帳に登録されている方から電話がかかってきたときは、登録しているお名前が表示されます。

1 電話がかかってくると

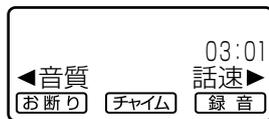
着信音が鳴り、ハンドフリーボタンが点滅します。



2 外部スイッチで入力する。

ハンドフリーボタンが点灯に変わり、電話がつながります。

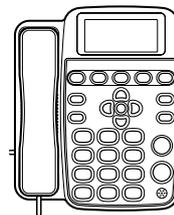
外部スイッチ入力!



4 お話が終わったら、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンが始まります。

外部スイッチ入力!



●通話時スキャンとは(●P4-3)

5 ハンドフリーボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

電話が切れて、待機画面に戻ります。

外部スイッチ入力!



3 相手の方とお話しをする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。





ワンポイント

● 相手の声が聞き取りにくいときは

お話し中に、スピーカ音量やマイクの感度(送話音量)を調節することができます。詳しくは、「声の大きさを調節するには」(●P4-20)をご覧ください。

● ハンドフリー通話時間について

ハンドフリー通話は、通話状態が1時間続くと、警告音が「ピー」と聞こえ、ハンドフリーボタンが点滅を始めて、電話が切れます。

● ハンドフリー通話時間を延長するには

- ハンドフリー通話は、お買い求め時の設定が1時間で電話が切れる設定となっています。
通話を延長するときは、ハンドフリーボタンが点滅している間に、外部スイッチで入力してください。さらに1時間、通話を延長できます。また、設定を変更して、この設定を無効にすることもできます。詳しくは、「ハンドフリー通話を延長する」(●P4-39)をご覧ください。
- ハンドフリー通話中に「ハンドフリー通話時スキャン」(●P4-3)を行うとさらに1時間、通話を延長できます。



お知らせ

- ハンドフリー通話では、外からの電話や内線電話に応答できますが、ドアホンには応答できません。
- 留守番電話の自動応答中には、外部スイッチで入力しても、ハンドフリー通話にはなりません。

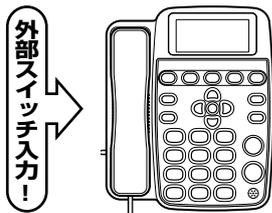
4 ふれあい機能を使う

相手に待っていただく (保留)

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。保留中、相手の方には保留メロディ(花のワルツ)が流れます。

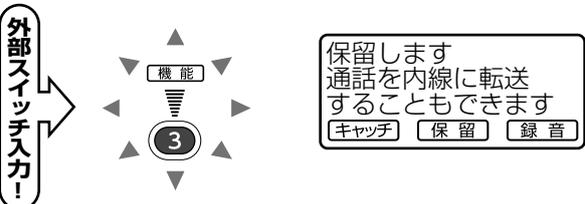
1 お話し中に、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンが始まります。



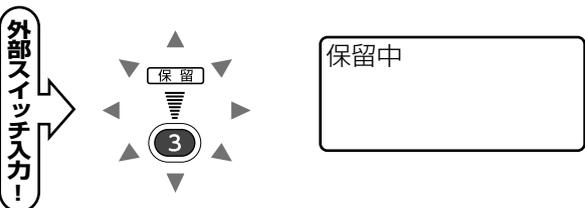
●通話時スキャンとは(●P4-3)

2 ワンタッチボタン3(機能)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。



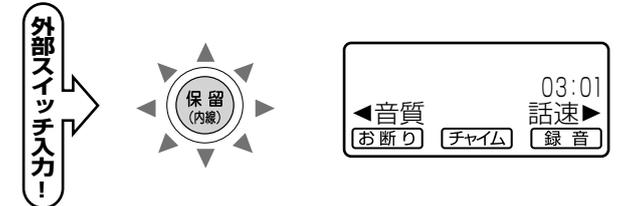
3 ワンタッチボタン3(保留)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

保留中となり、スピーカから保留メロディが流れ、子機番号を選択するためのダイヤルスキャンが始まります。



●ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

4 もう一度お話しするときは、ダイヤルスキャンで保留ボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。



ワンポイント

- 保留ボタンを押してから約10分後には保留状態を長時間続けていると、電話を切ります。子機を呼び出しているときには、電話は切れません。
- 子機が登録されていないときには手順3で、ダイヤルスキャンをしないで保留となります。解除するときは、もう一度外部スイッチで入力してください。

お知らせ

- 保留中は、こちらの声は相手に聞こえません。
- 内線通話、ドアホンからの通話は、保留できません。
- 保留中には、キャッチホンの通話中着信音は鳴りません。
- 保留中にネーム・ディスプレイやキャッチホンのナンバー・ディスプレイを受信しても、ディスプレイには何も表示されません。

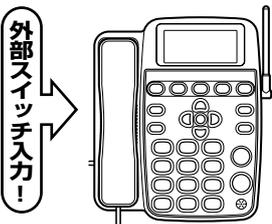
本体から子機へ取りつぐには (外線保留転送)

外の相手とのお話を本体で受け、子機(別売品)に取りつぎます。

呼び出す方(本体の操作)

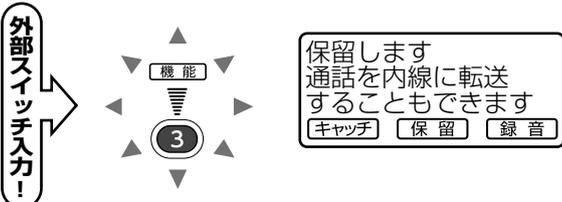
1 お話中に、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンが始まります。



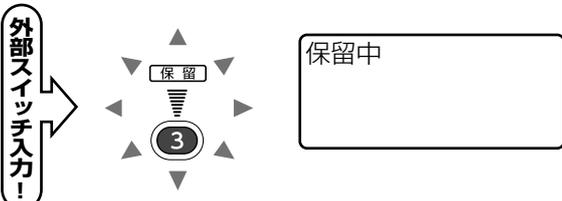
●通話時スキャンとは(●P4-3)

2 ワンタッチボタン3(機能)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。



3 ワンタッチボタン3(保留)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

保留中となり、スピーカから保留メロディが流れ、子機番号を選択するためのダイヤルスキャンが始まります。



●ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

呼び出される方(子機の操作)

1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使いかた

7 困ったときは

8 付録

本体から子機へ取りつぐには (外線保留転送)

1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な

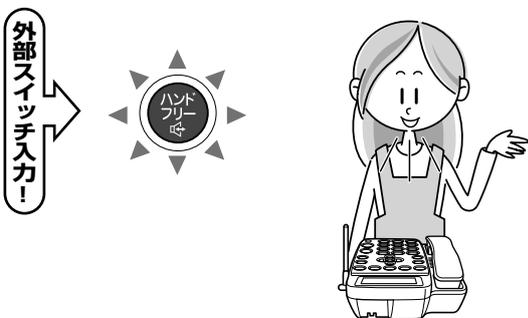
7 困ったときは

8 付録

4 取りつぐ子機番号のダイヤルボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。



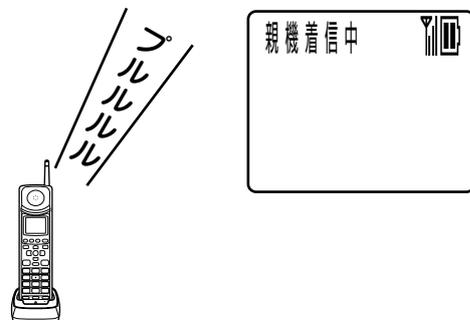
5 子機が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、ハンズフリーボタンが点灯しているあいだに、外部スイッチで入力する。



6 電話が切れます。



1 子機の着信音が鳴ります。



2 充電器から子機を取りあげて、通話ボタンを押し、お話しする。



充電器から外しているときは、そのまま通話ボタンを押します。

3 本体の外部スイッチで入力すると、外からの電話が子機につながるので、相手の方とお話しする。



4 お話しが終わったら、子機を充電器に置く。

充電器に置かないときは、切ボタンを押します。



ワンポイント

● 本体側の手順4でのダイヤルスキャンについて

子機番号のダイヤルボタンと保留ボタンが順に点灯します。

なお、子機が登録されていないときは、保留ボタンだけが点灯します。

例えば、最大3台の子機を接続した場合は、ダイヤルボタン1→2→3→保留ボタン→ダイヤルボタン1…の順で点灯します。

● 呼び出した子機が出ないときは

ハンドフリーボタンが点灯しているあいだに、外部スイッチで入力します。保留していた相手の方とお話しができます。



お知らせ

● 本商品には、最大3台の子機を接続することができます。

● ドアホンに取りつぐことはできません。

● 「ボタン確認音」(P1-37)を「1：確認音あり」に設定していても、外線保留中の子機通話のときは、ボタン確認音は鳴りません。

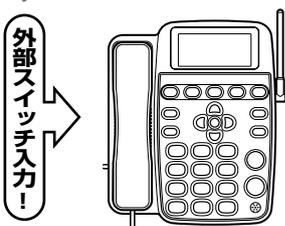
本体と子機で話すには（内線通話）

本体から子機（別売品）を呼び出し、お話しができます。

呼び出す方（本体の操作）

1 外部スイッチで入力する。

ダイヤルスキャンが始まります。



●ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

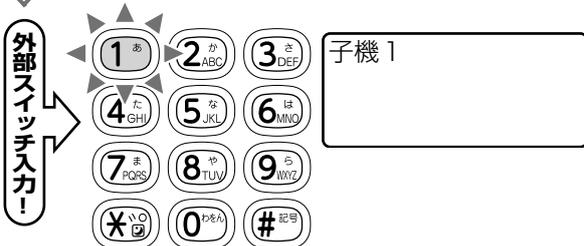
2 内線ボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

子機番号を選択するためのダイヤルスキャンが始まります。



3 内線でお話しする子機番号のダイヤルボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

選択した子機番号が表示されます。



呼び出される方（子機の操作）



1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使い方

7 困ったときは

8 付録

4 ハンドフリーボタンが点滅しているあいだに、外部スイッチで入力する。

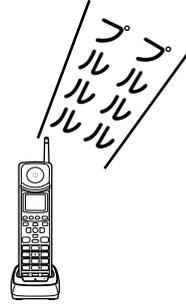
外部スイッチ入力!



子機1呼出中



1 子機の着信音が鳴ります。



親機着信中

2 充電器から子機を取りあげて、通話ボタンを押し、お話しする。



親機と通話中

充電器から外しているときは、そのまま通話ボタンを押します。

3 お話しが終わったら、子機を充電器に置く。



充電器に置かないときは、切ボタンを押します。

5 子機が応答したら、お話しする。

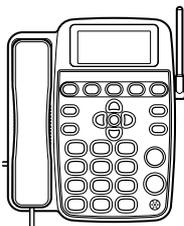


子機1と通話中

6 お話しが終わったら、外部スイッチで入力する。

内線通話が切れます。

外部スイッチ入力!



ワンポイント

● 本体側の手順3でのダイヤルスキャンについて

子機番号のダイヤルボタンが順に点灯します。例えば、最大3台の子機を接続した場合は、ダイヤルボタン1→2→3→ダイヤルボタン1…の順で点灯します。

お知らせ

- 本商品には、最大3台の子機を接続することができます。
- ドアホンとはお話しできません。
- 手順2のあとで外部スイッチからの入力がないと約10秒後に待機状態となります。

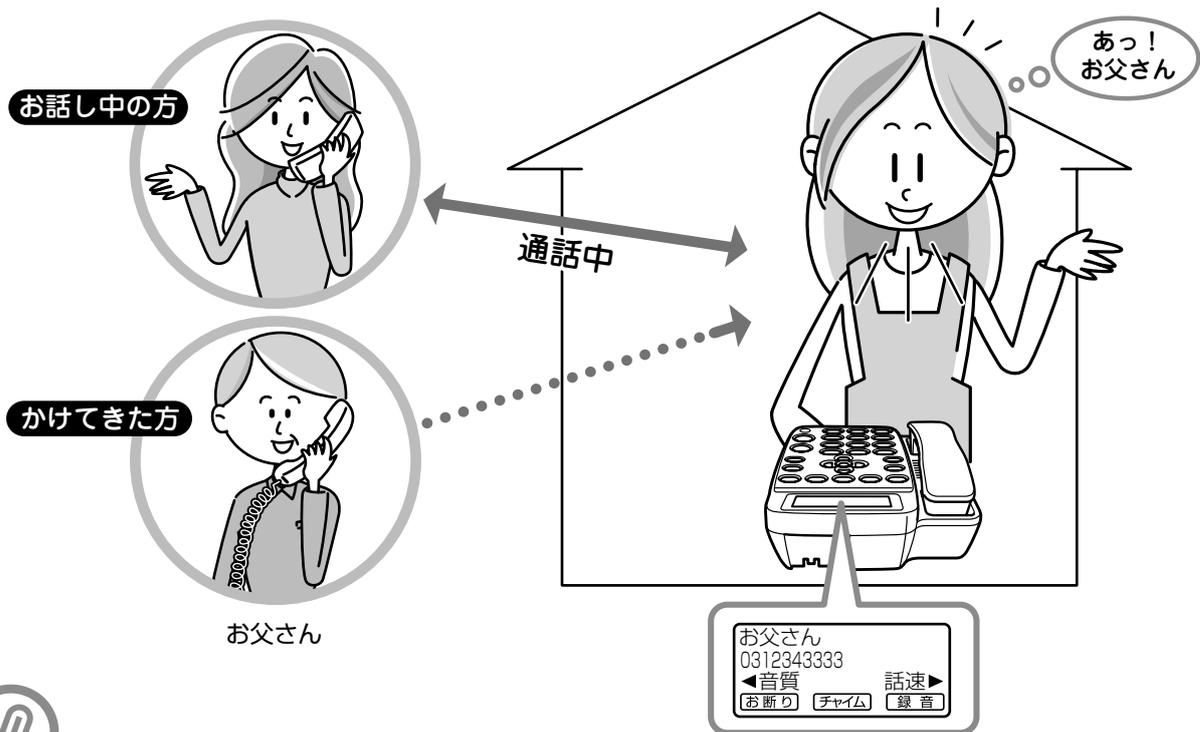
4 ふれあい機能を使う

お話し中にかかってきた電話を受けるには (キャッチホン)

外の相手とお話し中に電話がかかってきたとき、お話し中の方を保留にして、あとからかかってきた電話に出ることができます。

キャッチホン・ディスプレイ(●P2-42)をご利用の場合、あとから電話をかけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示されます。

ワンタッチダイヤルや電話帳に登録されている方から電話がかかってきたときは、登録している名称が表示されます。



お知らせ

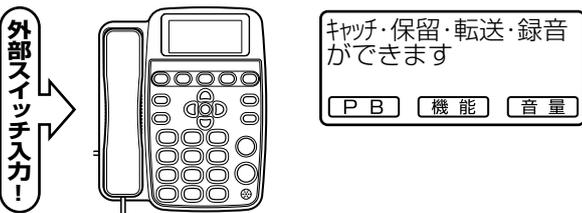
- 「非通知着信の拒否」(●P6-8)を「1：拒否する」に設定していても、非通知着信のキャッチホンは着信拒否しません。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用の場合
 - ・キャッチホンをご利用いただくには、キャッチホンのご契約(有料)が必要です。
 - ・大きな声で通話しているときや、当社の交換機と本商品との設置場所が遠いときは、電話番号が表示されない場合がありますので、キャッチホンの信号音が聞こえたら、大きな声や音をたてないようにすることをお勧めします。
 - ・通話中にかかってきた相手に切り替えるときは、必ず電話番号が表示されてからワンタッチボタン2(キャッチ)が点灯しているときに、外部スイッチを入力してください。表示される前に押すと電話番号が表示されません。
 - ・保留中や留守番電話の動作中、通話録音中などは、電話番号が表示されません。
 - ・通話録音中にキャッチホンの信号音が入ったときは、キャッチホンの信号音と「ピポッ」という音が録音されます。
 - ・通話中の声により通話が途切れることがあります。
 - ・キャッチホン着信時には、1秒間程度通話が途切れます。また、キャッチホンの信号音に加えて「ピポッ」という割り込み音が入ります。この割り込み音と通話中の声が重なると、電話番号などが表示されないことがあります。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用でない場合で、お話し中に通話が途切れるときはキャッチホン・ディスプレイの設定を「2：利用しない」に設定してください。
- あんしん通報のときは
 - <キャッチホンで電話がかかってきているとき>
通話をしている相手に「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して電話を切ります。次に、キャッチホンに应答して「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して電話を切り、あんしん通報します。
 - <キャッチホンで相手を切り替えてお話しをしているとき>
通話をしている相手に「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して通話をしている相手とキャッチホンで保留していた相手の電話を切り、あんしん通報します。

1 お話し中、スピーカから「プップッ……」という着信音が聞こえる。



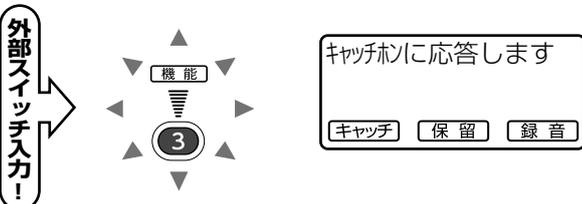
2 お話し中の相手の方に待っていただくように伝えて、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンが始まります。



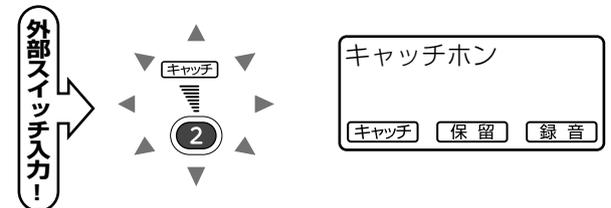
●通話時スキャンとは(●P4-3)

3 ワンタッチボタン3(機能)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。



4 ワンタッチボタン2(キャッチ)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

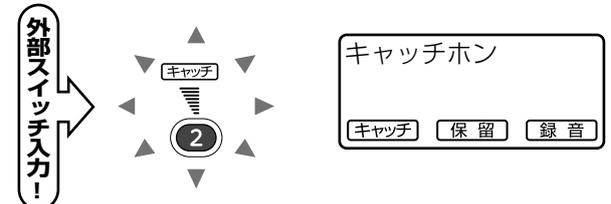
通話時スキャンが始まります。



5 かけてきた相手の方とお話する。



6 最初にお話ししていた方とお話するには、ワンタッチボタン2(キャッチ)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

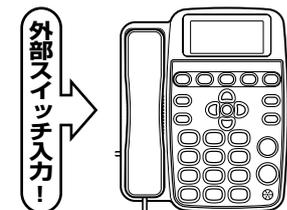


プッシュホンサービスを利用するには (DP→PB切替)

ダイヤル回線をご利用の場合でも、プッシュホンサービスを利用できます。

1 お話し中に、外部スイッチで入力する。

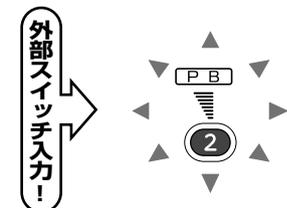
通話時スキャンが始まります。



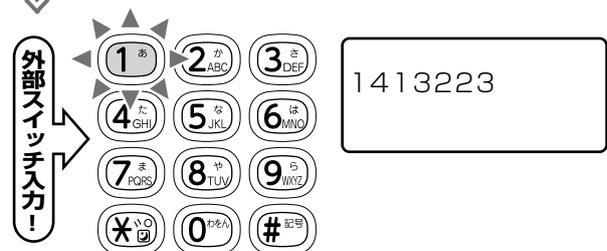
●通話時スキャンとは(☛P4-3)

2 ワンタッチボタン2 (PB) が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

ダイヤルボタン1～9、＊、0、#、戻るボタンの順に点灯します。

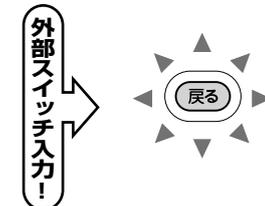


3 必要なダイヤルボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。



4 入力が終わったら、戻るボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンが始まります。



1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使い方

7 困ったときは

8 付録

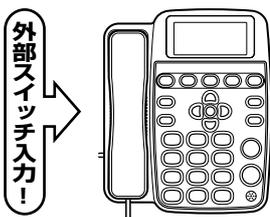
通話を録音する (通話録音)

お話しの内容を録音できます。

大事な内容のときなど、メモ用紙と筆記用具が近くになくても、お話しのおあとで録音した内容を聞くことができます。

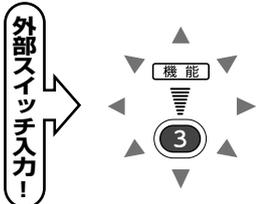
1 お話し中に、外部スイッチで入力する。

通話時スキャンが始まります。



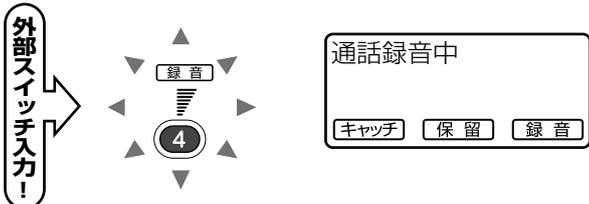
●通話時スキャンとは(☛P4-3)

2 ワンタッチボタン3(機能)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。



通話時スキャンが始まります。

3 ワンタッチボタン4(録音)が点灯しているときに、外部スイッチで入力する。



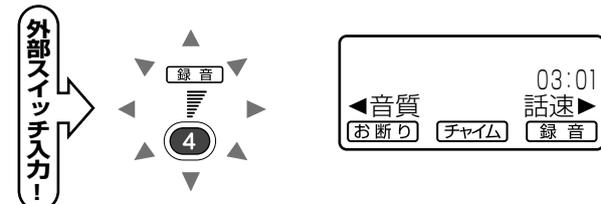
4 かけてきた相手の方とお話する。

通話録音中は、ワンタッチボタン4(録音)が点灯しています。



5 録音を終わるときは、外部スイッチで入力する。

「ピー」という音のあとに録音が止まり、通話中画面に戻ります。



ワンポイント

●録音した内容を聞くには(☛P3-8)

お知らせ

- 通話録音は通常音質で録音されます。
- 通話録音中にあんしん通報したときは、「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流し通話が切れます。あんしん通報する前までの通話録音は残ります。

1 お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利にかた

7 困ったときは

8 付録

4 ふれあい機能を使う

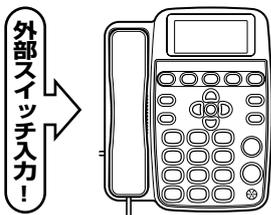
留守をセット／解除するには

留守番電話にすると、電話をかけてきた相手の方に応答メッセージを流して、用件を録音します。用件が録音されると、留守電ランプが点滅し、ディスプレイに録音された用件の件数が表示されます。

留守をセットする

1 外部スイッチで入力する。

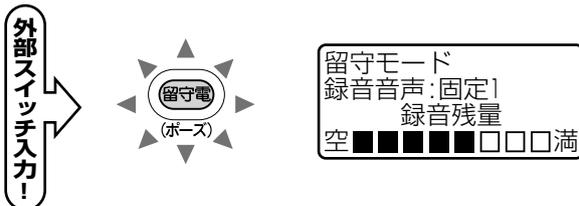
ダイヤルスキャンが始まります。



●ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

2 留守電ボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

留守電ランプが点灯して、応答メッセージが流れます。



応答メッセージ再生中に、ディスプレイに録音できる記録容量が表示されます。応答メッセージが終了すると、ディスプレイに留守が表示されます。

電話がかかってくると

選択した応答メッセージが流れ、用件を録音します。録音中は、相手の方の声がスピーカから聞こえます。(居留守モニタ)

用件が録音されると、留守電ボタンが点滅します。



ワンポイント

● 録音できる時間と件数は

1件約30秒間までの用件を50件まで録音できます。

※ 最大録音時間は約9分間ですが、ここには留守番電話の用件の他にも、自作の応答メッセージ、あんしん通報の自作メッセージ、振り込め詐欺対策のお断り録音などが含まれていますので、これらの内容により、録音できる時間は異なります。

● 留守セット時に使用される応答メッセージは

あらかじめ用意されている応答メッセージと、自分の声で録音したメッセージ(自作の応答メッセージ)の中から、留守番電話の応答メッセージを選択できます。(●P3-3)

● 留守セット中に録音時間の残量がなくなったり、録音件数が50件になったときは

自動的に応答専用の応答メッセージ2(●P3-3)に変わり、用件は録音されなくなります。

● 留守番電話が応答するまでの時間は

留守応答回数を設定すると、留守番電話が応答するまでの時間(呼出音の回数)で新しい用件録音の有無がわかります。

お買い求め時は、留守応答回数が「用件なし5回、用件あり3回」に設定されています。(●P3-17)

- 新しい用件が録音されているときは、呼出音が約3回聞こえてから応答します。
- 新しい用件が録音されていないときは、呼出音が約5回聞こえてから応答します。

● 録音時間の残量がないときや録音件数が50件のときは

手順2で応答メッセージ2(応答専用メッセージ)が聞こえたあと、留守がセットされます。

● 留守番電話をセットするときに前の用件を削除するには

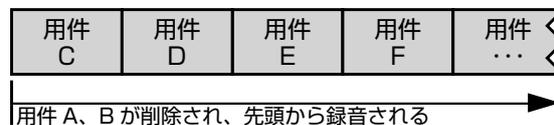
お買い求め時は、再生済みの用件(用件録音、通話録音、振り込め詐欺対策のお断り録音)を削除せずに保存しておくように設定されています。設定を変更し、一度留守を解除して聞いた用件は、次に留守をセットするときに自動的に削除されるようにすることができます。(●P3-10)

<用件A、Bが前回到録音され、すでに再生していた場合>

● 留守モード設定時削除が「設定時に削除しない」の場合



● 留守モード設定時削除が「設定時に削除する」の場合



お知らせ

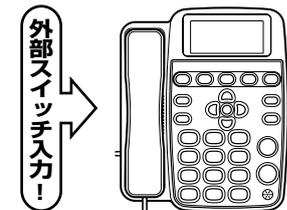
- 応答メッセージを再生しているときに電話がかかってきたときは、留守がセットされ、メッセージの再生が止まり、着信音が鳴ります。
- 留守をセットすると、留守応答回数(●P3-17)で設定した着信音の回数で応答します。
- 自動応答(●P6-19)をセットしているときに留守をセットすると、自動応答モードは解除されます。
- 用件は通常音質で録音されます。
- 用件録音中は、受話音質(●P2-15)や受話速度(●P2-17)は標準になり、変えられません。
- 用件録音中にあんしん通報したときは、「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流し通話が切れます。あんしん通報する前までの用件録音は残ります。

留守をセット／解除するには

留守を解除する

1 外部スイッチで入力する。

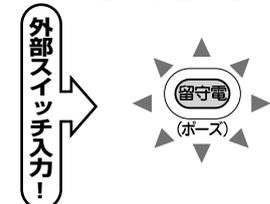
ダイヤルスキャンが始まります。



●ダイヤルスキャンとは(☛P4-1)

2 留守電ボタンが点灯しているときに、外部スイッチで入力する。

留守電ランプが消灯し、録音件数をお知らせする音声流れます。



3 用件を聞く。

録音件数をお知らせする音声終了すると、用件の再生が始まります。各用件の再生後に、録音された日付と時刻(12時間制)を音声でお知らせします。留守を解除すると、新たに録音された用件のみ再生されます。



ワンポイント

- 再生を止めるには
再生中に外部スイッチで入力すると、再生が止まります。
- 留守をセットしたまま用件を再生するには(☛P3-8)
- 用件をすべて削除するには(☛P3-11)
- 用件を1件ずつ削除するには(☛P3-12)

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイで相手の方の電話番号が通知された場合は、用件再生中に相手の方の電話番号が表示されます。ワンタッチダイヤルや電話帳に登録した相手の場合は、電話番号のかわりに名称が表示されます。
- 用件再生中にハンドセットを取りあげたときは、用件再生が停止し、受話口から「ツー」という発音音が聞こえます。
- 用件再生中のボタン操作は受け付けません。

Q&A

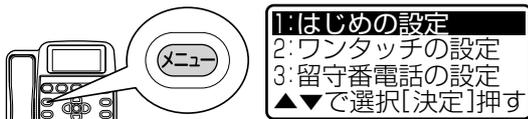
- 用件再生中や応答メッセージ再生／録音中に電話がかかってきたときは?(☛P7-13)

スキャン速度を調節するには

ダイヤルスキャンの速度と通話時スキャンの速度を9段階に調節できます。ご利用になる前に調節してください。外部スイッチ入力では調節できません。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。

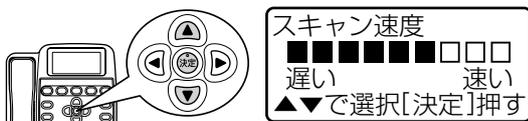


2 上下ボタンで「0: ふれあい設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「1: スキャン速度の調整」を選択して、決定を押す。



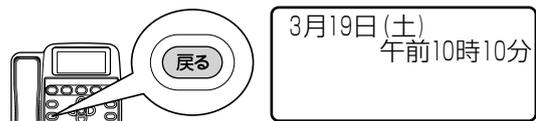
4 上下ボタンでスキャン速度を選択して、決定を押す。

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

●スキャン速度1～9は、以下の通りです。

スキャン速度1 (■■■■■■■■■■)	4.0秒
スキャン速度2 (■ ■■■■■■■■)	3.0秒
スキャン速度3 (■■■■■■■■■■)	2.5秒
スキャン速度4 (■■■■■ ■■■■■)	2.0秒
スキャン速度5 (■■■■■■■■■■)	1.5秒
スキャン速度6 (■■■■■■■■■■)	1.0秒
スキャン速度7 (■■■■■■■■■■)	0.8秒
スキャン速度8 (■■■■■■■■■■)	0.6秒
スキャン速度9 (■■■■■■■■■■)	0.4秒

●お買い求め時は、スキャン速度6(■■■■■■■■■■□□)「1.0秒」に設定されています。

●スキャン速度を調節すると、ダイヤルスキャンの速度と通話時スキャンの速度は同時に変わります。

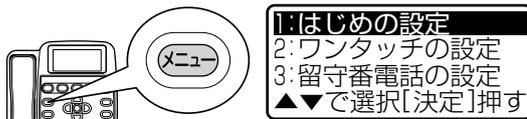
4 ふれあい機能を使う

ハンズフリー通話を延長する

ハンズフリー通話は、1時間で通話を自動的に切れます。この設定は解除できます。ご利用になる前に設定してください。外部スイッチ入力では設定できません。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「0：ふれあい設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「2：通話自動切断の設定」を選択して、決定ボタンを押す。



4 上下ボタンで通話自動切断を選択して、決定ボタンを押す。

「1：1時間で切断する」
「2：切断しない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



●お買い求め時は、「1：1時間で切断する」に設定されています。

ハンドセットを使わないときは

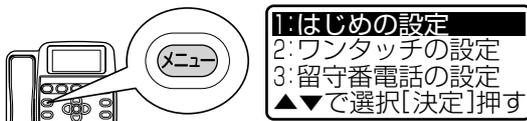
本商品を、ハンドセットを外した状態で使用するための設定です。

受話器無効モードに設定することにより、ハンドセットを外したままでも、ハンドフリーで電話をかけたり受けたりすることができます。

ご利用になる前に設定してください。外部スイッチ入力では設定できません。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「0：ふれあい設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



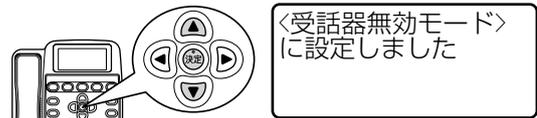
3 上下ボタンで「3：受話器無効モード」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンで受話器無効モードを選択して、決定を押す。

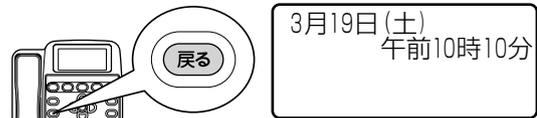
「1：通常モード」
「2：受話器無効モード」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

- お買い求め時は、「1：通常モード」に設定されています。

あんしん通報について

あんしん通報は、あんしんボタンを押すだけで、ご家族やお友達など、あらかじめ登録しておいた通報先に、電話をかけます。

通報後には、ハンズフリー通話でお話しもできます。通報先は3件まで登録できます。お買い求め時は、ワンタッチ5のボタンはあんしんボタンに設定されています。

●あんしん通報を利用するには

次の登録をすると、あんしん通報をご利用いただけます。

- ① 自分の電話番号を登録する(●P5-5)
- ② 通報先の電話番号を登録する(●P5-7)
- ③ あんしんボタンを設定するには(●P5-14)

※あんしんメッセージに「自作メッセージ」や「メッセージなし」を選択しているときは、手順①は不要です。

あんしんボタンを押すと

他の機能の動作を中止して、登録している通報先に通報します。あんしん通報は、他の機能より優先します。

通報先1に電話をかけます。

1

通報先がお話中などで応答しないときや、約60秒間呼び出しをしても通報先が応答しないときは、通報先2に電話をかけます。

通報先1



こちらは
03××××0000です
すぐ来てください

2

通報先がお話中などで応答しないときや、約60秒間呼び出しをしても通報先が応答しないときは、通報先3に電話をかけます。

通報先2



こちらは
03××××0000です
すぐ来てください

3

通報先がお話中などで応答しないときや、約60秒間呼び出しをしても通報先が応答しないときは、もう一度通報先1～3に、順に電話をかけます。これを2回繰り返します。

通報先3



こちらは
03××××0000です
すぐ来てください



あんしん通報するには

手順 1

あんしんボタンを長めに押します (約1秒以上)



鈴木一郎
0312341111
あんしん通報中 123

通報先

<あんしん通報中の表示>

ハンドフリーランプが点滅し、スピーカから「ピーポーピーポー」(警報音)と「あんしん通報、あんしん通報。」のメッセージが交互に聞こえます。

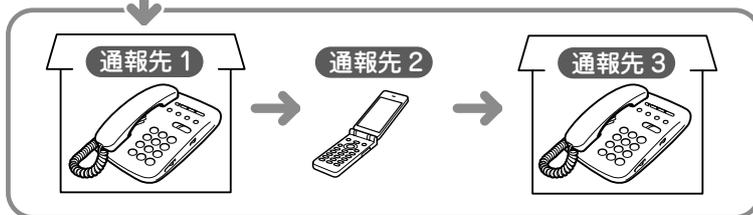
- 警報音とメッセージは最大音量で聞こえ、音量を調節することはできません。

手順 2

登録された通報先には・・・



あらかじめ登録された3件の通報先に、順に電話をかけます。
(「通報先の電話番号を登録する」
▶P5-7)



通報先がお話中などで応答しないときや、約60秒間呼び出しをしても通報先が応答しないときは、次の通報先に電話をかけます。

- どの操作ボタンでも、約7秒以上押された状態が続いたときはこれを異常な状態と判断して、あんしん通報を行います。
- 通報を止めるには
通報先に電話をかけている間に、ハンドフリーボタンを押します。
- 子機からの通報
別売品のコードレス電話機やペンダントタイプのワイヤレス送信機からも通報することができます。
- 通報先につながらないと
「通報未完了」と表示されます。

3月19日(土)
午前10時10分
通報未完了

- 電話でお話しているときも
本商品や別売品の子機でお話しているときは、「緊急のため、通話を切ります。」と2回繰り返してお知らせし、電話を切り、あんしん通報を行います。
- 停電時も安心
停電になったときも、付属の電池パックを取り付けていれば、あんしん通報をしたり、電話を受けたり、すべての機能をご利用になれます。(「停電のときは」▶P7-14)

1 お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を

5 あんしん通報を使う

6 便利な

7 困ったときは

8 付録

あんしん通報するには

手順 3 通報先と電話がつながると・・・

通報先へは、警報とこちらの電話番号、メッセージを2回、繰り返してお知らせします。
 (「自分の電話番号を登録する」●P5-5)



<あんしん通報後の通話中表示>

●通報メッセージは

警報とこちらの電話番号の他に、あらかじめ用意されているメッセージや、自分で録音した自作メッセージを使用することもできます。(「あんしんメッセージを選択する」●P5-12)

手順 4 ハンドフリー通話ができます

電話がつながった通報先とは、ハンドフリー通話でお話しいができます。



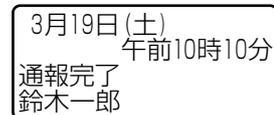
●ハンドフリー通話の通話時間は

1～9分間、または「通話切断無し」に設定できます。(「通話時間を設定する」●P5-9)

●ハンドフリー通話の終了約30秒前になると

ハンドフリーランプが点滅し、「ピ、ピ…」という通話警報音が聞こえます。

●通話が終わったときの表示



1 前にお使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利かなた

7 困ったときは

8 付録

**警告**

- あんしん通報は、本商品を当社の提供する一般電話回線に接続した場合にご利用になれます。以下の場合は、あんしん通報が正常に行われない場合がありますので、あんしん通報が正常に行われることをあらかじめ確認してください。
 - ・ISDN回線、IP網やCATV網に接続した場合
 - ・ひかり電話対応機器等のアナログポートや他の通信機器(ファクスなど)を経由して接続した場合

**お知らせ**

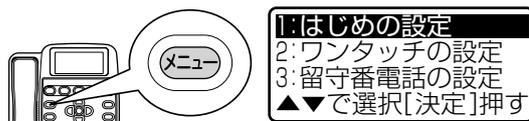
- 通報先が1か所応答するとあんしん通報を終了します。
- 通報先が応答しなくてもすべての通報先に2回電話をかけると、あんしん通報を終了します。
- 通話時間を「通話切断無し」に設定したときは、ハンドフリー通話が自動的に切れませんので、ハンドフリーボタンを押して、あんしん通報を終了してください。
- あんしん通報以外の通話中にあんしん通報をすると、通話している相手に「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して通話が切れ、あんしん通報の動作に切り替わります。
- 電話がかかってきているときに、あんしん通報をすると、「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回相手に流して電話が切れます。
- 電話がかかってくるのと通報が重なったときは、その通報を中止し、同じ通報先を呼び出します。
- 通報先の電話番号は必ず市外局番から登録してください。
- 携帯通話おとく設定を利用している場合は、相手につながるまでに時間がかかる場合があります。
- 携帯電話機やPHS対応電話機を通報先に登録した場合、携帯電話機やPHS対応電話機が電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないときは、通信事業者の音声案内などが応答し、あんしん通報を終了します。
- 通報先の電話番号を1件も登録していないときに、待機画面の状態であんしんボタンを押すと、「通報先が登録されていません。メニューで登録してご利用ください。」とお知らせします。
- 通報先の相手が先に電話を切ったときも、通報先が応答したことになります。
- 発信履歴(☛P2-25)には、あんしん通報の発信は保存されません。
- ペンダントタイプのワイヤレス送信機では、通報先と通話をすることはできません。

自分の電話番号を登録するには

自分の電話番号を登録しておくで、あんしん通報で電話がつながったときに、「こちらは〇〇〇(電話番号)です。すぐ来てください。」というメッセージで通報します。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「8: あんしん通報の設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「2: 通報メッセージ」を選択して、決定ボタンを押す。



4 上下ボタンで「3: 使用者電話番号登録」を選択して、決定ボタンを押す。



5 ダイヤルボタンで電話番号を入力し、決定ボタンを押す。

電話番号は、必ず全桁(市外局番を含み、-(ハイフン)なし)を登録してください。

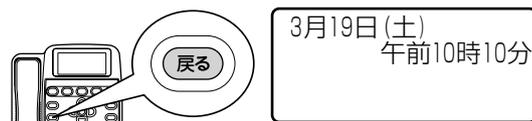
- 登録できる電話番号は32桁までです。
- 半角数字(0~9)、#、*、P(ポーズボタン)を登録できます。
- (ハイフン)は入力できません。

「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



6 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。





ワンポイント

● 自分の電話番号を入力しないと

電話番号を入力しないで **決定** を押すと、通報内容に電話番号が入りません。

● 自分の電話番号を修正するには

① 手順4のあとで、電話番号を修正する。

戻るボタンで1桁削除できます。

② **決定** を押す。



お知らせ

● お買い求め時は、電話番号は登録されていません。

● 電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。

● 手順5でディスプレイに1行で表示される電話番号は20桁までです。21桁目以降は2行で表示されます。

● ご利用になる電話回線の電話番号(契約者回線番号)の通知について

通報するときの電話番号の通知は、ご利用になる電話回線のご契約(通常通知/通常非通知)により決まります。ご利用になる電話回線のご契約が「通常非通知」の場合は、通報先の電話番号の前に「186」(通知する)を付けて登録してください。

通報先の電話番号を登録するには

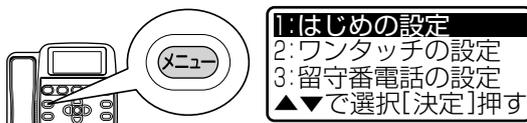
自動的に電話をかける、あんしん通報の通報先(3件まで)を登録してください。

※ 通報先を登録していないと、あんしん通報が利用できません。

待機画面の状態であんしんボタンを押すと、「通報先が登録されていません。メニューで登録してご利用ください。」とお知らせします。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。

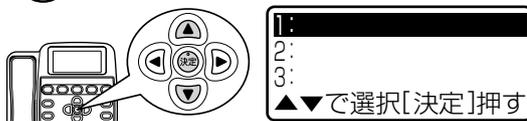


2 上下ボタンで「8：あんしん通報の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「1：通報先の電話番号」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンで通報先の番号1～3を選択して、決定を押す。



5 ダイヤルボタンで電話番号を入力し、決定を押す。

電話番号は、必ず全桁(市外局番を含み、-(ハイフン)なし)を登録してください。

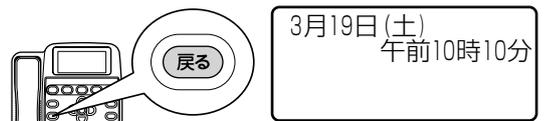
- 登録できる電話番号は32桁までです。
- 半角数字(0～9)、#、*、P(ポーズボタン)を登録できます。
-(ハイフン)は入力できません。

「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



6 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



1 前にお使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利なた

7 困ったときは

8 付録



ワンポイント

- **あんしんボタンをワンタッチボタンとして利用していると**
あんしん通報は行われません。あんしん通報を利用するときは、「あんしんボタンを設定するには」(●P5-14)をご覧ください。
- **通報先の電話番号を修正するには**
 - ① 手順4のあとで、電話番号を修正する。
戻るボタンで1桁削除できます。
 - ②  を押す。



お知らせ

- お買い求め時は、電話番号は登録されていません。
- 通報先の電話番号は必ず市外局番から登録してください。
- 電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。
- 手順5でディスプレイに1行で表示される電話番号は20桁までです。21桁目以降は2行で表示されます。
- 携帯電話機やPHS対応電話機を通報先に登録した場合、携帯電話機やPHS対応電話機が電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないときは、通信事業者の音声案内などが応答し、あんしん通報を終了します。
- 特別な許可がない限り、通報先の電話番号に110番、119番、118番は登録しないでください。

あんしん通報時の通話時間を設定するには

通報先が応答してから、ハンズフリー通話を終了するまでの通話時間を設定できます。
1分～9分、または「通話切断無し」から選択してください。

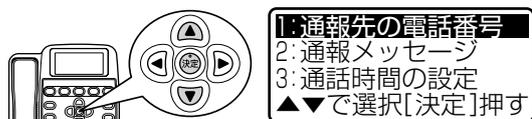
1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「8：あんしん通報の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「3：通話時間の設定」を選択して、決定を押す。



4 ダイヤルボタンで通話時間を入力し、決定を押す。

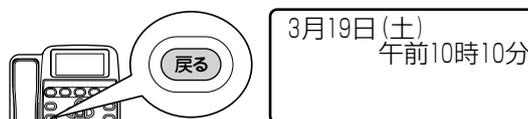
通話時間は、1～9分(1分間隔)で設定してください。0を入力すると、電話は切れません。

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

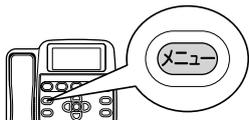
- お買い求め時は、「3分」に設定されています。
- 通話時間を「通話切断無し」に設定したときは、ハンズフリー通話が自動的に切れませんので、ハンズフリーボタンを押して、あんしん通報を終了してください。

あんしんメッセージを録音するには

自作の通報メッセージを録音し、あんしん通報のメッセージとして利用できます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

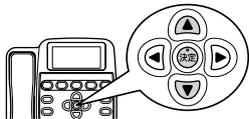
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1:はじめの設定
2:ワンタッチの設定
3:留守番電話の設定
▲▼で選択[決定]押す

2 上下ボタンで「8: あんしん通報の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



1:通報先の電話番号
2:通報メッセージ
3:通話時間の設定
▲▼で選択[決定]押す

3 上下ボタンで「2: 通報メッセージ」を選択して、決定を押す。



1:通報メッセージ録音
2:通報メッセージ選択
3:使用者電話番号登録
▲▼で選択[決定]押す

4 上下ボタンで「1: 通報メッセージ録音」を選択して、決定を押す。



受話器をとって下さい

5 ハンドセットを取りあげる。

「開始するには決定ボタンを押してください。」と聞こえてきます。



開始するには[決定]を押して下さい

6 決定を押して「ピー」と録音開始音が鳴ったら、送話口に向かって自作メッセージを話す。

メッセージの録音時間は約30秒間です。



通報メッセージ録音中
録音を終了するには受話器を置いて下さい

7 録音が終了したら、ハンドセットを置く。



「ピー」と鳴り、録音したメッセージが流れます。

登録しました
自作メッセージ再生中



あんしんメッセージを録音するには

1
前にお使いになる2
電話を使う3
留守番電話を使う4
ふれあい機能を5
あんしん通報を使う6
便利かな7
困ったときは8
付録

ワンポイント

● 録音時間(約30秒間)を過ぎてしまったら

ディスプレイに「登録しました 受話器を置いて下さい」と表示され、ハンドセットを置くと録音されたメッセージが流れます。ハンドセットを置かないときは、約20秒後に録音されたメッセージが流れます。メッセージが途中で切れてしまったなど不具合のあるときは、録音し直してください。再度録音すると、これまでのメッセージが消えて、新しい自作メッセージだけが残ります。

● 録音がいっぱいになると

「ピピピピピ 録音エリアがいっぱいのため、録音できません。用件を削除してください。」とお知らせします。

● あんしんメッセージの録音中に電話がかかってきたときは

あんしんメッセージの録音中に電話がかかってきたときは、録音が中止され、着信音が鳴ります。



お知らせ

- 録音できるメッセージは1件です。
- 手順7で録音したメッセージが流れているときに音量を調節することはできません。
- 録音したメッセージを消去することはできません。新しいメッセージを録音するときは、録音し直してください。
- 録音中に操作できるのは、あんしんボタンだけです。
- 録音中にあんしん通報したときは、録音が中止されます。あんしん通報する前までの録音は残ります。
- 「受話器無効モード」(●P4-40)を「2：受話器無効モード」に設定しているときは、あんしんメッセージは録音できません。

あんしんメッセージを選択するには

通報時には、警報メッセージ「ピーポーピーポー、あんしん通報、あんしん通報」のあとに、あらかじめ用意されている通報メッセージや、自分の声で録音したメッセージ(自作の通報メッセージ)の中から選択したメッセージを続けて流すことができます。

設定	通報メッセージの内容
「1：固定メッセージ」	「こちらは〇〇〇(自分の電話番号)です。すぐ来てください。」
「2：自作メッセージ」	「(録音した通報メッセージ)」
「3：固定+自作メッセージ」	「こちらは〇〇〇(自分の電話番号)です。すぐ来てください。」 「(録音した通報メッセージ)」
「4：メッセージなし」	警報メッセージのみを通報します。

※自分の電話番号は、登録していないとお知らせしません。

1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

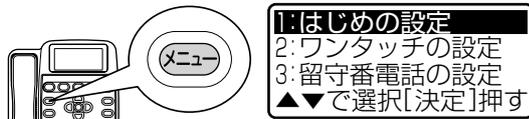
6 便利な使いかた

7 困ったときは

8 付録

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「8：あんしん通報の設定」を選択して、「決定」を押す。

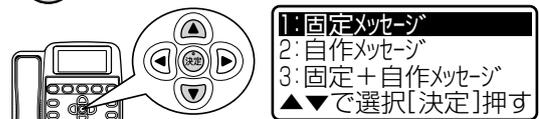
設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「2：通報メッセージ」を選択して、「決定」を押す。



4 上下ボタンで「2：通報メッセージ選択」を選択して、「決定」を押す。



5 上下ボタンで通報メッセージ種別(1～4)を選択して、「決定」を押す。

- 「1：固定メッセージ」
- 「2：自作メッセージ」
- 「3：固定+自作メッセージ」
- 「4：メッセージなし」

「ピー、設定しました。」とお知らせします。



6 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。

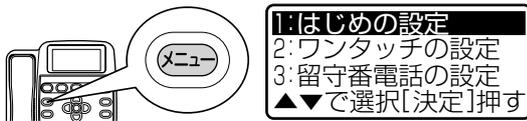


あんしんボタンを設定するには

ワンタッチ5のボタンは、お買い求め時には「あんしんボタン」に設定されています。ワンタッチ5のボタンをワンタッチボタンとして利用していたときは、以下の操作でワンタッチ5のボタンをあんしんボタンに設定してください。

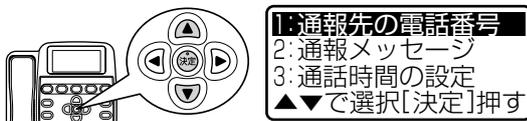
1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「8：あんしん通報の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「4：あんしんボタン利用」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンで「1：あんしんボタン」を選択して、決定を押す。

「1：あんしんボタン」

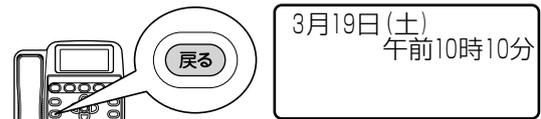
「2：ワンタッチ5」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。

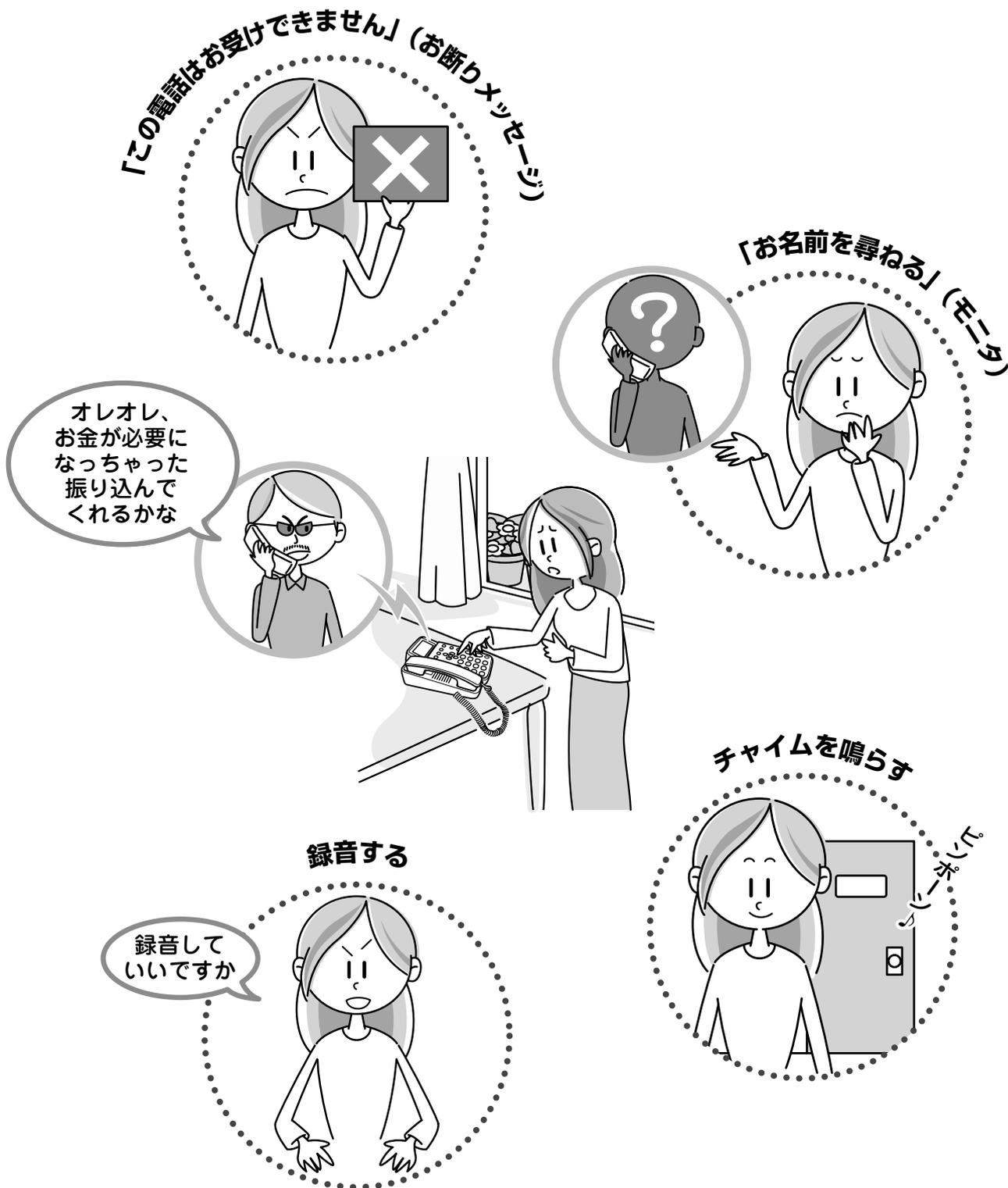


お知らせ

- お買い求め時は、「1：あんしんボタン」に設定されています。

振り込め詐欺対策

自分はそんな詐欺に引っかからないと思っていても、振り込め詐欺の手口はとても巧妙です。身の回りの方からの電話と思っていても、いつもと電話番号が違っているときや、お金が必要だからすぐに振り込んでほしいといった内容のお話しになったとき、「怪しい(あやしい)」と思ったら、この機能をお使いください。



1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使いかた

7 困ったときは

8 付録

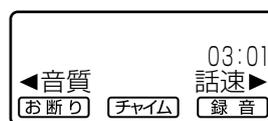
お断りする(お断りメッセージ)



操作メニューの「お断り」を操作すると、相手にお断りメッセージを送り、電話を切ります。
着信中やお話し中に利用できます。

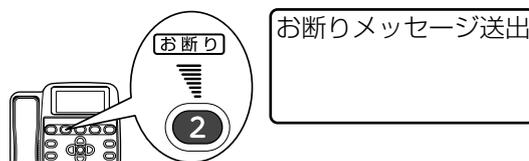
●着信音が鳴っているときやお話し中…

ディスプレイに操作メニューが表示されています。



1 ワンタッチボタン2(お断り)を押す。

相手にお断りメッセージを2回送り、電話が切れます。



ワンポイント

- 着信時と着信相手、通話中でお断りメッセージの内容が以下のように変わります。

利用状況	お断りメッセージの内容	
ナンバー・ディスプレイをご利用でない場合の着信時には	恐れ入りますが、この電話はお受けできません。ご了承ください。	
ナンバー・ディスプレイをご利用の場合	非通知の着信時には	恐れ入りますが、電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直してください。
	公衆電話の着信時には	恐れ入りますが、この電話はお受けできません。ご了承ください。
	表示圏外の着信時には	
電話番号の通知があるときの着信時には		
通話中には	恐れ入りますが、この電話はおつなぎできません。ご了承ください。	



お知らせ

- お断りメッセージを送っているときにハンドセットを取り上げるかハンドフリーボタンを押すと、通話ができます。

振り込め詐欺対策

1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使いかた

7 困ったときは

8 付録

お名前を尋ねる

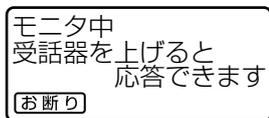


着信時に、相手のお名前をメッセージでお尋ねします。

- 1 着信音が鳴ったら、ワンタッチボタン3(モニタ)を押す。



モニタ状態になり、相手に「お名前をどうぞ。」というメッセージを3回送ります。



- お話しするときは
ハンドセットを取り上げるか、ハンドフリーボタンを押します。
- 電話を切るときは
ワンタッチボタン2(お断り)を押します。
相手にお断りメッセージを送り、電話が切れます。

チャイムを鳴らす



お話し中にチャイムを鳴らして、電話を切るきっかけをつくります。

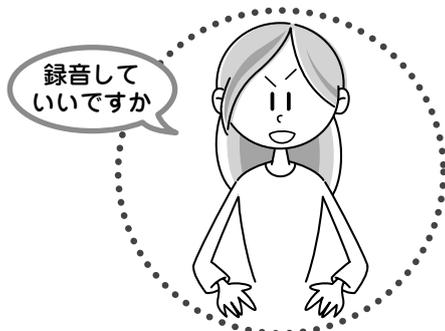
- 1 お話し中に、ワンタッチボタン3(チャイム)を押す。



「ピンポーン、ピンポーン」というチャイムが鳴ります。

お話しを録音する(お断り録音)

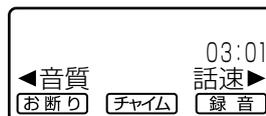
録音する



相手とのお話しを録音します。着信中やお話し中に利用できます。

●着信音が鳴っているときやお話し中…

ディスプレイに操作メニューが表示されています。



1 ワンタッチボタン4(録音)を押す。



相手に「録音を開始します。ピー」というメッセージを送り、お話しを録音します。

2 録音を止めるときは、ワンタッチボタン4を押して、「停止」を選択する。

「ピー」と鳴って、録音が止まります。



振り込め詐欺対策



ワンポイント

● 再生するには

待機画面の状態で、**決定** を押し、ワンタッチボタン3(再生)を押します。録音件数をお知らせする音声が終わると、録音された順番でお断り録音や用件メッセージ、通話録音と録音された日付と時刻を再生します。

- ・着信中にお断り録音をしたときは、ディスプレイに「再生(お断り)」と表示されます。
- ・通話中にお断り録音をしたときは、ディスプレイに「再生(通話録音)」と表示されます。

● 録音がいっぱいになると

「ピピピピピ」とお知らせします。

● 録音時間は

最大録音時間は約9分間ですが、ここには振り込め詐欺対策のお断り録音の他にも、留守番電話の用件、自作の応答メッセージ、あんしん通報の自作メッセージなどが含まれていますので、これらの内容により、録音できる時間は異なります。

● 録音中に「お断り」操作する

録音を停止してお断りメッセージを送り、電話を切ることができます。
録音中にワンタッチボタン2(お断り)を押してください。

● 着信時に相手に「録音を開始します。」というメッセージを送るだけで、お話しを録音しないようにするには

- ① 待機画面の状態で、メニューボタンを押す。
ディスプレイに設定メニューが表示されます。
- ② 上下ボタンで「9：迷惑電話・接続禁止」を選択して、**決定** を押す。
設定一覧画面が表示されます。
- ③ 上下ボタンで「4：お断り録音設定」を選択して、**決定** を押す。
- ④ 上下ボタンで「2：録音しない」を選択して、**決定** を押す。
「1：録音する」
「2：録音しない」
「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。
※お買い求め時は、「1：録音する」に設定されています。
- ⑤ 戻るボタンを3回押す。
待機画面に戻ります。



お知らせ

- お断り録音は通常音質で録音されます。
- お断り録音中は、受話音質(●P2-15)や受話速度(●P2-17)は標準になり、変えられません。
- お断り録音中にあんしん通報したときは、「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して通話が切れます。あんしん通報する前までの通話録音は残ります。
- お断り録音中に保留することはできません。
- 「ボタン確認音」(●P1-37)を「1：確認音あり」に設定していても、ハンドセットでお話し中のときは、「録音を開始します。ピー」というメッセージの間は、ボタン確認音は鳴りません。

迷惑電話を拒否するには (着信拒否)

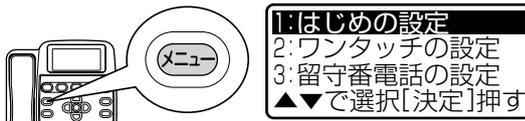
ナンバー・ディスプレイ(●P2-53)をご利用のときには、あらかじめ登録した電話番号や、非通知設定からかかってきた電話には、着信音を鳴らさずに、相手に拒否メッセージを流して、電話を切ることができます。

着信拒否番号の登録

着信拒否番号に登録された電話番号の相手から電話がかかってくると、「恐れ入りますが、この電話はお受けできません。ご了承ください。」という拒否メッセージを流して自動的に電話を切ります。着信拒否番号は10件まで登録できます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「9：迷惑電話・接続禁止」を選択して、決定ボタンを押す。

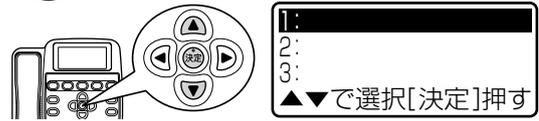
設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「1：着信拒否する相手」を選択して、決定ボタンを押す。



4 上下ボタンで「1：着信拒否番号登録」を選択して、決定ボタンを押す。



5 上下ボタンで登録する番号を選択して、決定ボタンを押す。



6 ダイヤルボタンで電話番号を入力し、決定ボタンを押す。

電話番号は、必ず全桁(市外局番を含み、-(ハイフン)なし)を登録してください。

- 登録できる電話番号は32桁までです。
- 半角数字(0~9)、#、*、P(ポーズボタン)を登録できます。
- (ハイフン)は入力できません。

「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



1 お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使いかた

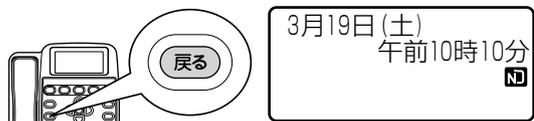
7 困ったときは

8 付録

迷惑電話を拒否するには (着信拒否)

7 戻るボタンを5回押す。

待機画面に戻ります。



ワンポイント

● 電話帳、着信履歴、発信履歴から登録するには

- ① 着信拒否する電話番号をディスプレイに表示させる。
- ② ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
- ③ サブメニューの「5：着信拒否番号登録」を選択して、**決定**を押す。
着信拒否番号一覧画面が表示されます。
未登録欄をカーソルで示します。
- ④ 上下ボタンで着信拒否番号1～9、0を選択して、**決定**を押す。
電話番号入力画面に電話番号が表示されるので、電話番号を確認します。
- ⑤ **決定**を押す。

● 登録した電話番号を修正するには

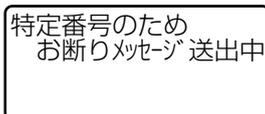
- ① 手順5のあとで、電話番号を修正する。
戻るボタンで1桁削除できます。
- ② **決定**を押す。

● 登録した電話番号を削除するには

- ① 手順3のあとで、「2：着信拒否番号削除」を選択して、**決定**を押す。
- ② 上下ボタンで削除する番号を選択して、**決定**を押す。
- ③ 削除の確認画面で、「はい」を選択して、**決定**を押す。

● 着信拒否登録した電話番号から電話がかかってくると

ディスプレイに以下のように表示されます。表示中にハンドセットを取りあげるかハンドフリーボタンを押すと、お話しすることができます。子機には着信しません。



お知らせ

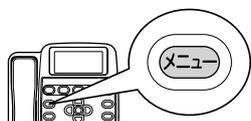
- お買い求め時は、電話番号は登録されていません。
- 電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。
- 手順6でディスプレイに1行で表示される電話番号は20桁までです。21桁目以降は2行で表示されます。
- 着信拒否に登録した電話番号からの着信は、着信履歴に**拒**を付けて記録されます。
- かかってきた電話の電話番号に「184」、「186」、「00(電話番号)」、「18400(電話番号)」、「18600(電話番号)」などが付加されているときは、これを除外して照合します。

非通知着信の拒否

非通知、公衆電話、表示圏外からかかってきた電話には、着信音を鳴らさずに、相手に拒否メッセージを流して、自動的に電話を切ることができます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

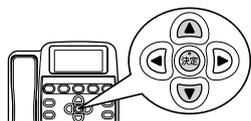
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

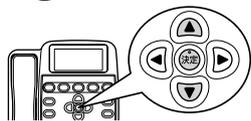
2 上下ボタンで「9：迷惑電話・接続禁止」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



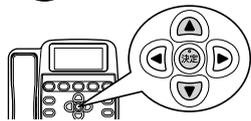
1: 着信拒否する相手
2: おやすみモード
3: 接続禁止
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「1：着信拒否する相手」を選択して、決定ボタンを押す。



1: 着信拒否番号登録
2: 着信拒否番号削除
3: 非通知着信の拒否
▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンで「3：非通知着信の拒否」を選択して、決定ボタンを押す。

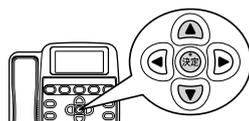


1: 拒否する
2: 拒否しない
▲▼で選択 [決定] 押す

5 上下ボタンで「1：拒否する」を選択して、決定ボタンを押す。

「1：拒否する」
「2：拒否しない」

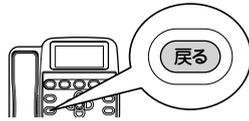
「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<拒否する>
に設定しました

6 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分

つづく →

迷惑電話を拒否するには（着信拒否）

1
前にお使いになる2
電話を使う3
留守番電話を使う4
ふれあい機能を使う5
あんしん通報を使う6
便利な使いかた7
困ったときは8
付録

ワンポイント

● 非通知、公衆電話、表示圏外から電話がかかってくると

ディスプレイに以下のように表示されます。表示中にハンドセットを取り上げるかハンドフリーボタンを押すと、お話しすることができます。子機には着信しません。

利用状況	ディスプレイ表示
非通知の着信時には	非通知着信のため お断りメッセージ 送出中
公衆電話の着信時には	公衆電話のため お断りメッセージ 送出中
表示圏外の着信時には	表示圏外のため お断りメッセージ 送出中

● 拒否メッセージは

利用状況	拒否メッセージの内容
非通知の着信時には	恐れ入りますが、電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直してください。
公衆電話の着信時には	
表示圏外の着信時には	



お知らせ

- お買い求め時は、「2：拒否しない」に設定されています。
- 着信拒否に登録した電話番号からの着信は、着信履歴に **拒** を付けて記録されます。

電話をかけられない番号を設定するには (接続禁止)

登録した電話番号には、暗証番号を入力しないと電話をかけられないように設定することができます。

暗証番号を入力して電話をかける

1 ハンドセットを取りあげる。

ハンドセットを耳にあてると、「ツー」という発信音が聞こえます。



電話番号をどうぞ

2 電話番号をダイヤルボタンで押す。

押したダイヤルボタンが点灯します。ディスプレイには電話番号が表示されます。登録された電話番号と一致すると、暗証番号入力画面が表示されます。



暗証番号を入力して下さい

入力後、[決定]押す

3 ダイヤルボタンの0～9で4桁の暗証番号を入力する。

手順2の後、暗証番号は早めに入力してください。



暗証番号を入力して下さい

1234
入力後、[決定]押す

<暗証番号1234の例>

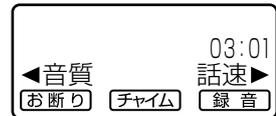
4 [決定]を押す。

手順2で押した電話番号に電話をかけます。

0312345678

5 相手の方が出たら、お話しする。

お話し中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。



6 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



電話をかけられない番号を設定するには (接続禁止)

1
前にお使いになる2
電話を使う3
留守番電話を使う4
ふれあい機能を使う5
あんしん通報を使う6
便利な使いかた7
困ったときは8
付録

ワンポイント

- 暗証番号を入力しないか、誤った暗証番号を入力したときは
「この番号にはおつなぎできません。」とお知らせし、待機画面に戻ります。
- 接続禁止登録した電話番号に電話をかけるには(プリセットダイヤルの場合)
 - ① ダイヤルボタンで電話番号を入力する。
 - ② ハンドセットを取りあげるか、ハンドフリーボタンを押す。
暗証番号入力画面が表示されます。
 - ③ ダイヤルボタンで接続禁止の暗証番号を入力し、を押す。
①で入力した電話番号に電話をかけます。
暗証番号を入力しないか、誤った暗証番号が入力されると、「この番号にはおつなぎできません。」とお知らせし、待機画面に戻ります。
 - ④ 相手が出たら、お話しする。



お知らせ

- プリセットダイヤルの電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。
- 電話番号を入力しているときは、12桁まではディスプレイの2段目に表示され、13桁以上入力されると、電話番号の先頭が1段目に表示されます。

接続禁止の暗証番号を登録する

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「1：はじめの設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「5：接続禁止の暗証番号」を選択して、決定を押す。



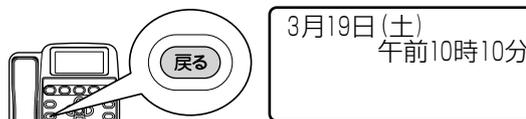
4 ダイヤルボタンの0～9で4桁の暗証番号を入力し、決定を押す。

ダイヤルボタン#、*は入力できません。「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



ワンポイント

● 暗証番号を変更するには

新たに暗証番号を登録してください。元の番号は削除され、新しく登録した番号が暗証番号になります。

お知らせ

- お買い求め時は、暗証番号は登録されていません。
- 登録した暗証番号を確認することはできません。メモをとるなどして、忘れないようにしてください。

電話をかけられない番号を設定するには (接続禁止)

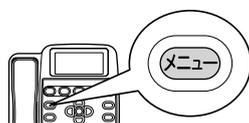
接続禁止番号の登録

接続禁止番号に登録された電話番号にダイヤルするには、接続禁止の暗証番号を入力しないと、電話をかけることができなくなります。

接続禁止番号は10件まで登録できます。

- 1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

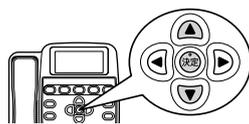
ディスプレイに設定メニューが表示されません。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

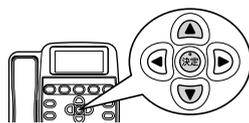
- 2 上下ボタンで「9: 迷惑電話・接続禁止」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 着信拒否する相手
2: おやすみモード
3: 接続禁止
▲▼で選択 [決定] 押す

- 3 上下ボタンで「3: 接続禁止」を選択して、決定を押す。



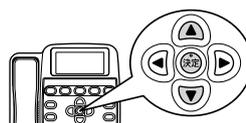
暗証番号をどうぞ
入力後、[決定] 押す

- 4 ダイヤルボタンで暗証番号(4桁の数字)を入力し、決定を押す。



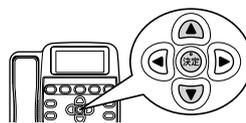
1: 接続禁止番号登録
2: 接続禁止番号削除
3: 接続禁止設定
▲▼で選択 [決定] 押す

- 5 上下ボタンで「1: 接続禁止番号登録」を選択して、決定を押す。



1:
2:
3:
▲▼で選択 [決定] 押す

- 6 上下ボタンで登録する番号を選択して、決定を押す。



電話番号を入力
入力後、[決定] 押す

7 ダイヤルボタンで電話番号を入力し、**決定**を押す。

電話番号は、必ず全桁(市外局番を含み、- (ハイフン)なし)を登録してください。

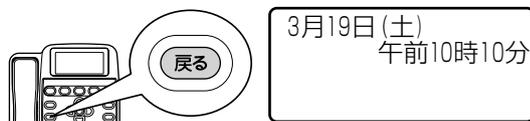
- 登録できる電話番号は32桁までです。
- 半角数字(0～9)、#、*、P(ポーズボタン)を登録できます。
- (ハイフン)は入力できません。

「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



8 戻るボタンを5回押す。

待機画面に戻ります。



ワンポイント

● 電話帳、着信履歴、発信履歴から登録するには

- ① 接続禁止する電話番号をディスプレイに表示させる。
- ② ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
- ③ サブメニューの「4：接続禁止番号登録」を選択して、**決定**を押す。
- ④ 接続禁止の暗証番号を入力し、**決定**を押す。接続禁止番号一覧画面が表示されます。未登録欄をカーソルで示します。
- ⑤ 上下ボタンで接続禁止番号1～9、0を選択して、**決定**を押す。

電話番号入力画面に電話番号が表示されるので、電話番号を確認します。

- ⑥ **決定**を押す。

● 登録した電話番号を修正するには

- ① 手順6のあとで、電話番号を修正する。戻るボタンで1桁削除できます。
- ② **決定**を押す。

● 登録した電話番号を削除するには

- ① 手順4のあとで、「2：接続禁止番号削除」を選択して、**決定**を押す。
- ② 上下ボタンで削除する番号を選択して、**決定**を押す。
- ③ 削除の確認画面で、「はい」を選択して、**決定**を押す。

お知らせ

- お買い求め時は、電話番号は登録されていません。
- 電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。
- 手順7でディスプレイに1行で表示される電話番号は20桁までです。21桁目以降は2行で表示されます。

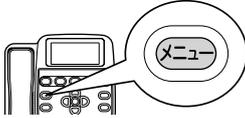
電話をかけられない番号を設定するには (接続禁止)

接続禁止設定

接続禁止に登録されている電話番号へ電話をかけることを禁止します。

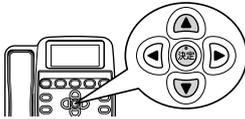
- 1** 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。

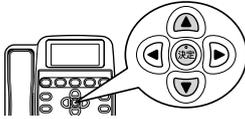


1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す
- 2** 上下ボタンで「9: 迷惑電話・接続禁止」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



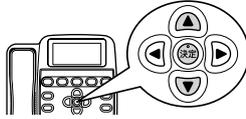
1: 着信拒否する相手
2: おやすみモード
3: 接続禁止
▲▼で選択 [決定] 押す
- 3** 上下ボタンで「3: 接続禁止」を選択して、決定を押す。



暗証番号をどうぞ
入力後、[決定] 押す
- 4** ダイヤルボタンで暗証番号(4桁の数字)を入力し、決定を押す。

1 あ	2 か	3 さ
4 た	5 な	6 は
7 ま	8 や	9 ら
* 10	0	# 11

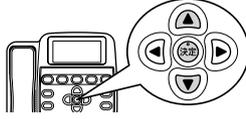
1: 接続禁止番号登録
2: 接続禁止番号削除
3: 接続禁止設定
▲▼で選択 [決定] 押す
- 5** 上下ボタンで「3: 接続禁止設定」を選択して、決定を押す。



1: 禁止する
2: 禁止しない
▲▼で選択 [決定] 押す
- 6** 上下ボタンで「1: 禁止する」を選択して、決定を押す。

「1: 禁止する」
「2: 禁止しない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<禁止する> に設定しました

- 7** 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土) 午前10時10分



お知らせ

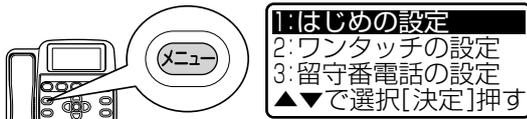
- お買い求め時は、「2: 禁止しない」に設定されています。

ダイヤルを読み上げるには

ハンドセットを置いたままダイヤルボタンを押したときに、押されたダイヤルボタンを順次音声でお知らせします。

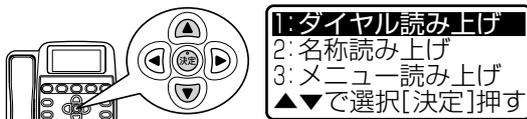
1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「6：操作の音声案内」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「1：ダイヤル読み上げ」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンで「1：読み上げる」を選択して、決定を押す。

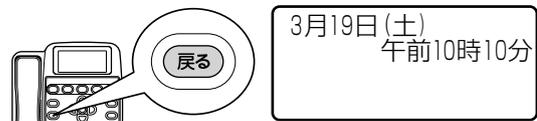
「1：読み上げる」
「2：読み上げしない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



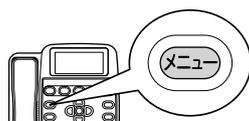
●お買い求め時は、「1：読み上げる」に設定されています。

名称を読み上げるには

電話帳を検索したとき、発信履歴を表示させたとき、着信履歴を表示させたとき、電話をかけているときに、相手の名称や電話番号を音声でお知らせします。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

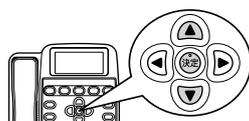
2 上下ボタンで「6：操作の音声案内」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: ダイヤル読み上げ
2: 名称読み上げ
3: メニュー読み上げ
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「2：名称読み上げ」を選択して、決定を押す。

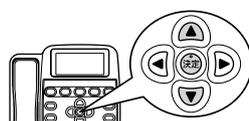


1: 読み上げる
2: 読み上げしない
▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンで「1：読み上げる」を選択して、決定を押す。

「1：読み上げる」
「2：読み上げしない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<読み上げる>
に設定しました

5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分

お知らせ

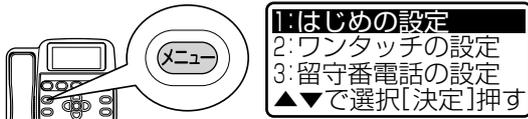
- お買い求め時は、「2：読み上げしない」に設定されています。
- 着信履歴の名称を読み上げるには、ナンバー・ディスプレイのご契約(有料)が必要です。

メニューを読み上げるには

メニューボタンから機能を設定するときに、カーソルの移動にあわせてメニューを音声でお知らせします。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「6：操作の音声案内」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「3：メニュー読み上げ」を選択して、決定を押す。



4 上下ボタンで「1：読み上げる」を選択して、決定を押す。

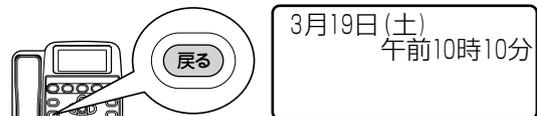
「1：読み上げる」
「2：読み上げしない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

- お買い求め時は、「1：読み上げる」に設定されています。

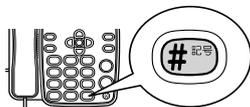
かかってきた電話に自動応答するには

かかってきた電話に自動応答して、ハンズフリー通話ができます。

また、暗証番号を設定して、暗証番号を知っている相手からかかってきた電話にだけ、自動応答にすることもできます。

自動応答にセットする

- 1 待機画面の状態、ダイヤルボタン#を約3秒間押す。



自動応答モードを設定しました
着信に自動応答します

自動応答モードとなり、待機画面に**自動応答**が表示されます。

3月19日(土)
午前10時10分
自動応答



ワンポイント

- 解除するときは
ダイヤルボタン#を約3秒間押します。



お知らせ

- 留守をセットしているときに自動応答モードをセットすると、留守番電話から自動応答モードになります。

電話がかかってくると

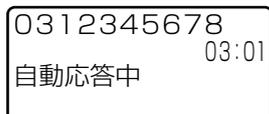
自動応答設定中に電話がかかってくると、相手に「着信に自動応答しました。」とお知らせして、ハンドフリー通話となります。

1 自動応答をセットしているときに電話がかかってくる。



相手に「着信に自動応答しました。」とお知らせします。

2 「ピーピー」と鳴り、ハンドフリー通話で通話ができる。



ワンポイント

- 特定の方とだけ話したいときは
「特定の方からの電話だけに自動応答する」(●P6-22)の設定をしてください。
- 電話をかけてきた相手の方の操作は
 - ① 相手の方が本商品に電話をかける。
「着信に自動応答しました。」とお知らせします。
 - ② ダイヤルボタンで#、暗証番号(4桁の数字)、#を押す。
電話につながります。
 - 相手の方が暗証番号を入力しないと、電話につながりません。
 - 相手の方が暗証番号の入力を3回間違えると、電話が切れます。

お知らせ

- 自動応答の通話時間は、「自動応答からのハンドフリー通話時間を設定する」(●P6-24)で設定できます。
「着信に自動応答しました。」とお知らせしているときやお話中にハンドセットを取りあげたり、ハンドフリーボタンを押すと、通話時間の制限がなくなり、電話を切るまでお話しできます。
- 内線やドアホンからの着信には自動応答できません。

かかってきた電話に自動応答するには

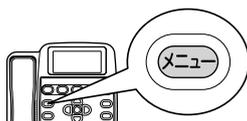
自動応答の相手を設定する

自動応答の相手では、すべての方からの電話について自動応答にする設定と、特定の相手のみを自動応答にする設定を選択できます。特定の相手のみを選択した場合には、暗証番号の入力が必要となります。

すべての方からの電話に自動応答する

- 1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

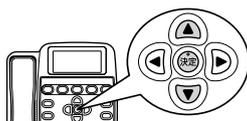
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

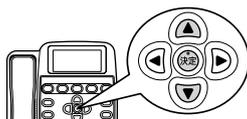
- 2 上下ボタンで「7: 自動応答の設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 自動応答までの回数
2: 自動応答の相手
3: ハンドフリー通話時間
▲▼で選択 [決定] 押す

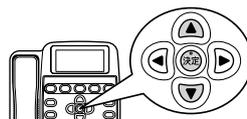
- 3 上下ボタンで「2: 自動応答の相手」を選択して、決定ボタンを押す。



1: すべて応答
2: 特定の相手のみ応答
▲▼で選択 [決定] 押す

- 4 上下ボタンで「1: すべて応答」を選択して、決定ボタンを押す。

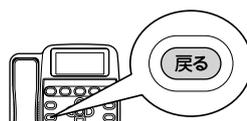
「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<すべて応答>
に設定しました

- 5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。

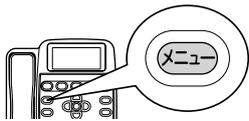


3月19日(土)
午前10時10分

特定の方からの電話だけに自動応答する

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

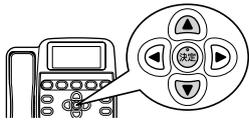
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

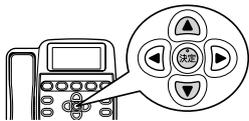
2 上下ボタンで「7: 自動応答の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



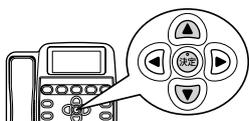
1: 自動応答までの回数
2: 自動応答の相手
3: ハドフル通話時間
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「2: 自動応答の相手」を選択して、決定を押す。



1: すべて応答
2: 特定の相手のみ応答
▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンで「2: 特定の相手のみ応答」を選択して、決定を押す。



暗証番号を入力して下さい
入力後、[決定] 押す

5 ダイヤルボタンの0~9で4桁の暗証番号を入力し、決定を押す。

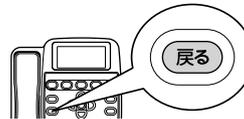
ダイヤルボタン#, *は入力できません。「ピー、設定しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



<特定の相手のみ応答>
に設定しました

6 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分

ワンポイント

● 暗証番号を変更するには

手順5で戻るボタンを4回押し、登録されている暗証番号を消去してから新しい暗証番号を入力し、決定を押します。元の番号は削除され、新しく登録した番号が暗証番号になります。

お知らせ

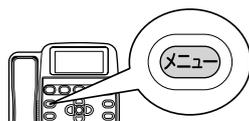
● お買い求め時は、「1: すべて応答」に設定されています。また、暗証番号は設定されていません。

かかってきた電話に自動応答するには

自動応答までの呼び出し回数を設定する

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

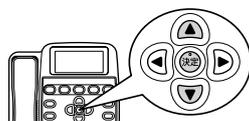
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

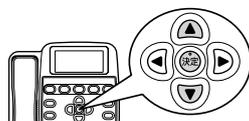
2 上下ボタンで「7: 自動応答の設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 自動応答までの回数
2: 自動応答の相手
3: ハンドフリー-通話時間
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「1: 自動応答までの回数」を選択して、決定ボタンを押す。



応答回数 (2-9)
を入力してください
5回
入力後、[決定] 押す

4 ダイヤルボタンの2~9で応答回数を入力し、決定ボタンを押す。

ダイヤルボタン0、1、#、*は入力できません。

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<3回>
に設定しました

5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分



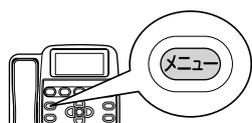
お知らせ

●お買い求め時は、5回に設定されています。

自動応答からのハンドフリー通話時間を設定する

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

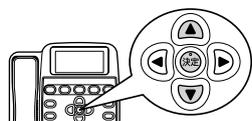
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

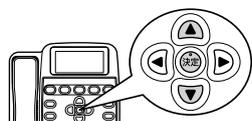
2 上下ボタンで「7: 自動応答の設定」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 自動応答までの回数
2: 自動応答の相手
3: ハンドフリー通話時間
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「3: ハンドフリー通話時間」を選択して、決定を押す。



通話時間 (1-9)
を入力してください
通話時間 8分
入力後、[決定] 押す

4 ダイヤルボタンで通話時間を入力し、決定を押す。

通話時間は、1～9分(1分間隔)で設定してください。

ダイヤルボタン0、#、*は入力できません。

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



設定しました

5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分



お知らせ

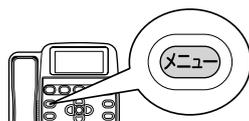
●お買い求め時は、3分に設定されています。

かかってきた電話に自動応答するには

暗証番号を入力するまでの待ち時間を設定する

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

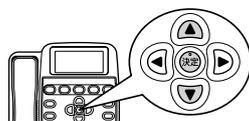
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

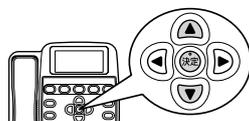
2 上下ボタンで「7: 自動応答の設定」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 自動応答までの回数
2: 自動応答の相手
3: ハンドフリー-通話時間
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「4: 暗証番号待ち時間」を選択して、決定ボタンを押す。

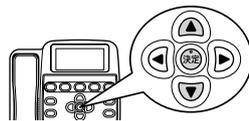


1: 30秒
2: 60秒
3: 90秒
▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンで暗証番号入力の待ち時間を選択して、決定ボタンを押す。

「1: 30秒」
「2: 60秒」
「3: 90秒」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



<60秒>
に設定しました

5 戻るボタンを3回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分



お知らせ

●お買い求め時は、「1: 30秒」に設定されています。

おやすみ中などの着信音を消すには (おやすみモード)

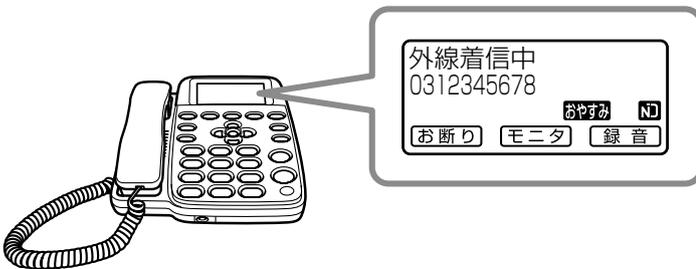
あらかじめ設定しておけば留守番電話に切り替わり、おやすみになりたいときや静かに過ごしたいときに、かかってきた電話や、ドアホンからの着信音を鳴らさずに、用件メッセージを録音できます。また、着信読み上げも行いません。

ただし、特定の方からかかってきた電話だけに着信音を鳴らすことができます。おやすみモードを毎日指定した時間帯に設定することができます。

電話がかかってくると

電話がかかってくると、スピーカから音を出さずに留守番電話が応答します。

1 電話がかかってくる。



相手に留守番電話の応答メッセージを流します。

留守自動応答中
受話器を上げると通話



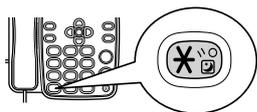
お知らせ

- おやすみモード中に留守電ボタンを押して留守を解除すると、おやすみモードも解除されます。
- おやすみモード中は、外線着信音やドアホンからの着信音は鳴りません。
- おやすみモード中は、子機の外線着信音やドアホンからの着信音は鳴りません。
- おやすみモード中にはダイヤル読み上げは行いませんが、メニュー読み上げや操作中のご案内などは行います。
- 「ボタン確認音」(●P1-37)を「1：確認音あり」に設定していても、おやすみモード中は、ボタン確認音は鳴りません。

おやすみ中などの着信音を消すには (おやすみモード)

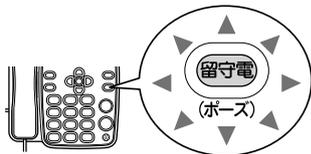
おやすみモードに設定する

1 ダイヤルボタン*を約3秒間押す。



おやすみモード
設定は押し続ける

おやすみモードとなり、待機画面に
おやすみが表示され、留守がセットされます。



3月19日(土)
午前10時10分
おやすみ

1
前にお使いになる

2
電話を使う

3
留守番電話を使う

4
ふれあい機能を使う

5
あんしん通報を使う

6
便利な使いかた

7
困ったときは

8
付録



ワンポイント

- 解除するときは
ダイヤルボタン*を約3秒間押します。



お知らせ

- おやすみモードまたは自動応答が設定されていても、ダイヤルボタン*または#により切り替えられます。

おやすみタイムを設定する

おやすみモードを、タイマで利用する設定です。ダイヤルボタン＊を押さなくても、毎日同じ時刻におやすみモードに設定・解除されます。

タイマの動作時間は、「おやすみタイムの時間帯を設定する」(●P6-29)で設定してください。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「9：迷惑電話・接続禁止」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「2：おやすみモード」を選択して、決定ボタンを押す。



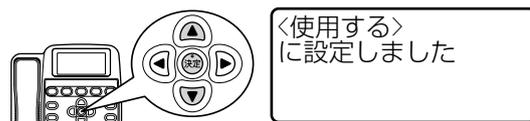
4 上下ボタンで「3：おやすみタイム利用」を選択して、決定ボタンを押す。



5 上下ボタンで「1：使用する」を選択して、決定ボタンを押す。

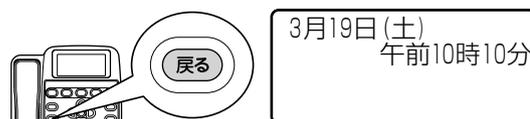
「1：使用する」
「2：使用しない」

「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。



6 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



お知らせ

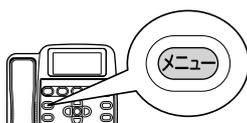
- お買い求め時は、「2：使用しない」に設定されています。
- 日付と時刻を合わせていない場合は、おやすみタイムでおやすみモードに設定することはできません。ご使用になる前に、日付と時刻を合わせてください。(●P1-27)

おやすみ中などの着信音を消すには (おやすみモード)

おやすみタイムの時間帯を設定する

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

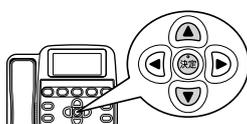
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

2 上下ボタンで「9: 迷惑電話・接続禁止」を選択して、決定を押す。

設定一覧画面が表示されます。



1: 着信拒否する相手
2: おやすみモード
3: 接続禁止
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「2: おやすみモード」を選択して、決定を押す。



1: おやすみ番号登録
2: おやすみ番号削除
3: おやすみタイム利用
▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンで「4: 時間帯の設定」を選択して、決定を押す。



時間帯 (00:00-23:59)
開始時刻 00:00
終了時刻 00:00
入力後、[決定] 押す

5 ダイヤルボタンで開始時刻を入力する。

開始時間は、24時間制で設定してください。

ダイヤルボタン#、*は入力できません。



時間帯 (00:00-23:59)
開始時刻 20:30
終了時刻 00:00
入力後、[決定] 押す

6 ダイヤルボタンで終了時刻を入力し、決定を押す。

開始時間は、24時間制で設定してください。

ダイヤルボタン#、*は入力できません。「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



登録しました

7 戻るボタンを4回押す。

待機画面に戻ります。



3月19日(土)
午前10時10分

1
前に
お使いになる

2
電話を使う

3
留守
番電話を
使う

4
ふれあい
機能を
使う

5
あんしん
通報を
使う

6
便利な
使いかた

7
困ったときは

8
付録



お知らせ

- お買い求め時は、開始時刻、終了時刻ともに「00：00」に設定されています。
- 手動でおやすみモードを設定したときも、タイマの終了時刻には設定が解除されます。
- 自動応答を設定中におやすみモードになったときは、自動応答は解除されますが、おやすみモードの解除と同時に、自動応答が再設定されます。

おやすみ中などの着信音を消すには (おやすみモード)

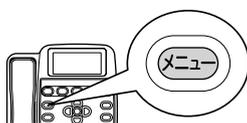
おやすみ番号の登録

おやすみ番号に登録された電話番号は、本商品がおやすみモード中であっても、電話がかかってきたときには着信音を鳴らします。

おやすみ番号は10件まで登録できます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

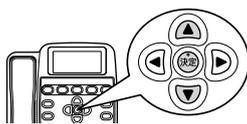
ディスプレイに設定メニューが表示されず。



1: はじめの設定
2: ワンタッチの設定
3: 留守番電話の設定
▲▼で選択 [決定] 押す

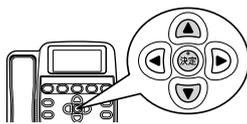
2 上下ボタンで「9: 迷惑電話・接続禁止」を選択して、決定ボタンを押す。

設定一覧画面が表示されます。



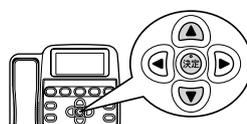
1: 着信拒否する相手
2: おやすみモード
3: 接続禁止
▲▼で選択 [決定] 押す

3 上下ボタンで「2: おやすみモード」を選択して、決定ボタンを押す。



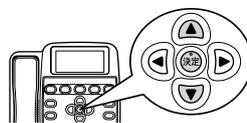
1: おやすみ番号登録
2: おやすみ番号削除
3: おやすみタイマ利用
▲▼で選択 [決定] 押す

4 上下ボタンで「1: おやすみ番号登録」を選択して、決定ボタンを押す。



1:
2:
3:
▲▼で選択 [決定] 押す

5 上下ボタンで登録する番号を選択して、決定ボタンを押す。



電話番号を入力
入力後、[決定] 押す

6 ダイヤルボタンで電話番号を入力し、決定ボタンを押す。

電話番号は、必ず全桁(市外局番を含み、-(ハイフン)なし)を登録してください。

- 登録できる電話番号は32桁までです。
- 半角数字(0~9)、#、*、P(ポーズボタン)を登録できます。
- (ハイフン)は入力できません。

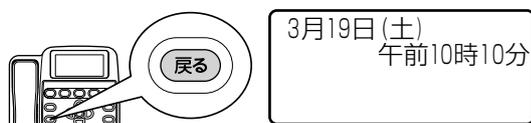
「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



登録しました

7 戻るボタンを5回押す。

待機画面に戻ります。



ワンポイント

● 電話帳、着信履歴、発信履歴から登録するには

- ① おやすみ番号に登録する電話番号をディスプレイに表示させる。
- ② ワンタッチボタン2(サブメニュー)を押す。
- ③ 上下ボタンでサブメニューの「6：おやすみ特定着信」を選択して、**決定**を押す。
おやすみ番号一覧画面が表示されます。
未登録欄をカーソルで示します。
- ④ 上下ボタンでおやすみ番号1～9、0を選択して、**決定**を押す。
電話番号入力画面に電話番号が表示されるので、電話番号を確認します。
- ⑤ **決定**を押す。

● 登録した電話番号を削除するには

- ① 手順3のあとで、「2：おやすみ番号削除」を選択して、**決定**を押す。
- ② 上下ボタンで削除する番号を選択して、**決定**を押す。
- ③ 削除の確認画面で、「はい」を選択して、**決定**を押す。

お知らせ

- お買い求め時は、電話番号は登録されていません。
- 電話番号は32桁まで入力できます。33桁以上の入力は無視されます。
- 手順6でディスプレイに1行で表示される電話番号は20桁までです。21桁目以降は2行で表示されます。

携帯通話おとく設定の携帯局番を設定するには

携帯通話おとく設定ご利用時、その対象とする携帯電話の局番を設定します。
 ここで登録されている番号に電話をかけるときに、携帯通話おとく設定が適用されます。
 この操作は、携帯電話の局番が追加・変更されたとき以外は行わないでください。

●携帯局番とは

「080」「090」ではじまる携帯電話番号の上位4桁のことです。お買い求め時には、あらかじめ以下の18件が設定されています。最大30件まで設定できます。

0801	0802	0803	0804	0805	0806	0807	0808	0809
0901	0902	0903	0904	0905	0906	0907	0908	0909

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで「1：はじめの設定」を選択して、決定ボタンを押す。

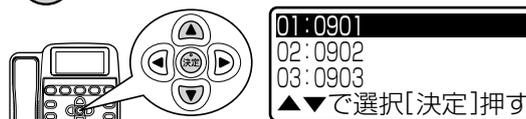
設定一覧画面が表示されます。



3 上下ボタンで「3：携帯通話おとく設定」を選択して、決定ボタンを押す。



4 上下ボタンで「3：携帯識別番号登録」を選択して、決定ボタンを押す。



5 上下ボタンで登録する番号を選択して、決定ボタンを押す。



6 ダイヤルボタンの0～9で4桁の携帯局番を入力し、決定ボタンを押す。

ダイヤルボタン#、*は入力できません。
 「ピー、登録しました。」とお知らせして、登録完了画面が表示されます。



1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使いかた

7 困ったときは

8 付録

7 戻るボタンを5回押す。

待機画面に戻ります。



ワンポイント

● 携帯識別番号を削除するには

- ① 手順3のあとで、「4：携帯識別番号削除」を選択して、**決定**を押す。
- ② 上下ボタンで削除する携帯識別番号を選択して、**決定**を押す。
- ③ 削除の確認画面で、「はい」を選択し、**決定**を押す。

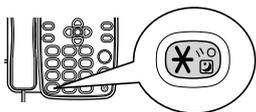
お知らせ

- 携帯おとく設定については、「携帯通話おとく設定を利用するには」(P1-29)をご覧ください。

プッシュホンサービスを利用するには (DP→PB切替)

ダイヤル回線をご利用の場合でも、プッシュホンサービスを利用できます。

- 1 お話し中に、ダイヤルボタン*を押す。



- 2 プッシュホンサービスを利用するための番号をダイヤルボタンで入力する。

ダイヤルボタン1～9、0、*、#で入力できます。



memo

1
前に
お使いになる

2
電話を使う

3
留守
電話を
使う

4
ふれあい
機能を
使う

5
あんしん
通報を
使う

6
便利な
使いかた

7
困ったときは

8
付録

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理を依頼される前に、以下の項目をご確認ください。また、この取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかをお確かめください。それでもなお異常があるときは、使用を中止して局番なしの113番にご連絡ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ	
ディスプレイ表示	何も表示しない。	電源が入っていない。 電源アダプタのプラグとコンセントを確実に差し込みます。	●P1-15	
	電話がかかけられない。	電話回線の種類が違っている。 ひかり電話やISDN回線が使われている。	●P1-25 ●P1-25	
電話のとき	電話がかかけられず、「電話回線を接続してください。」と聞こえてきた。	電話機コードがつながっていない。 電話機コードを電話機コード差込口に接続します。	●P1-15	
	携帯電話へ電話がかかけられない。	ひかり電話をご利用になっていて、事業者認識番号(0036など)を付けてダイヤルしていませんか。	●P1-29	
	「着信あり」と表示された。 	電話を受けなかった着信がある。	かかってきた電話の着信履歴を表示させます。	●P2-3、 2-28
	電話がかかってこない。	電話機コードがつながっていない。 電話機コードを電話機コード差込口に接続します。	●P1-15	
電話を保留にしていたら、「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、長時間保留のため、いったん電話を切ります。」と聞こえ、電話が切れた。	約5分以上、電話を保留にした。	保留状態が約5分以上続くと、警報音が聞こえて電話が切れます。ハンドセットを取りあげるか保留ボタンを押して通話に戻ります。	●P2-33	

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
電話をかけたら、「この番号にはおつなぎできません。」と聞こえ、電話が切れた。	おかけになった電話番号が接続禁止番号に登録されている。	暗証番号を入力してください。 「接続禁止番号の登録」で、この電話番号の登録を削除すると、電話をかけることができます。	●P6-10 ●P6-14
	ふれあい機能でおかけになった電話番号が接続禁止番号に登録されている。	接続禁止番号に登録されている電話番号にふれあい機能で電話をかけることはできません。	—
電話でお話しをしていたら、「緊急のため、通話を切ります。」と聞こえ、電話が切れてしまった。	本商品または子機(別売品)のあんしんボタンを押した。	あんしん通報中は、すべての機能が使用できません。また、あんしんボタンを押した方の状態を確認してください。	●P5-1
	ワイヤレス送信機(別売品)の通報ボタンを押した。		
着信音が鳴らない。 3月19日(土) 午前10時10分	着信音量の設定がS「サイレント(消音)」になっている。	設定を「音量1～6」のいずれかに調節します。	●P2-4
ナンバー・ディスプレイを契約しているのに電話番号が表示されない。	ナンバー・ディスプレイの設定が「2：利用しない」になっている。	設定を「1：利用する」にします。	●P2-54
	ナンバー・ディスプレイの工事が終わっていない。	局番なしの116番または当社のサービス取扱所へ確認します。	—
	ISDN回線を使用している。	接続するターミナルアダプタ(TA)の設定を確認します。 ※ターミナルアダプタ(TA)の種類によっては、電話番号が表示されません。	—
停電のときに骨伝導ハンドセットS(別売品)で通話ができない。	電池パック(付属品)が接続されていない。	電池パック(付属品)を接続して充電してください。	●P1-13
相手に伝わる声が小さい。	ハンドセットの送話口がふさがれている。	指などでふさがないように注意してください。	●P1-9
キャッチホン割り込みがないのに通話が途切れる。	お話し中の声によりキャッチホン・ディスプレイが動作している。	故障ではありません。 キャッチホン・ディスプレイを利用していないときは、キャッチホン・ディスプレイの設定を「2：利用しない」にしてください。	●P2-42

故障かな？と思ったら

1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利かた

7 困ったときは

8 付録

ハンズフリー通話

留守番電話のとき

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
相手の声が小さい。	スピーカ音量が小さくなっている。	スピーカ音量を大きくしてください。	●P2-13
	スピーカからの音が大きい、または本商品を壁に向けて置いているため、ハウリングを防ぐために自動的にスピーカの音が小さくなっている。	スピーカ音量を小さくするか、本商品を壁から離してください。	●P2-13
相手の声が途切れる。	相手の方と同時に話している。	故障ではありません。相手の方が話し終えてから話し始めてください。	—
相手に伝わる声が小さい。	本商品のマイクから離れすぎている。	マイクに近づくか、大きい声で話してください。	●P2-9
「ピー」というハウリング音が入る。	本商品のマイクに手や顔を近づけている。	手や顔を遠ざけてください。	●P2-9
留守をセットできない。	ハンドセットが外れている。	ハンドセットを置いてください。	●P3-5
	ハンドフリーランプがついている。	ハンドフリーボタンを押して、ランプを消してください。	●P1-9
留守を解除できない。	ハンドセットが外れている。	ハンドセットを置いてください。	●P1-9
	ハンドフリーランプがついている。	ハンドフリーボタンを押して、ランプを消してください。	●P1-9
	留守番電話が応答中。	応答が終了するまで待ってください。	—
留守電ボタンを押すと、用件録音や通話録音、お断り録音が消えてしまった。	留守をセットしたときに、用件（用件録音、通話録音、振り込め詐欺対策のお断り録音）を削除するように設定されています。	「留守をセットしたときに用件を削除する」で、「2：設定時に削除しない」に設定します。	●P3-10
用件がきちんと録音されない。	相手の方の声が小さかったため。	故障ではありません。	—
	回線状態が悪いため。	用件が不明瞭に聞こえますが、故障ではありません。	—
	相手の方が何も話さずに電話を切った。	故障ではありません。	—
	お話しの途中で録音容量が満杯になったため。	故障ではありません。	—
用件が録音できない。	録音メッセージの設定が「応答メッセージ2」になっている。	設定を「1：応答メッセージ1」または「3：自作メッセージ」にします。	●P3-3
	用件数または録音容量が満杯になっている。	不要な通話録音や用件を削除します。	●P3-11、3-12

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
選んだ応答メッセージが流れず、「録音エリアがいっぱいのため録音できません。用件を削除してください。」と聞こえてきた。	用件数または録音容量が満杯になっている。	不要な通話録音や用件を削除します。	●P3-11、 3-12
応答するまでの呼出音の回数が違う。	留守番電話に新しい用件が録音されている。	新しい用件が録音されているときは、呼出音約3回で応答します。(お買い求め時の設定)	●P3-17
用件転送が設定できない。	留守の暗証番号と転送先の電話番号が登録されていない。	留守の暗証番号と転送先の電話番号を登録します。	●P3-16、 3-24
用件転送しない。	転送をセットしていない。	転送をセットしてください。	●P3-26
	転送先がお話し中のため。	故障ではありません。	—
	転送先で電話に出なかったため。	故障ではありません。	—
	用件がきちんと録音されていない。	故障ではありません。	—
	用件が満杯になっていて、録音されていない。	録音されている用件を確認してから削除してください。	●P3-11、 3-12
	留守をセットしていない。	留守をセットしてください。	●P3-5
転送されてきた用件を聞けない。	転送先の電話でプッシュ信号を送ることができない。	プッシュ信号を送ることのできる電話機を転送先にしてください。	—
用件がすぐ満杯になる。	留守モード設定時削除を「設定時に削除しない」に設定している。	留守モード設定時削除を「設定時に削除する」に設定してください。	●P3-10
外出先からリモコン操作ができない。	プッシュ信号の出せる電話機で操作していない。	プッシュ信号の出せる電話機で操作してください。	—
	留守の暗証番号を間違えて押した。	正しい暗証番号を押してください。	—
	留守の暗証番号が登録されていない。	留守の暗証番号を登録します。	●P3-16
	最初のダイヤルボタン#が認識されていない。	最初のダイヤルボタン#を応答メッセージが止まるまで長めに押してください。	●P3-18
	携帯電話を使って操作した。	故障ではありません。	—

故障かな？と思ったら

	こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
設定操作中	操作中に、「ピピピピピ」と聞こえてきた。	登録・設定ができないメニュー項目を選択して、  を押した。	登録・設定できる項目を選択し直してください。	●P8-1
その他	お話し中に受話音質や受話速度を変更したときに通話が途切れる。	受話音質や受話速度を変更しているためです。	故障ではありません。	—
	本体や電源アダプタがあたたかい。	内部には発熱するところがあり、多少温度が上がる。	故障ではありません。	—
●別売品をご利用の場合				
外部スイッチ	外部スイッチで本商品の操作ができない。	外部スイッチの接続コードが、外れている。	接続コードを正しく接続してください。	●P8-14、8-15

携帯通話おとく設定について

質問	回答	参照 ページ	
設定	携帯通話おとく設定は、契約が必要ですか？	契約は必要ありません。	☛P1-33
	携帯通話おとく設定時に、なぜIP電話の設定が必要なのですか？	IP電話サービスと携帯通話おとく設定を併用して利用することはできませんので、IP電話サービスを一時解除して電話をかけるためです。	☛P1-35
	加入電話選択番号とは何ですか？	IP電話サービスをご契約時に、IP電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。 … 加入電話選択番号を登録するのは、IP電話サービスを契約している電話機から携帯通話おとく設定を利用するときに、IP電話サービスを一時解除して電話をかけるためです。	☛P1-31
携帯電話へ電話をかける	携帯通話おとく設定を利用できる電話番号は？	携帯電話番号のみで利用することができます。	☛P1-30
	携帯通話おとく設定を利用していますが、携帯電話につながらない場合は？	● 通話相手がPHS(070)ではありませんか？ … PHSには利用することができません。	—
		● 携帯通話おとく設定は正しく設定されていますか？ … 携帯通話おとく設定の事業者設定で「その他の事業者」を選択し、事業者識別番号に市外局番や存在しない事業者識別番号などを設定すると、相手につながりません。	☛P1-33
		● ひかり電話サービスをご利用になっていませんか？ … 携帯通話おとく設定を解除してください。	☛P1-35
	「184」「186」は利用できますか？	利用できます。 … 「184 / 186」「携帯電話番号」の順にダイヤルしてください。	☛P1-30
通話相手の携帯電話の表示は？	こちらの電話番号のみが表示されます。 (例) 0312345678 … 事業者識別番号は表示されません。	☛P1-30	

こんな音がしたときは

音	こんなときに…	音の意味
ツー (発信音)	ハンドセットを取りあげたときやハンドフリーボタンを押したとき。	電話をかけられます。
ブルルル… (呼出音)	外線または内線で相手の方を呼び出しているとき。	相手の方を呼び出しています。
プープー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき。	相手の方がお話し中です。
何も聞こえない (無音)	呼び出した子機が電池切れや圏外の場合。	呼び出した子機が電池切れか圏外です。
ブルルル…ブルルル… (内線着信音)	子機から呼び出されているとき。	子機から呼び出されています。
プップ… (キャッチホン)	外線通話中にキャッチホンで電話がかかってきたとき。	キャッチホンで電話がかかってきています。
ピー、ピー、ピー… (保留警報音)	約5分以上保留しているとき。	約5分以上保留しています。 (●P2-34)
ピピピピピ (エラー音)	親機ユニットに登録していない子機を呼び出した場合。	親機ユニットに登録していない子機を呼び出しています。
ピー (登録確認音)	登録を受け付けたとき。	登録されました。
ピピピピピ (登録エラー音)	登録を受け付けなかったとき。	登録できません。
ブッ (ダイヤルスキャン音)	ダイヤルボタンをスキャンしているとき。	ダイヤルボタンをスキャンしています。
ピッ (ダイヤルスキャン)	ワンタッチボタン、ハンドフリーボタンをスキャンしているとき。	ワンタッチボタン、ハンドフリーボタンをスキャンしています。
ピッ (通話時スキャン)	ハンドフリーボタン、戻るボタンをスキャンしているとき。	ハンドフリーボタン、戻るボタンをスキャンしています。
ピ、ピ、… (通話警告音)	ハンドフリー通話中に通話自動切断時間の約30秒前になったとき。	あと約30秒で通話が切れます。
ピー (通話終了音)	ハンドフリー通話中に通話自動切断時間になったとき。	通話自動切断時間になったので、通話を終了しました。
応答確認音 (ビビ)	あんしん通報後、通報先が応答してハンドフリー通話になったとき。	通報先が応答し、ハンドフリー通話になりました。
ピ (通話警告音)	ハンドフリー通話中に通話自動切断時間の約30秒前になったとき。	あと約30秒で通話が切れます。
ピー (通話終了音)	ハンドフリー通話中に通話自動切断時間になったとき。	通話自動切断時間になったので、通話を終了しました。
ピッ (キータッチ音)	ボタンを押したとき。	ボタンが押されました。
ピンポーン (ドアホン着信音)	ドアホンから呼び出されたとき。	ドアホンから呼び出されています。

電話をかける／受ける

登録設定

ふれあい機能

あんしん通報

その他

1 前に
お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利かなた

7 困ったときは

8 付録

こんな表示がでたときは

ディスプレイ表示	こんなときに…	確認してください
電池のふたを開けて回線スイッチを[P B]に変更してください	本体の電源を入れ、利用している電話回線の種類を自動的に設定したとき。	回線スイッチをPB(プッシュ回線)に設定します。(●P1-18)
電池のふたを開けて回線スイッチを[2OPP]に変更してください	本体の電源を入れ、利用している電話回線の種類を自動的に設定したとき。	回線スイッチを20(ダイヤル回線)に設定します。(●P1-18)
電池のふたを開けて回線スイッチを[1OPP]に変更してください	本体の電源を入れ、利用している電話回線の種類を自動的に設定したとき。	回線スイッチを10(ダイヤル回線)に設定します。(●P1-18)
子機使用中	子機が使用中の場合。	子機が使用中です。
接続禁止番号のためおつなぎできません	接続禁止番号に電話をかけたとき。	暗証番号を入力してください。(●P6-10) 「接続禁止番号の登録」で、この電話番号の登録を削除すると、電話をかけることができます。(●P6-14)
長時間保留のため通話を切断します	約5分以上保留しているとき。	保留中の相手とお話するか、電話を切ってください。
電話帳が満杯です 削除してから登録してください	電話帳が100件登録されているとき。	不用な電話帳を削除してください。(●P2-52)
録音が満杯のため録音できません	用件が満杯になっているとき。	不用な用件や通話録音を削除してください。(●P3-11、3-12)

7 困ったときは

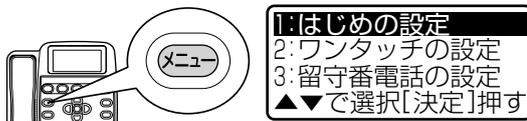
お買い求め時の状態に戻す（初期化）

設定・登録した内容や、録音された内容を消して、お買い求め時の状態に戻します。

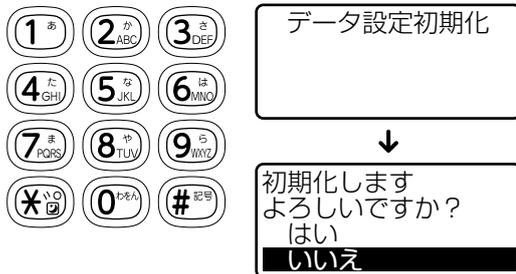
本商品を初期化しても、電話帳の内容、留守セット、用件録音、通話録音、振り込め詐欺対策のお断り録音、子機の親機ユニットへの登録情報は消えません。それ以外の設定・登録内容についてはお買い求め時の状態に戻ります。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押す。

ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 ダイヤルボタンを、#、#、*、#、#の順に押す。



3 上下ボタンで「はい」を選択して、決定を押す。



初期化が終わると、「ピー 初期化しました。」とお知らせして、初期化完了画面が表示されます。

初期化しました
再起動します

再起動します。

 お知らせ

- 再起動したあと、電話回線の種類が自動で設定されます。
設定中は「電話回線の種別を判別しています」画面が表示されます。
電話回線の自動設定が終わると、携帯通話おとく設定の画面が表示されます。(P1-16)
- 電話回線の種類を自動で設定中に電話がかかってきたときは、着信音は鳴らず、電話は受けられません。

初期化される内容

初期化される内容は以下の通りです。

●お買い求め時の設定・登録状態

機能名		初期値	
はじめの設定	日付と時刻の登録	2011年01月01日午前00時00分	
	回線種別設定	自動	
	携帯通話おとく設定	携帯への通話設定	利用する
		050IP電話設定	利用しない 解除番号0000
		携帯識別番号登録	0901～0909 0801～0809登録済み
	留守の暗証番号	未登録	
	接続禁止の暗証番号	未登録	
	ボタン確認音	確認音あり	
	ナンバー・ディスプレイ	利用しない	
	キャッチホン・ディスプレイ	利用しない	
ヘッドホン通話の設定	使用しない		
ワンタッチの設定	番号と名前の登録	未登録	
	発信方法の設定	確認後に発信	
	あんしんボタン利用	あんしんボタン	
留守番電話の設定	留守応答回数	新しい用件録音なし	5回
		新しい用件録音あり	3回
	留守応答メッセージ録音	未録音	
	留守応答メッセージ選択	応答メッセージ1	
	用件転送の設定	転送する番号の登録	未登録
		用件転送設定	転送しない
	遠隔留守モードセット	応答しない	
用件削除の設定	留守モード設定時削除	設定時に削除しない	
着信音の設定	着信パターン	着信音(標準)	
	非通知着信鳴り分け	指定なし	
受話の音質・速度	受話の音質	標準	
	受話の速度	標準	
操作の音声案内	ダイヤル読み上げ	読み上げする	
	名称読み上げ	読み上げしない	
	メニュー読み上げ	読み上げする	
自動応答の設定	自動応答までの回数	5回	
	自動応答の相手	すべて応答	
	ハンドフリー通話時間	3分	
	暗証番号待ち時間	30秒	

お買い求め時の状態に戻す（初期化）

機能名		初期値	
あんしん通報の設定	通報先の電話番号	未登録	
	通報メッセージ	通報メッセージ録音	未録音
		通報メッセージ選択	固定メッセージ
		使用者電話番号登録	未登録
	通話時間の設定	3分	
あんしんボタン利用	あんしんボタン		
迷惑電話・接続禁止	着信拒否する相手	着信拒否番号登録	未登録
		非通知着信の拒否	拒否しない
	おやすみモード	おやすみ番号登録	未登録
		おやすみタイマ利用	使用しない
		時間帯の設定	開始時刻00：00 終了時刻00：00
	接続禁止	接続禁止番号登録	未登録
		接続禁止設定	禁止しない
お断り録音設定	録音する		
ふれあい設定	スキャン速度の調整	スキャン速度6 (■■■■■■□□□) 1.0秒	
	通話自動切断の設定	1時間で切断する	
	受話器無効モード	通常モード	
発信履歴	未登録		
着信履歴	未登録		
着信音量	音量3		
受話音量	音量2		
送話音量	標準		
スピーカ音量	音量2		

1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利かた

7 困ったときは

8 付録

Q&A

Q 設定メニューを表示するには？

A メニューボタンを押し、上下ボタンで選択してください。
また左右ボタンを押すと、前後の3件が表示されます。

Q 設定項目を確定するには？

A メニュー項目の確定は、**決定** を押しします。また番号の付いているメニュー項目はダイヤルボタンで同じ番号を押すことでも選択できます。

Q 操作をしないと？

A そのままの状態を維持します。

Q 名称や電話番号を読み上げるには？

A 「名称読み上げ」(●P6-17)を「1：読み上げる」に設定すると、電話帳を検索したときや発着信履歴を表示させたとき、電話をかけるときに相手の名称や電話番号を読み上げます。
また、電話帳の登録時に、着信鳴り分けに「読み上げ」を選択したときも、電話帳の相手の名称や電話番号を読み上げます。

Q 登録・設定を中止するには？

A ハンドセットを取りあげて、置きます。登録・設定操作が中止され、待機画面に戻ります。

Q 受話の音質や受話の速度が調節できないときは？

A 受話の音質や受話の速度は、次のようなときには調節できません。

- 用件録音や通話録音、お断り録音は、通常音質で録音されます。
- 用件録音中や通話録音中、お断り録音中は、受話の音質や受話の速度は標準になり、変えられません。
- 内線通話中
- ドアホン通話中

Q あんしん通報のときは？

A 本体のあんしんボタン、子機のあんしんボタン、ワイヤレス送信機の通報ボタンが押されるとあんしん通報を行います。あんしん通報は、他の機能よりも優先します。他の機能の動作をすべて中止して、登録している通報先に通報します。
電話をかけたり、受けたりしているときにあんしんボタンが押されると、切断メッセージ「緊急のため、通話を切ります。」のメッセージを2回流して電話を切り、通報先に通報します。

1 お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な使いかた

7 困ったときは

8 付録

Q&A

Q 登録・設定中に電話がかかってきたときは？

A 操作中の設定は無効となります。はじめから設定し直してください。

Q 一つ前の画面に戻るには？

A 戻るボタンを押します。

Q 入力した内容を一度に消去するには？

A 戻るボタンを長く押します。

Q 設定項目の選択は？

A ダイヤルボタンで設定項目の数字を押すと、選択することができます。

Q 用件や応答メッセージの再生中に音量を調節するには？

A 再生中に音量大ボタン、音量小ボタンを押します。スピーカ音量は、6段階に調節できます。

Q 用件再生中や応答メッセージ再生／録音中に電話がかかってきたときは？

A 用件再生中や応答メッセージ再生／録音中に電話がかかってきたときは、用件再生や応答メッセージ再生／録音が中止され、着信音が鳴ります。

Q ナンバー・ディスプレイや発信履歴、着信履歴、キャッチホン・ディスプレイ、用件メッセージ再生時に表示される名称は？

A 電話帳やワンタッチダイヤルに登録されている名称が表示されます。

- 電話帳とワンタッチダイヤルに同じ電話番号が登録されている場合は、ワンタッチダイヤルに登録されている名称が表示されます。
- 電話帳に同じ電話番号が登録されている場合は、電話帳のメモリ番号の若番に登録されている名称が表示されます。

1

お使いになる前に

2

電話を使う

3

留守番電話を使う

4

ふれあい機能を使う

5

あんしん通報を使う

6

便利かた

7

困ったときは

8

付録

停電のときは

電池パックを取り付けていれば、停電のときでも通報したり、電話を受けたりすることができます。電池パックは、あらかじめ取り付けておいてください。(●P1-13)
停電のときは、子機は利用できません。

停電時の使用時間の目安は

電池パックが満充電の状態、連続通話約10分間、または待ち受けのみで約2時間の使用ができます。

停電中に電池パックの電池残量がなくなったときには

- 電話をかけたり、受けたりすることができます。
 - ・ 電話がかかってくると停電用の着信音が鳴ります。
ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、着信音が短い間隔で約6秒間鳴ってから停電用の着信音が鳴ります。最初の6秒間はハンドセットを取りあげないでください。
 - ・ ハンドフリー通話はできません。
 - ・ 受話音量・音質の調節、声の速さの調節はできません。
 - ・ 別売の骨伝導ハンドセットSやヘッドホンをお使いのときは通話はできませんので、付属のハンドセットに取りかえてお使いください。
- あんしん通報はできません。
- あんしん通報中に電池パックの電池残量がなくなると通報は停止します。停電が復旧しても通報の繰り返しは行いません。
- ナンバー・ディスプレイを利用した機能は使えません。またキャッチホン・ディスプレイ、キャッチホンは利用できません。
- 留守番電話は使えません。
- 携帯通話おとく設定機能は利用できません。
- 消去されたり、お買い求め時の設定に戻る内容
 - ・ 発信履歴、着信履歴は消去されます。
 - ・ 着信音量、スピーカ音量、受話音量、送話音量、ふれあい機能でのハンドフリー通話時の送話音量、おやすみモードはお買い求め時の設定に戻ります。
- 消去されない内容
 - ・ 録音されている通話録音、用件、自作の留守番メッセージ、自作のあんしんメッセージは消去されません。
 - ・ ワンタッチダイヤル、電話帳、暗証番号、通報先番号、自番号は消去されません。
 - ・ その他、設定した各種設定・登録内容は消去されません。
- 回線種別設定が「1：自動」に設定されているときは(お買い求め時の設定)、停電が復旧すると、電話回線の種類が自動で設定されます。設定中は「電話回線の種別を判別しています」画面が表示されます。
- 電話回線の種類を自動で設定中に電話がかかってきたときは、着信音は鳴らず、電話は受けられません。
- 停電が復旧すると、日付と時刻表示はお買い求め時の状態(2011年01月01日午前00時00分)に戻ります。
- 「受話器無効モード」(●P4-40)を「2：受話器無効モード」に設定している場合は、通話中に停電が復旧すると電話が切れます。



お知らせ

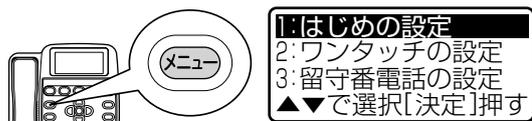
- ひかり電話やISDN回線をご使用になっているときは、接続したひかり電話対応機器やターミナルアダプタ(TA)が動作しないため、電話をかけたり受けたりすることができません。

設定メニューについて

いろいろな機能の設定や登録をする設定メニューは、メニューボタンを押し、上下ボタンを押しで表示させてください。以下の機能を設定することができます。

1 待機画面の状態、メニューボタンを押し。

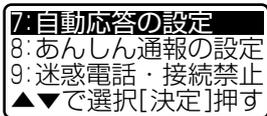
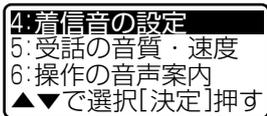
ディスプレイに設定メニューが表示されます。



2 上下ボタンで設定メニューを選択して、決定を押す。

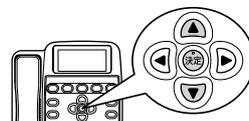
左右ボタンを押すと、前後の3件が表示されます。

次ページの設定メニュー一覧表をご覧ください。



3 上下ボタンで設定・登録をするメニュー項目を選択して、決定を押す。

メニュー項目に該当する、メニュー番号をダイヤルボタンで押しても選択できます。設定画面が表示されます。



- 詳しい設定操作と設定内容については、各機能のページをご覧ください。



ワンポイント

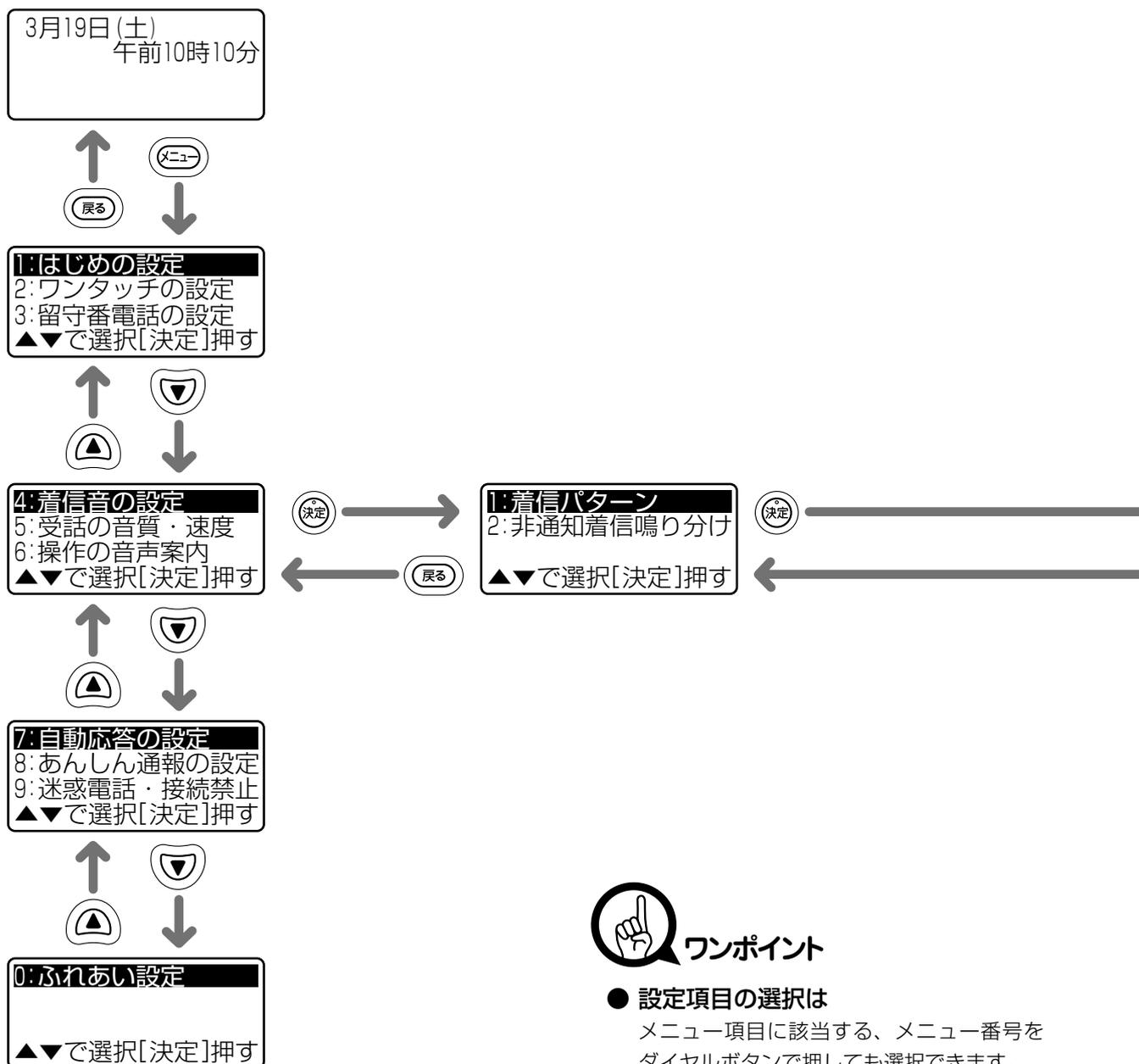
- **設定項目の選択は**
メニュー項目に該当する、メニュー番号をダイヤルボタンで押しても選択できます。
- **操作をしないと**
そのままの状態を維持します。
- **登録・設定を中止するときは**
ハンドセットを取りあげて、置きます。登録・設定操作が中止され、待機画面に戻ります。
- **一つ前の画面に戻るには**
戻るボタンを押します。
- **入力した内容を一度に消去するには**
戻るボタンを長く押します。
- **登録・設定中に電話がかかってきたときは**
操作中の設定は無効となります。はじめから設定し直してください。
- **あんしん通報のときは**
本体のあんしんボタン、子機のあんしんボタン、ワイヤレス送信機の通報ボタンが押されると、あんしん通報を行います。あんしん通報は、他の機能よりも優先します。他の機能の動作をすべて中止して、登録している通報先に通報します。電話をかけたか、受けたりしているときにあんしん通報を行うと、切断メッセージ「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して電話を切り、通報先に通報します。

メニュー構成

設定・登録操作は、メニューボタンを押し、上下ボタンで目的のメニューを表示させます。ディスプレイに表示しきれないメニューがあるときは、左右ボタンを押すと、前後の3件が表示されます。

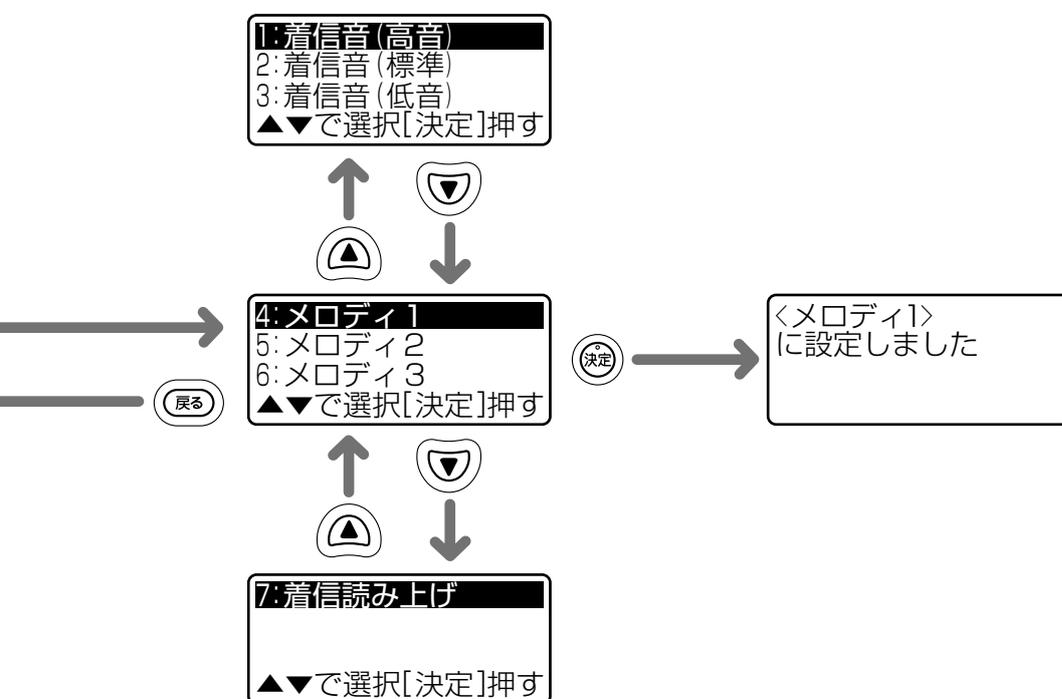
メニューの選択、設定・登録を確定するときは、を押します。

例 ▶ 着信パターンの設定



ワンポイント

- **設定項目の選択は**
メニュー項目に該当する、メニュー番号をダイヤルボタンで押しても選択できます。
- **操作をしないと**
そのままの状態を維持します。
- **登録・設定を中止するには**
ハンドセットを取りあげて、置きます。
登録・設定操作が中止され、待機画面に戻ります。



ワンポイント

- 一つ前の画面に戻るには
戻るボタンを押します。
- 入力した内容を一度に消去するには
戻るボタンを長く押します。
- 登録・設定中に電話がかかってきたときは
操作中の設定は無効となります。はじめから設定し直してください。
- あんしん通報のときは

本体のあんしんボタン、子機のあんしんボタン、ワイヤレス送信機の通報ボタンが押されると、あんしん通報を行います。あんしん通報は、他の機能よりも優先します。他の機能の動作をすべて中止して、登録している通報先に通報します。電話をかけたり、受けたりしているときにあんしん通報を行うと、切断メッセージ「緊急のため通話を切ります。」のメッセージを2回流して電話を切り、通報先に通報します。

メニュー構成

設定項目一覧

 : お買い求め時の設定

設定メニュー		設定項目	参照ページ	
1 : はじめの設定	1 : 日付と時刻の登録	(西暦2桁)年(2桁)月(2桁)日 (24時間制)時(2桁)分 2011年01月01日 午前00時 00分	☛P1-27	
	2 : 回線種別設定	1 : 自動 2 : プッシュ回線 3 : ダイヤル回線(20) 4 : ダイヤル回線(10)	☛P1-25	
	3 : 携帯通話おとく設定	1 : 携帯への通話設定	1 : 利用する 2 : 利用しない	☛P1-33
		2 : 050IP電話設定	1 : 利用する 2 : 利用しない	☛P1-35
			解除番号 0000	
		3 : 携帯識別番号登録	0901 ~ 0909 0801 ~ 0809登録済み	☛P6-33
	4 : 携帯識別番号削除	はい いいえ	☛P6-34	
	4 : 留守の暗証番号	未登録	☛P3-16	
	5 : 接続禁止の暗証番号	未登録	☛P6-12	
	6 : ボタン確認音	1 : 確認音あり 2 : 確認音なし	☛P1-37	
	7 : ナンバー・ディスプレイ	1 : 利用する 2 : 利用しない	☛P2-54	
	8 : キャッチホン・ディスプレイ	1 : 利用する 2 : 利用しない	☛P2-42	
	9 : ヘッドホン通話の設定	1 : 使用する 2 : 使用しない	☛P8-23	
2 : ワンタッチの設定	1 : 番号と名前の登録	未登録	☛P2-43	
	2 : 番号と名前の削除	はい いいえ	☛P2-46	
	3 : 発信方法の設定	1 : 確認後に発信 2 : 押下後に即発信	☛P2-45	
	4 : あんしんボタン利用	1 : あんしんボタン 2 : ワンタッチ5	☛P2-47	

 : お買い求め時の設定

設定メニュー		設定項目	参照ページ	
3：留守番電話の設定	1：留守応答回数	新しい用件なし(2～9)回 5回	☛P3-17	
		新しい用件あり(2～9)回 3回		
	2：留守応答メッセージ録音	未録音	☛P3-13	
	3：留守応答メッセージ選択	1：応答メッセージ1 2：応答メッセージ2 3：自作メッセージ	☛P3-3	
	4：用件転送の設定	1：転送する番号の登録	未登録	☛P3-24
		2：転送する番号の削除	はい いいえ	☛P3-25
		3：用件転送設定	1：転送する 2：転送しない	☛P3-26
	5：遠隔留守モードセット	1：応答する 2：応答しない	☛P3-21	
6：用件削除の設定	1：留守モード設定時削除	1：設定時に削除する 2：設定時に削除しない	☛P3-10	
	2：手動で全削除	はい いいえ	☛P3-11	
4：着信音の設定	1：着信パターン	1：着信音(高音) 2：着信音(標準) 3：着信音(低音) 4：メロディ1(カノン) 5：メロディ2(主よ、人の望みの喜びよ) 6：メロディ3(かもめの水兵さん) 7：着信読み上げ	☛P2-5	
	2：非通知着信鳴り分け	1：指定なし 2：着信音(高音) 3：着信音(標準) 4：着信音(低音) 5：メロディ1(カノン) 6：メロディ2(主よ、人の望みの喜びよ) 7：メロディ3(かもめの水兵さん) 8：着信読み上げ	☛P2-7	

メニュー構成

：お買い求め時の設定

設定メニュー	設定項目	設定項目	参照ページ	
5：受話の音質・速度	1：受話の音質	1：高音の強調 2：標準 3：低音の強調 4：クリア	☛P2-15	
	2：受話の速度	「遅い■■■■■■■■標準」(標準)から「遅い■□□□□□標準」の6段階から選択 遅い■■■■■■■■標準(標準)	☛P2-17	
6：操作の音声案内	1：ダイヤル読み上げ	1：読み上げする 2：読み上げしない	☛P6-16	
	2：名称読み上げ	1：読み上げする 2：読み上げしない	☛P6-17	
	3：メニュー読み上げ	1：読み上げする 2：読み上げしない	☛P6-18	
7：自動応答の設定	1：自動応答までの回数	応答回数(2~9)回 5回	☛P6-23	
	2：自動応答の相手	1：すべて応答 2：特定の相手のみ応答	☛P6-21、 6-22	
	3：ハンズフリー通話時間	通話時間(1~9)分 3分	☛P6-24	
	4：暗証番号待ち時間	1：30秒 2：60秒 3：90秒	☛P6-25	
8：あんしん通報の設定	1：通報先の電話番号	未登録	☛P5-7	
	2：通報メッセージ	1：通報メッセージ録音	未録音	☛P5-10
		2：通報メッセージ選択	1：固定メッセージ 2：自作メッセージ 3：固定+自作メッセージ 4：メッセージなし	☛P5-12
		3：使用者電話番号登録	未登録	☛P5-5
	3：通話時間の設定	通話時間(1~9)分 3分 0分で通話切断無し	☛P5-9	
4：あんしんボタン利用	1：あんしんボタン 2：ワンタッチ5	☛P5-14		

：お買い求め時の設定

設定メニュー		設定項目	参照ページ	
9：迷惑電話・接続禁止	1：着信拒否する相手	1：着信拒否番号登録	未登録	☛P6-6
		2：着信拒否番号削除	はい いいえ	☛P6-7
		3：非通知着信の拒否	1：拒否する 2：拒否しない	☛P6-8
	2：おやすみモード	1：おやすみ番号登録	未登録	☛P6-31
		2：おやすみ番号削除	はい いいえ	☛P6-32
		3：おやすみタイム利用	1：使用する 2：使用しない	☛P6-28
		4：時間帯の設定	開始時刻(00：00～23：59) 00:00 終了時刻(00：00～23：59) 00:00	☛P6-29
	3：接続禁止	1：接続禁止番号登録	未登録	☛P6-13
		2：接続禁止番号削除	はい いいえ	☛P6-14
		3：接続禁止設定	1：禁止する 2：禁止しない	☛P6-15
	4：お断り録音設定	1：録音する 2：録音しない	☛P6-5	
	0：ふれあい設定	1：スキャン速度の調整	「遅い■□□□□□□□速い」 (4.0秒)から「遅い■■■■■■ ■■■■速い」(0.4秒)の9段階から選択 遅い■■■■■■■■□□□速い (1.0秒)	☛P4-38
		2：通話自動切断の設定	1：1時間で切断する 2：切断しない	☛P4-39
3：受話器無効モード		1：通常モード 2：受話器無効モード	☛P4-40	

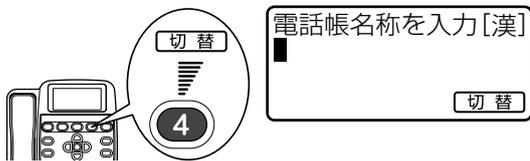
文字入力について

ワンタッチダイヤルや電話帳などで入力できる文字は、漢字、ひらがな、半角カタカナ、半角アルファベット(英字の大文字、小文字)、半角数字、記号、半角記号の7種類です。

入力方法には、漢字[漢]、半角カタカナ[か]、半角英字[AB]、半角数字[12]の4つから選択できます。

例▶ 電話帳の名前を登録する画面で、「鈴木一郎」と入力する場合

- 1** ワンタッチボタン4(切替)を押して、文字入力モードを切り替える。



名称の入力画面では、初めに漢字になっています。

ワンタッチボタン4(切替)を押すごとに、漢字[漢]→半角カタカナ[か]→半角英字[AB]→半角数字[12]→漢字[漢]…の順に切り替わります。

- 2** 入力したい文字が割り当てられているダイヤルボタンを押す。

「文字入力モード別入力ボタン対応表」(●P8-11)をご覧ください。

ここでは、次のように押します。

- ①「す」：3を3回押す。
- ②右ボタンを1回押し、カーソルを右へ移動する。
- ③「ず」：3を3回押し、*を1回押す。
- ④「き」：2を2回押す。



- 3** 上下ボタンを押して変換する。

入力したい文字になるまで、上下ボタンを押します。

左右ボタンを押すと、変換範囲が変わります。



- 4** 決定を押して、文字を確定する。



- 5** 入力したい文字が割り当てられているダイヤルボタンを押す。

「文字入力モード別入力ボタン対応表」(●P8-11)をご覧ください。

ここでは、次のように押します。

- ①「い」：1を2回押す。
- ②「ち」：4を2回押す。
- ③「ろ」：9を5回押す。
- ④「う」：1を3回押す。



6 上下ボタンを押して変換する。

入力したい文字になるまで、上下ボタンを押します。

左右ボタンを押すと、変換範囲が変わります。



7 決定を押して、文字を確定する。



文字入力について



ワンポイント

● 文字入力モード別入力ボタン対応表

文字入力モード ボタン	漢字	半角カタカナ	半角英字	半角数字
	あいうえお あいうえお	アイイ アイイ		1
	かきくけこ	カキクコ	ABCabc	2
	さしすせそ	サシセソ	DEFdef	3
	たちつとっ	タチテツ	GHIghi	4
	なにぬねの	ナニネノ	JKLjkl	5
	はひふへほ	ハヒフホ	MNOmno	6
	まみむめも	マミムメ	PQRSpqrs	7
	やゆよやゆよ	ヤヨヤヨ	TUVtuv	8
	らりるれろ	ラリルロ	WXYZwxyz	9
	わをん (空白)	ワヲ (空白)		0
	・ ・	・ ・		*
	-、。・! ? @ & # / : ¥	@-#*	._@_()-#*	#
	変換			
	カーソルを左に移動 変換中は変換範囲を縮める			
	カーソルを右に移動 半角の空白 変換中は変換範囲を広げる			
	文字入力モードの切り替え			
	文字の確定 変換中は変換の確定			
	1文字削除 変換中は漢字変換の中止			

電池パックを交換するには

電池パックは停電時動作の消耗品です。使用頻度にもよりますが、2年程度ご使用になれます。長時間充電しても、動作時間が短い場合は、新しい電池パック(デンチパック-106)に交換してください。

電池パックのご購入については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

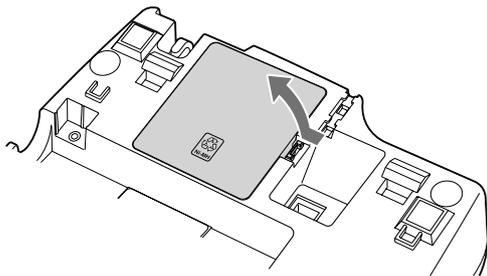
電池パックの交換を行うときに電源アダプタを電源コンセントから抜きますので、下記の設定内容が消去されたり、お買い求め時の設定に戻ります。

- 発信履歴、着信履歴は消去されます。
- 着信音量、スピーカ音量、受話音量、送話音量、ふれあい機能でのハンドフリー通話時の送話音量、おやすみモードは、お買い求め時の設定に戻ります。
- 日付と時刻表示はお買い求め時の状態(2011年01月01日午前00時00分)に戻ります。

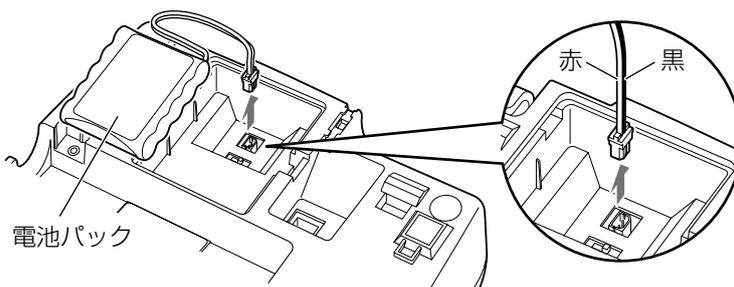
1 電源アダプタを電源コンセントから抜く。

↓

2 本体底面の電池カバーを開ける。

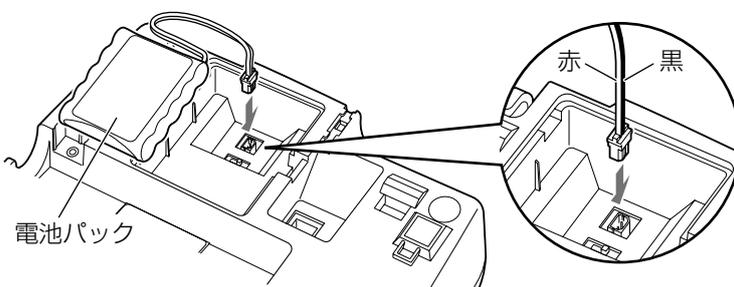


3 電池パックのコネクタを外して、中の電池パックを取り出す。



4 新しい電池パックのコネクタを差込口に差し込み、電池パックを入れる。

コネクタは奥まで確実に差し込んでください。



1
前に
お使
い
に
な
る

2
電
話
を
使
う

3
使
う
留
守
番
電
話
を

4
使
う
ふ
れ
あ
い
機
能
を

5
使
う
あ
ん
し
ん
通
報
を

6
使
い
か
た
便
利
な

7
困
っ
た
と
き
は

8
付
録

電池パックを交換するには

1 前に
お使いになる

2 電話を使う

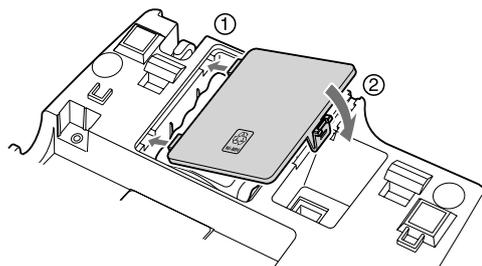
3 留守番電話を
使う4 使う
ふれあい機能を5 使う
あんしん通報を6 便利
かた

7 困ったときは

8 付録

5 電池カバーを閉める。

電池パックのコードを、電池カバーとケースの間に挟み込まないようにしてください。



6 電源アダプタを電源コンセントに差し込む。

電池パックの充電を開始します。

回線種別設定が「1：自動」に設定されているときは(お買い求め時の設定)、電話回線の種類が自動で設定されます。

設定中は「電話回線の種別を判別しています」画面が表示されます。



ワンポイント

- 充電時間の目安は
約12時間



お知らせ

- 電話回線の種類を自動で設定中に電話がかかってきたときは、着信音は鳴らず、電話は受けられません。



お願い

- 電池カバーを取り付けるときに、電池パックのコードを電池カバーとケースの間に挟み込まないようにしてください。
- 電池パックのコードを無理に引っ張ったり、コネクタを無理に差し込んだりしないでください。
- 初めてお使いになるときや電池パックを交換したときは、必ず12時間以上充電してください。
12時間以上充電する前に停電になった場合は、電池パックで動作しないことがあります。
- 電池パックの取り付けは、あらかじめ静電気を除去してから行ってください。

電池パック回収のお願い



使用済みの電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示にしたがってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠ 危険

●電池パックについて

電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。

- ・必ず専用のものをお使いください。
- ・取り出して充電しないでください。
- ・火の中に投入したり、分解、加熱しないでください。
- ・端子を短絡させないでください。

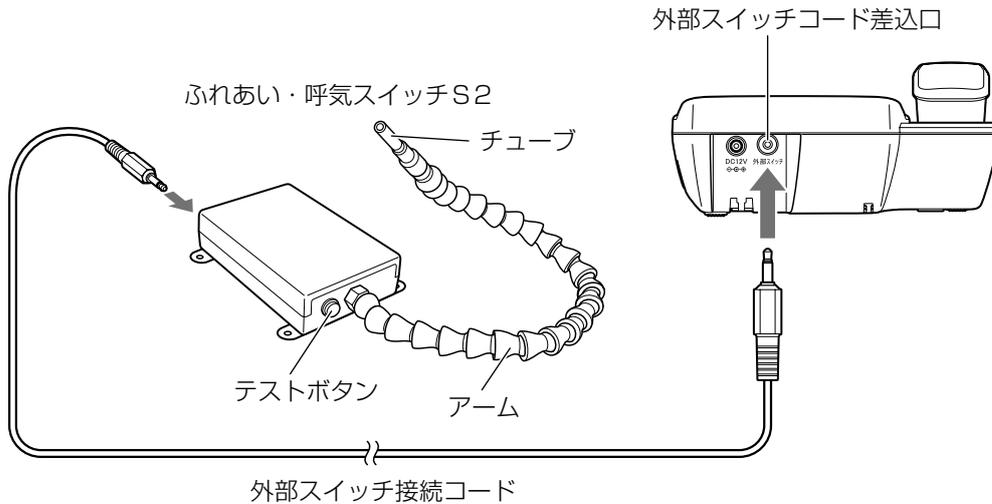
呼気スイッチ (別売品) を使うには

呼気スイッチを接続してお使いになるときは、別売のふれあい・呼気スイッチS2をお買い求めください。

詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

接続するには

ふれあい・呼気スイッチS2の接続コードを、本商品背面の外部スイッチコード差込口に差し込みます。



使いかた

アームの先についたチューブに、軽く息を吹き込むと作動します。

1 待機画面の状態、息を吹き込む。

ダイヤルスキャンが始まります。

- ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

2 ダイヤルスキャン状態で、操作するボタンが点灯しているときに、息を吹き込む。

通話や設定などの操作ができます。



お知らせ

- アームの先についたチューブに市販の直径4 mmのストローを差し込んでお使いになることもできます。
- テストボタンを押しても作動します。
- 市販の外部スイッチをお使いになることもできます。仕様の違いにより、お使いいただけない外部スイッチもあります。

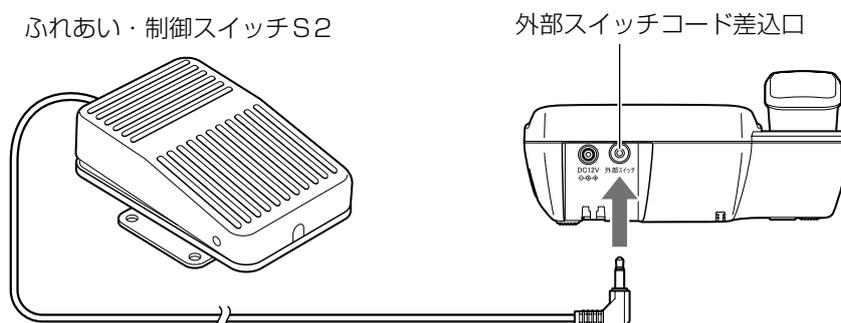
制御スイッチ(別売品)を使うには

制御スイッチを接続してお使いになるときは、別売のふれあい・制御スイッチ S2をお買い求めください。

詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

接続するには

ふれあい・制御スイッチ S2の接続コードを、本商品背面の外部スイッチコード差込口に差し込みます。



使いかた

押すと作動します。

1 待機画面の状態、制御スイッチを押す。

ダイヤルスキャンが始まります。

●ダイヤルスキャンとは(●P4-1)

2 ダイヤルスキャン状態で、操作するボタンが点灯しているときに、制御スイッチを押す。

通話や設定などの操作ができます。



お知らせ

- 市販の外部スイッチをお使いになることもできます。仕様の違いにより、お使いいただけない外部スイッチもあります。

ワイヤレス送信機(別売品)を使うには

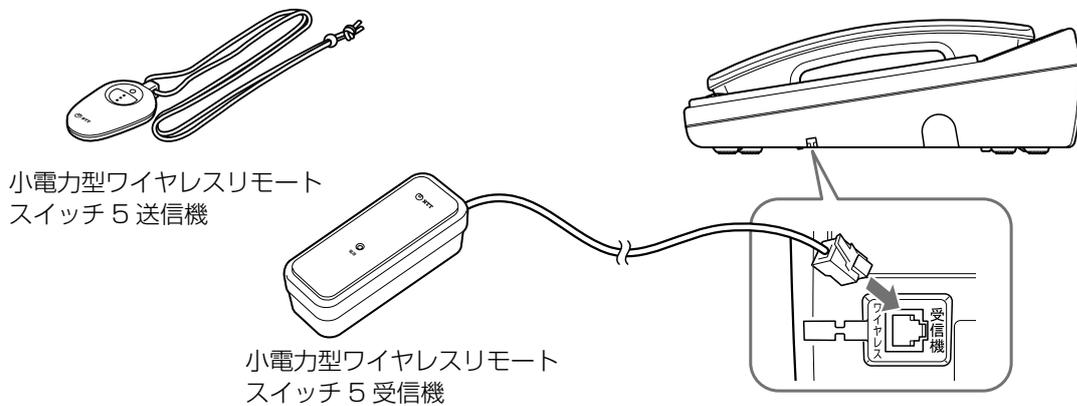
ワイヤレス送信機をお使いになると、本体から離れたところであんしん通報(●P5-1)が利用できます。

ワイヤレス送信機を接続してお使いになるときは、別売の小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機と小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5受信機をお買い求めください。

詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

接続するには

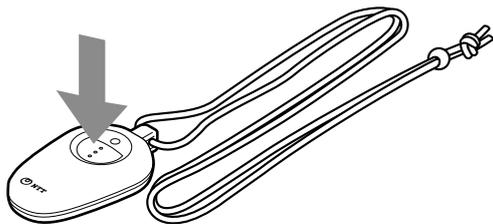
小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5受信機の接続コードを、本商品底面の小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5受信機コード差込口に差し込みます。



使いかた

1 小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機の通報ボタンを長めに押す。(約0.5秒以上)

小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機のランプが点滅して、あんしん通報を行います。



骨伝導ハンドセットS(別売品)を使うには

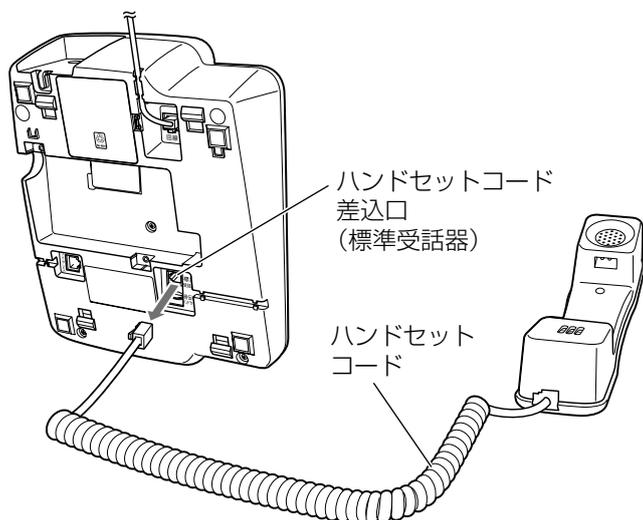
骨伝導ハンドセットは、相手の声を音の振動として直接頭蓋骨に伝え、聴覚神経器官から音として感じ取るもので、高齢者の方や難聴の方が使用されるときや、騒音の大きい場所での使用に適しています。

骨伝導ハンドセットを接続してお使いになるときは、別売品の骨伝導ハンドセットSをお買い求めください。

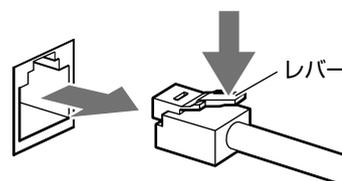
詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

接続するには

- 1 ハンドセットコードをハンドセットコード差込口(標準受話器)から抜く。

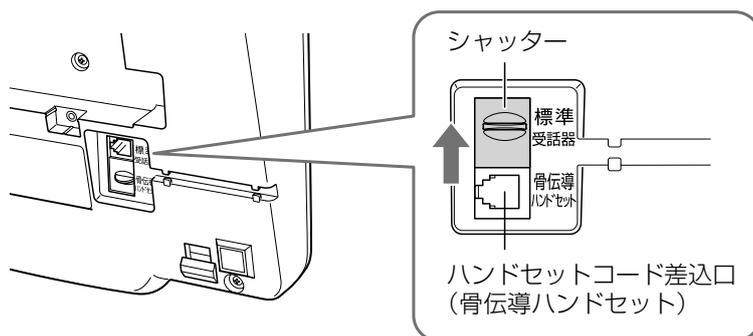


●ハンドセットコードを引き抜くとき



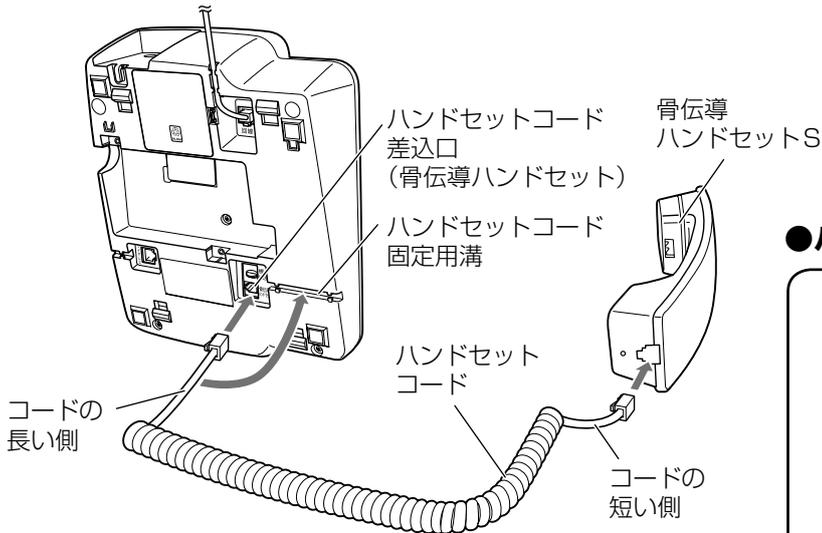
レバーを押さえながら引き抜いてください。

- 2 シャッターを動かし、骨伝導ハンドセット用の差込口(骨伝導ハンドセット)を開く。

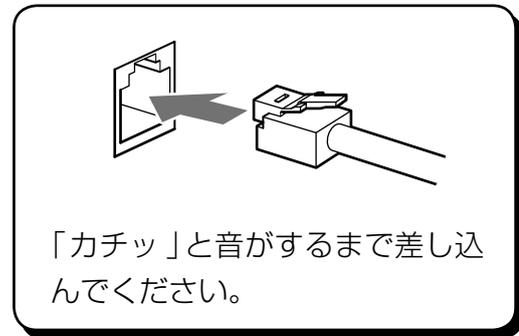


3 骨伝導ハンドセットSに付属のハンドセットコードを、骨伝導ハンドセット用の差込口(骨伝導ハンドセット)と骨伝導ハンドセットSに差し込む。

ハンドセットコードはハンドセットコード固定用溝に引っかけて固定します。

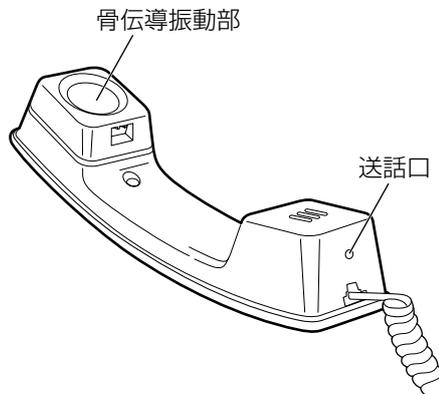


●ハンドセットコードを差し込むとき



使いかた

骨伝導振動部を耳の周辺にあてて聞きます。聞き取りやすい位置でお使いください。



骨伝導ハンドセットS(別売品)を使うには

1
前にお使いになる

2
電話を使う

3
留守番電話を使う

4
ふれあい機能を
使う

5
あんしん通報を
使う

6
便利な
使い方

7
困ったときは

8
付録



お知らせ

- 聞こえかたには個人差がありますので、よく聞こえる場所にあてて、ご使用ください。
- ご使用になる環境により、聞こえかたには個人差があります。
- 設定した受話音量によっては、相手の声が周囲に聞こえる場合があります。
- 騒音の大きい場所でお使いの場合は、耳栓を使用し、骨伝導ハンドセットSの振動部を耳の周辺にあてると聞き取りやすくなる場合があります。
- 付属の電池パックを取り付けることにより、停電になっても待機状態で2時間使用できます。また、骨伝導ハンドセットSで約10分間、電話をかけたり、受けたりすることができます。
停電中に電池パックの電池残量がなくなると、骨伝導ハンドセットSで通話ができなくなります。
付属のハンドセットを接続して通話をすることはできます。



注意

- 設定した受話音量によっては、骨伝導ハンドセットSの振動部を耳にあてて使用したときに音量が大きくなり、聴力障害の原因となることがあります。



お願い

- 補聴器などをお使いの方は、補聴器などに骨伝導ハンドセットSを直接あてないでください。「ピー」と鳴ることがあります。

その他の別売品を使うには

ドアホンを接続してお使いになるときは、別売のドアホンとドアホンボックスをお買い求めください。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

ドアホンに应答する

ドアホンから呼び出しがあると、着信音(ピンポーン、ピンポーン)が鳴ります。ディスプレイに「ドアホン着信中」と表示され、ハンドフリーランプが橙色に点滅します。

ドアホン着信中

1 ハンドセットを取りあげる。

ハンドセットを置いたままハンドフリーボタンを押すと、ハンドフリー通話になります。



2 ドアホンの相手とお話する。

3 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

ハンドフリー通話のときは、ハンドフリーボタンを押します。



ワンポイント

- 着信音の音量を調節するには(▶P2-4)
- ドアホン通話中に外線着信があったときは
 - ・ハンドセット通話中は受話口から着信音(標準)が聞こえます。ハンドセットを置き、ドアホン通話を終了してからハンドセットを取りあげ、外線着信に应答します。
 - ・ハンドフリー通話中はスピーカから着信音(標準)が聞こえます。ハンドフリーボタンを押してドアホン通話を終了してからハンドフリーボタンを押し、外線着信に应答します。
 - ・おやすみモードに設定している場合(▶P6-27)も、着信音(標準)が聞こえます。

お知らせ

- 約30秒間应答しないと、呼び出しは自動的に終了します。
- 着信音量が「S[サイレント(消音)]」のときは、ドアホンからの着信音は音量1(小)(■□□□□□)で鳴ります。
- 留守をセットしているときにドアホンから呼び出されても、应答メッセージは流れません。
- ドアホンからの呼び出し中に外線着信があったときは、外線着信が優先されます。
- ドアホン通話中の内線着信は受け付けません。
- 以下の場合は、ドアホンからの呼び出しは受け付けません。
 - ・外線着信中
 - ・外線保留中
 - ・外線電話をかけるときに、相手が应答するまでの間
 - ・ふれあい機能のダイヤルスキャン中
 - ・振り込め詐欺対策のお断り中
 - ・振り込め詐欺対策のモニタ中
 - ・振り込め詐欺対策の通話録音中
- 内線着信中にドアホンからの呼び出しがあったときは、ドアホンからの呼び出しが優先されます。

その他の別売品を使うには

ドアホンに呼びかける

ドアホン通話が終わったあと、もう一度お話しがしたいときは、ドアホンを呼び出すことができます。

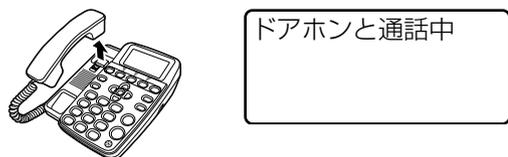
1 保留／内線ボタンを押す。



2 上下ボタンで「ドアホン」を選択する。



3 ハンドセットを取りあげる。



4 ドアホンの相手とお話する。

5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

ハンドフリー通話のときは、ハンドフリーボタンを押します。



ワンポイント

- ハンドフリーでドアホンを呼び出すには手順2で、「ドアホン」を選択し、**決定**を押します。

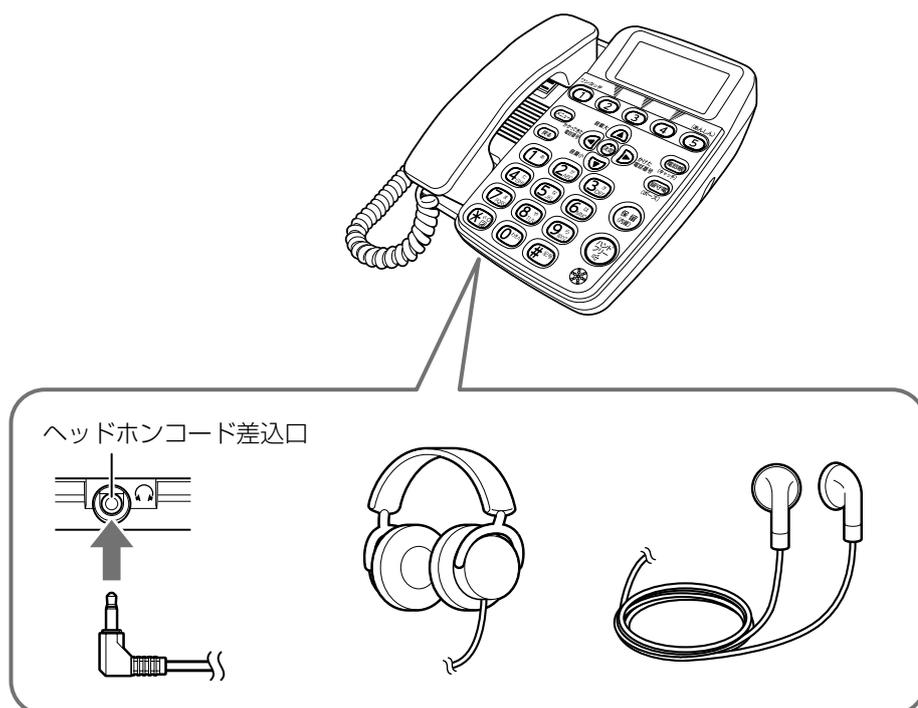
お知らせ

- 外線通話中や内線通話中にドアホンを呼び出すことはできません。
- 子機を接続していなくても、手順1、手順2の画面には、「子機1」、「子機2」、「子機3」が表示されます。
- ドアホンを接続していなくても、手順1、手順2の画面には、「ドアホン」が表示されます。

その他の別売品を使うには

ヘッドホンやイヤホンを使う

本商品は、市販のヘッドホンやイヤホンなどを、前面のヘッドホンコード差込口に接続してご利用いただけます。



ワンポイント

● ヘッドホンやイヤホンを使うには

- ① 待機画面の状態ですべてメニューボタンを押す。
ディスプレイに設定メニューが表示されます。
- ② 上下ボタンで「1：はじめの設定」を選択して、**決定**を押す。
- ③ 上下ボタンで「9：ヘッドホン通話の設定」を選択して、**決定**を押す。
- ④ 上下ボタンで「1：使用する」を選択して、**決定**を押す。
「ピー、設定しました。」とお知らせして、設定完了画面が表示されます。
- ⑤ 戻るボタンを3回押す。
待機画面に戻ります。
※お買い求め時は「2：使用しない」に設定されています。

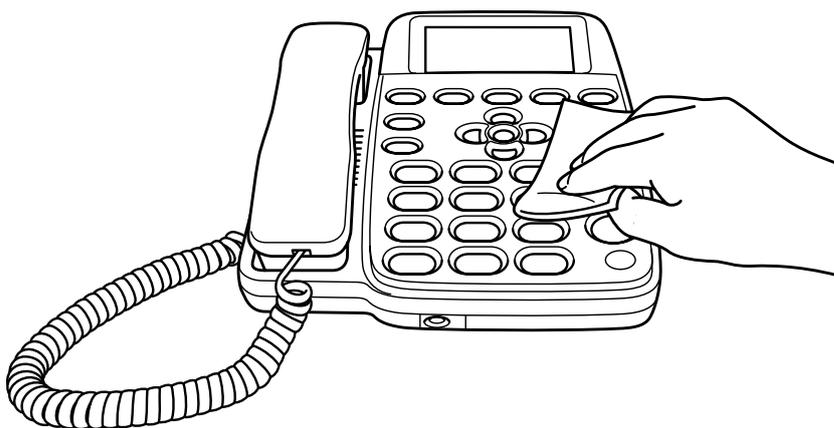
お知らせ

- 親機ユニットを接続してお使いの場合は、ヘッドホンやイヤホンなどのコードを親機ユニットのアンテナから離してください。親機ユニットのアンテナとヘッドホンやイヤホンなどのコードが近いと、雑音が入ることがあります。
- ヘッドホンやイヤホンは、あんしん通報の通話、内線通話、ドアホン通話には利用できません。

お手入れのしかた

お手入れの前に電源アダプタを抜いてください。

本商品をお手入れされるときは、やわらかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、布に水を含ませ、固くしぼってからふき取ってください。

1
前に
お使
い
に
なる2
電
話
を
使
う3
使
う
留
守
番
電
話
を4
使
う
ふ
れ
あ
い
機
能
を5
使
う
あ
ん
し
ん
通
報
を6
使
い
か
た
便
利
な7
困
っ
た
と
き
は8
付
録

- ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは、表面の仕上げを傷めますので使用しないでください。

用語の説明

1
前に
お使いになる

2
電話を使う

3
留守
番電話を
使う

4
ふれあい
機能を
使う

5
あんしん
通報を
使う

6
便利な
た

7
困った
ときは

8
付録

ダイヤルスキャン

外部スイッチを操作することにより本商品を操作するための機能です。外部スイッチを操作するタイミングは、ボタンを順番に点灯してお知らせします。

目的のボタンが点灯しているときに外部スイッチを操作することにより、次の手順に進めます。次のような操作ができます。

- 電話をかける
- ワンタッチダイヤル・電話帳への登録
- 留守モードのセットと解除

通話時スキャン

ふれあい機能でのハンドフリー通話時に、外部スイッチを操作して行えるスキャンです。通話時には、次のような操作ができます。

- プッシュホンサービスの利用
- 音量の調節
- キャッチホンへの応答
- 保留
- 通話録音

振り込め詐欺対策

着信時や通話時に、お断りメッセージや通話の録音など、次のようなことができます。

- お断り
 - … お断りメッセージを伝えて電話を切ります。
- モニタ
 - … 相手のお名前を聞くメッセージを伝えます。
- チャイム
 - … チャイムを鳴らして、電話を切るタイミングをつくります。
- お断り録音
 - … 通話を録音します。

ひかり電話

NTT東日本／NTT西日本提供のIP電話サービスのことで

プリセットダイヤル

電話番号を入力し、確認してから発信する機能のことで

ハンドフリー通話

ハンドセットを使わないで、内蔵マイクによりお話しができる状態のことで

自動応答

電話がかかってくると、自動的にハンドフリー通話となります。設定により、特定の人からの電話にだけ、ハンドフリー通話で応答することもできます。

メニュー設定

ディスプレイを見ながらメニュー操作を行うことにより、各種の登録・設定を行うことです。メニューは、ワンタッチの設定、着信音の設定などに分かれています。

さくいん

アルファベット

IP 電話使用時の設定 1-35

あ

暗証番号の登録

接続禁止 6-12

リモコン操作 3-16

暗証番号を入力して電話をかける 6-10

あんしん通報 5-1

あんしんボタンの設定 5-14

あんしんボタンの利用設定 2-47

通報先の登録 5-7

通報する 5-2

通話時間の設定 5-9

応答メッセージ

選択する 3-3

録音する 3-13

お断りメッセージ 6-2

お断り録音 6-4

お手入れ 8-24

おやすみタイマ

時間帯設定 6-29

設定する 6-28

おやすみモード 6-26

音量小ボタン 1-10、2-4

音量大ボタン 1-10、2-4

音量調節 2-4、2-12、2-13、2-14、4-20

か

回線スイッチ 1-11

外線保留転送 2-35、4-26

外部スイッチ 1-11、4-1

キャッチボタン 1-10、2-40

キャッチホン 2-39、4-31

キャッチホン・ディスプレイ 2-42

携帯局番の設定 6-33

携帯通話おとく設定 1-33

決定ボタン 1-10、8-1

高速スキャン 4-4

呼気スイッチ 4-1、8-14

故障かな?と思ったら 7-1

骨伝導ハンドセット S 8-17

こんな音がしたときは 7-7

こんな表示がでたときは 7-8

さ

削除

着信履歴 2-32

電話帳 2-52

発信履歴 2-31

留守番電話 3-11

ワンタッチダイヤル 2-46

自動応答のセット 6-19

相手の設定 6-21

受話音質 2-15

受話音量調節 2-12

受話口 1-9

受話速度 2-17

仕様 8-36

上下左右ボタン 1-10、8-1

小電力型ワイヤレスリモートスイッチ 5

受信機コード差込口 1-11

1
前に
お使いになる2
電話を使う3
留守番電話を使う4
ふれあい機能を使う5
あんしん通報を使う6
便利な使いかた7
困ったときは8
付録

さくいん

初期化.....	7-9	通話時スキャン.....	4-3
スピーカ音量調節.....	2-13、4-20	速度を調節する.....	4-38
制御スイッチ.....	4-1、8-15	通話の延長設定.....	4-39
接続禁止設定.....	6-15	通話録音.....	4-34
接続禁止番号の登録.....	6-13	ディスプレイ.....	1-9、1-23
接続する.....	1-13	停電のときは.....	7-14
設定項目一覧.....	8-5	電源アダプタコード差込口.....	1-11
設定項目の確定.....	7-12	転送先設定.....	3-24
設定項目の選択.....	7-13	転送設定.....	3-26
設定メニュー.....	8-1	電池カバー.....	1-11
操作早見表.....	8-32、8-34	電池コネクタ.....	1-11
送話音量調節.....	2-14、4-22	電池パック.....	1-13、8-12
送話口.....	1-9	電話回線の選択.....	1-25
		電話機コード.....	1-7、1-11、1-15
		電話帳	
		サブメニュー.....	2-23
		電話をかける.....	2-20
		ふれあい機能.....	4-10
		電話帳登録.....	2-48
		サブメニュー.....	2-50
		ふれあい機能.....	4-19
		電話帳ボタン.....	1-10、2-20
		電話番号の登録.....	5-5
		電話を受ける.....	2-3
		おやすみモード.....	6-26
		自動応答.....	6-20
		ハンドフリー.....	2-11
		ふれあい機能.....	4-23
		電話をかける.....	2-1
		着信履歴.....	2-28
		発信履歴.....	2-25
		ハンドフリー.....	2-9
		ふれあい機能.....	4-5

た

ダイヤルスキャン.....	4-1		
速度を調節する.....	4-38		
ダイヤルボタン.....	1-9		
ダイヤル読み上げ.....	6-16		
チャイム.....	6-3		
着信拒否番号の登録.....	6-6		
着信パターン.....	2-5		
着信履歴.....	2-28		
削除する.....	2-32		
サブメニュー.....	2-29		
電話をかける.....	2-28		
ふれあい機能.....	4-16		
着信履歴ランプ.....	1-12		
通報先の登録.....	5-7		
通報する.....	5-2		
通話時間の設定.....	5-9		

ドアホン.....	8-20
通話中に応答する.....	8-22
登録	
電話帳.....	2-48
ワンタッチダイヤル.....	2-43
登録・設定中の着信.....	7-13
登録・設定を中止する.....	7-12

な

内線通話.....	2-37、4-29
内線ボタン.....	1-10、2-37
ナンバー・ディスプレイ.....	2-54
ネーム・ディスプレイ.....	2-55

は

発信履歴.....	2-25
削除する.....	2-31
サブメニュー.....	2-26
電話をかける.....	2-25
ふれあい機能.....	4-14
発信履歴ランプ.....	1-12
番号の登録.....	6-31
ハンドセット.....	1-9
使わないときは.....	4-40
ハンドセットコード.....	1-9
ハンドフリー通話時間.....	6-24
ハンドフリーボタン.....	1-10、2-9
ハンドフリーランプ.....	1-12
非通知着信の拒否.....	6-8
日付・時刻の設定.....	1-27
一つ前の画面に戻る.....	7-13

付属品.....	1-7
フックスイッチ.....	1-9
プッシュホンサービス.....	4-33、6-35
フリガナ検索.....	2-20
プリセットダイヤル.....	2-2、4-5
ヘッドホンとイヤホン.....	8-23
別売品.....	1-8
ポーズボタン.....	1-10
保守サービスのご案内.....	8-37
ボタンの確認音.....	1-37
保留.....	2-33、4-25
保留／内線ランプ.....	1-12
保留ボタン.....	1-10、2-33

ま

マイク.....	1-9
待ち時間の設定.....	6-25
名称読み上げ.....	6-17
メッセージの選択.....	5-12
メッセージの録音.....	5-10
メニュー構成.....	8-3
メニューボタン.....	1-9、8-1
メニュー読み上げ.....	6-18
メモリ番号検索.....	2-22
文字入力.....	8-9
戻るボタン.....	1-9、8-3
モニタ.....	6-3

や

用件再生.....	3-8
-----------	-----

さくいん

用件転送	3-22
用件を聞く	3-18
呼びかける	8-21
呼出音回数の設定	
自動応答	6-23
留守番電話	3-17

ら

リダイヤル	4-12
留守解除	3-6、4-37
留守セット	3-5、4-35
リモコン操作	3-20
留守電ボタン	1-10、3-1
留守電ランプ	1-12

わ

ワイヤレス送信機	8-16
ワンタッチダイヤル	2-19、4-8
削除する	2-46
登録する	2-43、4-18
発信方法の設定	2-45
ワンタッチボタン	1-10、2-19

リモコン操作カード

1
前に
お使いになる2
電話を使う3
使う
留守番電話を4
使う
ふれあい機能を5
使う
あんしん通報を6
使いた
便利な7
困ったときは8
付録

留守にセットするのを忘れて外出したときは

- ① 自宅に電話をかける
➡ 呼出音が約20回聞こえ、応答する。
- ② 応答メッセージが聞こえたら
➡ ダイヤルボタン(☎)を押す
- ③ 「暗証番号とシャープ(#)をどうぞ。」と聞こえたら
➡ 暗証番号とダイヤルボタン(☎)を押す
用件メッセージを再生し、留守にセットされます。
- ④ 引き続き、他のリモート操作をしないときは、電話を切る

留守番電話のリモコン操作

リモコン操作は、プッシュ信号を送ることができる電話機を使用します。

- ① 自宅に電話をかける
- ② 応答メッセージが聞こえたら
➡ ダイヤルボタン(☎)を押す
- ③ 「暗証番号とシャープ(#)をどうぞ。」と聞こえたら
➡ 暗証番号(4桁)とダイヤルボタン(☎)を押す

<暗証番号>

--	--	--	--

操作早見表

記号説明

 ハンドセットを取りあげる	 各機能ボタンを押す	 ダイヤルボタンを押す	 ハンドセットを置く
 決定ボタンを押す	 上下ボタンを押す	 お話しする	

●相手先を登録する

項目	操作
ワンタッチダイヤルに登録する	<p>  →  → 「2: ワンタッチの設定」を選択 →  →  → 「1: 番号と名前の登録」を選択 →  </p> <p>  →  →  → ワンタッチ番号を選択 →  →  電話番号 →  →  </p> <p>  名称 →  →  読み →  </p>
電話帳に登録する	<p>  (キャッチ) →  登録 →  → 「登録」を選択 →  電話番号1 →  →  </p> <p>  電話番号2 →  →  名称 →  →  読み →  </p> <p>  →  →  → 着信パターンを選択 →  →  メモリ番号 →  </p>



1 お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を

5 あんしん通報を

6 便利な

7 困ったときは

8 付録

操作早見表

●電話をかける

項目	操作
ワンタッチダイヤルでかける	① ② ③ ④ →  → 
電話帳で電話をかける	<p>フリガナ検索から電話をかけるとき</p>  →  読み (フリガナ) →  →  かけたい相手を選択 →  → 
	<p>メモリ検索から電話をかけるとき</p>  →  メモリ番号 →  → 

●保留・内線転送をする

項目	操作
相手の方に待っていただく(保留)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える →  →  → お話しに戻るときは →  → 
電話を取りつぐ(外線保留転送)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える →  →  子機を選択 →  →  呼び出した子機が応答したら → 

1 前に
お使いになる

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 使いかた

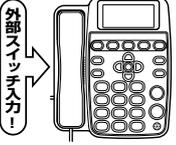
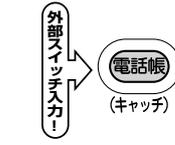
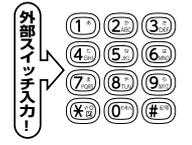
7 困ったときは

8 付録

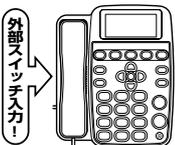
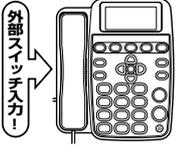
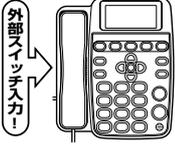
ふれあい機能の早見表

ここでは、ふれあい機能使用時の操作手順を説明しています。表内のボタンは、すべてダイヤルスキャンで点灯しているときに操作します。

記号説明

 <p>外部スイッチ入力!</p> <p>待機状態で外部スイッチを入力する</p>	 <p>外部スイッチ入力!</p> <p>ハンドフリーボタン点灯または点滅時に外部スイッチを入力する</p>	 <p>外部スイッチ入力!</p> <p>各機能ボタン点灯時に外部スイッチを入力する</p>	 <p>外部スイッチ入力!</p> <p>ダイヤルボタン点灯時に外部スイッチを入力する</p>	 <p>ハンドフリーでお話する</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

●電話をかける

項目	操作
ワンタッチダイヤルでかける	 <p>外部スイッチ入力!</p> <p>→</p>  <p>→</p>  <p>外部スイッチ入力!</p> <p>→</p> 
電話帳で電話をかける	 <p>外部スイッチ入力!</p> <p>→</p>  <p>外部スイッチ入力!</p> <p>→</p>  <p>外部スイッチ入力!</p> <p>メモリ番号 1桁目 →</p> <p>→</p>  <p>外部スイッチ入力!</p> <p>メモリ番号 2桁目 →</p> <p>→</p>  <p>外部スイッチ入力!</p> <p>→</p> 
リダイヤルで電話をかける	 <p>外部スイッチ入力!</p> <p>→</p>  <p>外部スイッチ入力!</p> <p>電話番号表示 →</p> <p>→</p>  <p>外部スイッチ入力!</p> <p>→</p>  <p>外部スイッチ入力!</p> <p>電話をかける →</p> <p>→</p> 



操作早見表

●相手先を登録する

項目	操作
ワンタッチダイヤルに登録する	<p>外部スイッチ入力! → 登録 (3) → 外部スイッチ入力! → 着信履歴表示 (3) → 外部スイッチ入力! → 着信履歴選択 →</p>
電話帳に登録する	<p>外部スイッチ入力! → 登録 (3) → 外部スイッチ入力! → 着信履歴表示 (3) → 外部スイッチ入力! → 着信履歴選択 →</p>

1 お使いになる前に

2 電話を使う

3 留守番電話を使う

4 ふれあい機能を使う

5 あんしん通報を使う

6 便利な機能

7 困ったときは

8 付録

主な仕様

外観・仕様などは改良のため予告なしに変更することがあります。

使用回線	一般電話回線、ひかり電話対応機器やISDNターミナルアダプタのアナログポート	
使用電源	専用電源アダプタ AC 100 V ± 10 V 50/60 Hz	
消費電力	待機時：約 7 W(別売品未接続時) 最大値：約 10 W	
留守番機能	録音時間	最大約 9分(用件録音、通話録音、自作の応答メッセージ、あんしん通報の自作メッセージ、振り込み詐欺対策のお断り録音の合計時間)
	録音件数	用件：最大 50件
	応答メッセージ	自作の応答メッセージ：1件 固定留守番メッセージ：2件
外部スイッチコード差込口	φ 3.5 mm ミニジャック	
ヘッドホンコード差込口	φ 3.5 mm ミニジャック	
直流抵抗	約 293 Ω(通話時)	
外形寸法	幅約 207 mm × 高さ約 85 mm × 奥行約 255 mm	
本体質量	約 1.2 kg(ハンドセット、ハンドセットコード、電池パック含む)	
使用環境	温度 0℃～ 40℃ 湿度 5%～ 90%(結露のないこと)	

1
前に
お使
い
に
なる2
電
話
を
使
う3
使
う
留
守
番
電
話
を4
使
う
ふ
れ
あ
い
機
能
を5
使
う
あ
ん
し
ん
通
報
を6
使
い
か
た
便
利
な
か
た7
困
っ
た
と
き
は8
付
録

保守サービスのご案内

保守サービスのご案内

●保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。

(詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無償で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要となります。

故障に関するお問い合わせ

局番なしの113番(無料)へご連絡ください。

※携帯電話・PHSからは「0120-000-113」(無料)にてお受けしております。

受付時間：午前9時～午後5時 年中無休(※Webでは24時間年中無休)

その他

定額保守サービス料金については、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～17:00

※年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間 9:00～17:00

※年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

memo

1

前にお使いになる

2

電話を使う

3

留守番電話を使う

4

ふれあい機能を使う

5

あんしん通報を使う

6

便利かた

7

困ったときは

8

付録

memo

1
前に
お使いになる

2
電話を使う

3
留守
電話を
使う

4
ふれあい
機能を
使う

5
あんしん
通報を
使う

6
便利な
かた
使いた

7
困った
ときは

8
付録

memo

1

前にお使いになる

2

電話を使う

3

留守番電話を使う

4

ふれあい機能を使う

5

あんしん通報を使う

6

便利かた

7

困ったときは

8

付録

memo



環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ : <http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先 :  **0120-970413**

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～17:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先 :  **0120-248995**

受付時間 9:00～17:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2011 NTTEAST・NTTWEST



本3170-1 (2011.3)
シルバーホンフレアイS2トリセツ
920341A1